

綾瀬市市民納得度調査

報 告 書

平成 30 年 3 月

綾瀬市

目 次

I - 1 調査の概要	3
1 調査目的	3
2 調査の内容（アンケート調査）	3
3 調査の内容（グループインタビュー）	4
4 注意事項	4
5 回答者の基本属性	5
I - 2 調査結果概要	11
1 取組の効果と重要度、予算の配分について	11
（１）取組の効果	11
（２）重要度	13
（３）予算の配分	16
2 納得度について	18
3 調査結果の考察	25
I - 3 調査結果（取組の効果・重要度・予算の配分）	29
1 人と自然がふれあう環境共生のまちをめざして	30
（１）【施策１】 緑の保全、創出、育成	30
（２）【施策２】 魅力ある公園づくり	32
（３）【施策３】 水辺環境の整備	34
（４）【施策４】 下水道の整備と管理	36
（５）【施策５】 良好な都市環境づくり	38
（６）【施策６】 地球環境保全	40
（７）【施策７】 資源循環型社会の構築	42
（８）【施策８】 環境美化の充実	44
2 人の心がふれあう安心生活のまちをめざして	46
（１）【施策９】 参加と連携による地域福祉の推進	46
（２）【施策１０】 高齢者福祉の充実と生きがいくくり	48
（３）【施策１１】 障害者の自立と社会参加の促進	50

(4) 【施策 12】子育て環境の充実	52
(5) 【施策 13】青少年の健全育成	54
(6) 【施策 14】社会保障制度の充実.....	56
(7) 【施策 15】生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進	58
(8) 【施策 16】地域医療体制の充実.....	60
(9) 【施策 17】心のかよい合うコミュニティづくりのための支援	62
(10) 【施策 18】国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり	64
(11) 【施策 19】交通事故のない安全なまちづくり	66
(12) 【施策 20】犯罪のないまちづくり	68
(13) 【施策 21】災害に強いまちづくり、防災体制の充実	70
(14) 【施策 22】火災予防と消防力の強化	72
(15) 【施策 23】安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	74
(16) 【施策 24】基地対策の充実	76
3 人と文化がふれあう個性尊重のまちをめざして	78
(1) 【施策 25】生涯学習環境・推進体制の充実	78
(2) 【施策 26】生涯スポーツの推進.....	80
(3) 【施策 27】文化・芸術の振興	82
(4) 【施策 28】郷土文化の保護と活用.....	84
(5) 【施策 29】心豊かな教育の推進.....	86
(6) 【施策 30】多様な教育を支える学校教育環境の整備	88
4 人と未来がふれあう産業創造のまちをめざして	90
(1) 【施策 31】工業の振興、企業誘致の推進.....	90
(2) 【施策 32】商業・観光の振興	92
(3) 【施策 33】農業の振興	94
(4) 【施策 34】労働環境対策の推進.....	96
5 人と人がふれあう交流拠点のまちをめざして	98
(1) 【施策 35】公共交通ネットワークの整備促進	98
(2) 【施策 36】利便性に富んだ道路ネットワークづくり	100

I - 4	調査結果（市民意識）	105
1	居住環境	105
	（1）居住意識	105
	（2）定住意識	108
	（3）来訪の推奨	111
	（4）情報発信	114
2	施策への要望	117
	（1）今後充実すべき施策	117
	（2）今後縮小すべき施策	120
	（3）市に対する意見・要望のまとめ	123
I - 5	グループインタビュー結果	127
1	グループインタビュー	127
	（1）実施方法	127
	（2）グループインタビュー結果	129
II	資料編	149
1	「36施策」の個別の意見	149
2	アンケート調査票	201

I - 1 調査の概要

I-1 調査の概要

1 調査目的

「新時代あやせプラン 21」後期基本計画における市の各施策に対する取組について、市民による各施策に対する意見を把握し、今後の行政経営のほか、施策推進における事務事業の再編及び次期総合計画の策定に役立てるため実施した。

今回の調査では、5年前の調査に引き続き、現在の 36 施策についての事業の取組の評価を把握し、あわせて予算配分（コスト意識）の視点を加え、市民の施策に対する納得している割合（納得度）が評価できるよう調査項目の設計を行った。

2 調査の内容（アンケート調査）

この調査は、新時代あやせプラン 21 における第 1 編から第 5 編までのテーマをもとに 36 施策の調査項目を設定した。各施策の概要（3年平均の事業費、主な取組事業など）を示し、各施策についての「取組の効果」、「重要度」、「予算の配分」の 3 項目について調査を実施した。

また、これまで実施してきた市民意識調査などについても前回同様に実施した。

- (1) 調査地域 / 綾瀬市全域
- (2) 対象者 / 満 18 歳以上の市民
- (3) 標本数 / 3,000 人
- (4) 抽出方法 / 住民基本台帳からの無作為抽出
- (5) 調査方法 / 郵送配布・郵送回収
- (6) 調査期間 / 平成 29 年 10 月 15 日（日）～10 月 28 日（土）
- (7) 調査機関 / 株式会社地域環境計画
- (8) 回収結果

発送数 (a)	有効回収数 (b)	有効回収率 (b) / (a)
3,000 票	865 票	28.8%

- (9) 標本誤差／この調査の標本誤差は以下のとおり、また標本誤差は下記の式によって得られ、比率算出の基数 (n) および回答の比率 (P) によって誤差幅が異なる。

回答比率	10%または 90%	20%または 80%	30%または 70%	40%または 60%	50%
標本誤差	±2.0	±2.6	±3.0	±3.2	±3.3

$$(\text{標本誤差}) = k \sqrt{\frac{(N-n)}{(N-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N : 母集団
n : 有効回答数
k : 信頼率による定数(※)
p : 回答比率
※一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、k=1.96となる。

<表の見方>

「ある設問の回答者数が 865 であり、その設問中の選択肢の回答比率が 60%である場合、その回答比率の誤差範囲は、±3.2%以内(信頼度 95%の場合)である。」とみることができる。

3 調査の内容（グループインタビュー）

この調査は、各施策に対するアンケート調査結果の背景を把握することを目的に、各施策に対する評価と意見を直接市民から聴くグループインタビュー形式で実施した。アンケート調査結果から得られた評価から、36 施策の内、21 施策を選定しグループインタビューのテーマに設定した。

アンケート調査では、市民の意見を定量的に把握することができることに對し、グループインタビューでは特定のテーマに焦点をあて、参加者の考えや行動・意識について深いレベルで聴取することが可能となる。

今回の市民納得度調査でも、定量的な観点だけでなく、定性的な観点から、市民のニーズや施策への意見をきめ細かく把握することを目的に実施した。

- (1) 対象者 / 満 18 歳以上の綾瀬市民
- (2) 対象者選定 / 公募により選定
- (3) 募集期間 / 平成 29 年 12 月 1 日（金）～12 月 15 日（金）
- (4) グループ数 / 6 グループ（1 グループあたり約 3 名）
- (5) 調査方法 / 座談会形式でのインタビュー
- (6) 調査日時 / 平成 30 年 1 月 19 日（金）・20 日（土）・21 日（日）の 3 日間
各日とも 10 時～12 時、14 時～16 時
- (7) 実施場所 / 綾瀬市役所内会議室
- (8) 参加者数 / 6 グループ総数 16 名

4 注意事項

①調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出している。四捨五入の関係で、合計が 100%にならない場合がある。

②複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常 100%を超える。

③図表中の「n」とは、その設問への回答者数を表す。

④本文中の重要度については、以下の 4 段階の評価点を与えてスコア※を算出している。

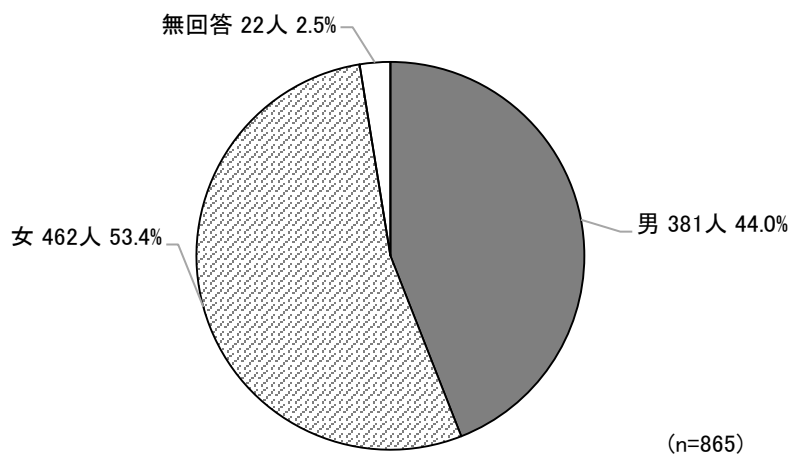
※スコア化は、各項目の 4 段階評価の回答が「重要である」場合 + 4 点、「やや重要である」 + 3 点、「あまり重要でない」 + 2 点、「重要でない」 + 1 点として、全ての回答を得点化し、その平均値を算出した。スコアは + 1 点から + 4 点の範囲で、数値が算出される。

⑤本文中の「納得度（満足（妥当）×妥当）」については、「取組の効果」と「予算の配分」の 2 つの評価を組み合わせた割合として算出した。算出にあたっては 2 つの評価双方に回答があるサンプルを対象としている。

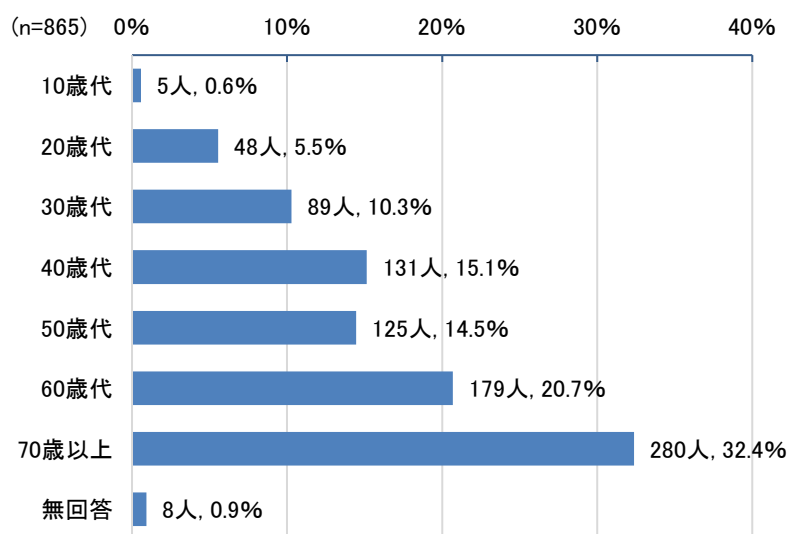
⑥アンケート調査での年代別の分析では、10 歳代の回答数が少ないため 10 歳代と 20 歳代を合計して分析している。

5 回答者の基本属性

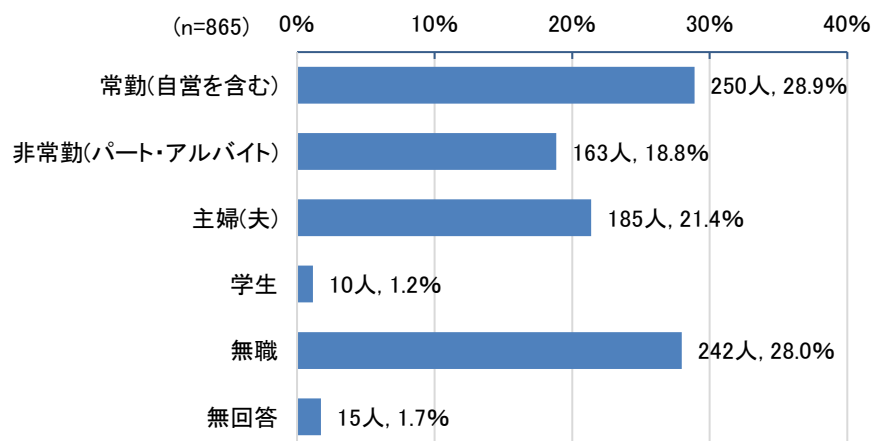
(1) 性別



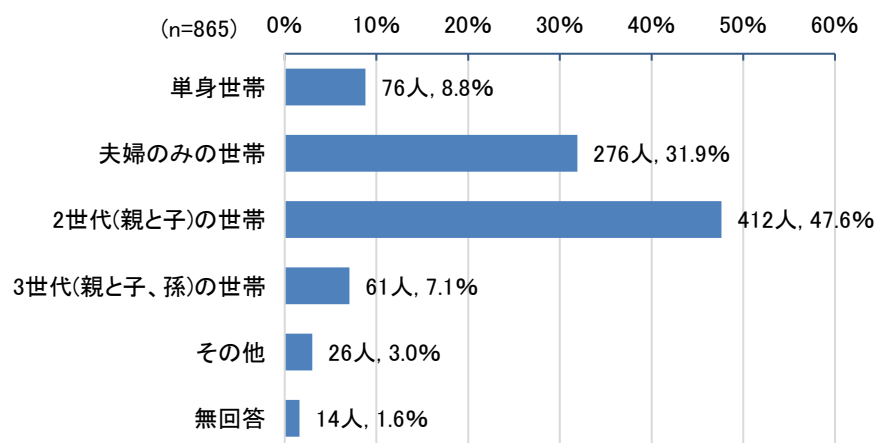
(2) 年齢



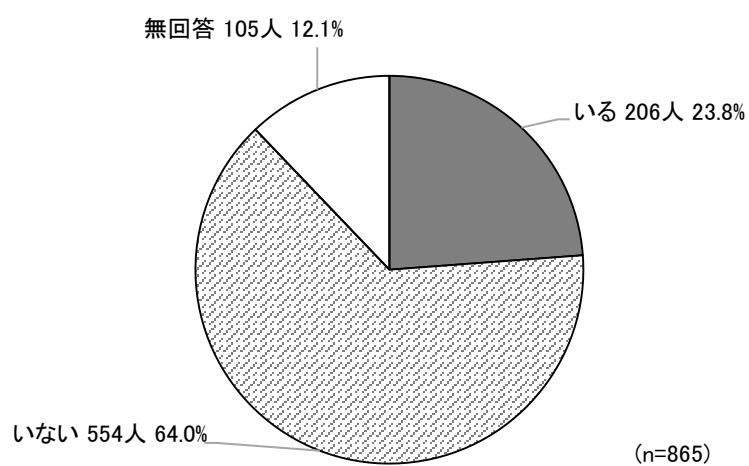
(3) 職業



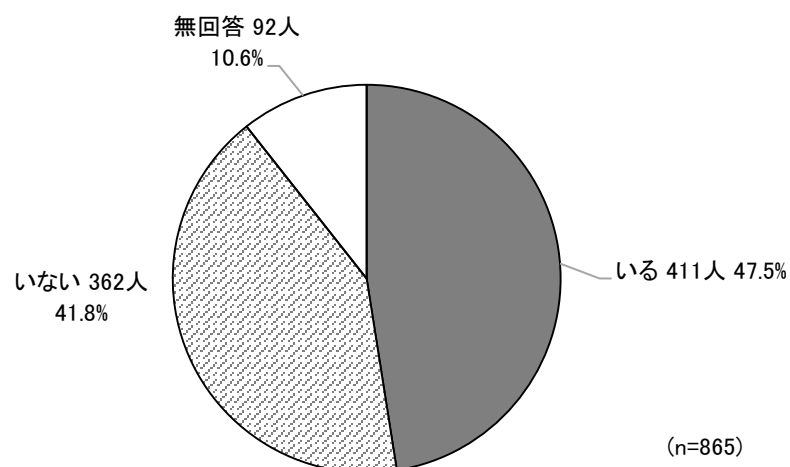
(4) 家族構成



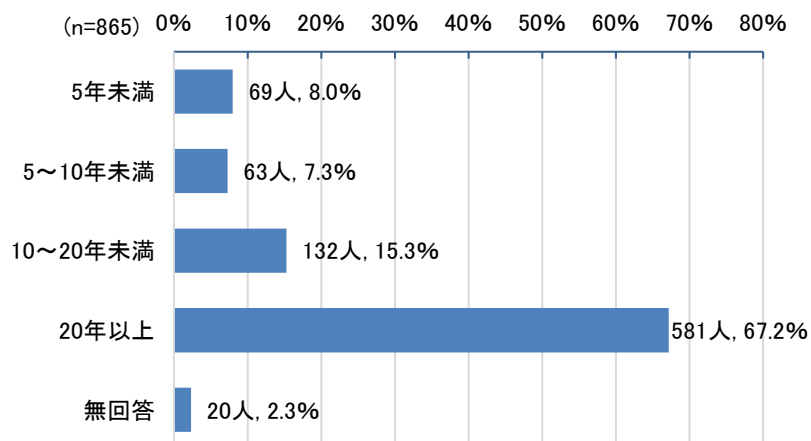
(5) 高校生以下の同居家族の有無



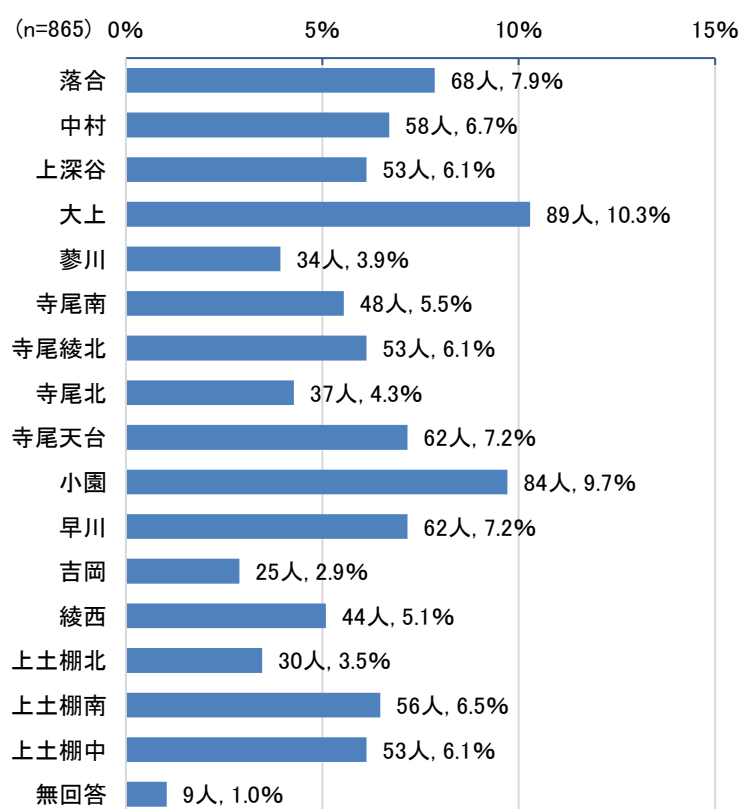
(6) 65 歳以上の同居家族の有無



(7) 居住年数



(8) 居住地域



I - 2 調査結果概要

I-2 調査結果概要

1 取組の効果と重要度、予算の配分について

(1) 取組の効果

取組の効果で「満足（妥当）」と評価した割合は、36 施策のうち、7つの施策で6割を超え、30の施策で5割を超えている。また、5割未満であったのは36施策のうち6施策、このうち4割未満は1施策のみであった。

最も割合が高く第1位であったのは、「施策7 資源循環型社会の構築」で69.8%と、7割近くに達している。以下「施策15 生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進」が66.8%、「施策4 下水道の整備と管理」が65.4%、「施策22 火災予防と消防力の強化」が65.2%、「施策8 環境美化の充実」が63.6%と続いている。

反対に、割合が最も低いのは「施策31 工業の振興、企業誘致の推進」の39.8%、次いで「施策6 地球環境保全」が45.1%、「施策18 国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり」が45.2%、「施策33 農業の振興」が45.5%、「施策34 労働環境対策の推進」が45.8%、「施策5 良好な都市環境づくり」が49.6%となっている。

前回調査と比較すると、取組の効果で「満足（妥当）」と評価した割合は全体的に上昇しており、前回より低下したのは、「施策26 生涯スポーツの推進」のみであった。（「施策32 商業・観光の振興」も数字上低下しているが、前回調査では「観光の振興」のみの評価であったため、同一分野の比較にはなっていない。）

前回調査より大きく上昇（10ポイント以上）したのは、「施策4 下水道の整備と管理」、「施策21 災害に強いまちづくり、防災体制の充実」、「施策24 基地対策の充実」の3施策であった。

【取組の効果「満足（妥当）」の割合】

単位：％

順位	施策名	割合	H24 調査
1	【施策 7】資源循環型社会の構築	69.8	65.2
2	【施策 15】生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進	66.8	60.5
3	【施策 4】下水道の整備と管理	65.4	55.3
4	【施策 22】火災予防と消防力の強化	65.2	64.1
5	【施策 8】環境美化の充実	63.6	53.8
6	【施策 26】生涯スポーツの推進	60.9	61.1
7	【施策 21】災害に強いまちづくり、防災体制の充実	60.6	49.8
8	【施策 16】地域医療体制の充実	59.7	56.9
9	【施策 27】文化・芸術の振興	57.8	56.0
10	【施策 30】多様な教育を支える学校教育環境の整備	57.5	55.0
11	【施策 1】緑の保全、創出、育成	57.1	52.0
12	【施策 2】魅力ある公園づくり	56.6	55.9
13	【施策 17】心のかよい合うコミュニティづくりのための支援	56.4	46.8
14	【施策 9】参加と連携による地域福祉の推進	55.8	46.4
14	【施策 23】安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	55.8	51.5
16	【施策 20】犯罪のないまちづくり	55.7	55.1
17	【施策 10】高齢者福祉の充実と生きがいづくり	55.3	46.5
17	【施策 11】障害者の自立と社会参加の促進	55.3	48.9
19	【施策 13】青少年の健全育成	55.1	50.5
19	【施策 19】交通事故のない安全なまちづくり	55.1	53.8
21	【施策 3】水辺環境の整備	55.0	53.1
22	【施策 14】社会保障制度の充実	54.1	49.8
23	【施策 28】郷土文化の保護と活用	52.7	43.5
24	【施策 12】子育て環境の充実	52.6	46.6
25	【施策 24】基地対策の充実	52.4	35.7
26	【施策 35】公共交通ネットワークの整備促進	51.3	47.4
27	【施策 32】商業・観光の振興(注 1)	51.2	51.7
28	【施策 25】生涯学習環境・推進体制の充実	50.8	49.5
28	【施策 29】心豊かな教育の推進	50.8	47.6
30	【施策 36】利便性に富んだ道路ネットワークづくり	50.2	40.5
31	【施策 5】良好な都市環境づくり	49.6	41.7
32	【施策 34】労働環境対策の推進	45.8	40.0
33	【施策 33】農業の振興	45.5	39.5
34	【施策 18】国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり	45.2	43.9
35	【施策 6】地球環境保全	45.1	40.3
36	【施策 31】工業の振興、企業誘致の推進(注 2)	39.8	34.9

注 1) 前回 (H24) 調査では「観光の振興」のみの評価であった

注 2) 前回 (H24) 調査では「商業の振興」が含まれていた

(2) 重要度

重要度の回答に評価点を与えて 36 施策に順位をつけた。スコアの全体平均は 3.257、36 施策のうち、平均スコアを上回るのは 20 施策、反対に平均を下回るのは 16 施策であった。

第1位は、「施策 19 交通事故のない安全なまちづくり」の 3.530 で、「施策 22 火災予防と消防力の強化」が 3.511、「施策 21 災害に強いまちづくり、防災体制の充実」が 3.505、「施策 16 地域医療体制の充実」が 3.502 と、安全・安心や医療に関わる項目が続いている。

反対に、スコアが最も低いのは「施策 18 国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり」の 2.828、次いで「施策 28 郷土文化の保護と活用」が 2.875、「施策 27 文化・芸術の振興」が 2.964 となっている。

前回調査と評価項目の入れ替えがあった「【施策 31】工業の振興、企業誘致の推進」と「【施策 32】商業・観光の振興」についてみると、前回調査の「観光の振興」(34 位)は今回調査の「【施策 32】商業・観光の振興」(28 位)へと順位を上げている、一方前回調査の「商業・工業の振興、企業誘致の推進」(27 位)は今回調査の「【施策 31】工業の振興、企業誘致の推進」(18 位)と「【施策 32】商業・観光の振興」(28 位)に分かれており、「商業の振興」の重要度が重要度を下げる方向に作用していることがうかがわれる。

前回調査と比較すると、36 施策中順位が上昇したのは 24 施策、順位が下降したのは 12 施策である。

順位が大きく下降（5 位以上）した施策は、下記の 4 施策であった。

「施策 1 緑の保全、創出、育成」

「施策 6 地球環境保全」

「施策 15 生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進」

「施策 24 基地対策の充実」

重要度の変化(前回調査との比較)

(H29調査)			(H24調査)		
施 策 名		順位	施 策 名		順位
【施策19】交通事故のない安全なまちづくり	3.530	1	【施策22】災害に強いまちづくり、防災体制の充実	3.756	1
【施策22】火災予防と消防力の強化	3.511	2	【施策17】地域医療体制の充実	3.746	2
【施策21】災害に強いまちづくり、防災体制の充実	3.505	3	【施策23】火災予防と消防力の強化	3.728	3
【施策16】地域医療体制の充実	3.502	4	【施策16】生き生きと暮らせる健康づくり、食育の推進	3.724	4
【施策7】資源循環型社会の構築	3.492	5	【施策20】交通事故のない安全なまちづくり	3.704	5
【施策12】子育て環境の充実	3.474	6	【施策8】資源循環型社会の構築	3.701	6
【施策20】犯罪のないまちづくり	3.472	7	【施策25】基地対策の充実	3.694	7
【施策4】下水道の整備と管理	3.468	8	【施策21】犯罪のないまちづくり	3.688	8
【施策30】多様な教育を支える学校教育環境の整備	3.435	9	【施策13】子育て環境の充実	3.667	9
【施策15】生き生きと暮らせる健康づくり、食育の推進	3.410	10	【施策11】高齢者福祉の充実と生きがいづくり	3.653	10
【施策10】高齢者福祉の充実と生きがいづくり	3.410	10	【施策4】下水道の整備と管理	3.650	11
【施策14】社会保障制度の充実	3.404	12	【施策12】障害者の自立と社会参加の促進	3.647	12
【施策11】障害者の自立と社会参加の促進	3.403	13	【施策5】人にやさしいまちづくり	3.617	13
【施策29】心豊かな教育の推進	3.399	14	【施策31】多様な教育を支える学校教育環境の整備	3.603	14
【施策13】青少年の健全育成	3.394	15	【施策30】心豊かな教育の推進	3.562	15
【施策9】参加と連携による地域福祉の推進	3.357	16	【施策15】社会保障制度の充実	3.535	16
【施策35】公共交通ネットワークの整備促進	3.353	17	【施策35】労働環境対策の推進	3.507	17
【施策31】工業の振興、企業誘致の推進(注2)	3.308	18	【施策10】参加と連携による地域福祉の推進	3.427	18
【施策24】基地対策の充実	3.287	19	【施策7】地球環境保全	3.408	19
【施策34】労働環境対策の推進	3.283	20	【施策14】青少年の健全育成	3.397	20
【施策36】利便性に富んだ道路ネットワークづくり	3.230	21	【施策24】安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	3.390	21
【施策8】環境美化の充実	3.214	22	【施策36】公共交通ネットワークの整備促進	3.375	22
【施策33】農業の振興	3.206	23	【施策9】環境美化の充実	3.313	23
【施策23】安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	3.183	24	【施策37】利便性に富んだ道路ネットワークづくり	3.283	24
【施策31】水辺環境の整備	3.107	25	【施策2】魅力ある公園づくり	3.277	25
【施策5】良好な都市環境づくり	3.106	26	【施策3】水辺環境の整備	3.249	26
【施策2】魅力ある公園づくり	3.083	27	【施策32】商業・工業の振興、企業誘致の推進	3.244	27
【施策32】商業・観光の振興(注1)	3.034	28	【施策1】緑の保全、創出、育成	3.228	28
【施策25】生涯学習環境・推進体制の充実	3.014	29	【施策27】生涯学習環境・推進体制の充実	3.213	29
【施策17】心のかよい合うコミュニティのための支援	3.010	30	【施策34】農業の振興	3.207	30
【施策26】生涯スポーツの推進	3.009	31	【施策6】良好な都市環境づくり	3.175	31
【施策6】地球環境保全	3.005	32	【施策18】心のかよい合うコミュニティのための支援	3.082	32
【施策1】緑の保全、創出、育成	3.002	33	【施策38】タウンセンター計画の推進	3.060	33
【施策27】文化・芸術の振興	2.964	34	【施策33】観光の振興	3.024	34
【施策28】郷土文化の保護と活用	2.875	35	【施策26】生涯学習環境・推進体制の充実	3.014	35
【施策18】国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり	2.828	36	【施策28】文化・芸術の振興	2.979	36
注1) 前回調査では「観光の振興」のみであった			【施策19】国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり	2.974	37
注2) 前回調査では「商業の振興」が含まれていた			【施策29】郷土文化の保護と活用	2.930	38
	3.257		今回調査にはない施策	3.422	

注1) 前回調査では「観光の振興」のみであった
注2) 前回調査では「商業の振興」が含まれていた

【重要度 スコア 平均 3.257】

※取組の効果の「取組を知らない」との回答を除いているため各施策の回答母数が異なる。

単位：点数

順位	施策名	スコア
1	【施策 19】 交通事故のない安全なまちづくり	3.530
2	【施策 22】 火災予防と消防力の強化	3.511
3	【施策 21】 災害に強いまちづくり、防災体制の充実	3.505
4	【施策 16】 地域医療体制の充実	3.502
5	【施策 7】 資源循環型社会の構築	3.492
6	【施策 12】 子育て環境の充実	3.474
7	【施策 20】 犯罪のないまちづくり	3.472
8	【施策 4】 下水道の整備と管理	3.468
9	【施策 30】 多様な教育を支える学校教育環境の整備	3.435
10	【施策 15】 生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進	3.410
10	【施策 10】 高齢者福祉の充実と生きがいづくり	3.410
12	【施策 14】 社会保障制度の充実	3.404
13	【施策 11】 障害者の自立と社会参加の促進	3.403
14	【施策 29】 心豊かな教育の推進	3.399
15	【施策 13】 青少年の健全育成	3.394
16	【施策 9】 参加と連携による地域福祉の推進	3.357
17	【施策 35】 公共交通ネットワークの整備促進	3.353
18	【施策 31】 工業の振興、企業誘致の推進(注2)	3.308
19	【施策 24】 基地対策の充実	3.287
20	【施策 34】 労働環境対策の推進	3.283
21	【施策 36】 利便性に富んだ道路ネットワークづくり	3.230
22	【施策 8】 環境美化の充実	3.214
23	【施策 33】 農業の振興	3.206
24	【施策 23】 安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	3.183
25	【施策 3】 水辺環境の整備	3.107
26	【施策 5】 良好な都市環境づくり	3.106
27	【施策 2】 魅力ある公園づくり	3.083
28	【施策 32】 商業・観光の振興(注1)	3.034
29	【施策 25】 生涯学習環境・推進体制の充実	3.014
30	【施策 17】 心のかよい合うコミュニティづくりのための支援	3.010
31	【施策 26】 生涯スポーツの推進	3.009
32	【施策 6】 地球環境保全	3.005
33	【施策 1】 緑の保全、創出、育成	3.002
34	【施策 27】 文化・芸術の振興	2.964
35	【施策 28】 郷土文化の保護と活用	2.875
36	【施策 18】 国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり	2.828

注1) 前回（H24）調査では「観光の振興」のみの評価であった

注2) 前回（H24）調査では「商業の振興」が含まれていた

(3) 予算の配分

予算の配分で「妥当」と評価した割合は、36 施策のうち、6つの施策で 7割を超え、20の施策で 6割台、10 施策で5割台となっている。

最も割合が高く第1位であったのは、「施策7 資源循環型社会の構築」で74.9%、「施策23 安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実」が72.2%、「施策4 下水道の整備と管理」が72.1%、「施策22 火災予防と消防力の強化」が70.9%、「施策8 環境美化の充実」が70.5%、「施策15 生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進」が70.3%で続いている。

反対に、割合が最も低いのは「施策35 公共交通ネットワークの整備促進」の52.0%で、次いで「施策36 利便性に富んだ道路ネットワークづくり」が55.9%、「施策12 子育て環境の充実」が56.6%、「施策5 良好な都市環境づくり」が58.1%、「施策19 交通事故のない安全なまちづくり」が58.3%、「施策24 基地対策の充実」が58.6%、「施策20 犯罪のないまちづくり」が58.8%、「施策31 工業の振興、企業誘致の推進」「施策32 商業・観光の振興」がともに58.9%、「施策14 社会保障制度の充実」が59.9%となっている。

前回調査と比較すると、予算の配分で「妥当」と評価した割合はすべての施策で上昇している。

前回調査より大きく上昇（10ポイント以上）したのは、36 施策中下記の13 施策であった。

【前回調査より10ポイント以上上昇した施策】

- 「施策8 環境美化の充実」
- 「施策9 参加と連携による地域福祉の推進」
- 「施策15 生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進」
- 「施策17 心のかよい合うコミュニティづくりのための支援」
- 「施策21 災害に強いまちづくり、防災体制の充実」
- 「施策23 安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実」
- 「施策24 基地対策の充実」
- 「施策25 生涯学習環境・推進体制の充実」
- 「施策28 郷土文化の保護と活用」
- 「施策29 心豊かな教育の推進」
- 「施策31 工業の振興、企業誘致の推進」(注)
- 「施策36 利便性に富んだ道路ネットワークづくり」

(注)「施策31 工業の振興、企業誘致の推進」は前回調査では「商業の振興」が含まれていた点に留意が必要である。

【予算の配分「妥当」の割合】

※取組の効果の「取組を知らない」との回答を除いているため各施策の回答母数が異なる。

単位：％

順位	施策名	割合	H24 調査
1	【施策 7】資源循環型社会の構築	74.9	66.0
2	【施策 23】安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	72.2	62.2
3	【施策 4】下水道の整備と管理	72.1	65.5
4	【施策 22】火災予防と消防力の強化	70.9	64.3
5	【施策 8】環境美化の充実	70.5	58.1
6	【施策 15】生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進	70.3	60.3
7	【施策 11】障害者の自立と社会参加の促進	68.2	59.4
8	【施策 17】心のかよい合うコミュニティづくりのための支援	67.8	55.9
9	【施策 9】参加と連携による地域福祉の推進	66.7	55.2
10	【施策 3】水辺環境の整備	66.4	59.2
11	【施策 30】多様な教育を支える学校教育環境の整備	65.7	61.3
12	【施策 21】災害に強いまちづくり、防災体制の充実	64.9	53.3
13	【施策 34】労働環境対策の推進	64.8	54.6
14	【施策 29】心豊かな教育の推進	64.7	54.4
15	【施策 1】緑の保全、創出、育成	64.6	57.4
16	【施策 13】青少年の健全育成	64.4	56.8
17	【施策 26】生涯スポーツの推進	64.2	60.3
17	【施策 25】生涯学習環境・推進体制の充実	64.2	51.2
19	【施策 16】地域医療体制の充実	63.8	60.3
20	【施策 33】農業の振興	62.8	56.0
21	【施策 18】国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり	62.7	56.7
22	【施策 27】文化・芸術の振興	62.5	53.1
23	【施策 28】郷土文化の保護と活用	62.4	45.9
24	【施策 10】高齢者福祉の充実と生きがいつくり	61.4	53.7
25	【施策 2】魅力ある公園づくり	61.0	54.9
26	【施策 6】地球環境保全	60.1	50.2
27	【施策 14】社会保障制度の充実	59.9	52.3
28	【施策 32】商業・観光の振興(注 1)	58.9	54.5
28	【施策 31】工業の振興、企業誘致の推進(注 2)	58.9	44.9
30	【施策 20】犯罪のないまちづくり	58.8	57.6
31	【施策 24】基地対策の充実	58.6	46.2
32	【施策 19】交通事故のない安全なまちづくり	58.3	58.0
33	【施策 5】良好な都市環境づくり	58.1	52.3
34	【施策 12】子育て環境の充実	56.6	50.6
35	【施策 36】利便性に富んだ道路ネットワークづくり	55.9	44.9
36	【施策 35】公共交通ネットワークの整備促進	52.0	49.9

注 1) 前回 (H24) 調査では「観光の振興」のみの評価であった

注 2) 前回 (H24) 調査では「商業の振興」が含まれていた

2 納得度について

取組の効果を満足(妥当)と評価し、かつ予算の配分を妥当と評価した割合を納得している割合(納得度)と定義する。(取組の効果【妥当】×予算の配分【妥当】＝【納得度】)

今回の調査では、36 施策のうち、13 の施策で納得度が 6 割を超えている。また、納得度が 5 割未満であったのは 36 施策のうち 3 施策で、残りの 20 施策は 5 割以上 6 割未満の納得度であった。

納得度が最も高い施策は、「施策 7 資源循環型社会の構築」の 69.5%、次いで「施策 23 安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実」が 68.8%、「施策 4 下水道の整備と管理」が 66.8%、「施策 15 生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進」が 65.5%、「施策 22 火災予防と消防力の強化」が 65.3%などと続いている。

反対に、納得度が最も低い施策は「施策 35 公共交通ネットワークの整備促進」の 46.5%、次いで「施策 24 基地対策の充実」が 49.0%、「施策 36 利便性に富んだ道路ネットワークづくり」が 49.9%などとなっており、インフラ整備など国・県との関連が影響する施策が挙げられている。

前回調査と比較すると、36 施策中納得度の順位が上昇したのは 23 施策、順位が下降したのは 13 施策である。

順位が大きく下降(5 位以上)した施策は、下記 9 施策である。

- 【施策 5】良好な都市環境づくり
- 【施策 16】地域医療体制の充実
- 【施策 18】国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり
- 【施策 19】交通事故のない安全なまちづくり
- 【施策 20】犯罪のないまちづくり
- 【施策 26】生涯スポーツの推進
- 【施策 30】多様な教育を支える学校教育環境の整備
- 【施策 32】商業・観光の振興(注)
- 【施策 33】農業の振興

注「施策 32 商業・観光の振興」は前回調査の「観光の振興」との比較で
みたものであり、前回調査の「商業、工業、企業の誘致」との比較で
は 36 位から 27 位へと順位を上げている。

一方順位が大きく上昇(5 位以上)した施策は、下記 9 施策である。

- 【施策 6】地球環境保全
- 【施策 7】資源循環型社会の構築
- 【施策 10】高齢者福祉の充実と生きがいづくり
- 【施策 15】生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進
- 【施策 21】災害に強いまちづくり、防災体制の充実
- 【施策 25】生涯学習環境・推進体制の充実
- 【施策 28】郷土文化の保護と活用
- 【施策 29】心豊かな教育の推進
- 【施策 34】労働環境対策の推進

納得度の変化(前回調査との比較)

(H29調査)			(H24調査)		
施策名	納得度	順位	施策名	順位	割合
【施策7】資源循環型社会の構築	69.5	1	【施策24】安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	1	69.8
【施策23】安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	68.8	2	【施策23】火災予防と消防力の強化	2	69.7
【施策4】下水道の整備と管理	66.8	3	【施策19】国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり	3	69.1
【施策15】生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進	65.5	4	【施策31】多様な教育を支える学校教育環境の整備	3	69.1
【施策22】火災予防と消防力の強化	65.3	5	【施策4】下水道の整備と管理	5	68.4
【施策17】心のかよい合うコミュニティづくりのための支援	64.1	6	【施策27】生涯スポーツの推進	6	64.9
【施策8】環境美化の充実	63.8	7	【施策8】資源循環型社会の構築	7	64.6
【施策30】多様な教育を支える学校教育環境の整備	63.4	8	【施策18】心のかよい合うコミュニティづくりのための支援	8	64.0
【施策11】障害者の自立と社会参加の促進	62.2	9	【施策16】生き生きと暮らせる健康づくり、食育の推進	9	63.4
【施策34】労働環境対策の推進	61.1	10	【施策34】農業の振興	10	62.9
【施策26】生涯スポーツの推進	60.8	11	【施策9】環境美化の充実	11	62.5
【施策29】心豊かな教育の推進	60.3	12	【施策12】障害者の自立と社会参加の促進	12	61.4
【施策25】生涯学習環境・推進体制の充実	60.1	13	【施策17】地域医療体制の充実	12	61.4
【施策21】災害に強いまちづくり、防災体制の充実	59.6	14	【施策33】観光の振興	14	61.2
【施策3】水辺環境の整備	59.5	15	【施策20】交通事故のない安全なまちづくり	15	60.3
【施策9】参加と連携による地域福祉の推進	59.4	16	【施策3】水辺環境の整備	16	60.0
【施策27】文化・芸術の振興	59.2	17	【施策21】犯罪のないまちづくり	17	59.5
【施策13】青少年の健全育成	58.4	18	【施策14】青少年の健全育成	18	58.9
【施策28】郷土文化の保護と活用	58.2	19	【施策28】文化・芸術の振興	18	58.9
【施策1】緑の保全、創出、育成	58.2	19	【施策10】参加と連携による地域福祉の推進	20	58.8
【施策18】国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり	58.0	21	【施策1】緑の保全、創出、育成	21	58.7
【施策16】地域医療体制の充実	58.0	21	【施策26】生涯学習環境・推進体制の充実	22	56.8
【施策33】農業の振興	57.1	23	【施策30】心豊かな教育の推進	23	56.1
【施策14】社会保障制度の充実	54.6	24	【施策35】労働環境対策の推進	23	56.1
【施策6】地球環境保全	53.8	25	【施策15】社会保障制度の充実	25	55.2
【施策10】高齢者福祉の充実と生きがいづくり	53.5	26	【施策38】タウンセンター計画の推進	26	54.9
【施策32】商業・観光の振興(注1)	53.3	27	【施策29】郷土文化の保護と活用	27	54.0
【施策22】魅力ある公園づくり	52.4	28	【施策6】良好な都市環境づくり	28	53.9
【施策31】工業の振興、企業誘致の推進(注2)	52.0	29	【施策22】災害に強いまちづくり、防災体制の充実	29	53.8
【施策19】交通事故のない安全なまちづくり	51.9	30	【施策2】魅力ある公園づくり	30	53.6
【施策12】子育て環境の充実	51.5	31	【施策11】高齢者福祉の充実と生きがいづくり	31	52.5
【施策20】犯罪のないまちづくり	51.4	32	【施策36】公共交通ネットワークの整備促進	32	51.6
【施策5】良好な都市環境づくり	50.7	33	【施策7】地球環境保全	33	51.4
【施策36】利便性に富んだ道路ネットワークづくり	49.9	34	【施策5】人にやさしいまちづくり	34	50.7
【施策24】基地対策の充実	49.0	35	【施策13】子育て環境の充実	35	49.0
【施策35】公共交通ネットワークの整備促進	46.5	36	【施策32】商業・工業の振興、企業誘致の推進	36	48.9
注1) 前回調査では「観光の振興」のみであった			【施策37】利便性に富んだ道路ネットワークづくり	37	46.4
注2) 前回調査では「商業の振興」が含まれていた			【施策25】基地対策の充実	38	36.4
			今回調査にはない施策		

【納得度 割合】

※取組の効果と予算の配分の両方に回答があるサンプルを対象としているため各施策の回答母数が異なる。

単位：％

順位	施策名	割合	H24 調査
1	【施策 7】資源循環型社会の構築	69.5	64.6
2	【施策 23】安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	68.8	69.8
3	【施策 4】下水道の整備と管理	66.8	68.4
4	【施策 15】生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進	65.5	63.4
5	【施策 22】火災予防と消防力の強化	65.3	69.7
6	【施策 17】心のかよい合うコミュニティづくりのための支援	64.1	64.0
7	【施策 8】環境美化の充実	63.8	62.5
8	【施策 30】多様な教育を支える学校教育環境の整備	63.4	69.1
9	【施策 11】障害者の自立と社会参加の促進	62.2	61.4
10	【施策 34】労働環境対策の推進	61.1	56.1
11	【施策 26】生涯スポーツの推進	60.8	64.9
12	【施策 29】心豊かな教育の推進	60.3	56.1
13	【施策 25】生涯学習環境・推進体制の充実	60.1	56.8
14	【施策 21】災害に強いまちづくり、防災体制の充実	59.6	53.8
15	【施策 3】水辺環境の整備	59.5	60.0
16	【施策 9】参加と連携による地域福祉の推進	59.4	58.8
17	【施策 27】文化・芸術の振興	59.2	58.9
18	【施策 13】青少年の健全育成	58.4	58.9
19	【施策 28】郷土文化の保護と活用	58.2	54.0
19	【施策 1】緑の保全、創出、育成	58.2	58.7
21	【施策 18】国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり	58.0	69.1
21	【施策 16】地域医療体制の充実	58.0	61.4
23	【施策 33】農業の振興	57.1	62.9
24	【施策 14】社会保障制度の充実	54.6	55.2
25	【施策 6】地球環境保全	53.8	51.4
26	【施策 10】高齢者福祉の充実と生きがいづくり	53.5	52.5
27	【施策 32】商業・観光の振興(注1)	53.3	61.2
28	【施策 2】魅力ある公園づくり	52.4	53.6
29	【施策 31】工業の振興、企業誘致の推進(注2)	52.0	48.9
30	【施策 19】交通事故のない安全なまちづくり	51.9	60.3
31	【施策 12】子育て環境の充実	51.5	49.0
32	【施策 20】犯罪のないまちづくり	51.4	59.5
33	【施策 5】良好な都市環境づくり	50.7	53.9
34	【施策 36】利便性に富んだ道路ネットワークづくり	49.9	46.4
35	【施策 24】基地対策の充実	49.0	36.4
36	【施策 35】公共交通ネットワークの整備促進	46.5	51.6

注1) 前回（H24）調査では「観光の振興」のみの評価であった

注2) 前回（H24）調査では「商業の振興」が含まれていた

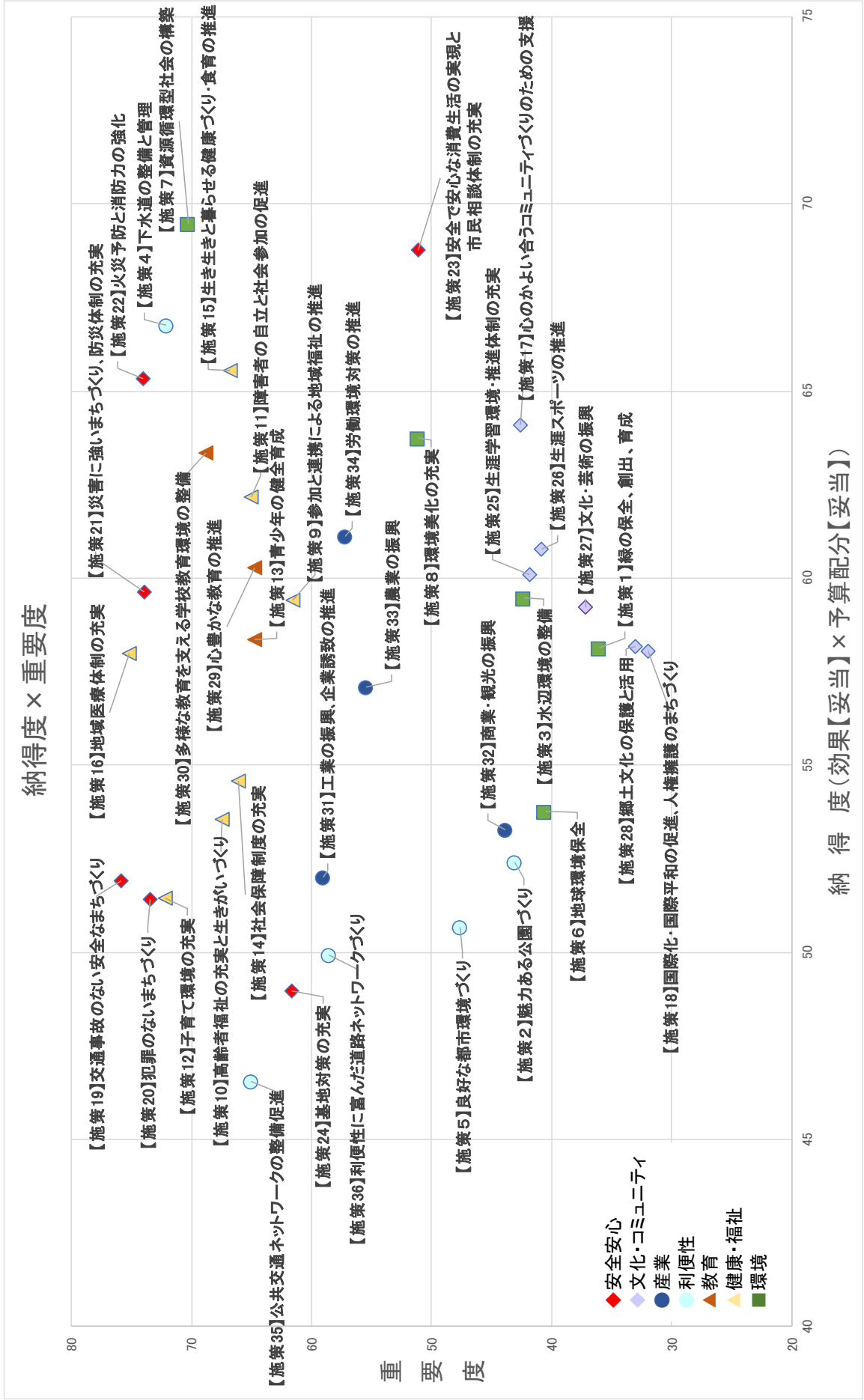
年齢層別に納得度をみると、納得度の低い施策（50%未満）は、若年層（20代、30代）では、「施策12 子育て環境の充実」、「施策24 基地対策の充実」、中年層（40代、50代）では、「施策20 犯罪のないまちづくり」、「施策5 良好な都市環境づくり」、「施策35 公共交通ネットワークの整備促進」、高年層（60代、70代）では、「施策6 地球環境保全」、「施策5 良好な都市環境づくり」、「施策36 利便性に富んだ道路ネットワークづくり」、「施策24 基地対策の充実」、「施策35 公共交通ネットワークの整備促進」となっており、若年層は子育て関連、中年層は安心・安全関連、高年層は環境、利便性で納得度が低い傾向という違いがみられた。

定住意向の有無別に納得度をみると、定住意向のある人では、すべての施策で納得度は50%を超えているが、転出意向のある人では、36施策中22施策で納得度が50%以下となっており、特に、「施策3 水辺環境の整備」、「施策6 地球環境保全」、「施策10 高齢者福祉の充実と生きがいづくり」、「施策2 魅力ある公園づくり」、「施策5 良好な都市環境づくり」、「施策36 利便性に富んだ道路ネットワークづくり」、「施策35 公共交通ネットワークの整備促進」では納得度が低い。

住みよさの回答別に納得度をみると、「住みよい」と回答した人では、すべての施策で納得度は50%を超えているが、「住みにくい」と回答した人では、36施策中18施策で納得度が50%以下となっており、特に、「施策6 地球環境保全」、「施策36 利便性に富んだ道路ネットワークづくり」、「施策24 基地対策の充実」、「施策35 公共交通ネットワークの整備促進」では納得度が低い。

重要度と納得度の関係をみると、安全・安心に関わる施策、健康・福祉に関わる施策、教育に関わる施策の重要度が高く、次に利便性や産業に関わる重要度が続き、環境や文化・コミュニティに関わる施策の重要度はやや低くなっている。

それらの納得度をみると、施策分野によって分散傾向にあるが、利便性に関わる施策では納得度が低い傾向が見られる。また、重要度の低かった文化・コミュニティ分野の施策の納得度については、中庸に比較的まとまっているという特徴がみられる。

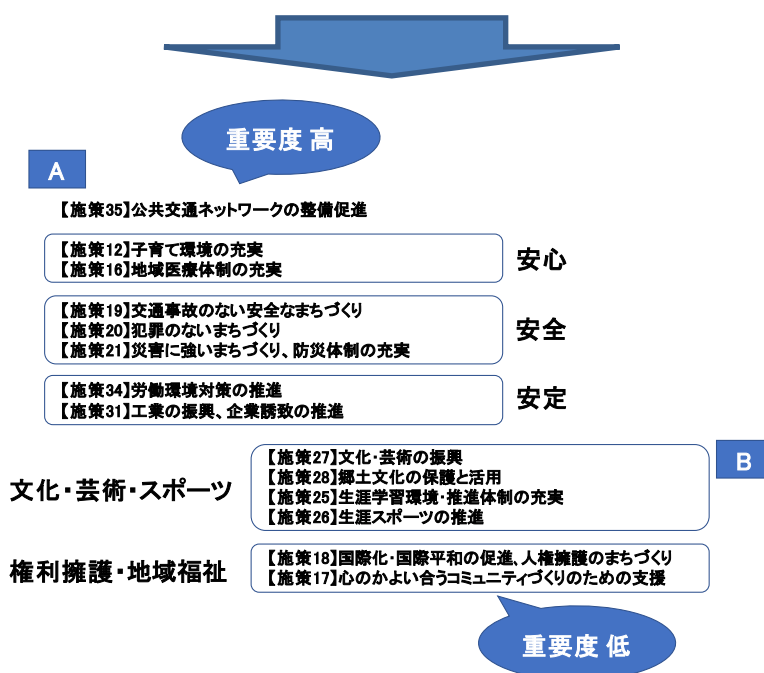
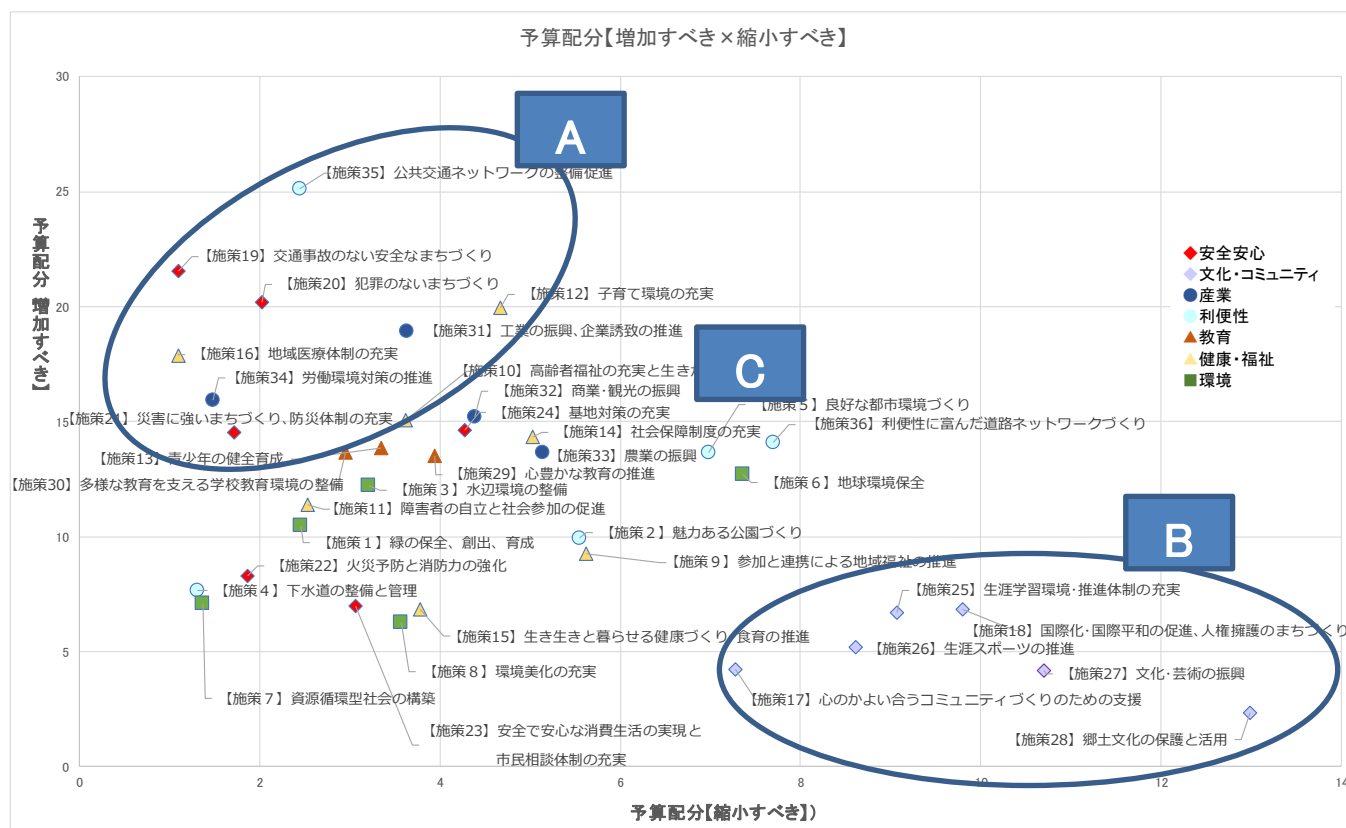


納得度得点								
全体	施策	若年層	中年層	高年層	定住	転出	住みよい	住みにくい
69.5	【施策7】資源循環型社会の構築	78.6	75.7	63.6	71.7	60.7	72.4	60.7
68.8	【施策23】安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	70.1	76.3	64.9	68.1	75.0	68.2	69.9
66.8	【施策4】下水道の整備と管理	75.5	71.1	62.5	69.9	51.2	70.3	56.9
65.5	【施策15】生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進	73.8	65.4	63.5	66.6	65.2	65.9	64.5
65.3	【施策22】火災予防と消防力の強化	70.1	69.2	61.8	67.9	57.1	68.2	56.5
64.1	【施策17】心のかよい合うコミュニティづくりのための支援	70.3	66.8	61.0	68.1	54.5	67.7	53.3
63.8	【施策8】環境美化の充実	67.0	67.1	60.8	67.2	50.0	67.3	54.0
63.4	【施策30】多様な教育を支える学校教育環境の整備	64.8	64.6	62.2	66.7	54.9	66.4	54.7
62.2	【施策11】障害者の自立と社会参加の促進	65.6	66.0	59.1	64.9	56.9	64.2	56.2
61.1	【施策34】労働環境対策の推進	63.8	65.7	57.5	64.6	44.6	62.7	57.1
60.8	【施策26】生涯スポーツの推進	60.6	60.4	61.1	64.6	47.0	64.1	50.7
60.3	【施策29】心豊かな教育の推進	58.9	57.4	62.5	61.4	55.9	61.7	55.0
60.1	【施策25】生涯学習環境・推進体制の充実	59.2	57.4	61.6	62.1	52.1	61.7	54.3
59.6	【施策21】災害に強いまちづくり、防災体制の充実	63.7	62.8	56.6	60.9	53.0	61.0	55.3
59.5	【施策3】水辺環境の整備	68.1	63.4	55.1	63.3	38.8	63.0	47.2
59.4	【施策9】参加と連携による地域福祉の推進	63.3	65.1	55.0	62.1	46.8	62.6	49.3
59.2	【施策27】文化・芸術の振興	63.7	57.9	58.6	63.1	40.3	62.6	48.3
58.4	【施策13】青少年の健全育成	65.7	58.1	56.0	59.7	52.4	60.1	52.3
58.2	【施策28】郷土文化の保護と活用	57.3	61.9	56.5	61.1	44.1	61.6	46.5
58.2	【施策1】緑の保全、創出、育成	68.3	64.3	51.8	61.3	44.2	60.9	47.5
58.0	【施策18】国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり	57.7	58.2	58.4	60.7	53.8	59.6	51.3
58.0	【施策16】地域医療体制の充実	68.8	55.3	56.5	62.5	45.1	61.3	48.3
57.1	【施策33】農業の振興	71.8	58.6	52.6	60.5	46.4	59.2	52.1
54.6	【施策14】社会保障制度の充実	55.3	58.9	52.0	57.7	41.3	56.7	47.7
53.8	【施策6】地球環境保全	59.8	58.4	49.4	58.7	27.8	58.0	38.7
53.5	【施策10】高齢者福祉の充実と生きがいづくり	55.9	57.6	50.8	56.3	37.8	56.4	44.3
53.3	【施策32】商業・観光の振興	53.9	53.0	53.3	56.0	45.6	55.1	48.6
52.4	【施策2】魅力ある公園づくり	50.9	55.6	50.9	55.6	37.8	55.6	41.3
52.0	【施策31】工業の振興、企業誘致の推進	57.1	53.4	50.3	53.3	44.3	52.1	52.7
51.9	【施策19】交通事故のない安全なまちづくり	52.5	52.1	51.3	54.3	44.6	55.3	42.0
51.5	【施策12】子育て環境の充実	42.9	50.5	54.7	54.0	42.7	52.7	46.8
51.4	【施策20】犯罪のないまちづくり	59.7	47.8	50.9	52.9	47.1	53.6	43.6
50.7	【施策5】良好な都市環境づくり	56.6	49.3	49.9	54.6	36.3	53.6	41.2
49.9	【施策36】利便性に富んだ道路ネットワークづくり	53.8	52.1	47.8	54.9	35.2	54.4	38.0
49.0	【施策24】基地対策の充実	41.1	52.9	49.2	51.7	40.4	52.3	39.9
46.5	【施策35】公共交通ネットワークの整備促進	55.8	46.0	44.3	51.8	25.5	52.2	30.4
58.0	平均	61.7	59.9	55.9	60.9	47.1	60.6	49.9

注) 濃い網掛け＝納得度 50%以下、濃い網掛け(白抜き文字)＝納得度 40%以下

予算配分について「増加すべき」と「縮小すべき」の関係をみると、「増加すべき」にシフトした施策（下図A）と「縮小すべき」にシフトした施策（下図B）及び増加と縮小が拮抗した施策（下図C）に分かれる。「増加すべき」にシフトした施策（下図A）は、公共交通ネットワークの整備促進、子育てや医療など安心に関わる施策、交通安全、防犯、防災など安全に関わる施策、労働環境、工業振興など安定に関わる施策であり、これらは重要度も高い施策である。

「縮小すべき」にシフトした施策（下図B）は文化・芸術・スポーツの施策及び権利擁護、地域福祉に関わる施策であり、これらは重要度も低い施策である。



3 調査結果の考察

市民意識調査結果では、綾瀬市の暮らしやすさについては全体の4分の3弱が「住みよい」とし、反対に4分の1が「住みにくい」としている。また、定住意識についても全体の4分の3が「定住したい」という結果であり、住みよい、定住したいとする割合は前回調査よりも上昇している。

友人・知人に綾瀬市への来訪を薦めるか否かについては、6割弱が「薦めたい」とする一方で、4割弱は「薦めたくない」としている。

綾瀬市をPRするための情報発信については、全体の4割強が「十分」とする一方、2割半ばが「不足」としている。

施策への要望点は、今後充実すべき施策の上位は、「子育て環境の充実」、「高齢者福祉の充実と生きがいづくり」、「公共交通ネットワークの整備促進」、「地域医療体制の充実」、「社会保障制度の充実」、「犯罪のないまちづくり」、「基地対策の充実」が挙げられ、このうち「子育て環境の充実」、「基地対策の充実」、「公共交通ネットワークの整備促進」の3施策は、納得度の順位も下位にあり、調査結果と施策への要望が一致していた。

市に対する要望（自由回答）でも、「公共交通ネットワーク」、「基地対策の充実」、「良好な都市環境づくり」に関する意見・要望が多く、市民のニーズが浮き彫りになった。

また、今後縮小すべき施策の上位は、「郷土文化の保護と活用」、「国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり」、「基地対策の充実」、「利便性に富んだ道路ネットワークづくり」、「文化・芸術の振興」が挙げられ、「基地対策の充実」は、納得度の順位でも下位であった。

なお、「基地対策の充実」については、充実すべき施策、縮小すべき施策の両方で上位に入っている。

重要度が高く、予算配分について「増加すべき」にシフトした施策は、今後納得度を上げるためにも、新たな施策の検討が求められていると考えられる。一方重要度が低く、「縮小すべき」にシフトした施策は、資源の配分を公共中心から民間あるいは地域中心へとシフトするなど、市民の納得を得つつ、施策の目的を達成する方策を検討していく必要がある。

予算配分について「増加すべき」と「縮小すべき」が拮抗する施策については、納得度に留意しつつ、従来の施策の延長で充実を図っていく必要がある。

I - 3 調査結果

（取組の効果・重要度・予算の配分）

I-3 調査結果（取組の効果・重要度・予算の配分）

ここでは、新時代あやせプラン 21 における第 1 編から第 5 編までのテーマをもとにした 36 施策のアンケート調査結果を掲載している。

「取組の効果」、「重要度」、「予算の配分」の 3 つの円グラフは、アンケート調査の単純集計結果として掲載した。

「取組の効果と予算の配分」の表は、「取組の効果」と「予算の配分」の 2 つの評価を組み合わせたクロス集計により割合を算出している。算出にあたっては 2 つの評価双方に回答があるサンプルを対象としているため、施策ごとの回答母数が異なっている。

表のセンターの網かけ（白抜き文字）部分は、「取組の効果」が「満足（妥当）」で、かつ「予算の配分」も「妥当」であり、その施策について「納得している」と評価できる割合（納得度）である。なお、表のセンター以外の部分は「納得していない」との評価であり、その割合が 10% 以上の場合を留意すべき意見として捉え、アンダーラインと網かけで表示している。

施策に対する主な意見は、「施策に対する自由な感想」の記述から、下記の区分で抜粋して掲載している。

推進--「取組の効果」で「もっとやるべき」あるいは「予算の配分」で「増加すべき」とした方からの意見

疑問--「取組の効果」で「やりすぎ」あるいは「予算の配分」で「縮小すべき」とした方からの意見

1 人と自然がふれあう環境共生のまちをめざして

(1) 【施策1】 緑の保全、創出、育成

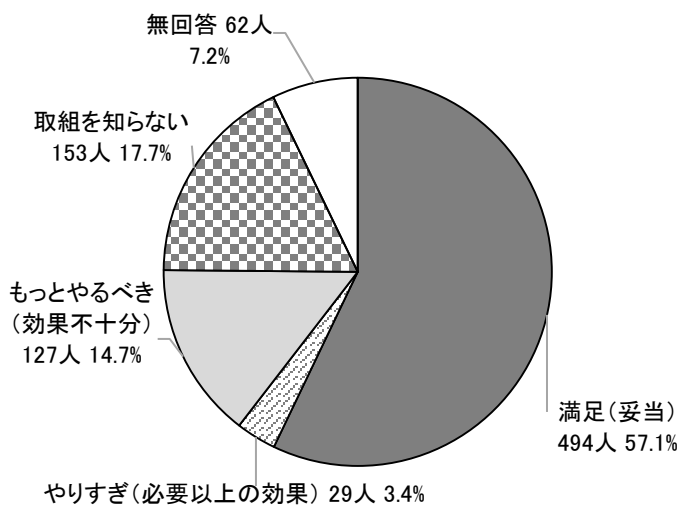
施策概要：緑豊かなまちづくりを行うため、市民・事業者・行政の協働により、緑化を推進しています。

取組の効果は「満足（妥当）」が57.1%で、全体の6割近くに達している。また、「取組を知らない」が17.7%見られる。「もっとやるべき（効果不十分）」は14.7%である。

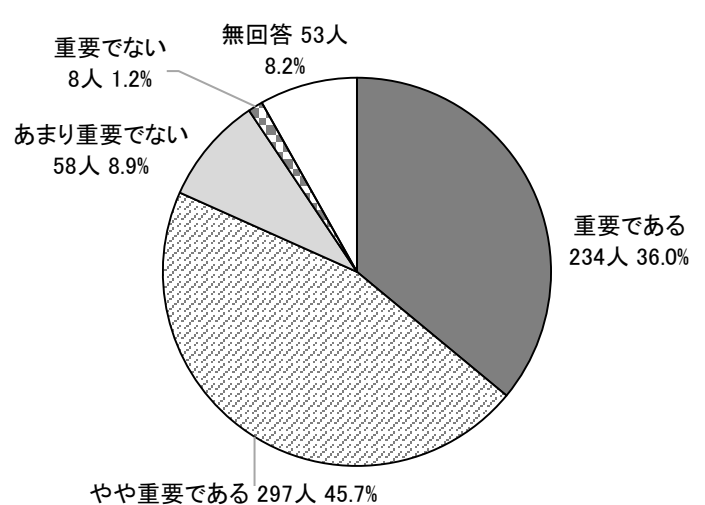
重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は81.7%と8割強となっている。

予算の配分は「妥当である」が64.6%となっているが、「増加すべき」も12.2%で1割台みられる。

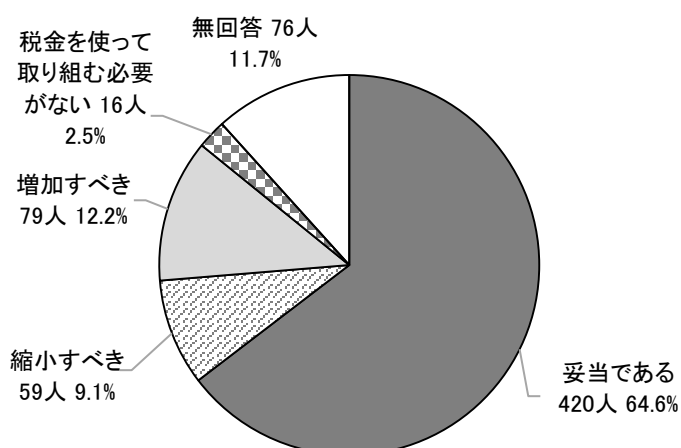
【取組の効果 n=865】



【重要度 n=650】



【予算配分 n=650】



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は58.2%で36施策の中で19位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合も10.5%みられる。

また、重要度のスコアは3.002で36施策の中で33位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=650】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	0.5	2.5
	満足（妥当）	1.7	58.2	5.7
	もっとやるべき	<u>10.5</u>	6.0	0.9

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・市民の森の確保、街路樹の整備などにも力を入れるべき ・綾瀬は元々緑が多いので、それをキープできれば良い ・温暖化防止のため緑化は必要 ・緑化運動は安らぎにつながる ・潤いのある町（緑が必要）緑の保全は重要 ・公園等、良く手入れされており、学校も花で美しく気持ち良く感じる ・個人参加の機会を増やしてほしい
疑問	・イベント等の花苗配布はやりすぎ ・コストに見合うベネフィットが見出せない ・他の都市に比べ緑地が多いからあまり必要ないと思う ・花粉が悩みなので杉はへらしてほしい ・場所によっては、緑地保全が荒れ、野放しの所が見受けられる ・そのような取り組みを感じたことがない

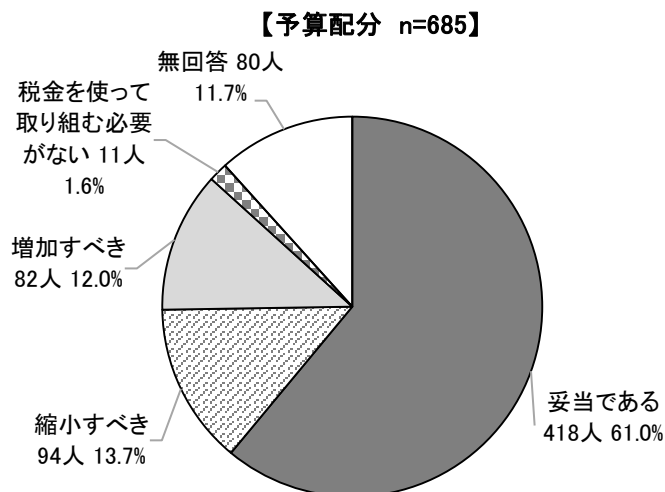
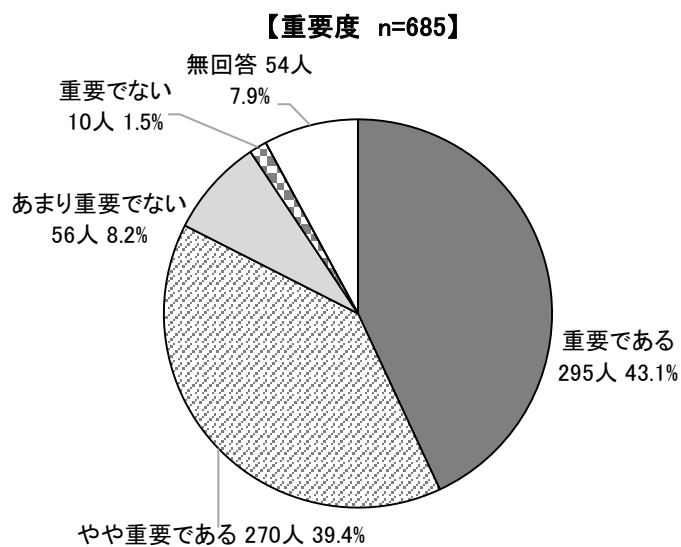
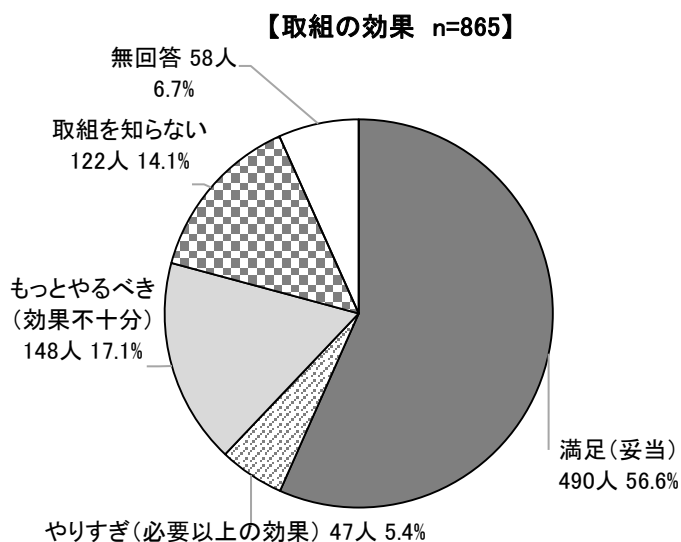
(2) 【施策2】 魅力ある公園づくり

施策概要：市民の憩いの場としての魅力ある公園の整備に取り組んでいます。

取組の効果は「満足（妥当）」が56.6%で、過半数を占める。「取組を知らない」は14.1%、「もっとやるべき（効果不十分）」は17.1%となっている。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は82.5%で8割強となっている。

予算の配分は「妥当である」が61.0%となっているが、「縮小すべき」が13.7%、「増加すべき」が12.0%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は52.4%で、36施策の中で28位であった。

また、重要度のスコアは3.083で36施策の中で27位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=685】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	0.1	5.5
	満足（妥当）	2.0	52.4	7.0
	もっとやるべき	9.9	8.5	1.2

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・管理をしている人達が一生懸命でとても気持良く利用できる ・子育てがしやすい町づくりの一つとして、公園づくりは重要 ・蟹ヶ谷公園の河津桜等、特徴ある事で着眼点が良い ・公園の設備は予算がかかると思います。遊具の改修もとても大事だと思う ・公園は本当に魅力的な場所が多いと思う ・災害時に利用できる様に（トイレやたき出し）多目的に
疑問	・税金は、もっと大切にしてほしいので公園に使うのはと思う ・南海トラフ巨大地震等非常事態に備えた避難所等にお金を使った方が良い ・今時の子は遊具でそんなに遊ばない。2億はムダ使い ・街区公園の数が多すぎるので、再編が必要だと思う ・現状の公園の改善は必要性あるだろうが、それ以上の拡張は不要

(3) 【施策3】 水辺環境の整備

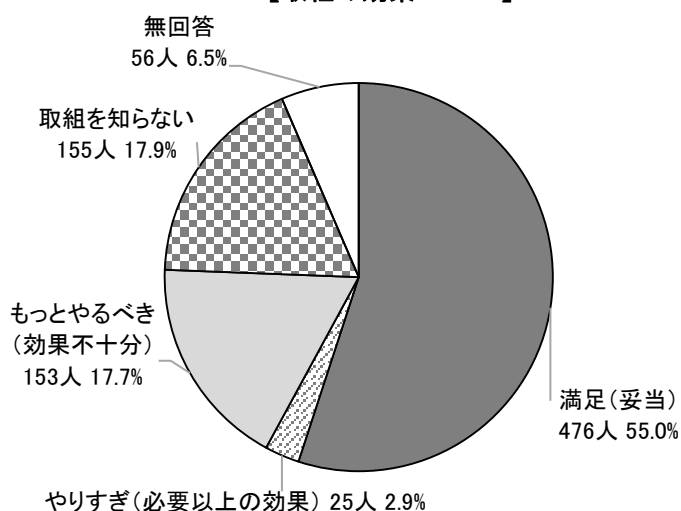
施策概要：水質など環境に十分配慮した良好な河川環境の形成、河川管理、人と自然にやさしい水辺づくりに取り組んでいます。

取組の効果は「満足（妥当）」が55.0%で過半数を占めている。また、「取組を知らない」が17.9%、「もっとやるべき（効果不十分）」は17.7%となっている。

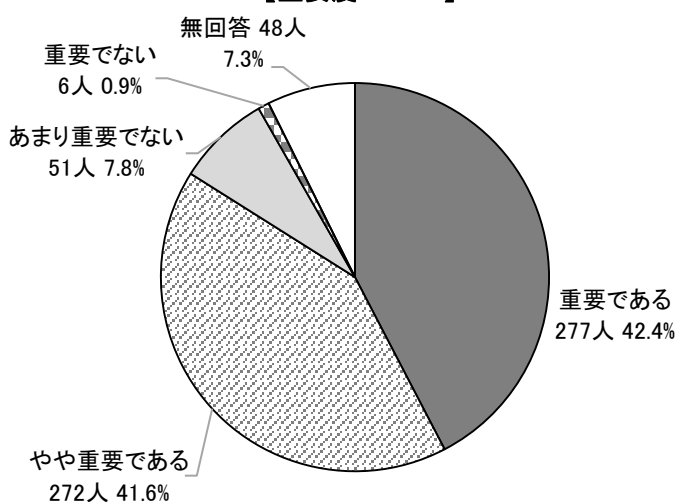
重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は84.0%となっている。

予算の配分は「妥当である」が66.4%となっているが、「増加すべき」も14.7%みられる。

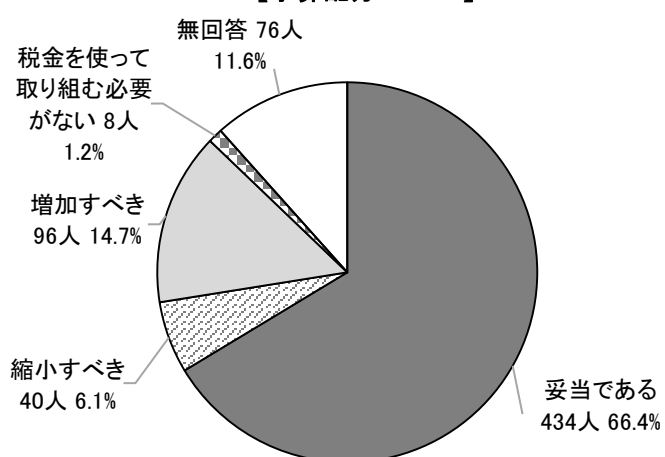
【取組の効果 n=865】



【重要度 n=654】



【予算配分 n=654】



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は59.5%で36施策の中で15位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合も12.2%みられる。

また、重要度のスコアは3.107で36施策の中で25位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=654】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	0.6	3.2
	満足（妥当）	2.4	59.5	2.4
	もっとやるべき	<u>12.2</u>	6.3	0.5

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・一度整備すると管理面の費用発生は少なくなるため、明確な計画立てが重要 ・河川管理は大事なことなので、今迄以上取り組んでほしい ・河川の草の除却、清掃はもっとやるべきで、美化の行き届く綾瀬市に ・河川を美しく保つことは大切と感じる ・河には、あゆやかかわせみがよく観られ良い環境だと思う ・サイクリングロードの整備はとても良い、高齢者の転倒防止の為に必要 ・比留川、蓼川、目久尻川のゴミの撤去、清掃する事
疑問	・サイクリングロードの利用は通学の学生と若い年齢層に限定されてしまう ・この予算を下水道の整備等インフラの充実へ ・アフターメンテナンス不良・不足 ・河川のコンクリート化は、自然がダメになる ・サイクリングロードを利用する方のマナーが悪く、川にはゴミが多く目立つ

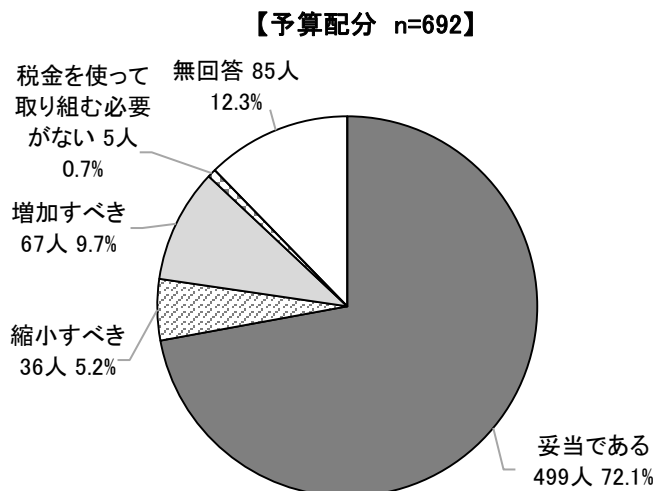
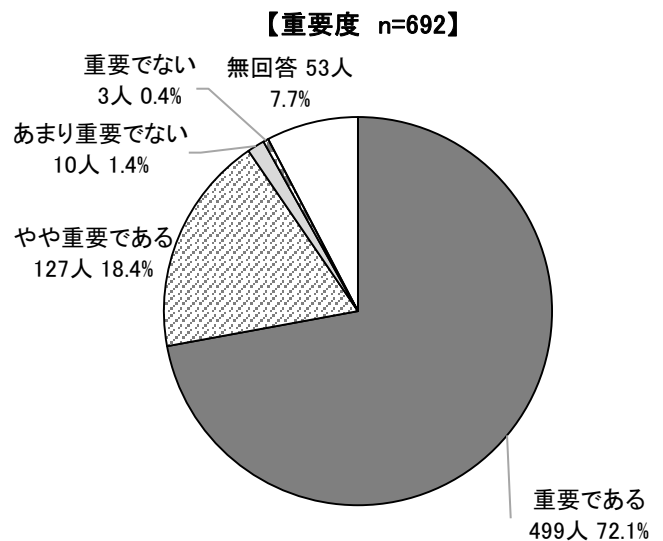
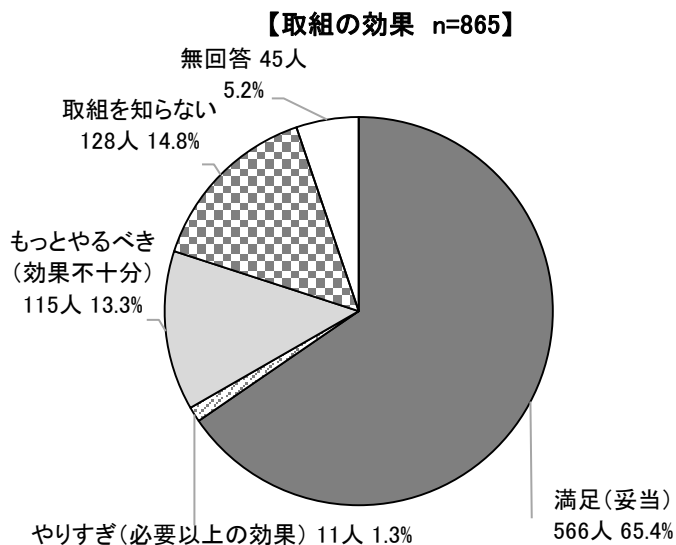
(4) 【施策4】 下水道の整備と管理

施策概要：健康で快適な市民生活を確保するための下水道の整備、浸水被害等の解消に取り組んでいます。

取組の効果は「満足(妥当)」が65.4%で6割以上を占めている。また、「取組を知らない」が14.8%、「もっとやるべき(効果不十分)」は13.3%となっている。

重要度(「重要である」+「やや重要である」)は90.5%で約9割である。

予算の配分は「妥当である」が72.1%と7割を超えている。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は66.8%で36施策の中で3位であった。

また、重要度のスコアは3.468で36施策の中で8位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=692】

単位：%		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	—	1.3
	満足（妥当）	2.0	66.8	3.2
	もっとやるべき	7.7	5.3	0.7

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・一度見学しました最重要と考えます ・下水道へ切替えの助成を再度行い普及率100%めざすべき ・集中豪雨が増加する中、浸水対策にも力点を置くべき ・毎日の生活には不可欠なものなので、抜かりなく行ってほしいと思う ・流域下水道へ直結により処理場負担減 ・下水道の整備は当然
疑問	・経費が他の施策よりも高いのが気になる ・現状維持、メンテナンスだけでよい ・蓼川に下水が流れ込んでいるのを見かける気になる ・浄化槽地域（下水の通っていない地区）への助成を望む ・今、下水道の工事を行っているが、どのように改善されるのか知りたい

(5) 【施策5】 良好な都市環境づくり

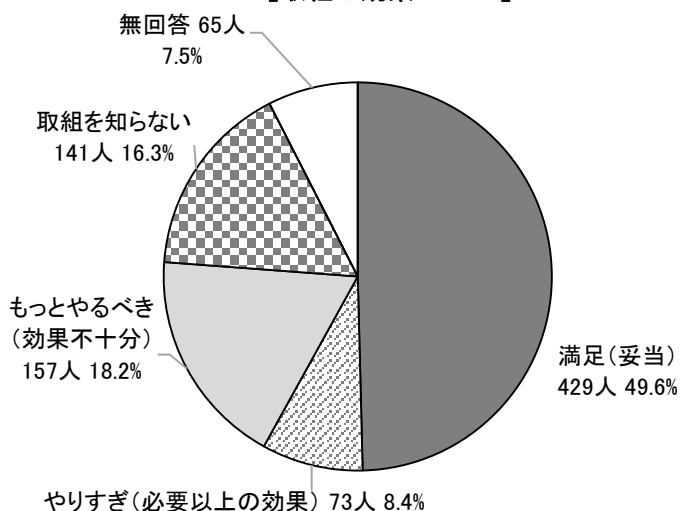
施策概要: 市民がすごしやすく、快適性や安全性が確保された住環境の整備に取り組んでいます。
また、定住人口の増加を目指しています。

取組の効果は「満足(妥当)」が49.6%で、ほぼ半数となっている。また、「取組を知らない」が16.3%、「もっとやるべき(効果不十分)」は18.2%となっている。

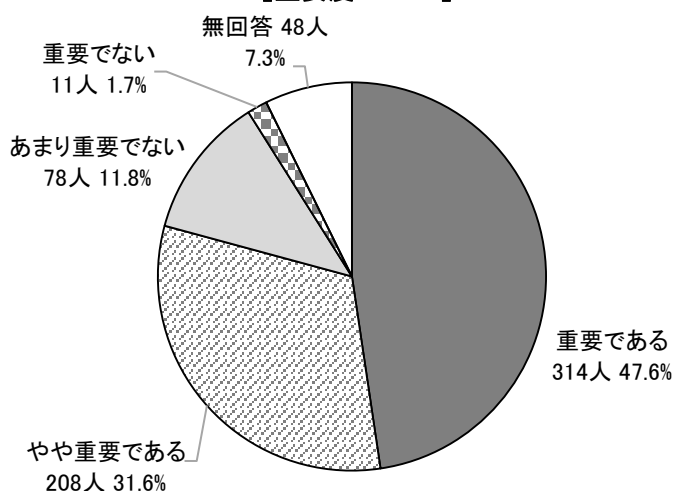
重要度(「重要である」+「やや重要である」)は79.2%で8割弱である。

予算の配分は「妥当である」が58.1%となっているが、「増加すべき」が16.1%、「縮小すべき」が11.5%みられる。

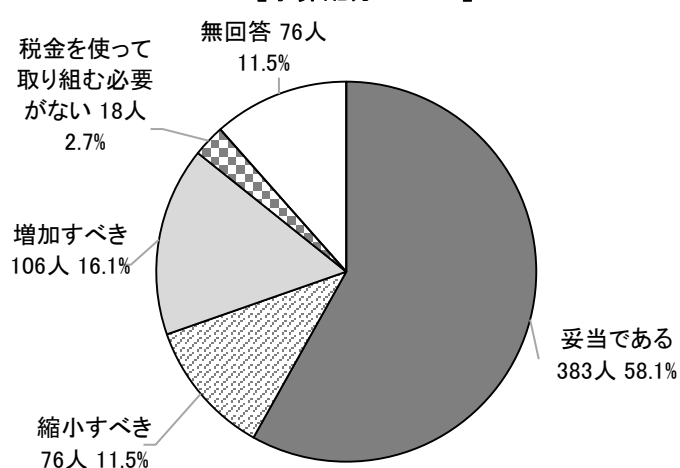
【取組の効果 n=865】



【重要度 n=659】



【予算配分 n=659】



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は50.7%で36施策の中で33位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合も13.7%みられる。

また、重要度のスコアは3.106で36施策の中で26位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=659】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	1.4	7.0
	満足（妥当）	2.4	50.7	4.1
	もっとやるべき	<u>13.7</u>	6.1	0.5

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・三世代ファミリーの市内同居推奨は良い案だと思う ・インター開設に伴い近隣のみならず広域的整備、特に都計道の伸びは最も重要 ・電線類地中化は、綾瀬の道は狭いので他の所も是非やってほしい ・一部の方達が対象の様だが、浅く広くとても良い施策だと思う ・魅力のある綾瀬市をつくってほしい ・リフォーム等の助成金制度は良いが、市内の業者優遇の施策が必要ではないか
疑問	・インターチェンジいらない ・空家が多くなって来ている現在、住宅取得、リフォーム助成は必要ないのでは ・三世代ファミリーの助成は元々地元に戻ってくる方が多いので新しい人への助成を考えるべき ・リフォームなどは個人の資産で行なうべき

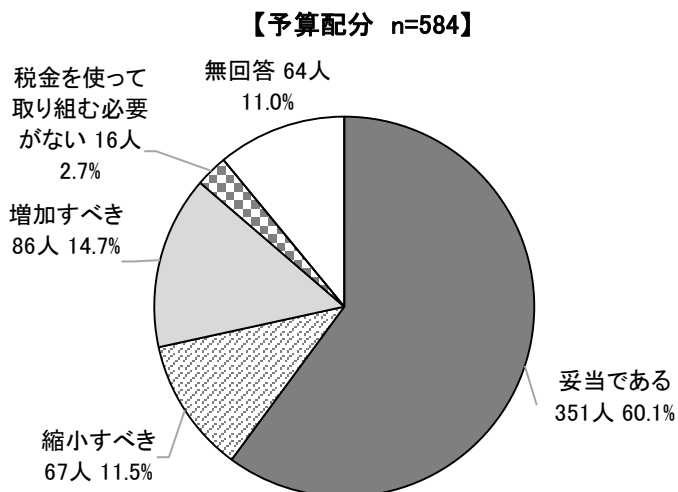
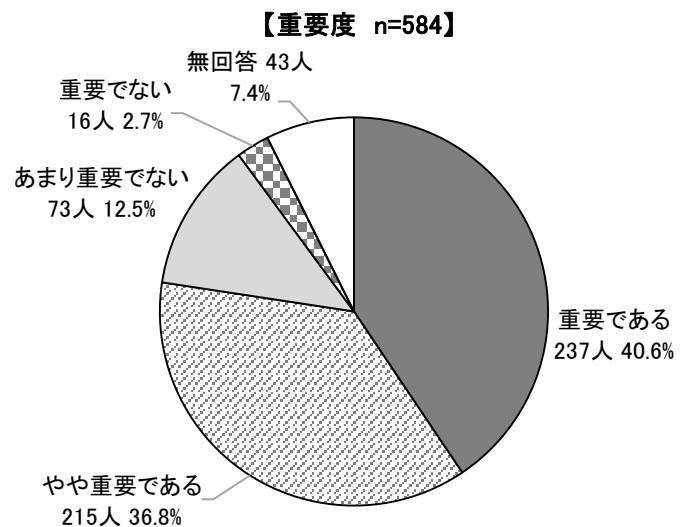
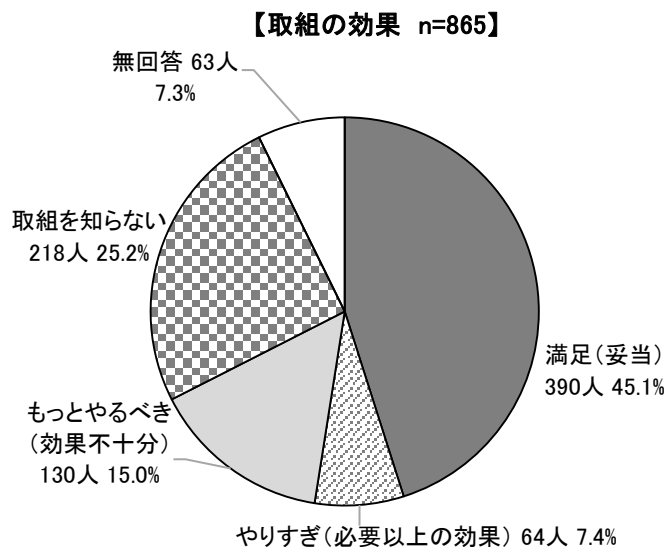
(6) 【施策6】 地球環境保全

施策概要: 環境負荷の少ないライフスタイルの定着を目指し、地球温暖化対策を推進しています。

取組の効果は「満足（妥当）」が45.1%となっている。「取組を知らない」は25.2%で全体の約4分の1である。「もっとやるべき（効果不十分）」は15.0%みられる。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は77.4%となっている。

予算の配分は「妥当である」が60.1%となっているが、「増加すべき」が14.7%、「縮小すべき」が11.5%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は53.8%で36施策の中で25位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合も12.7%みられる。

また、重要度のスコアは3.005で36施策の中で32位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=584】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	1.2	7.4
	満足（妥当）	2.1	53.8	3.8
	もっとやるべき	<u>12.7</u>	5.1	0.3

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・綾瀬市の公共施設で太陽光発電をして良い見本を見せる ・温暖化対策は、未来の子ども達に必要 ・再生エネルギーの更なる推進が必要 ・原発に頼らない電気のためにも、予算を増やすべきと思う ・こういった助成があるのを初めて知ったのもっとアピールしてほしい！ ・公共の建物でも実施するべき ・小中学校の屋上に太陽光発電を設置して環境教育にも役立てるべき
疑問	・応益、一方的な助成は縮減する必要あり ・経費の割に、実際の補助件数が少ないように感じる ・市民生活全体に係わる水質調査等や環境への対応は良いが個別に補助金を出すのはいかがと考える ・設備設置に対する補助金は国レベルで出すべきでは ・農地で行なう太陽光発電の推進は？

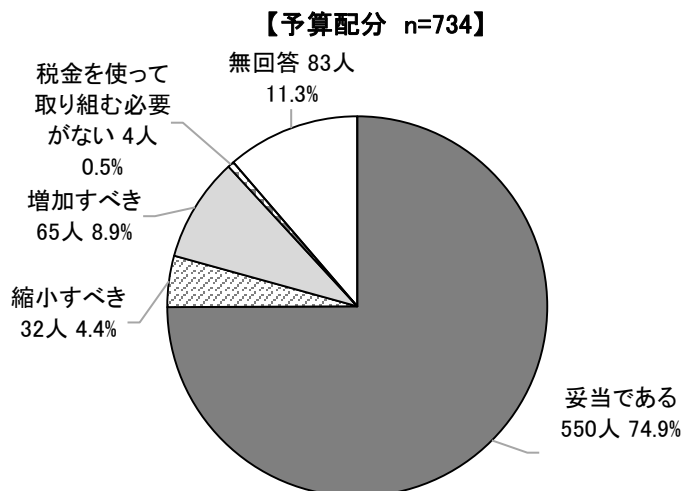
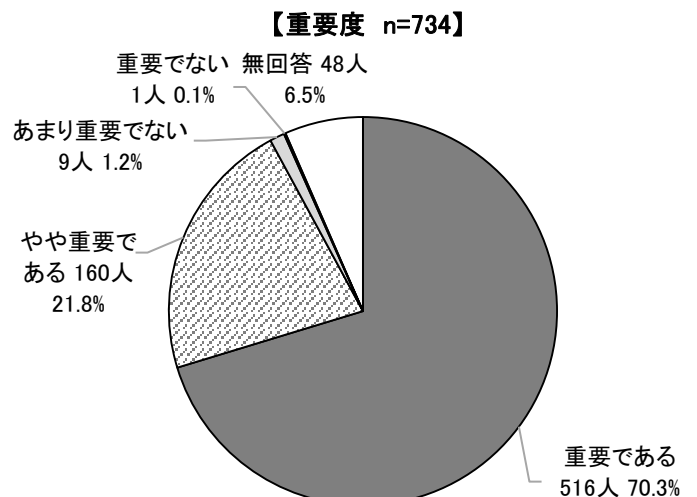
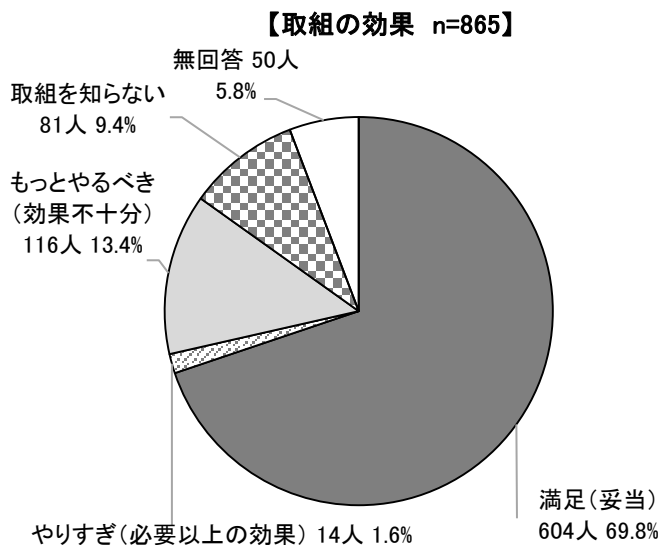
(7) 【施策7】 資源循環型社会の構築

施策概要：限られた資源の有効活用を図る「循環型社会」の構築に向け、市民や事業者と協働し、ごみの減量やリサイクルの推進を図っています。

取組の効果は「満足（妥当）」が69.8%と7割近くに達している。「もっとやるべき（効果不十分）」は13.4%みられる。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は92.1%と、9割を超えている。

予算の配分は「妥当である」が74.9%と全体の4分の3近くを占めている。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は69.5%で36施策の中で1位であった。

また、重要度のスコアは3.492で36施策の中で5位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=734】

単位：%		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	0.3	1.4
	満足（妥当）	1.8	69.5	2.3
	もっとやるべき	7.1	5.2	0.7

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・ 分別収集の下請化、有料化など、合理化が必要だと思う ・ 蓼川は一般の人達が協力し、回収が良く出来ていると思う ・ 可燃、不燃ゴミの収集日数には満足している ・ 現在も、これからも重要な施策だと思う ・ 市民も事業者も、もっと出来ることをしないといけないと思う ・ 引き取り項目を増やしてほしい
疑問	・ ごみ集積所での当番が負担、必要性も感じない ・ 管理運営費以外の予算額に対して効果がでていないと感じる ・ 資源ゴミ回収者への援助金が多い。低額で委託しても良い ・ 個人の分別努力をもっと上げる事が必要 ・ 個別収集の見通しが不透明

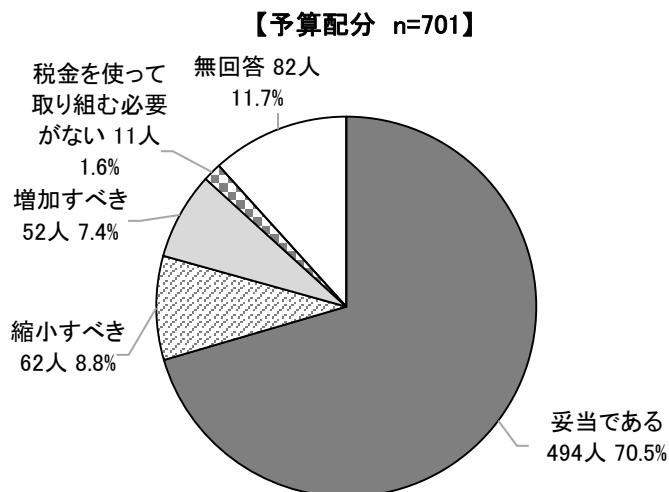
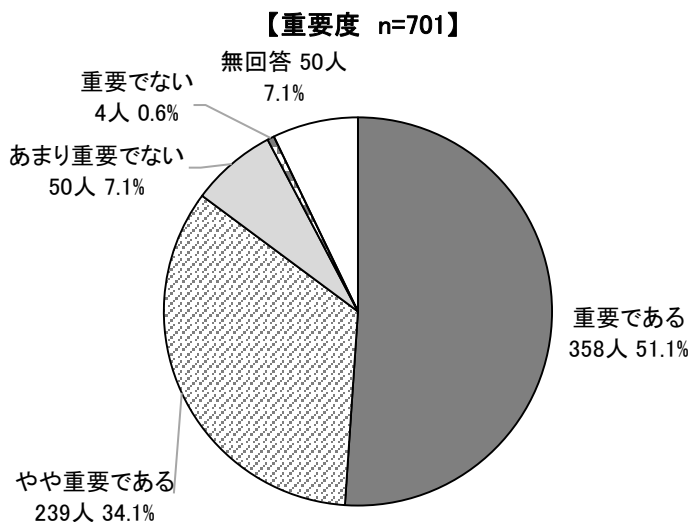
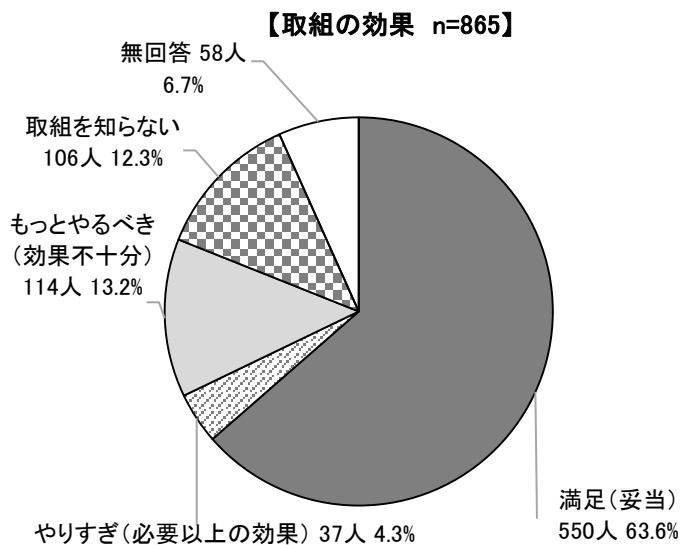
(8) 【施策8】 環境美化の充実

施策概要：ごみのない快適なまちづくりを推進するための美化運動や、公害防止に取り組んでいます。

取組の効果は「満足（妥当）」が63.6%と6割以上を占める。「取組を知らない」は12.3%、「もっとやるべき（効果不十分）」は13.2%みられる。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は85.2%と8割を超えている。

予算の配分は「妥当である」が70.5%と約7割を占めている。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は63.8%で36施策の中で7位であった。

また、重要度のスコアは3.214で36施策の中で22位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=701】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	0.1	0.6	3.6
	満足（妥当）	1.0	63.8	4.1
	もっとやるべき	6.3	6.1	1.1

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・美しい町づくり楽しい町づくり美化運動大賛成 ・ゴミの減少策、少量化を推進する ・統一美化キャンペーンの市民の参加が大事 ・作業の下請化、合理化を図るべき（地域が業者、シルバーなどに業務委託等） ・春1回の美化キャンペーンではなく秋にもやっても良いのでは ・スズメバチの駆除は通学ルート（小・中学校）をメインに徹底して欲しい
疑問	・犬猫のふん等の公害に対しての効果があまりみられない ・市が墓園をするのではなく民間にまかせた方がいい ・キャンペーン活動など、無意味ではないが、市は住民に頼りすぎ、依存しすぎ ・市民一人ひとりの美化に対する意識をもっと高める施策が必要 ・道路にゴミが落ちすぎている、キタナイ

2 人の心がふれあう安心生活のまちをめざして

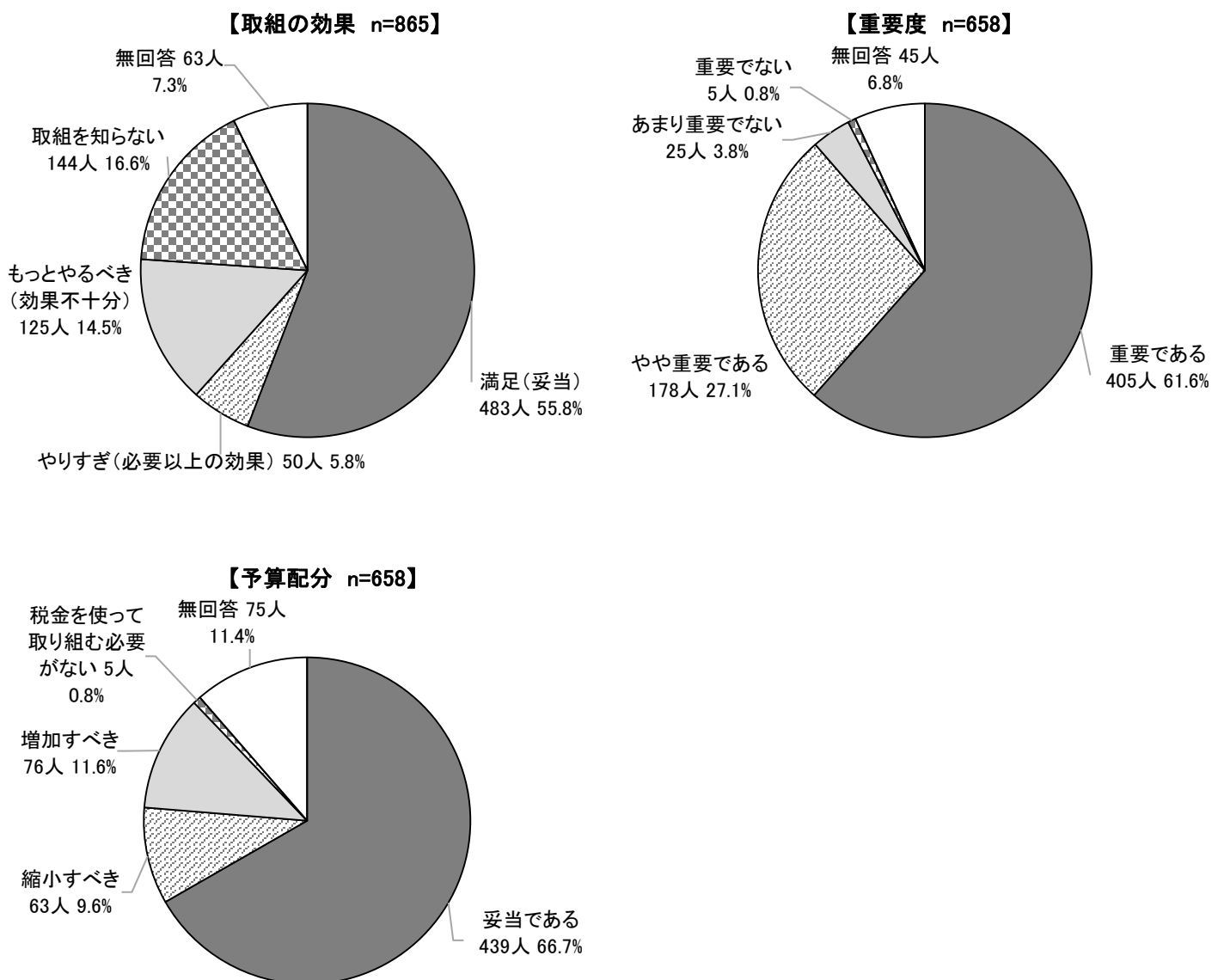
(1) 【施策9】 参加と連携による地域福祉の推進

施策概要：保健福祉プラザの運営、社会福祉団体等の支援など、地域の中で共に支え合う体制づくりに取り組んでいます。

取組の効果は「満足（妥当）」が55.8%と過半数を占める。「取組を知らない」は16.6%、「もっとやるべき（効果不十分）」は14.5%みられる。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は88.7%と9割近くに達している。

予算の配分は「妥当である」が66.7%となっているが、「増加すべき」が11.6%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は59.4%で36施策の中で16位であった。

また、重要度のスコアは3.357で36施策の中で16位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=658】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	1.2	5.6
	満足（妥当）	2.3	59.4	3.0
	もっとやるべき	9.3	6.1	0.9

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・新しい保健福祉プラザが市民全員に利用されることを願います ・あやせ24時間健康相談は心配や不安、ムダな救急車を呼ばずに助かっているの で、是非続けてください ・高齢化になるこれからは、福祉の充実が必要 ・施設が1ヶ所に集まったのは良い ・適切に行なわれていると思う
疑問	・活動費用や団体の内容が旧態のまま、合理化すべき。 ・医者が少なすぎるので、もっと増やしてほしい ・在宅の高齢者にも、認知症対策でもっとボランティアして頂きたい ・市立の総合病院を設立してほしい ・避難行動要支援者の登録の扱いに疑問（どこまで踏み込むのかわからない） ・民生委員とは何をする人か疑問をもった

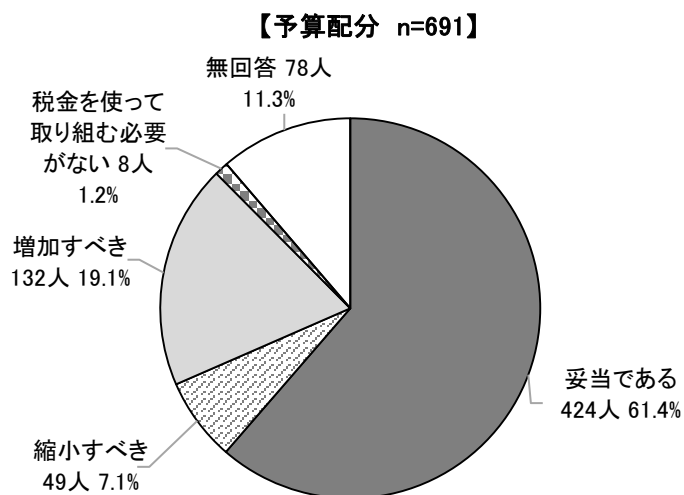
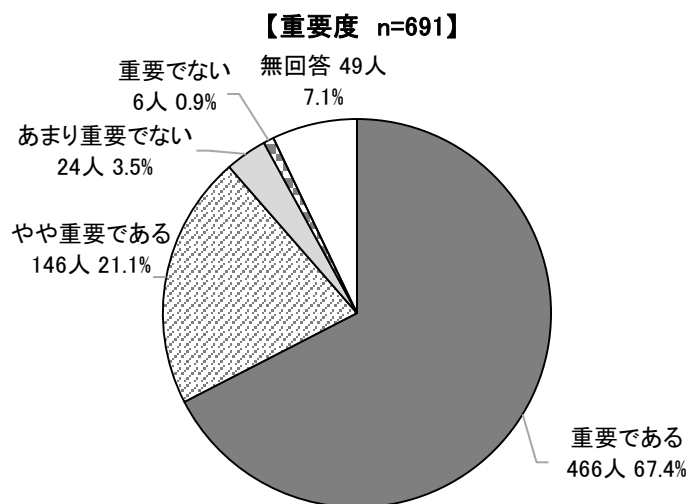
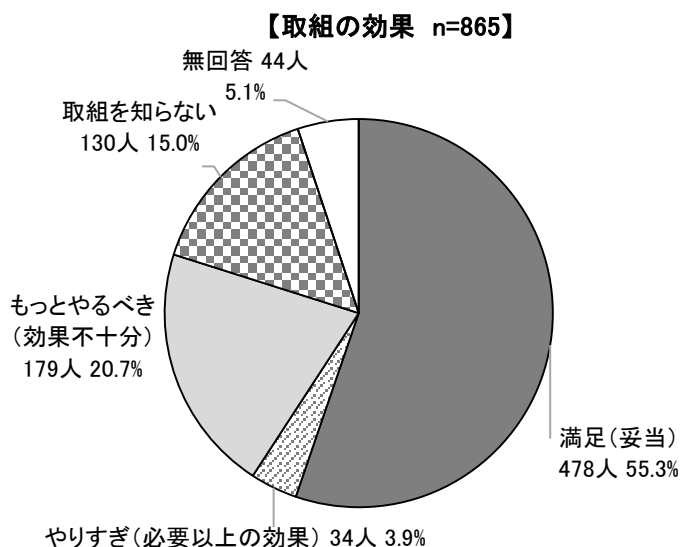
(2) 【施策 10】 高齢者福祉の充実と生きがいがづくり

施策概要：介護保険制度をはじめ、各種福祉サービスの提供充実、高齢者関連施設の整備・誘導、元気な高齢者の社会参加の促進などを進めています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 55.3%と過半数を占める。「取組を知らない」は 15.0%、「もっとやるべき（効果不十分）」は 20.7%と 2 割を超えている。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 88.5%と 9 割近くに達している。

予算の配分は「妥当である」が 61.4%となっているが、「増加すべき」が 19.1%と 2 割弱みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は53.5%で36施策の中で26位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合も15.1%みられる。

また、重要度のスコアは3.410で36施策の中で10位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=691】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	0.7	3.6
	満足（妥当）	4.1	53.5	2.9
	もっとやるべき	<u>15.1</u>	7.1	0.6

単位：%

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・自治と認知症抑制になるので元気な高齢者の就労支援を強力に進めるべき ・これからも増加する高齢者問題は必要であり、もっと充実と継続が必要 ・高齢者福祉会館の利用年齢を拡大して、もっと開放的になるとよい ・地方出身者である私には、綾瀬市の高齢者対策はとても進んでいると思う ・今まで綾瀬を愛し永年住んでくれていた住民が老後を心地よく過ごせる生活できるような対応
疑問	・介護特会への補てん額は適正か疑問 ・高齢者の1人暮らしの人に対するサービスはどうなっているのか分からず不安 ・高齢者問題への対策として必要、不必要な施策が混ざっていてもこみ過ぎ ・高齢化が進んでいく中で、ずっと綾瀬に住みたいと思えるかはなぞ（高齢者にとって住みにくい）

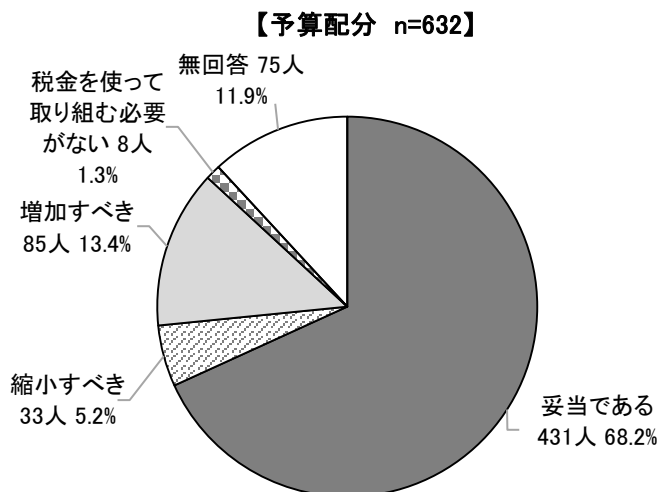
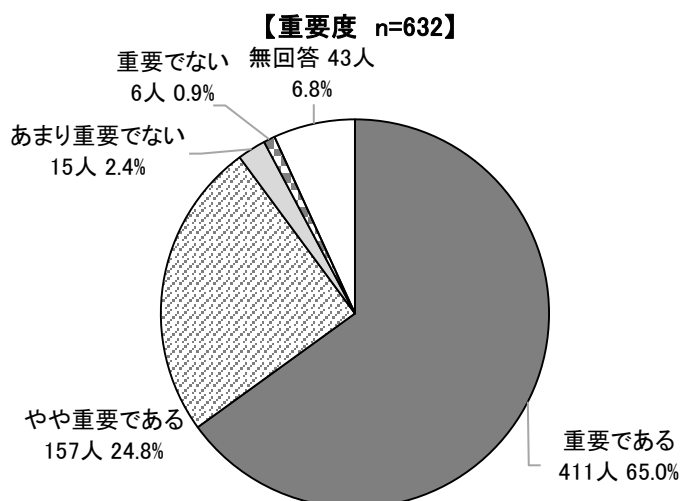
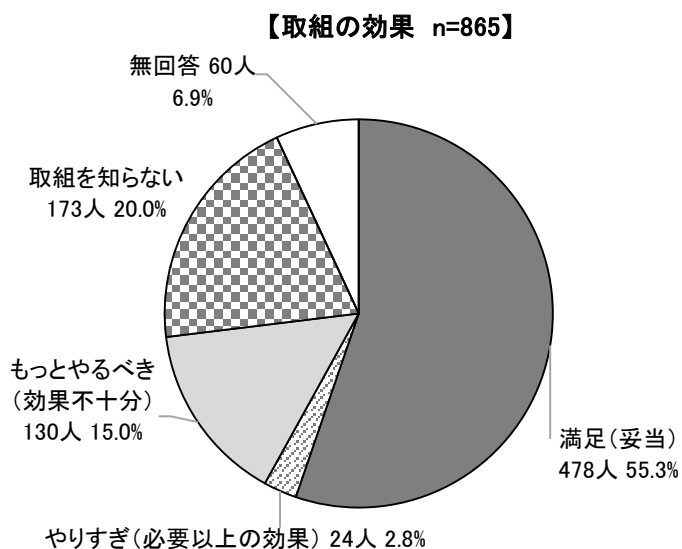
(3) 【施策 11】 障害者の自立と社会参加の促進

施策概要：障害者やその家族が住みなれた地域においてサービスを受け、自立できるよう、総合的な取組を行っています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 55.3%と過半数を占める。一方、「取組を知らない」は 20.0%と 2 割に達し、「もっとやるべき（効果不十分）」は 15.0%となっている。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 89.8%と 9 割弱に達している。

予算の配分は「妥当である」が 68.2%となっているが、「増加すべき」も 13.4%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は62.2%で36施策の中で9位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合も11.4%みられる。

また、重要度のスコアは3.403で36施策の中で13位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=632】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	0.5	2.5
	満足（妥当）	2.1	62.2	2.4
	もっとやるべき	11.4	5.5	0.3

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・ 健常者が、もっと目を向けなくてはいけない問題だと感じる ・ 軽度の障害児にもっと手厚い助成をしてほしい ・ 施策の取組は妥当だと思う ・ 発達障害への取組が足りない ・ 障害者の支援は市の重要施策の一つである（文化度がわかる） ・ 特に、心のバリアフリーは重要 ・ やさしい綾瀬を希望 ・ 人間はいかなる人も平等に出来るようにするので重要
疑問	・ 個々の内容が違うのでひとくくりにはできない ・ 大人の障害者の存在が今は見えて来ないので善処を ・ 社会参加のあり方の工夫 ・ 内訳がわからないが、思っていたより多く感じた ・ 一般人にできる事はあるのか、どういう関わり方をすれば良いのか分からない

(4) 【施策 12】子育て環境の充実

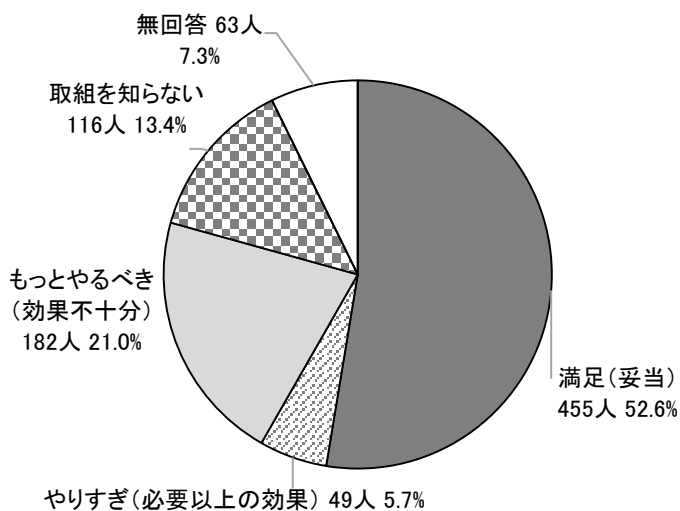
施策概要：小児医療費の助成対象拡大、市立保育園の運営や民間の保育園への補助等、子育て支援に取り組んでいます。

取組の効果は「満足（妥当）」が 52.6%と 5 割強となっている。一方、「取組を知らない」は 13.4%、「もっとやるべき（効果不十分）」は 21.0%と 2 割を超えている。

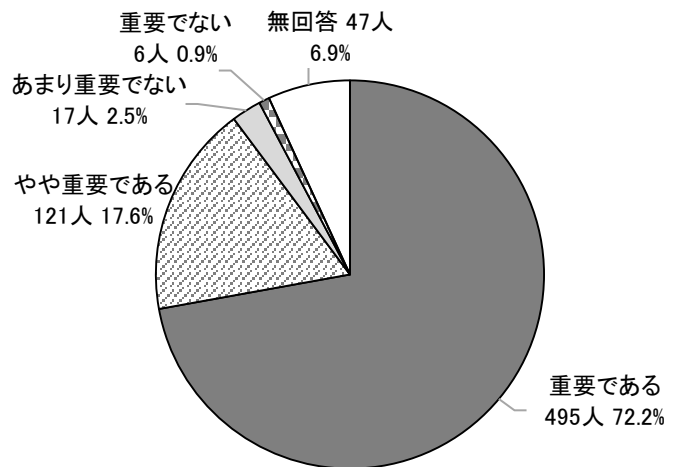
重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 89.8%と 9 割弱に達している。

予算の配分は「妥当である」が 56.6%となっているが、「増加すべき」が 26.7%と全体の 4 分の 1 以上を占めている。

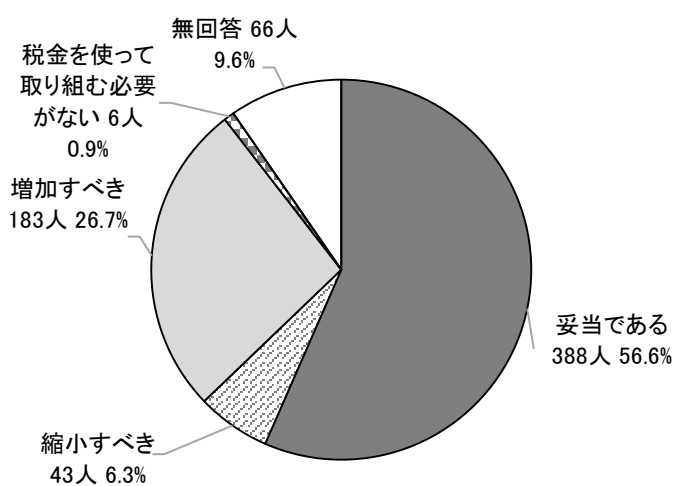
【取組の効果 n=865】



【重要度 n=686】



【予算配分 n=686】



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は51.5%で36施策の中で31位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合も20.0%と2割に達している。

また、重要度のスコアは3.474で36施策の中で6位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=686】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	1.5	4.7
	満足（妥当）	6.7	51.5	1.3
	もっとやるべき	20.0	3.6	0.3

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・医療費助成対象の拡大は助かる ・健康であることの意識が高まるようにも目を向けてほしい ・子育てがしやすく育てやすい町になれば若い人が増える ・子育てしやすい環境整備はもっと促進していくべき ・子どもが大人になった時、綾瀬の発展、在住化を求めていく事も重要
疑問	・赤ちゃんサロンの時間（水曜PM）が使いづらい、増やしてほしい ・産み育てやすくしたいとか言いながら待機児童が多いのはおかしい ・各家庭の状況を考慮して自転車の貸出を行ったほうが良い ・未就園児の室内あそび場や児童館を増やしてほしい

(5) 【施策 13】 青少年の健全育成

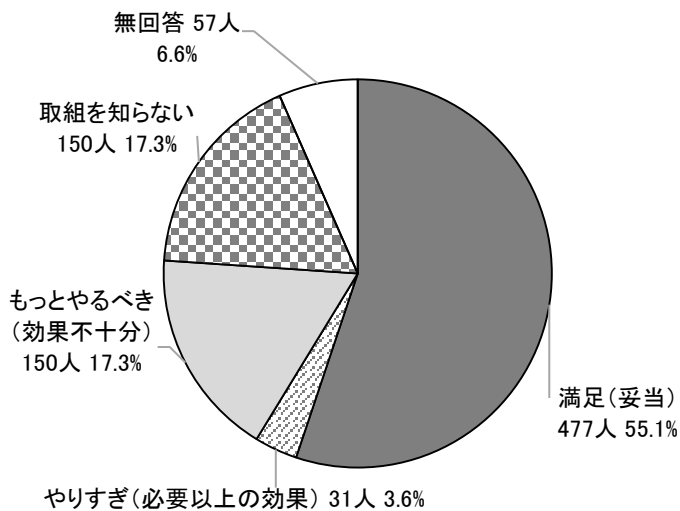
施策概要：公設放課後児童クラブの整備や民設放課後児童クラブへの支援、青少年相談の実施など、次世代を担う青少年の健全育成に取り組んでいます。

取組の効果は「満足（妥当）」が 55.1%と過半数を占めている。また、「取組を知らない」「もっとやるべき（効果不十分）」はともに 17.3%となっている。

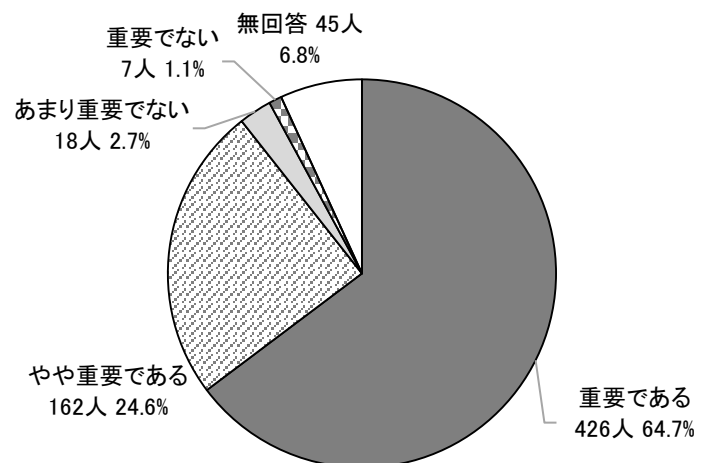
重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 89.3%と 9 割近くに達している。

予算の配分は「妥当である」が 64.4%となっているが、「増加すべき」も 17.3%みられる。

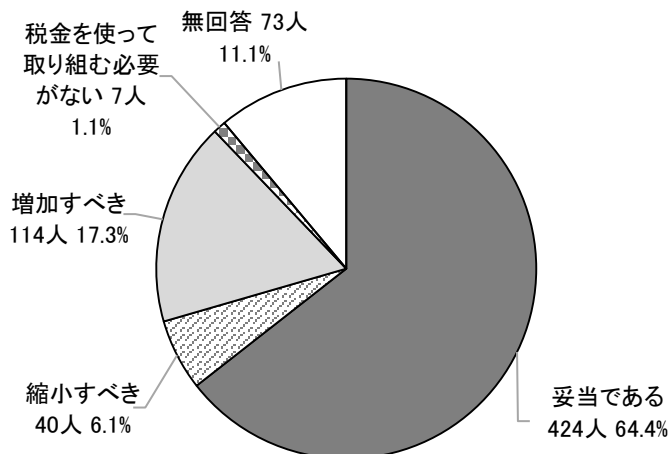
【取組の効果 n=865】



【重要度 n=658】



【予算配分 n=658】



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は58.4%で36施策の中で18位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合も13.8%みられる。

また、重要度のスコアは3.394で36施策の中で15位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=658】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	0.8	3.3
	満足（妥当）	3.5	58.4	2.4
	もっとやるべき	<u>13.8</u>	5.3	0.3

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・ 育成教育は必要な事 ・ 子どもは全地球の宝 ・ 学童が学校の敷地内に出来た事が安心 ・ 学校との共通意識のもと、重点的な施策展開が必要 ・ 公設「放課後児童クラブ」の内容の充実が望まれる ・ 自治会及び元気な高齢者の利用 ・ プラザは本当に良い考えだと思う
疑問	・ プラザで働く人に比べて来ている子どもは少ないから予算かけすぎ ・ 施設利用だけで評価をとらえないこと。利用者以外の視点 ・ 児童クラブの利用料金が安い ・ 専門のカウンセラーや健全育成に取り組んでほしい ・ 同じ学校に類似した機能が存在しており整理統合が必要 ・ あやせっこの利用者が少ない

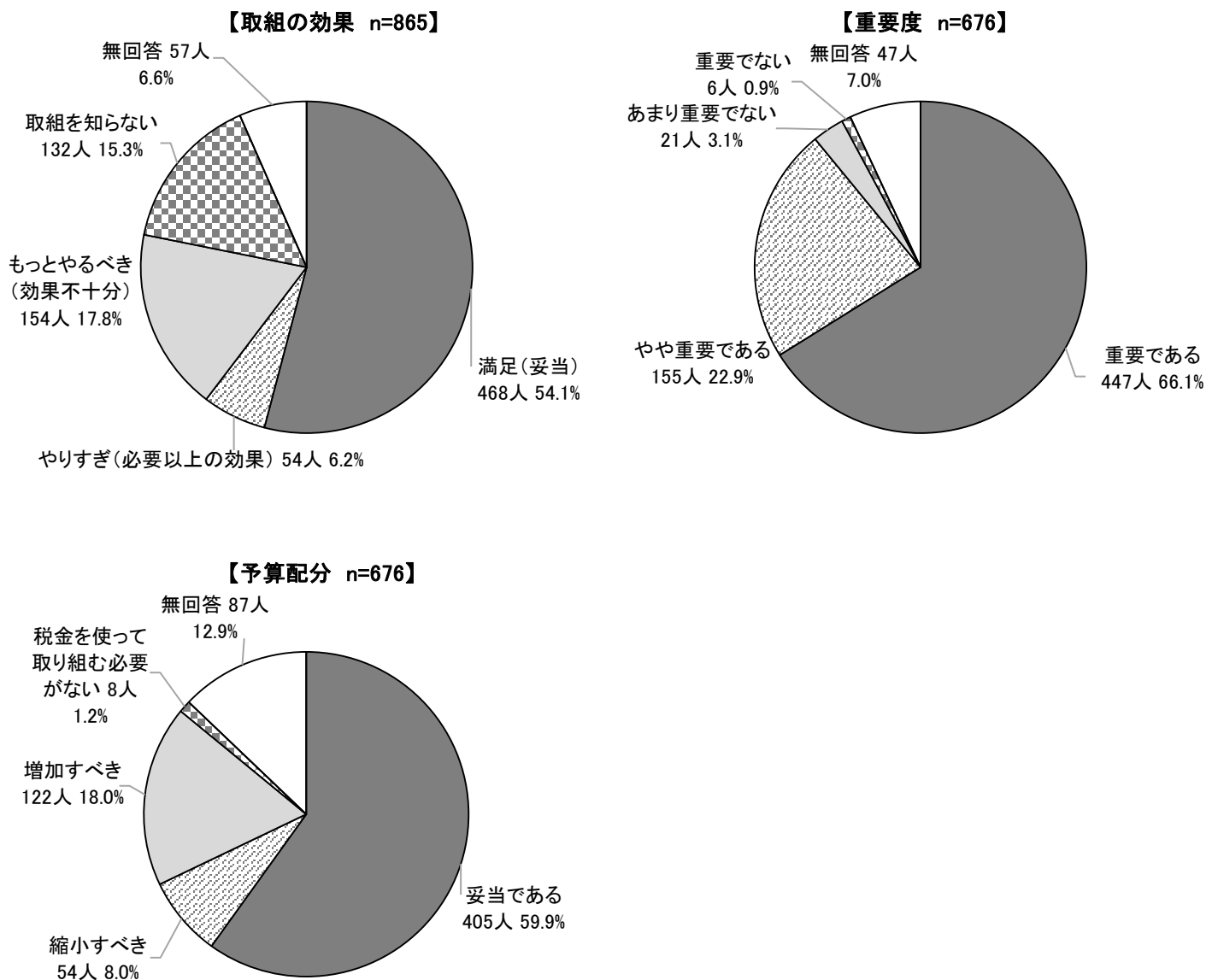
(6) 【施策 14】 社会保障制度の充実

施策概要：国民年金や国民健康保険、後期高齢者医療制度、生活保護など、各種社会保障制度の運営・普及啓発に努めています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 54.1%過半数を占めている。また、「取組を知らない」が 15.3%、「もっとやるべき（効果不十分）」が 17.8%となっている。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 89.0%と 9 割近くに達している。

予算の配分は「妥当である」が 59.9%となっているが、「増加すべき」が 18.0%と 2 割弱みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は54.6%で36施策の中で24位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合も14.3%みられる。

また、重要度のスコアは3.404で36施策の中で12位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=676】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	1.3	5.0
	満足（妥当）	3.7	54.6	2.7
	もっとやるべき	<u>14.3</u>	4.0	0.3

単位：%

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・今の高齢者だけでなく将来を見すえての保障の充実をしてほしい ・子どもに対する学習支援はもっと充実させるべき ・経費は高額だが、社会的弱者が安心して生活する事は大切なので重要 ・子どもの貧困最重要課題だと思う ・若者（勤労年令者）への生活保護家庭への金銭支援よりも就労支援を
疑問	・子ども世帯への生活保護は理解できるが、単身者への保護は納得しかねる ・生活保護運営上、その資格及び定期点検調査の強化促進を望む ・生活困窮世帯の学習支援というより中学校自体の学習に力を入れてほしい ・本当に生活保護を必要としているのか審査をしっかりとしてほしい ・制度に依存することなく、自立支援が前提と考える ・国民年金では生きていけない事が、65才になって分かった

(7) 【施策 15】 生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進

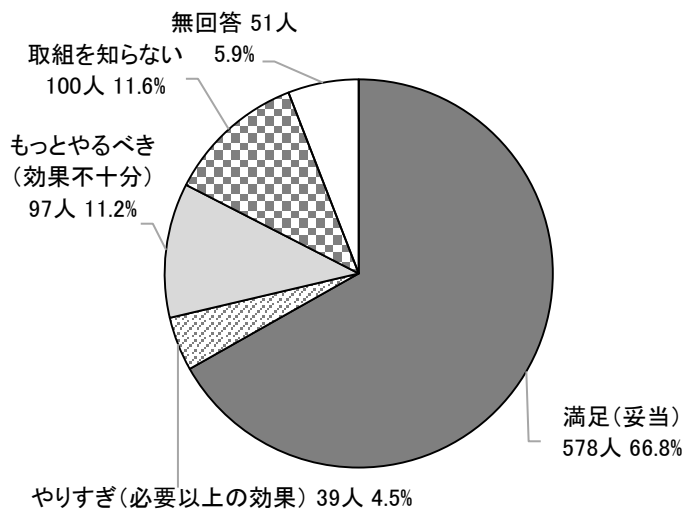
施策概要：健康管理や疾病予防の正しい知識の普及、母子保健の充実、がん検診体制の充実や受診率の向上を図っています。

取組の効果は「満足(妥当)」が 66.8%と 7 割近くに達している。また、「取組を知らない」が 11.6%、「もっとやるべき(効果不十分)」が 11.2%となっている。

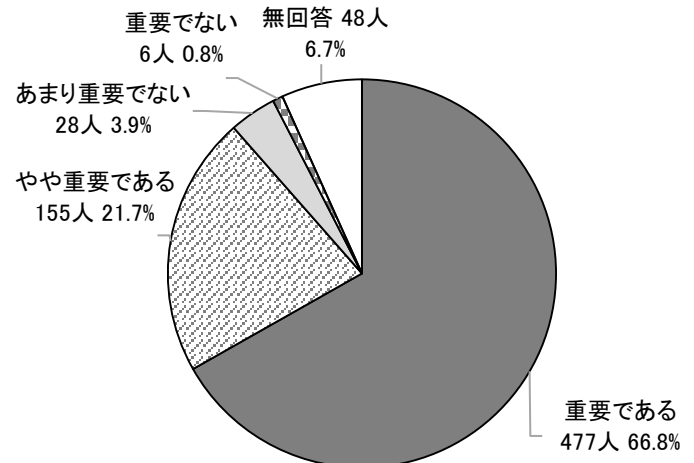
重要度(「重要である」+「やや重要である」)は 88.5%と 9 割近くに達している。

予算の配分は「妥当である」が 70.3%と約 7 割を占めるが、「増加すべき」も 11.1%みられる。

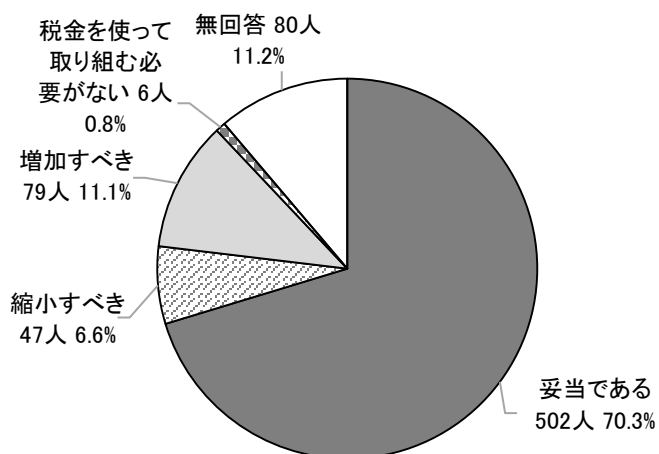
【取組の効果 n=865】



【重要度 n=714】



【予算配分 n=714】



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は65.5%で36施策の中で4位であった。

また、重要度のスコアは3.410で36施策の中で10位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=714】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	0.8	3.8
	満足（妥当）	4.2	65.5	2.1
	もっとやるべき	6.9	3.9	0.7

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・医療費抑制のためにも、医療機関と連携した検診体制の充実が必要 ・がん検診の受診率の低さにおどろいた、私も受けなくては！ ・健康ほど大事なものはないので、妥協せず、施策、取組に邁進して欲しい ・介護についての相談等もできるような取り組みも願う ・健診は大事、早期発見は治療・医療費の軽減にかかってくるので充実が大事 ・子どもへの食育は重要 ・食育に取り組む講座が沢山あれば、高齢者も生き生きと暮らしていける
疑問	・子どもには十分に取組んでほしいが、成人した人達は自分の健康は自分で良い ・新生児の全戸訪問は、第2子以降は希望する人のみにして欲しい ・専業主婦の健康管理に力を入れてほしい ・乳癌検診（マンモ）を30代でもできるようにしてほしい ・経費がかかりすぎ。少子化なのに5億はありえない

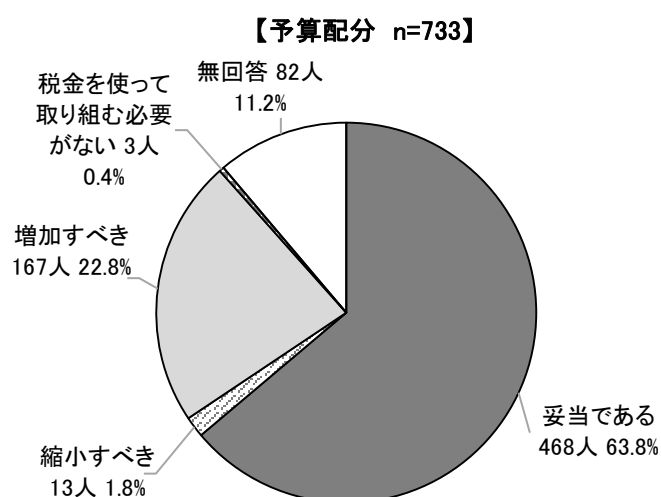
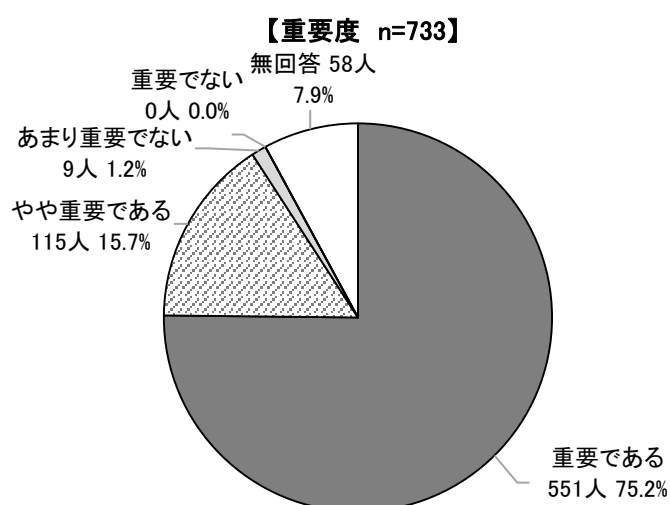
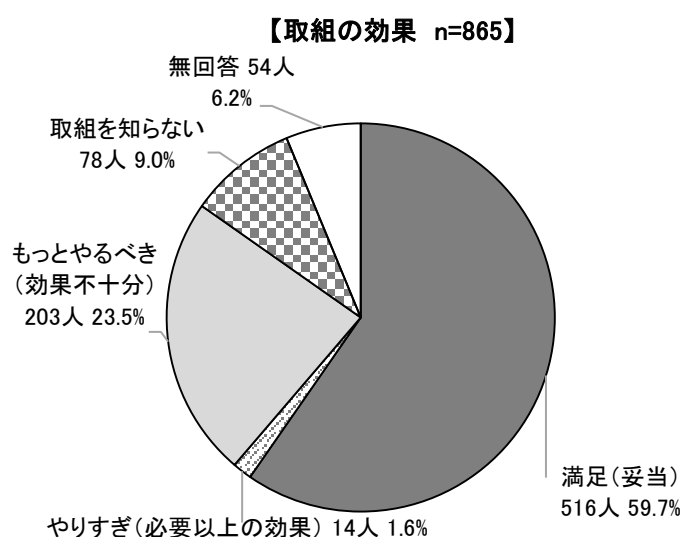
(8) 【施策 16】 地域医療体制の充実

施策概要：地域で安心して医療を受けることができるよう、地域の医療提供体制の充実を進めています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 59.7%と 6 割近くを占める。一方、「もっとやるべき（効果不十分）」が 23.5%と、全体の 4 分の 1 近くに達している。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 90.9%と 9 割を超えている。

予算の配分は「妥当である」が 63.8%となっているが、「増加すべき」が 22.8%と 2 割以上みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は58.0%で36施策の中で21位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合も17.9%みられる。

また、重要度のスコアは3.502で36施策の中で4位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=733】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	0.7	1.1
	満足（妥当）	4.9	58.0	0.3
	もっとやるべき	<u>17.9</u>	5.2	0.4

単位：%

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・救急車で行くほどでもない時には休日、夜間診療が出来るのはありがたい ・綾瀬市及び周辺の市の医療機関の名称・診療科目等の詳しい情報を一覧で作って配布してほしい ・医療圏内の位置は。近隣市町との連携 ・一次救急二次救急三次救急の医療の受診方法をもっと明確に教えて欲しい ・ホームドクターの定着紹介
疑問	・綾瀬市内の大型病院が必要 ・安心してかかれるかかりつけ医が見つからない ・皮フ科が綾瀬市に少なく歯科が多すぎる ・利用しづらいので市の情報は参考にしてない ・市立病院の開設

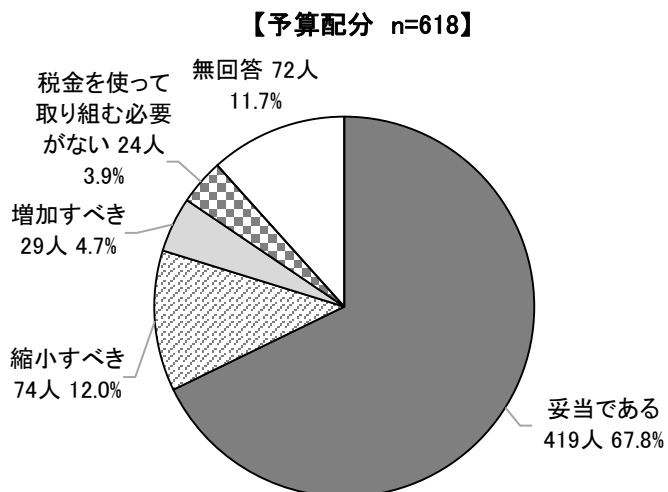
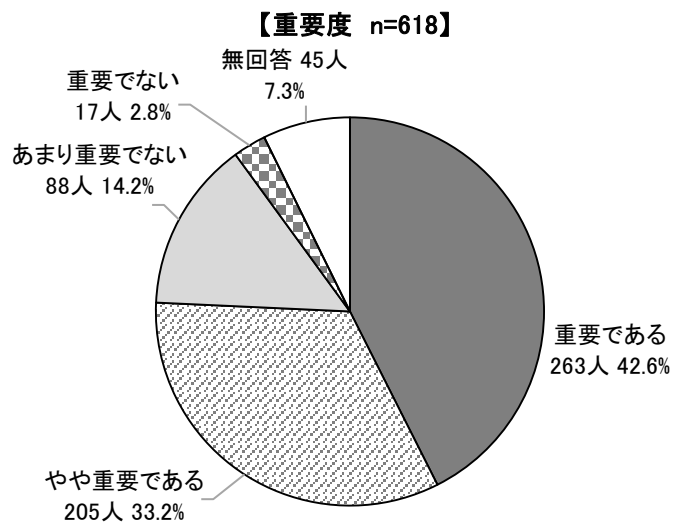
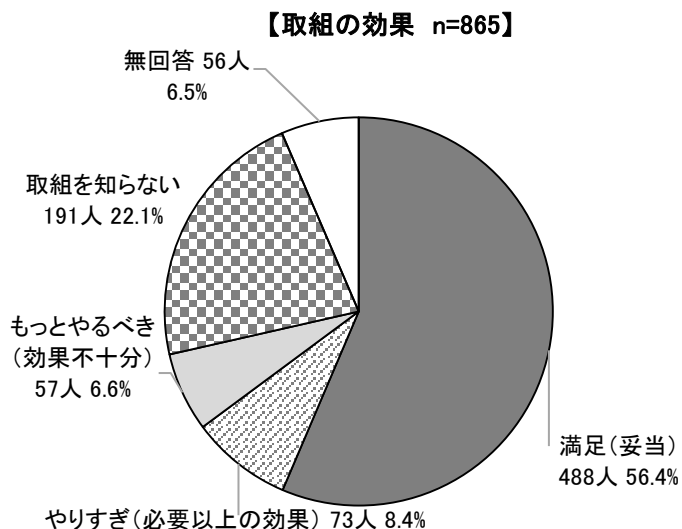
(9) 【施策 17】 心のかよい合うコミュニティづくりのための支援

施策概要：市民活動への理解と市民活動の活発化を目指し、ボランティア活動や地域活動をサポートしています。また、あやせ大納涼祭の開催を支援しています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 56.4%と過半数を占める。一方、「取組を知らない」が 22.1%と 2割以上みられる。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 75.8%となっている。

予算の配分は「妥当である」が 67.8%となっているが、「縮小すべき」が 12.0%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は64.1%で36施策の中で6位であった。

また、重要度のスコアは3.010で36施策の中で30位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=618】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	1.1	7.3
	満足（妥当）	0.5	64.1	4.4
	もっとやるべき	4.2	2.6	0.3

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・郷土意識を持ってもらう事は大変でしょうが、根気強くお願いします ・花火は、毎年楽しみにしています ・中央公民館内の催し物、度々利用している ・子どもが小さいので綾瀬のイベントは楽しく参加させてもらっている ・高齢化の時代には大事なことだと思う ・隣人の顔を知らないとか無いような地域での取組みが何かあると良い
疑問	・自治会主催はだいたいつまらない、イベントいらない。 ・自治会への費用は削ってよい、ボランティアは原則全額自己負担でよい ・一部分の市民のためにしかなってない ・有意義な活動を的確に見極め、適正に補助すべき ・高齢化が進み、自治会の活動がままならない現状を良く理解すべき

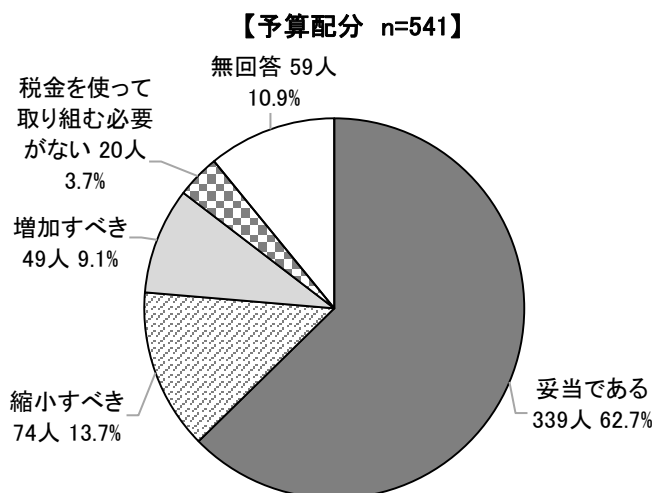
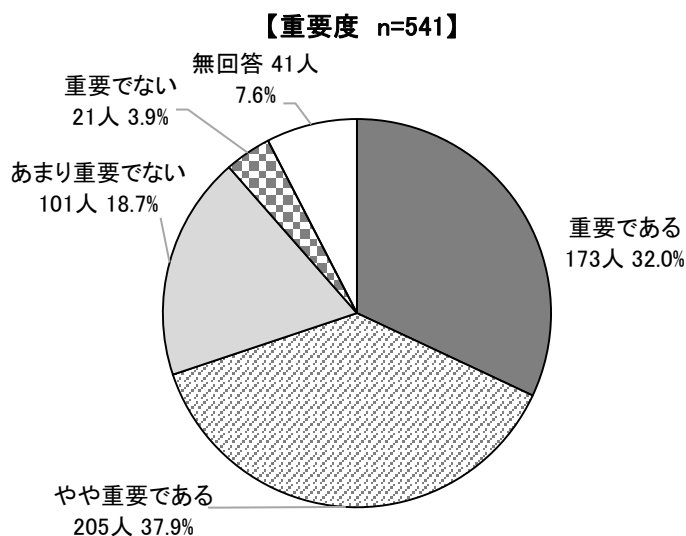
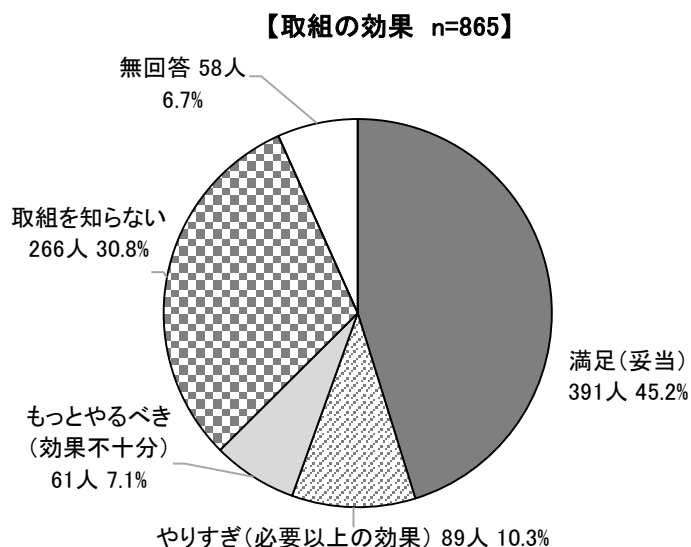
(10) 【施策 18】国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり

施策概要：外国籍住民への生活支援や交流促進などの国際化の促進、国際平和の推進のための平和意識の普及啓発と人権意識の高揚、男女共同参画の促進に努めています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 45.2%と 4 割台にとどまっている。一方で「取組を知らない」が 30.8%と 3 割に達し、「やりすぎ（必要以上の効果）」は 10.3%となっている。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 69.9%と約 7 割である。

予算の配分は「妥当である」が 62.7%となっているが、「縮小すべき」が 13.7%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は58.0%で36施策の中で21位であった。

また、重要度のスコアは2.828で36施策の中で36位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=541】

単位：%		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	3.0	9.8
	満足（妥当）	2.2	58.0	3.7
	もっとやるべき	6.8	1.7	0.2

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・ 若い時期からの国際教育・平和教育は、基地の側の外国人比率が高いこの地域の子どもにとり非常に重要であるため、より一層の独自かつ手厚い教育を求む ・ 国際交流のイベントをもっと大々的にやった方が良い（外国人が多いという恵まれた環境をチャンスに変えるべき） ・ 社会が国際化しているので重要性は認める ・ 外国人支援は賛成、拡充して欲しい ・ 小中学校と米軍の積極的な交流を推進すべき ・ 男女共同参画は、重要な視点
疑問	・ 住民としてのマナー指導（ゴミの出し方など）に力を入れてほしい。 ・ 市内にも外国人の為の夜間学校を設けたらどうか ・ 人権は外国人だろうと重要だが、わざわざ別の施策を立て税金を使う意味はない ・ 県内2位外国人比率の特徴を生かしてない ・ 男女共同参画の促進のためになにをしているのか知らない

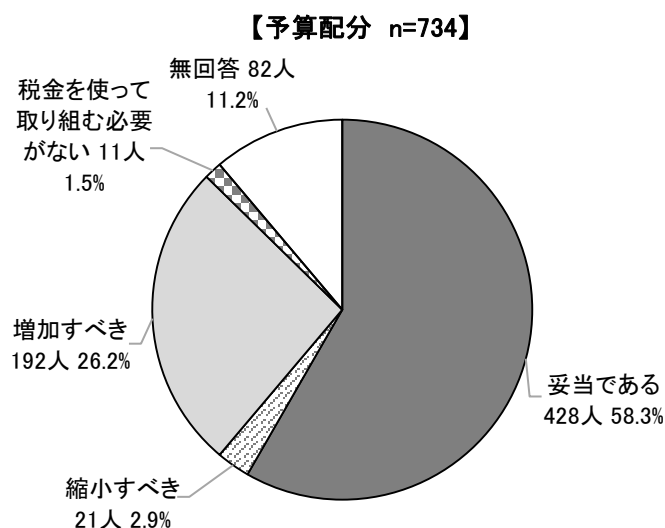
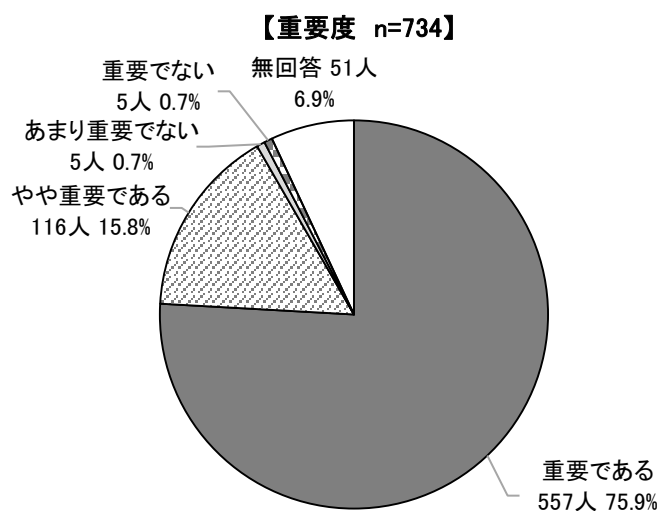
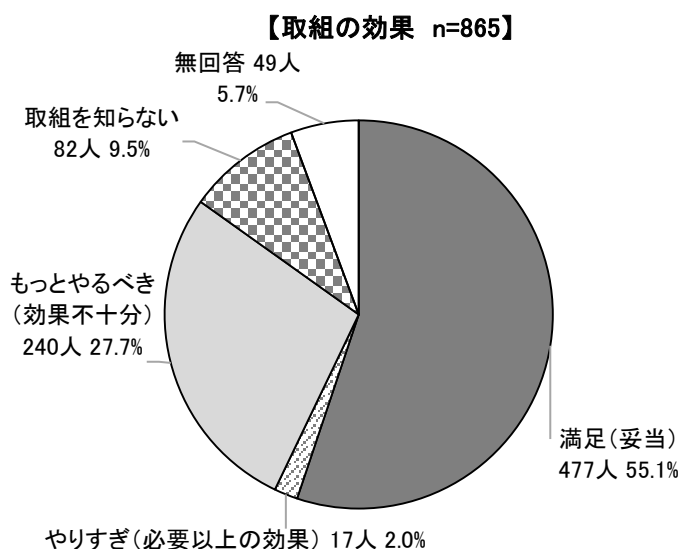
(11) 【施策 19】 交通事故のない安全なまちづくり

施策概要：交通安全の意識啓発や交通事故防止に努め、交通安全施設の整備・管理により交通の安全性を向上させています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 55.1%と過半数を占める。一方、「もっとやるべき（効果不十分）」が 27.7%と 3 割近くに達している

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 91.7%と 9 割を超えて高くなっている。

予算の配分は「妥当である」が 58.3%となっているが、「増加すべき」が 26.2%と全体の 4 分の 1 を超えている。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は51.9%で36施策の中で30位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合が21.5%と2割を超えている。

また、重要度のスコアは3.530で36施策の中で1位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=734】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	0.7	1.1
	満足（妥当）	4.6	51.9	1.5
	もっとやるべき	<u>21.5</u>	5.7	0.3

単位：%

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・安全なまちづくりに賛成 ・通学の安全確保は重要 ・子ども・大人、免許の有無に関わらず、交通教育を重視したい ・市内には狭くて危険な道路が多く安全対策は不可欠 ・歩道の拡幅と照明灯の充実を望む ・道路の整備、通学路の色ぬりととてもいい ・地域のボランティアさんたちの見守りがとても大事でありがたい
疑問	・景観を損なう標語はやめてほしい（命令口調）良い気分はしない ・横断歩道などの白線がほとんど消えてしまってる場所がある ・大型トラックの交通が多いのに信号はない、横断歩道は少ない、標識はない、ガードレールもない所が通学路になっている ・夜間の道路照明灯が少なく暗い

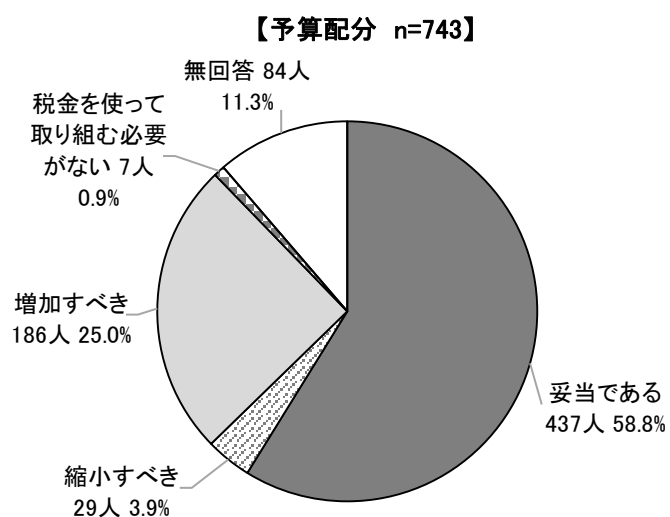
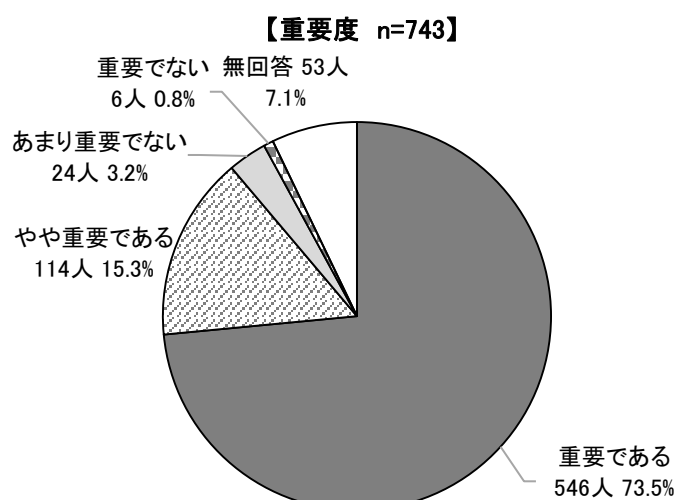
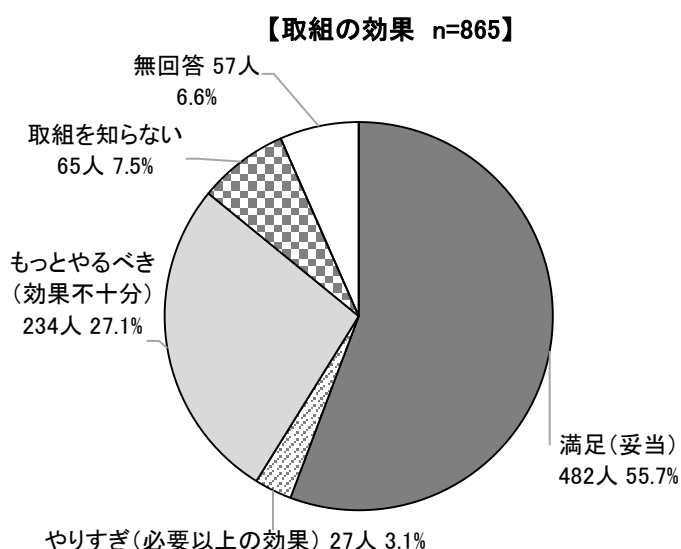
(12) 【施策 20】 犯罪のないまちづくり

施策概要：青色回転灯付きのパトロール車による市内巡視など地域の安全確保に努めています。
また、綾瀬警察署の設置に向けた要望活動を実施しています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 55.7%と過半数を占めている。一方、「もっとやるべき（効果不十分）」が 27.1%と 3 割近くに達している。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 88.8%と 9 割近くに達している。

予算の配分は「妥当である」が 58.8%となっているが、「増加すべき」が 25.0%と全体の 4 分の 1 を占める。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は51.4%で36施策の中で32位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合が20.2%と約2割みられる。

また、重要度のスコアは3.472で36施策の中で7位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=743】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	0.8	2.0
	満足（妥当）	4.8	51.4	1.6
	もっとやるべき	<u>20.2</u>	6.6	0.3

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・ 青色回転灯付きパトロール車を見ると安心感があり防犯上大変良い ・ 安全安心な生活が送れるように綾瀬警察が早急に出来る事を願う ・ 今まで通りでお願いします、パトロールはすごくありがたい ・ 国際化をめざすなら大切なこと ・ 自治会でのパトロール活動は賛成
疑問	・ 綾瀬警察署はいらない、空き巣対策の強化を強く求む ・ 綾瀬市の町は暗いイメージなので、街灯を増やし夜間照明を明るくしてほしい ・ 防犯カメラ付防犯灯の設置拡大を望む ・ 夜間の公園、騒いだりする若者がいるが（特に週末夜）怖いので注意できない ・ “あやせ 110 番の家” “子供 110 番の家” 事業の利用しやすさという点で果してどの位の効果があるのかわからない

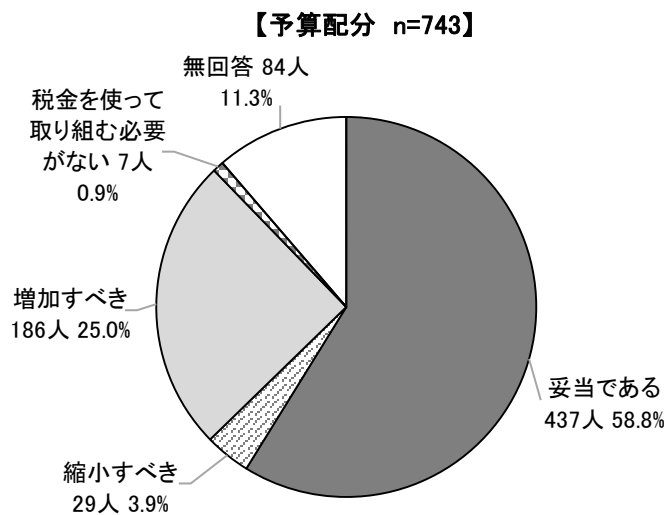
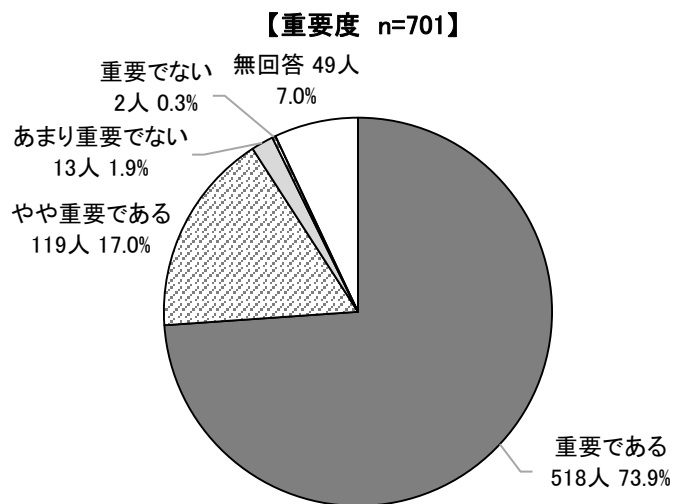
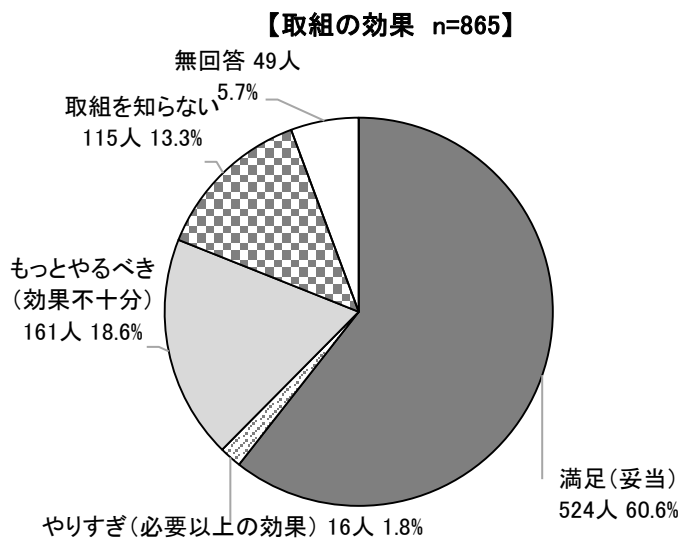
(13) 【施策 21】 災害に強いまちづくり、防災体制の充実

施策概要：防災体制の強化、災害対策の充実に努めています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 60.6%と約 6 割を占める。一方、「もっとやるべき（効果不十分）」が 18.6%と 2 割弱みられる。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 90.9%と約 9 割に達している。

予算の配分は「妥当である」が 64.9%となっているが、「増加すべき」が 19.8%と 2 割弱みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は59.6%で36施策の中で14位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合が14.6%みられる。

また、重要度のスコアは3.505で36施策の中で3位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=701】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	0.3	1.7
	満足（妥当）	5.3	59.6	1.7
	もっとやるべき	<u>14.6</u>	5.0	0.3

単位：%

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・いつ何があるかわからないので準備は必要 ・河川、浸水対策は、温暖化からみてとても重要 ・ソフト面での防災事業を推進すべき ・大災害に備え消防力の強化を図るため防災ボランティアの育成・指導を図るべき ・天候が異常な時代だから河川のライブカメラの設置は良い事だと思う
疑問	・道路の水害にも目を向けて、雨量による側溝の見なおしを！ ・防災訓練の実施は具体的例を挙げて実施（例えば地震）した方が良い ・無線が必要性感じられない（災害放送が聞こえづらいためメールにて確認） ・自治会でも防災訓練が少なすぎる ・防災無線の目的外使用が多すぎる

(14) 【施策 22】 火災予防と消防力の強化

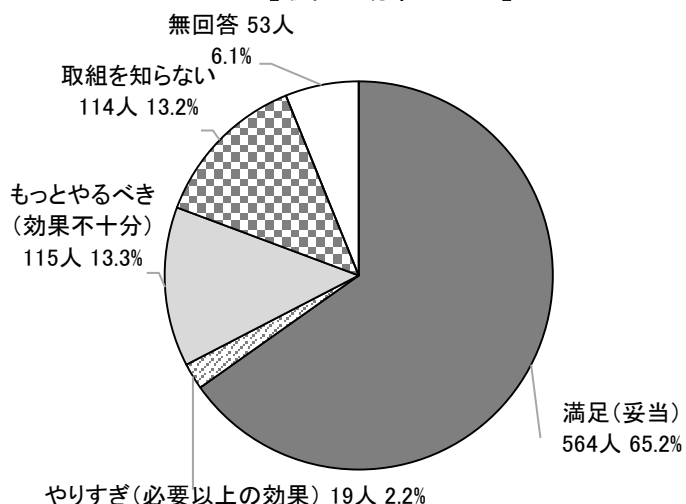
施策概要：複雑多様化する災害に備え、迅速な消火・救急・救助活動、救命率の向上を図っています。また、住宅の防火対策や事業所等からの出火防止対策を推進しています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 65.2%と 6 割台を占めている。また、「取組を知らない」が 13.2%、「もっとやるべき（効果不十分）」が 13.3%みられる。

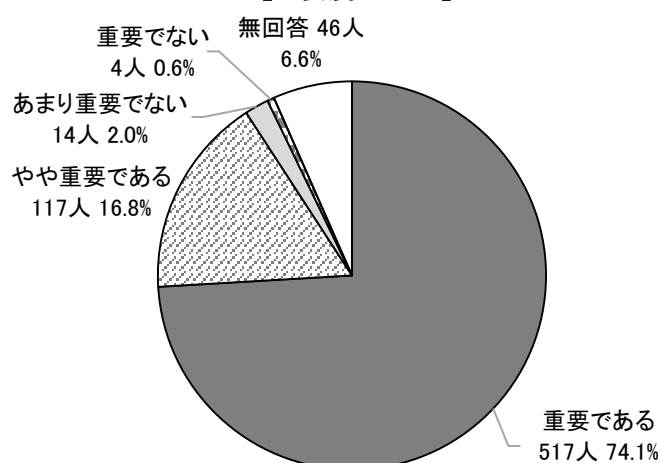
重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 90.9%と約 9 割に達している。

予算の配分は「妥当である」が 70.9%となっているが、「増加すべき」が 12.2%みられる。

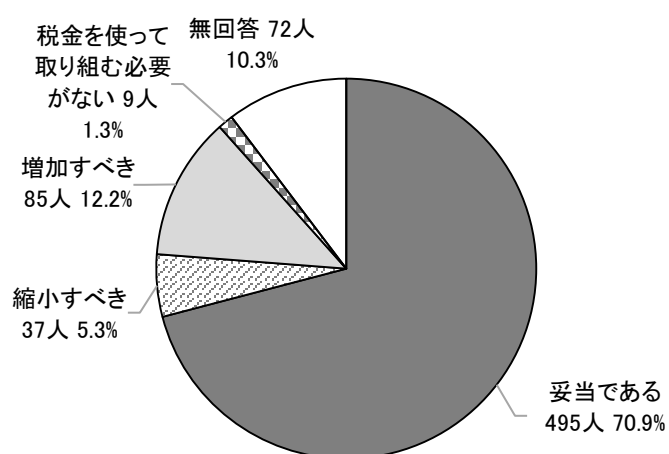
【取組の効果 n=865】



【重要度 n=698】



【予算配分 n=698】



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は65.3%で36施策の中で5位であった。

また、重要度のスコアは3.511で36施策の中で2位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=698】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	0.4	1.9
	満足（妥当）	3.9	65.3	3.0
	もっとやるべき	8.3	5.2	0.4

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・ 消防力の強化が住民には特に必要なので高機能の設備を期待 ・ 火災予防の為に活動で安心して暮らせる ・ 感謝しています ・ 古い消防署は早く新しくすべき ・ 消防団員の確保、消防士の技術、技能向上
疑問	・ 高齢者が住んでいる家の火災予防対策を充実させてほしい ・ 住宅用火災警報器を無償配布して欲しい ・ 設備強化は必要だがもっと人材強化、人材確保と教育向上を ・ 少し高く感じる、新庁舎必要？リフォームでも良い気がするが… ・ 消防車両の走れない道路多数の地域有り

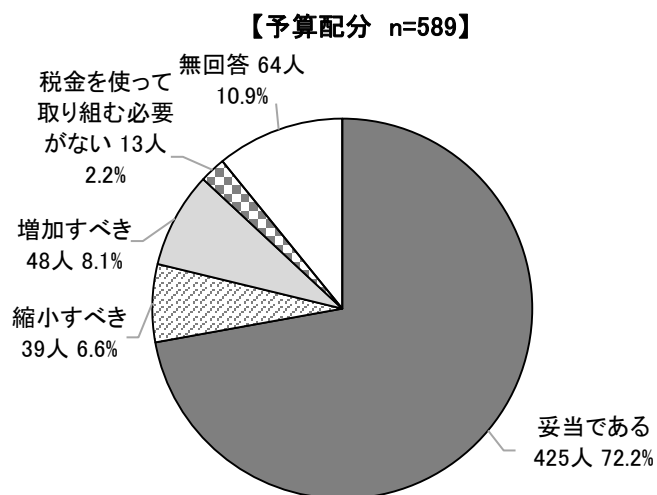
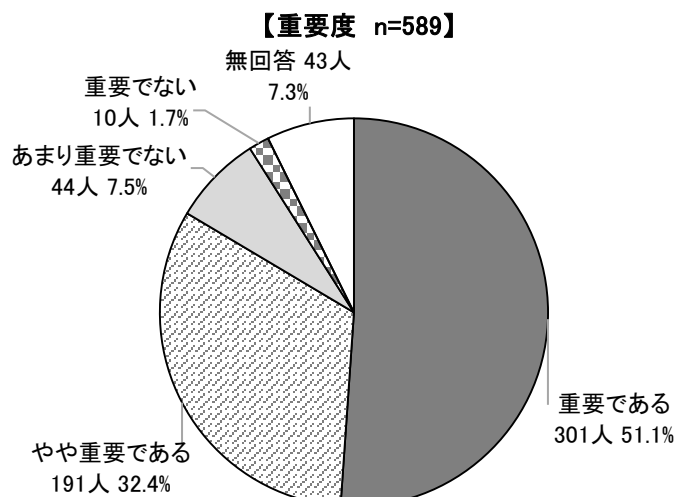
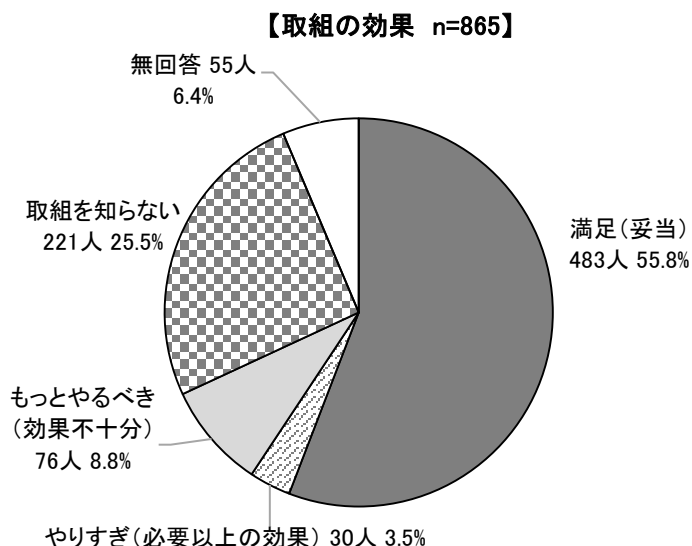
(15) 【施策 23】安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実

施策概要：市民が抱えている諸問題の解消のため、法律相談など各種相談を受け付けています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 55.8%と過半数を占める。一方、「取組を知らない」が 25.5%と全体の 4 分の 1 以上に達している。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 83.5%となっている。

予算の配分は「妥当である」が 72.2%と 7 割を超えて高くなっている。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は68.8%で36施策の中で2位であった。

また、重要度のスコアは3.183で36施策の中で24位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=589】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	0.8	3.1
	満足（妥当）	1.2	68.8	3.1
	もっとやるべき	7.0	2.5	0.5

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・ 法律相談は迷っていたが思いきって前に進む一歩になり相談してよかった ・ いつでも相談出来る事で安心している ・ 広報あやせにのっているので諸問題の解消窓口として利用できるので安心 ・ 市役所だけでなく自治会館などでも相談出来るようにしたら良い ・ 特に法律相談は拡充すべき
疑問	・ 他方面でもっとスムーズに相談等できるとよい ・ 夜間の実施ももっと宣伝すべき ・ 法律相談日の増設 ・ 思ったより少ない経費で驚いた、これでは十分な体制を整えるのに少なすぎる ・ 市でなくても、国や専門機関でも良いと思う ・ 専門相談員（弁護士等）の教育が必要、無責任！

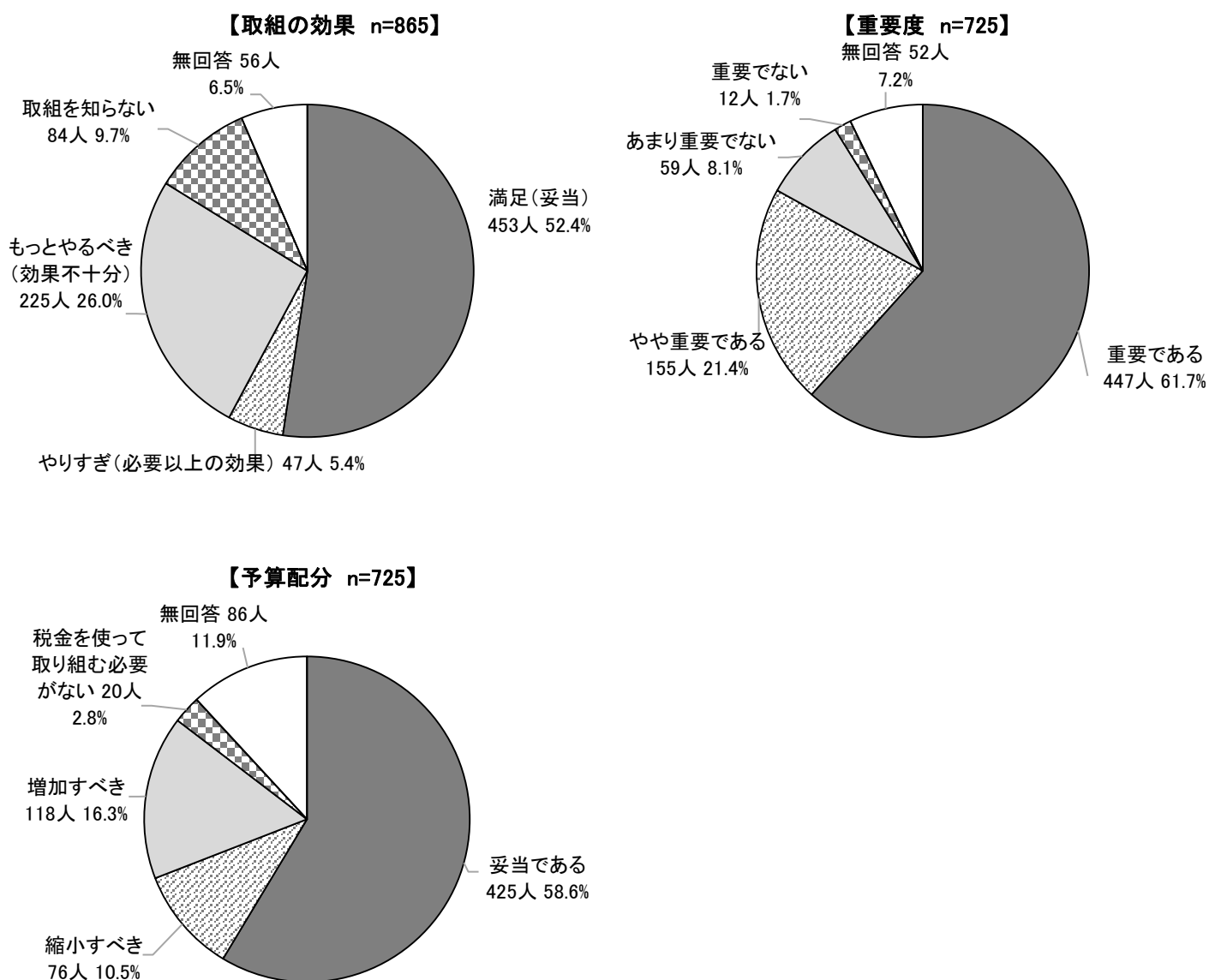
(16) 【施策 24】 基地対策の充実

施策概要：騒音問題の解消に向けて関係機関への働きかけを行っています。また、テレビ電波の地上デジタル化に伴い、共同受信施設を廃止し、民間へ移行しました。

取組の効果は「満足（妥当）」が 52.4%と 5 割強を占めている。また、「もっとやるべき（効果不十分）」が 26.0%と全体の 4 分の 1 を超えている。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 83.1%となっている。

予算の配分は「妥当である」が 58.6%となっているが、「増加すべき」が 16.3%、「縮小すべき」が 10.5%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は49.0%で36施策の中で35位であった。一方、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合が14.6%みられる。

また、重要度のスコアは3.287で36施策の中で19位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=725】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	0.3	0.6	4.3
	満足（妥当）	1.4	49.0	4.8
	もっとやるべき	<u>14.6</u>	9.1	1.4

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・まだまだ騒音が続いているのでもっと防音工事を積極的にやってほしい ・基地が近いので万一のときの万全体制をとってほしい ・共同受信の民間移行は評価できる（民間移行により受信料が安くなりよかった） ・騒音問題の解消も必要だが基地の理解促進を進めてほしい
疑問	・静かな環境がほしい ・体調が悪い時は特にうるさい ・（TV 共同受信施設を廃止）→早目に撤去してもらいたい ・夜間、早朝の飛行の情報が欲しい（夜間騒音などもっと強い規制をしてほしい） ・騒音問題、何も進展していないのでは？税の無駄使い ・市の行動には限界あるので県との連携強化すべき

3 人と文化がふれあう個性尊重のまちをめざして

(1) 【施策 25】生涯学習環境・推進体制の充実

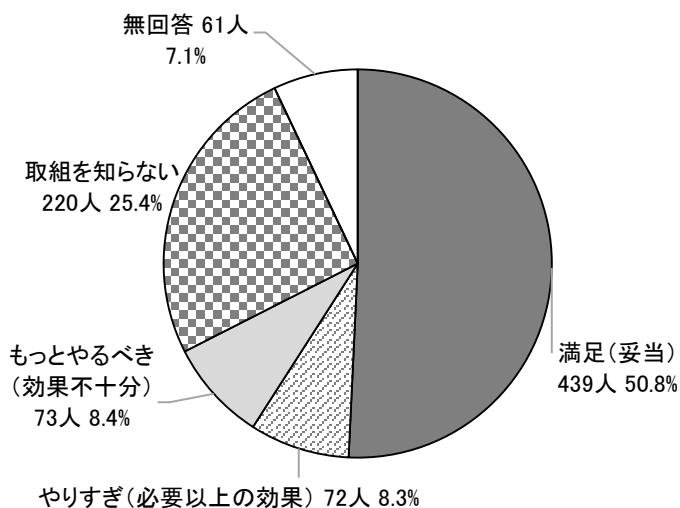
施策概要：市民の学習活動の支援や市民の学習ニーズを捉えた学習機会の提供に取り組んでいます。

取組の効果は「満足（妥当）」が 50.8%と全体の約半数である。また、「取組を知らない」が 25.4%と全体の約 4 分の 1 となっている。

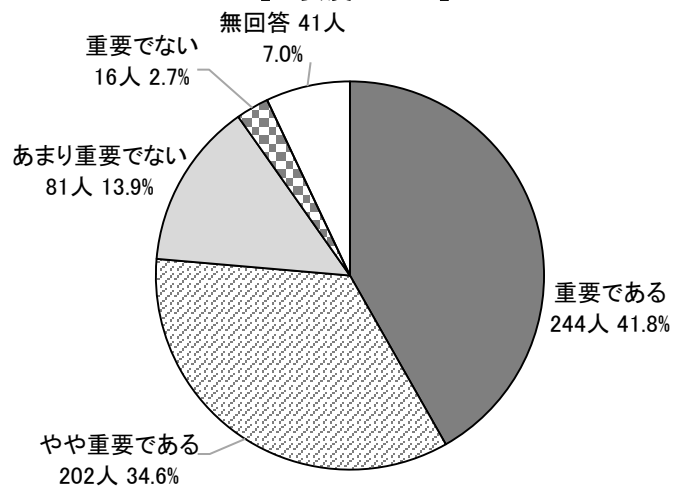
重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 76.4%となっている。

予算の配分は「妥当である」が 64.2%となっているが、「縮小すべき」が 13.7%みられる。

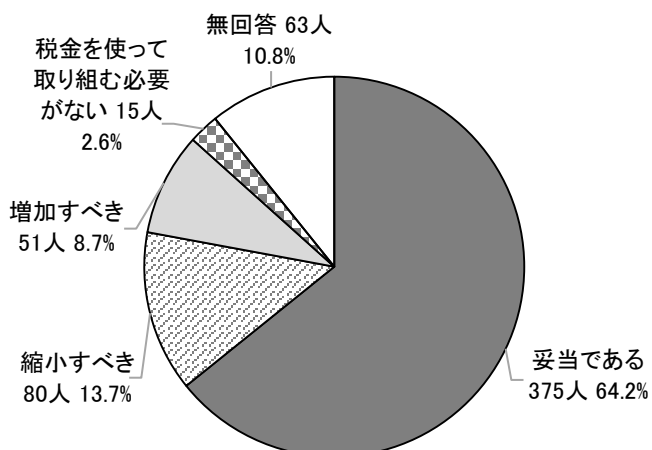
【取組の効果 n=865】



【重要度 n=584】



【予算配分 n=584】



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は60.1%で36施策の中で13位であった。

また、重要度のスコアは3.014で36施策の中で29位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=584】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	0.2	0.9	9.1
	満足（妥当）	1.9	60.1	4.5
	もっとやるべき	6.7	3.3	0.2

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・各集会施設の充実が必要 ・講座を昼間だけでなく、働く人々の為に夜間も開催してほしい ・市文化教育対応としてバランス良い推進だと思う ・指定管理は評価できる（親切・丁寧）、家庭・保護者の教育が重要 ・図書館の更なる充実をお願いしたい
疑問	・PTAは不要もしくは任意とすべき ・指定管理者制度でどのように「効果的・効率的」になったか具体的に知りたい ・お届けバラ講座のPR不足の感あり、マンネリ化になっている ・家庭教育は最も重要 ・人材バンク指導員に登録しても施設が無い事には話にならない

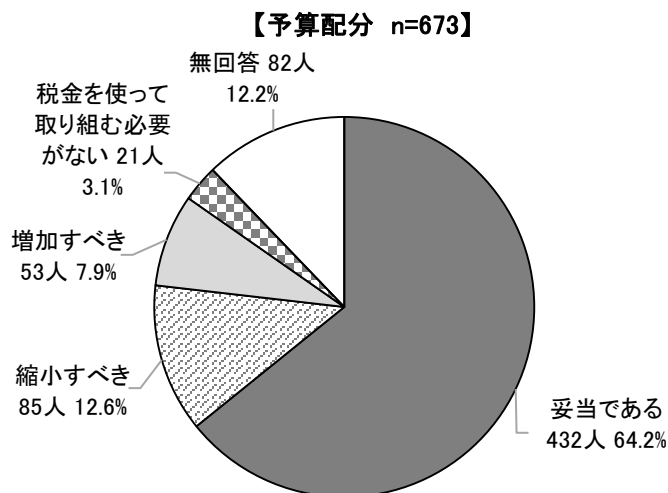
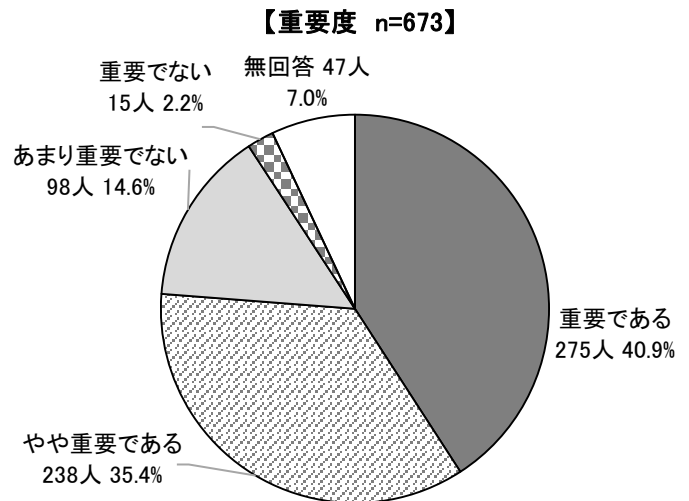
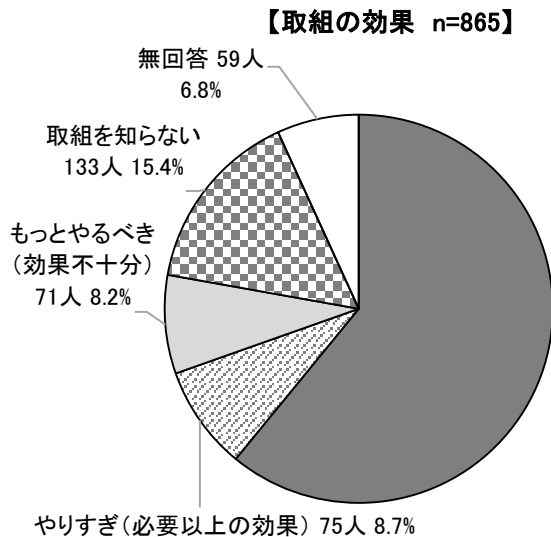
(2) 【施策 26】生涯スポーツの推進

施策概要：競技スポーツ、生涯スポーツの場の提供に努めています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 60.9%と約 6 割である。また、「取組を知らない」が 15.4%みられる。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 76.3%となっている。

予算の配分は「妥当である」が 64.2%となっているが、「縮小すべき」が 12.6%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は60.8%で36施策の中で11位であった。

また、重要度のスコアは3.009で36施策の中で31位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=673】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	0.9	8.6
	満足（妥当）	2.7	60.8	3.7
	もっとやるべき	5.2	2.5	0.3

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・水泳教室は子どもを泳げるようにしてもらえてとてもありがたかった ・スポーツ施設の利用などが増加されることを期待 ・子どもが予約なしでも自由に使えるグラウンドを増してほしい ・プールがほしい
疑問	・地域によって利用率も変わっているはずなのでコストダウンしてもらいたい ・施設の維持経費のため、利用者負担の再拡張も考えてよいと思う ・スポーツ施設の利用方法の検討（利用しにくい） ・一部の人にしかメリットない ・民間に主導権を持たせるべきで、近隣の市の施設を使っても良い。

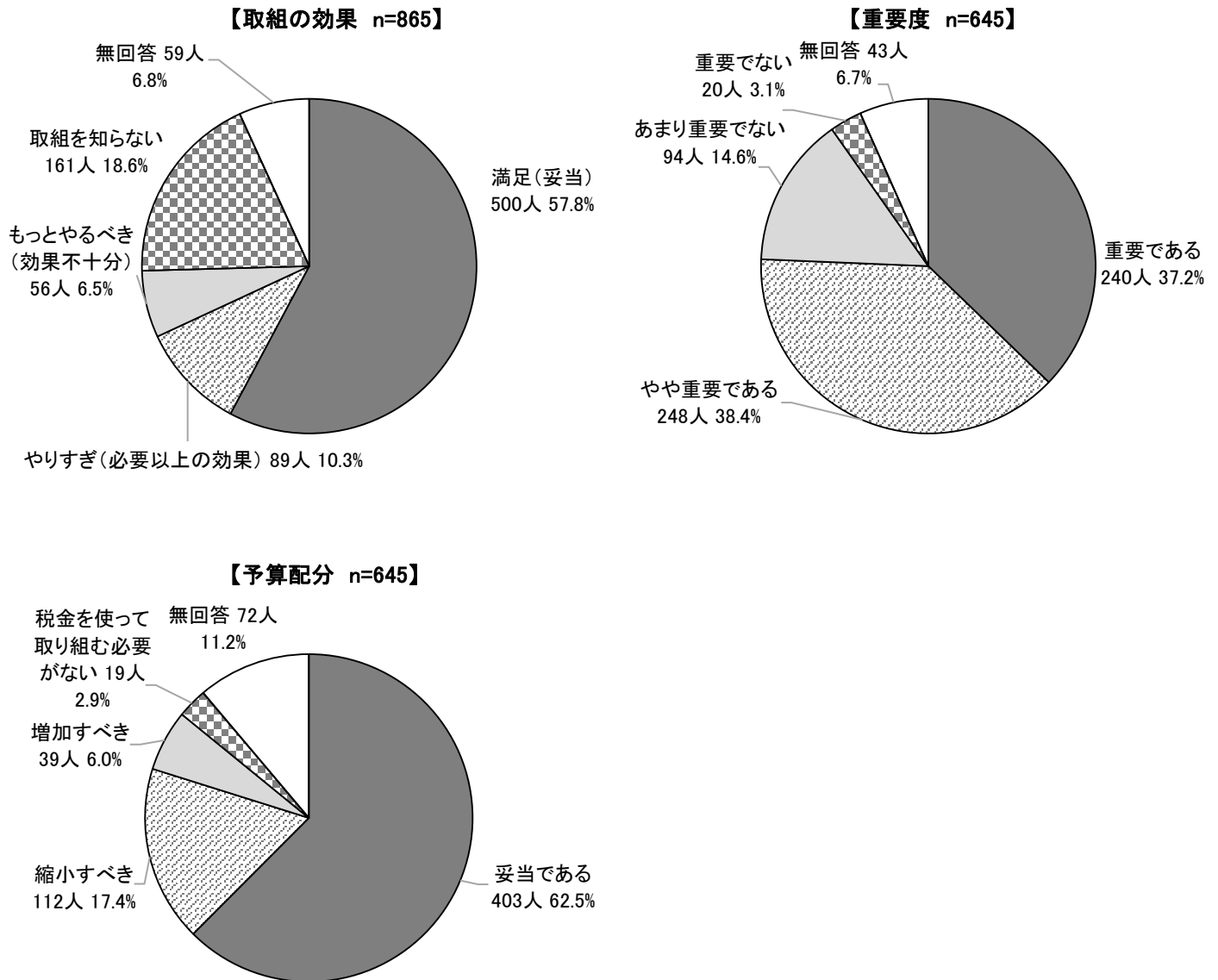
(3) 【施策 27】文化・芸術の振興

施策概要：芸術文化活動の発表の場や、優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供しています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 57.8%となっている。また、「取組を知らない」が 18.6%、「やりすぎ（必要以上の効果）」が 10.3%みられる。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 75.6%となっている。

予算の配分は「妥当である」が 62.5%となっているが、「縮小すべき」が 17.4%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は59.2%で36施策の中で17位であった。また、「（取組を）やりすぎ×（予算の配分を）縮小すべき」との割合が10.7%みられる。

また、重要度のスコアは2.964で36施策の中で34位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=645】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	0.6	10.7
	満足（妥当）	1.9	59.2	6.4
	もっとやるべき	4.2	2.6	0.3

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・音楽鑑賞も良いが、演劇鑑賞も子ども達の情操を育むので是非設けて頂きたい ・現施策は評価できるが、市内プロの支援育成等、踏み込んだ取組もほしい ・子ども達への芸術等の機会を与えることは必要 ・市役所内のコンサートは良い ・優れた芸術文化の鑑賞大賛成 ・生涯学習における発表の場を増やしたら良い
疑問	・海老名市レベルが達成できないなら止めるべき ・減らしてよいと思う ・維持管理にかかる経費と、利用度との比較について知りたい ・市の目玉に成る様な取組が必要 ・文化会館での催しが少ない、稼働率が低いのでは？

(4) 【施策 28】 郷土文化の保護と活用

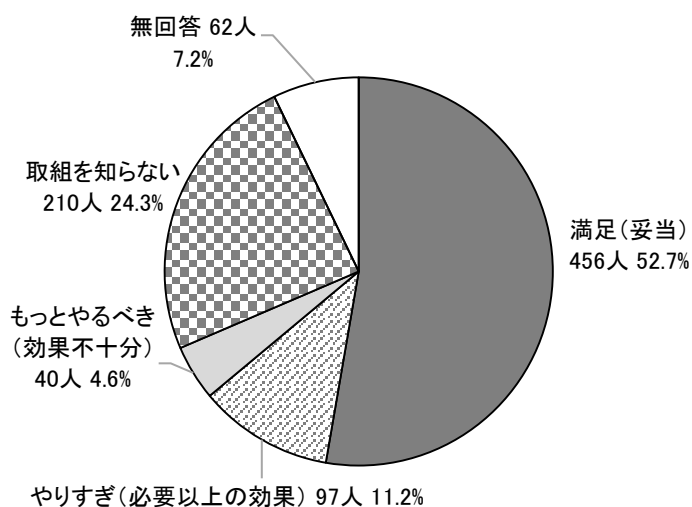
施策概要：国指定史跡「神崎遺跡」の保存、活用・公開、市史の計画的な編集・発行、埋蔵文化財の調査、遺跡出土遺物等の整理、有形・無形文化財の保護などに取り組んでいます。

取組の効果は「満足（妥当）」が 52.7%となっている。また、「取組を知らない」が 24.3%、「やりすぎ（必要以上の効果）」が 11.2%みられる。

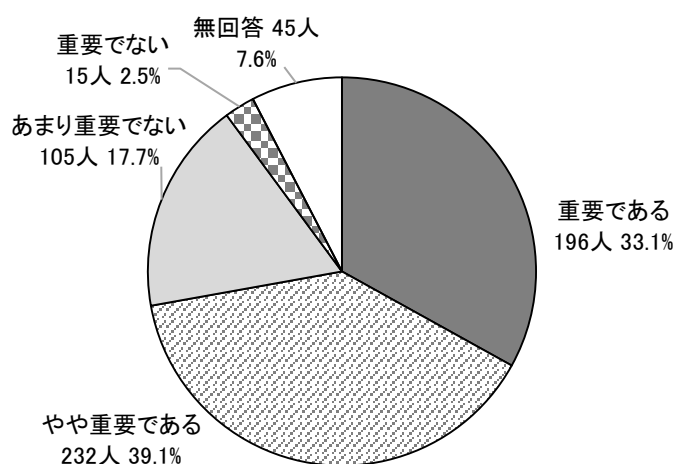
重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 72.2%となっている。

予算の配分は「妥当である」が 62.4%となっているが、「縮小すべき」が 20.6%と 2 割強みられる。

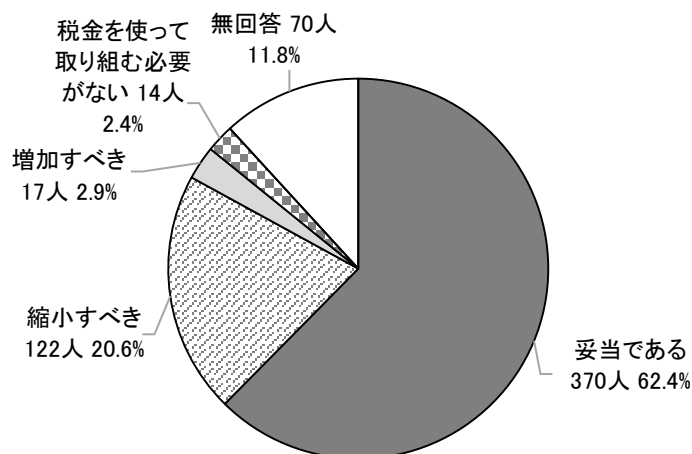
【取組の効果 n=865】



【重要度 n=593】



【予算配分 n=593】



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は58.2%で36施策の中で19位であった。また、「（取組を）やりすぎ×（予算の配分を）縮小すべき」との割合が13.0%みられる。

また、重要度のスコアは2.875で36施策の中で35位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=593】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	1.5	13.0
	満足（妥当）	0.5	58.2	7.4
	もっとやるべき	2.4	2.7	0.2

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・ 神崎遺跡の資料館は好評、もっと広く知らせるべき、利用拡大を期待 ・ 綾瀬市内を巡る神崎遺跡観光ツアーに魅力を感じる、機会があったら参加したい ・ 専門家に良く見てもらい重要な物は市の宝として保管して欲しい ・ 文化財保護は重要と思う ・ 渋谷一族と綾瀬市との関連の常設展示は出来ないか
疑問	・ あまり必要な施策ではない ・ 保存にだけ金をかけるべき ・ 綾瀬の魅力は他に頼るべき ・ 維持管理がかかるものはあまり作って欲しくない ・ 市民がもっと関心興味深くないと意味なし ・ 利用者ほとんどいないし、ハコモノ無駄遣いの典型!!

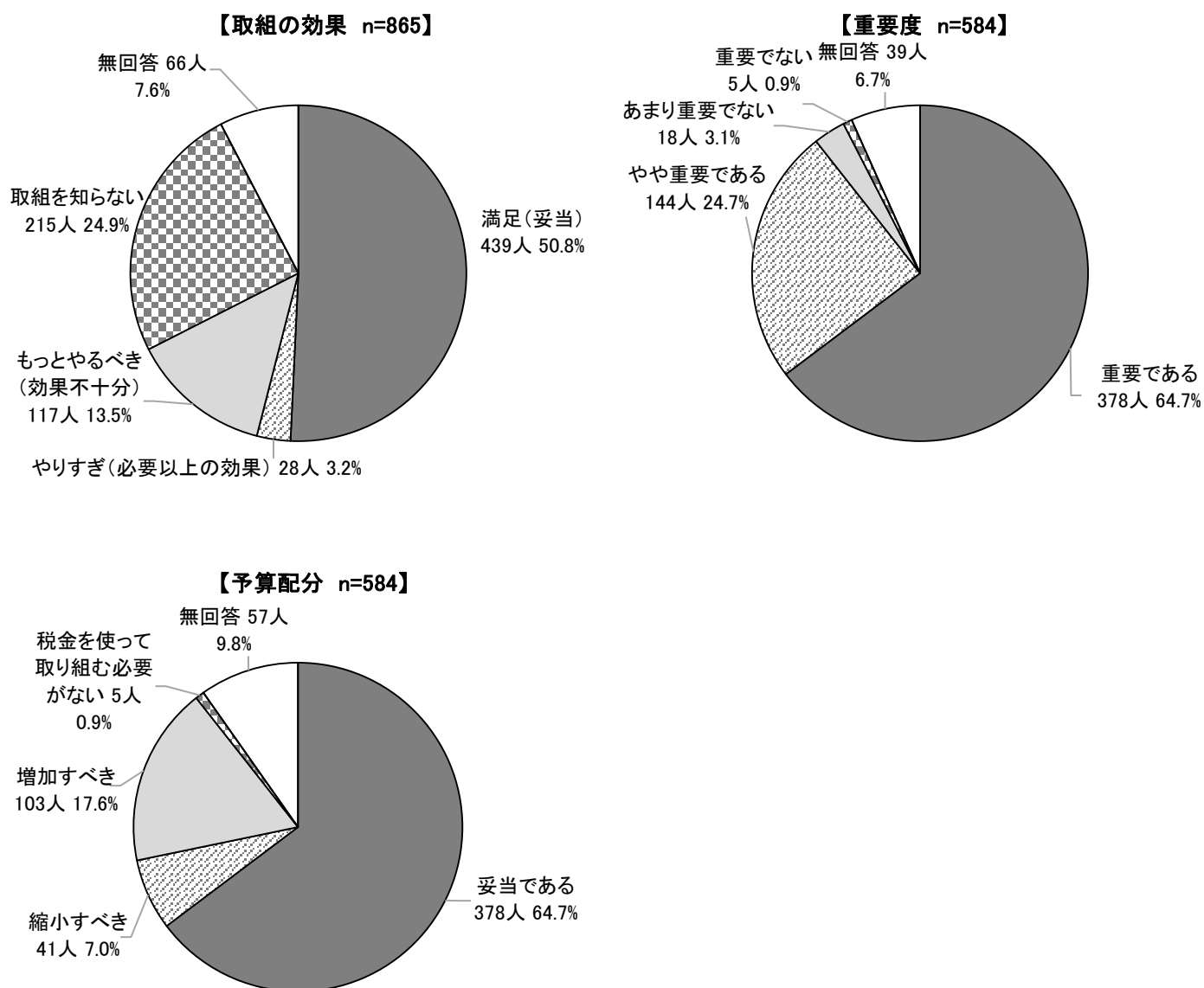
(5) 【施策 29】 心豊かな教育の推進

施策概要: きめ細かな教育の推進を実現するため学力向上推進支援者等の配置や少人数学級の導入を行っています。また、ICT による事務の効率化を進め、授業改善、教育の質の向上を図っています。

取組の効果は「満足 (妥当)」が 50.8%で約半数となっている。また、「取組を知らない」が 24.9%、「もっとやるべき (効果不十分)」が 13.5%みられる。

重要度 (「重要である」 + 「やや重要である」) は 89.4%と 9 割近くに達している。

予算の配分は「妥当である」が 64.7%となっているが、「増加すべき」が 17.6%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は60.3%で36施策の中で12位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合が13.5%みられる。

また、重要度のスコアは3.399で36施策の中で14位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=584】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	0.3	3.9
	満足（妥当）	4.1	60.3	2.9
	もっとやるべき	13.5	4.1	0.2

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・教育には惜しみなく税金を投入すべき ・司書がふえて、良い変化がありますように ・授業が好きな児童、個性を尊重した教育が必要 ・少人数学級大賛成、個に応じた教育がなされるよう、さらなる人員の確保 ・学力向上、情報化、とても大切な事ですが、それと同時に、人の心の痛みがわかる、心の教育（道徳）などの授業も大切
疑問	・綾瀬のいじめ問題、早い気づき、対処が肝心 ・荒れているといわれる中学校が多くて不安 ・親の教育が必要、家庭での図書・読書への習慣など、家庭との連携教育も大切 ・少人数学級の拡充がきめ細かな教育、学力向上の推進に寄与しているか疑問 ・教員の育てかたと教え方に重要性あり ・少子化なのにこんなにお金かかるのか

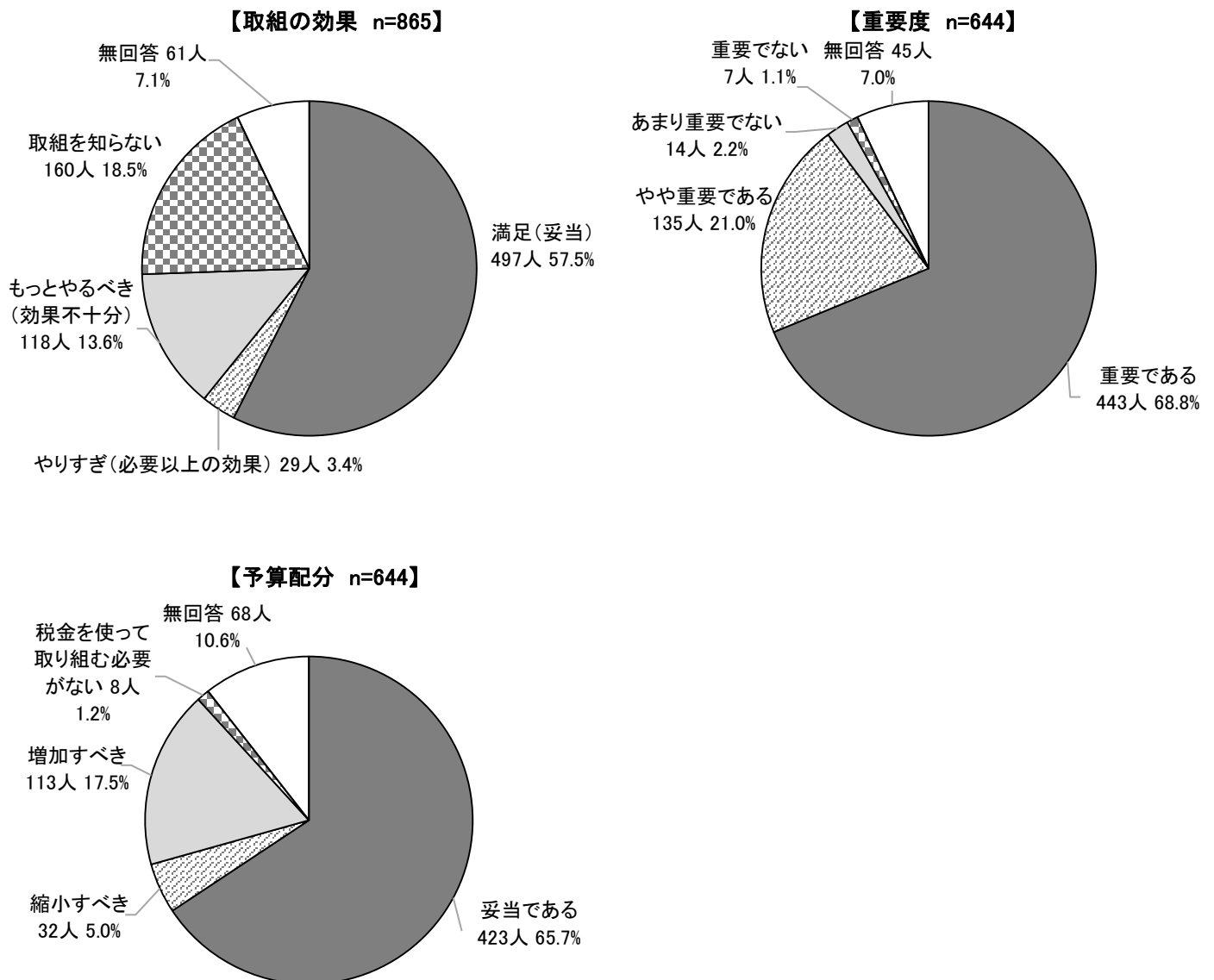
(6) 【施策 30】 多様な教育を支える学校教育環境の整備

施策概要：児童・生徒が安心して、良好な学習環境で教育が受けられることを目指し、環境の整備・充実を図っています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 57.5%で過半数を占めている。また、「取組を知らない」が 18.5%、「もっとやるべき（効果不十分）」が 13.6%みられる。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 89.8%と 9 割弱である。

予算の配分は「妥当である」が 65.7%となっているが、「増加すべき」が 17.5%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は63.4%で36施策の中で8位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合が13.7%みられる。

また、重要度のスコアは3.435で36施策の中で9位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=644】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	0.2	0.6	3.0
	満足（妥当）	3.7	63.4	1.9
	もっとやるべき	<u>13.7</u>	1.7	0.2

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・綾瀬市は空調設備が整っていて、学習環境が大変良い ・環境の整備で安心して学べる事は大事 ・教育は未来に向かって大切な事、重要性を感じる ・中学校まで給食というのは、色々な面でよい事だと思う ・学校施設の改修工事は、少しずつ進めてほしい
疑問	・学校給食は考えるべき、学校の奨学金は増やしてほしい ・13億…よくわからない金額、不透明 ・小・中学校の施設老朽化への対応はどうなっていくのか ・親が責任を持って育てることが必要 ・給食費払わない家庭をなくそう！自分の子供の食費ぐらいちゃんと払おう！

4 人と未来がふれあう産業創造のまちをめざして

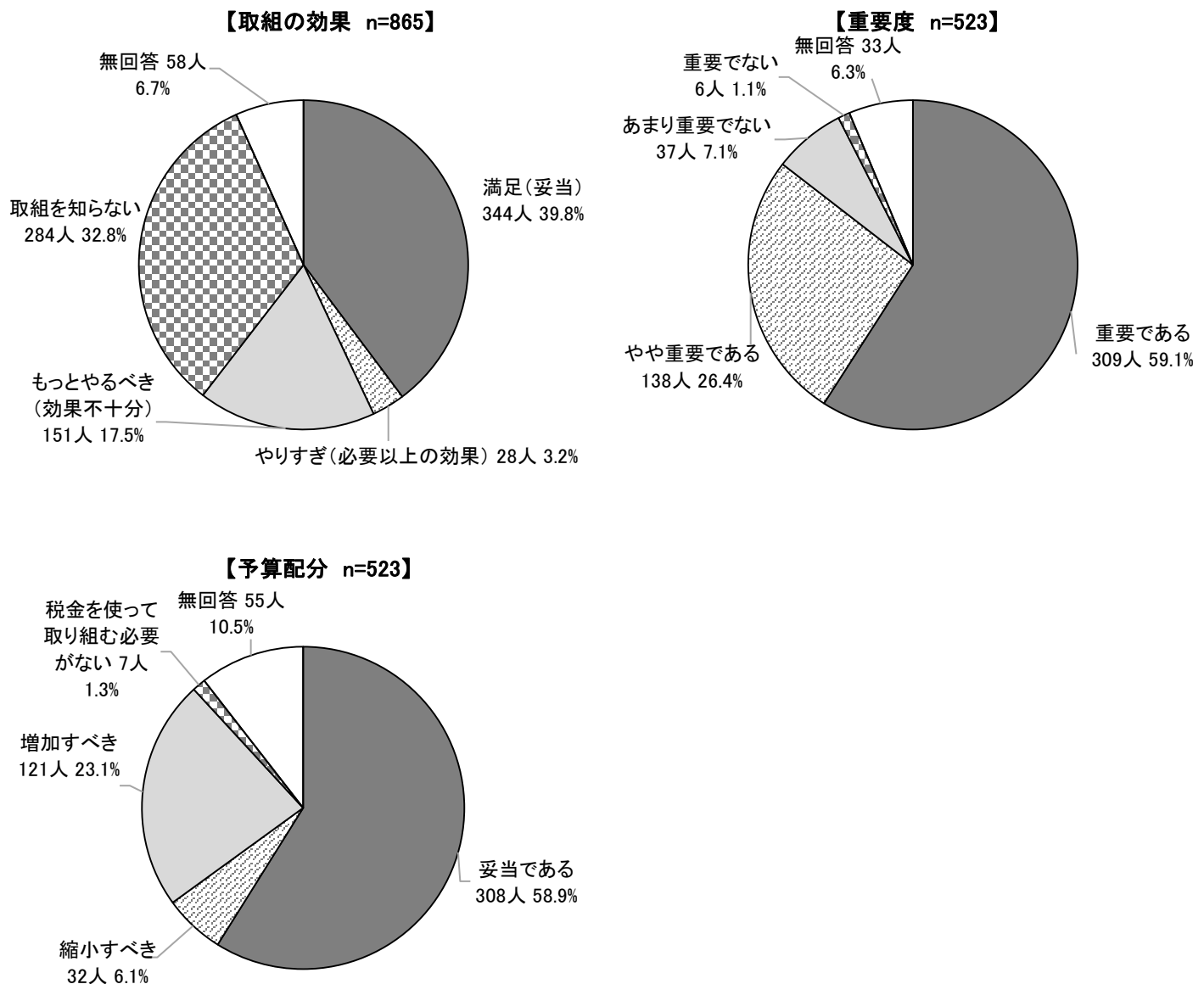
(1) 【施策 31】工業の振興、企業誘致の推進

施策概要：中小企業の競争力強化に繋がる取組をととして、市内企業の更なる発展を目指しています。また、(仮称)綾瀬スマートインターチェンジを有効に活用するため、工業系新市街地を整備し、企業の誘致を図っています。

取組の効果は「満足(妥当)」が39.8%と4割に満たない。また、「取組を知らない」が32.8%と3割を超え、「もっとやるべき(効果不十分)」は17.5%みられる。

重要度(「重要である」+「やや重要である」)は85.5%となっている。

予算の配分は「妥当である」が58.9%となっているが、「増加すべき」が23.1%と2割以上みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は52.0%で36施策の中で29位であった。一方、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合が18.9%みられる。

また、重要度のスコアは3.308で36施策の中で18位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=523】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	0.6	3.6
	満足（妥当）	4.2	52.0	2.1
	もっとやるべき	<u>18.9</u>	6.3	0.4

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・綾瀬市は都会に隣接しながら、まだ発展途上都市、雇用が促進され職住接近も期待できるので、推進していただきたい ・綾瀬スマートインターチェンジに期待 ・インターの有効活用は大きな課題、都計道を整備して企業環境の充実が重要 ・企業誘致（部品製作OK）を進め、工場が出来ると活性化出来る ・働く一人としてこのような活動は重要だと思う
疑問	・綾瀬スマートインターチェンジはトラックが増え、排気ガスで空気が汚れ、緑豊かな綾瀬市が失われてしまうので大反対 ・豊かな自然あつての綾瀬なので、土地を整備しすぎないで ・物づくり分野で働いている女性は、簡単に解雇されるのが現実、この対策も必要 ・働ける場をもっとつくってほしい ・企業誘致できる環境整備がまだ不十分

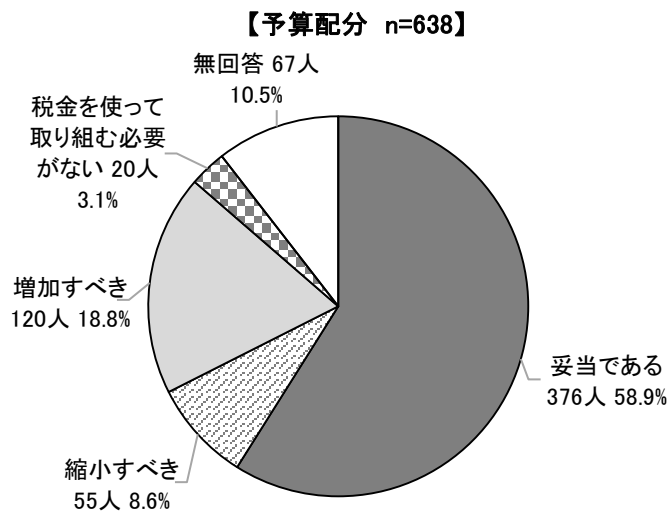
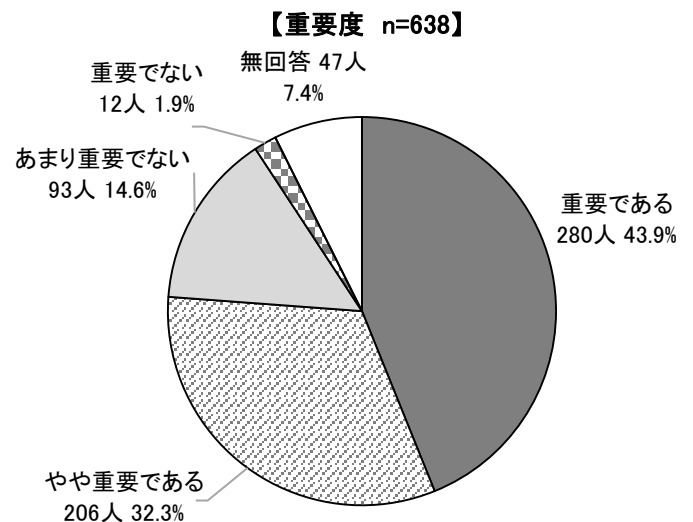
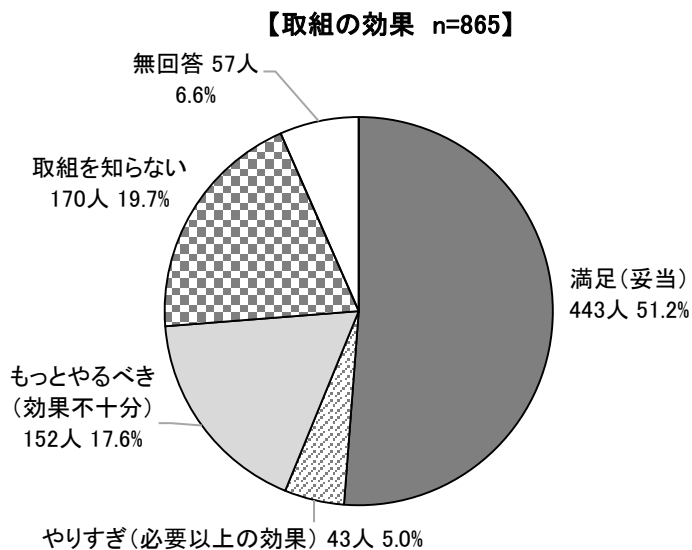
(2) 【施策 32】 商業・観光の振興

施策概要：ロケ地やご当地グルメを生かし、個性ある観光と商業を一体とした取組により商業の活性化を図っています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 51.2%と 5 割強である。また、「取組を知らない」が 19.7%、「もっとやるべき（効果不十分）」は 17.6%みられる。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 76.2%となっている。

予算の配分は「妥当である」が 58.9%となっているが、「増加すべき」が 18.8%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は53.3%で36施策の中で27位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合が15.2%みられる。

また、重要度のスコアは3.034で36施策の中で28位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=638】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	0.6	4.4
	満足（妥当）	3.6	53.3	3.8
	もっとやるべき	<u>15.2</u>	5.0	0.5

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・綾瀬市 PR の為にも大いに発信してほしい ・綾瀬ロケ地 MAP はワクワクした ・イベントを通じて綾瀬市の魅力を発信 ・オリジナルの取り組みを今後も進めていってほしい ・高座豚の美味しさ加工食品の様々な美味しさを音楽で表現したり花火大会で表現したり綾瀬の美味しいブドウやブルーベリーでワイン作りを ・自分の町のおいしいおすすめ品など知っていたい ・とても楽しく基地の方とも交流できる場で満足している
疑問	・綾瀬市で“観光”とか、“メジャー化”と云われてもピンと来ない、不要 ・やるのならもっと力を入れるべき、中途半端 ・そもそも、綾瀬に観光の振興が必要なのか疑問、子育て（教育）や農業・工業に力を入れるべき ・ロケ地を斡旋しているが目玉となるものが綾瀬市にないので次につながらない

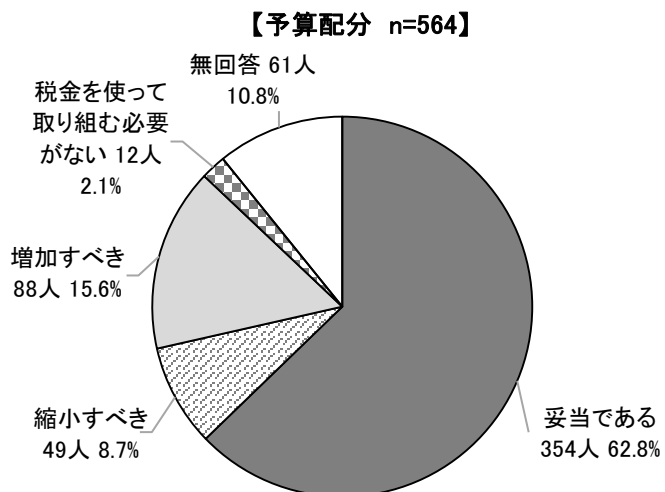
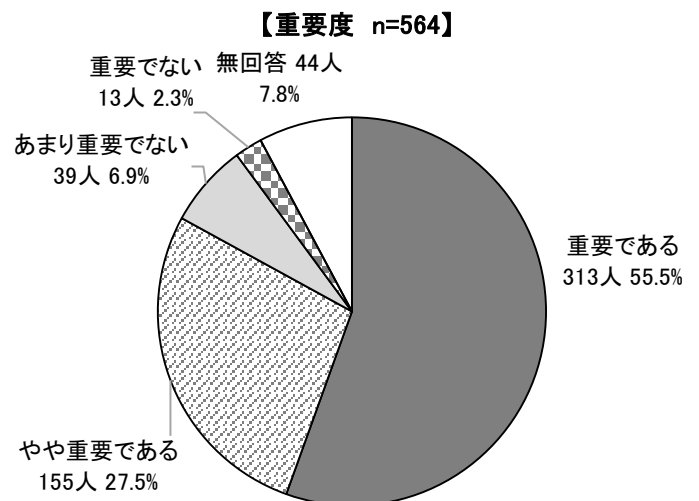
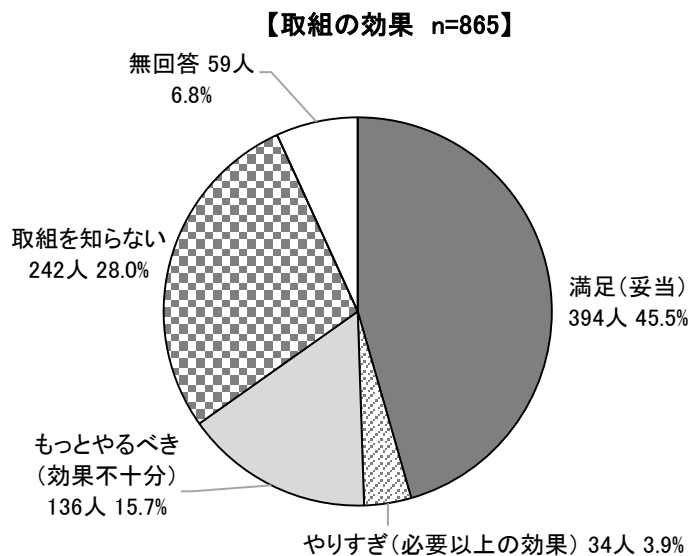
(3) 【施策 33】 農業の振興

施策概要：施設整備や機械化への支援、体験型農園の開設など都市型農業を推進しています。また、不耕作地の発生防止や、新鮮な綾瀬産地場農畜産物のブランド化を図っています。

取組の効果は「満足(妥当)」が 45.5%と 4 割台にとどまっている。また、「取組を知らない」が 28.0%と 3 割近くに達し、「もっとやるべき(効果不十分)」は 15.7%みられる。

重要度(「重要である」+「やや重要である」)は 83.0%となっている。

予算の配分は「妥当である」が 62.8%となっているが、「増加すべき」が 15.6%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は57.1%で36施策の中で23位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合が13.7%みられる。

また、重要度のスコアは3.206で36施策の中で23位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=564】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	—	5.1
	満足（妥当）	2.0	57.1	3.4
	もっとやるべき	13.7	5.7	0.2

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・空地の有効活用、綾瀬特産野菜の発案 ・綾瀬産の食品を積極的に学校給食につかうべき ・綾瀬産の農畜産物をもっと増やしていくと良い ・後継者不足に伴い農業法人による農地集約化で更なる農産物の発掘 ・体験型農園（個人貸出し農地）をもっと多く作る（特に市南部） ・「綾瀬らしさ」を基として、振興を進めてほしい	・地産地消 安心
疑問	・工業を充実し、農業政策は縮小 ・農業促進はもう諦めよう ・農業環境、変化は政策悪化から、税等の見直し優遇処置が必要では ・農業は株式会社方式にしてはどうか	

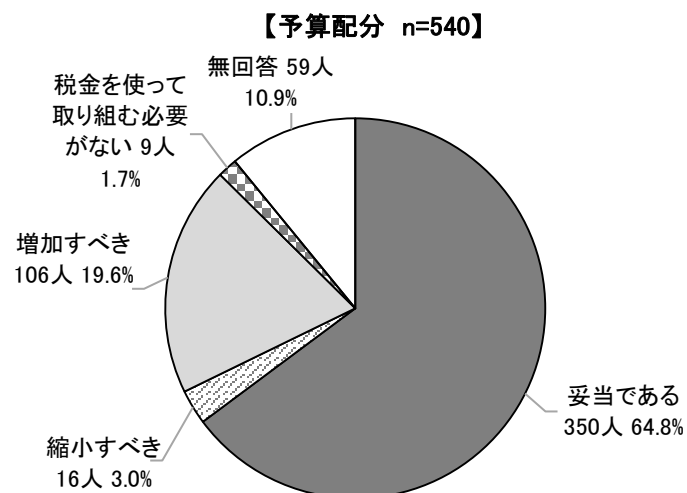
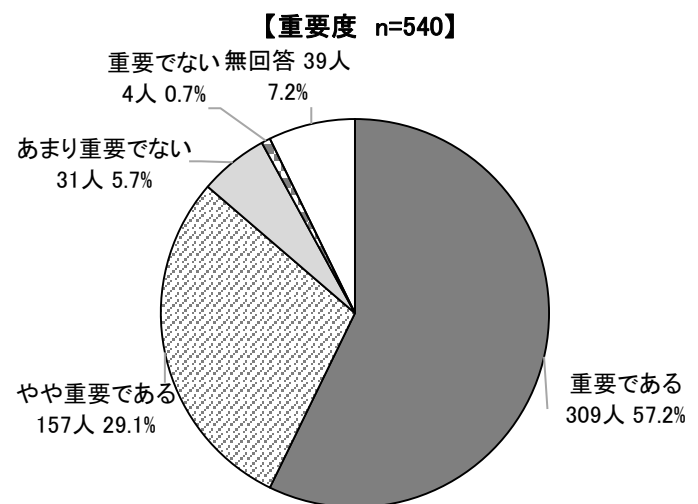
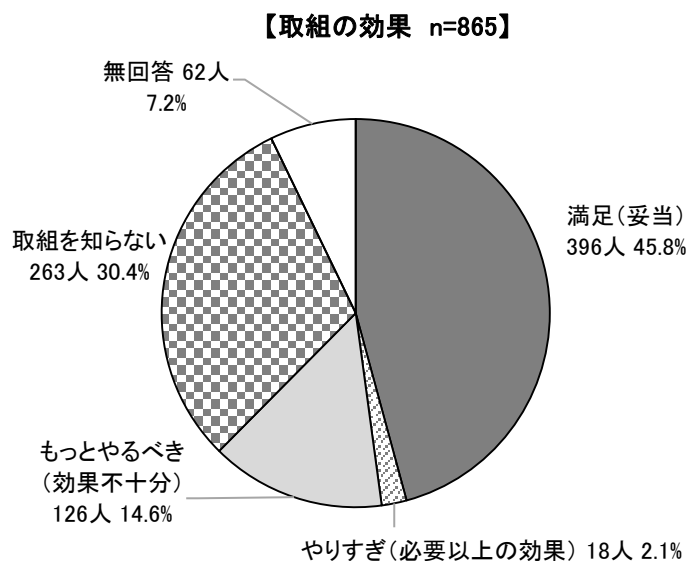
(4) 【施策 34】労働環境対策の推進

施策概要：全ての就労希望者に良好な労働環境のもとでの雇用を図るため、適切な情報提供と均等な雇用機会を確保するように努めています。

取組の効果は「満足(妥当)」が45.8%と4割台にとどまっている。また、「取組を知らない」が30.4%と3割を超え、「もっとやるべき(効果不十分)」は14.6%みられる。

重要度(「重要である」+「やや重要である」)は86.3%となっている。

予算の配分は「妥当である」が64.8%となっているが、「増加すべき」が19.6%と2割弱みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は61.1%で36施策の中で10位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合が15.9%みられる。

また、重要度のスコアは3.283で36施策の中で20位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=540】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	0.7	1.5
	満足（妥当）	3.7	61.1	1.1
	もっとやるべき	<u>15.9</u>	3.0	0.4

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・ 年々高齢化するため働ける場所作り ・ 市民の所得を伸ばすという視点が重要、底上げのための事業展開を期待 ・ 地域企画の就業促進を進めてほしい ・ 弱者に優しい「市」であってほしいので良い ・ 軽度の障がいの人達の支援も（カウンセラーもつくるとよい） ・ 方向性等、必要なことではある
疑問	・ 高齢者の雇用機会をもっと多くしてもらいたい ・ 相談に何回か行ったが、対応できない事が多く大変不満 ・ 県・国との役割分担（市の領域はどこまでか） ・ 効果が感じられない ・ この施策、細部（末端にまで）行き届いてないのでは？

5 人と人がふれあう交流拠点のまちをめざして

(1) 【施策 35】 公共交通ネットワークの整備促進

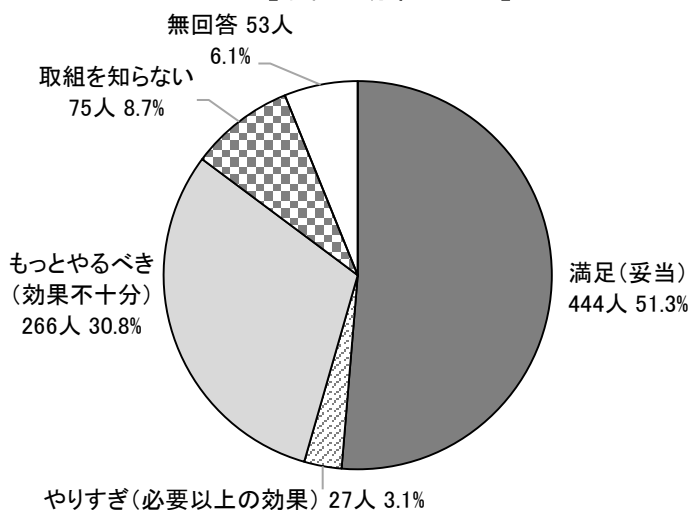
施策概要：公共交通機関の利便性の向上、(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ周辺の整備、公共交通乗換拠点の整備を目指しています。

取組の効果は「満足(妥当)」が51.3%で5割強となっている。一方、「もっとやるべき(効果不十分)」は30.8%と3割を超えている。

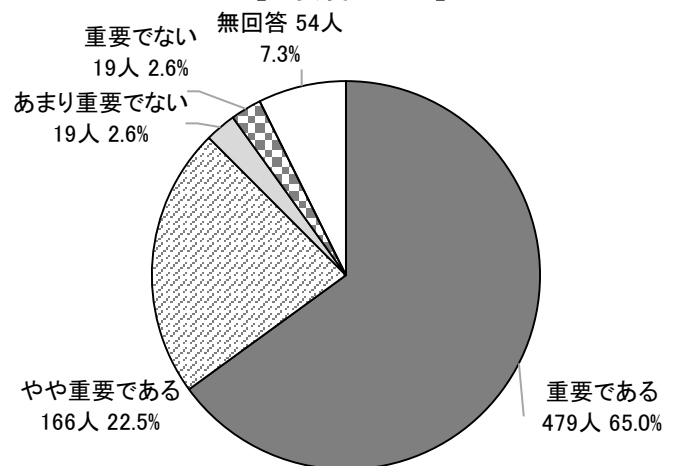
重要度(「重要である」+「やや重要である」)は87.5%となっている。

予算の配分は「妥当である」が52.0%となっているが、「増加すべき」が30.3%と3割以上みられる。

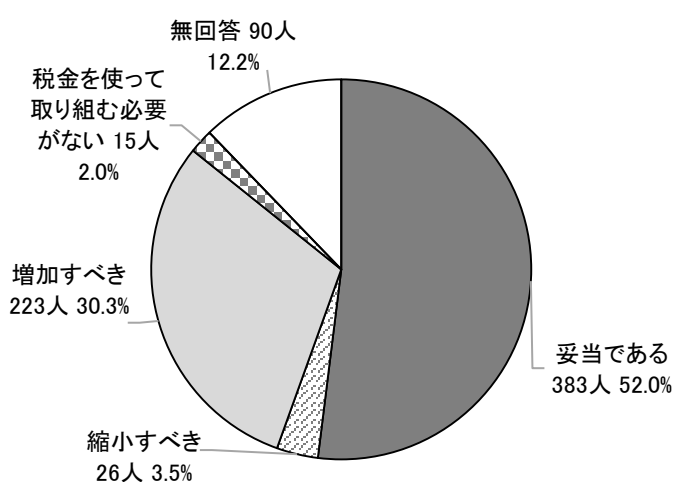
【取組の効果 n=865】



【重要度 n=737】



【予算配分 n=737】



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は46.5%で36施策の中で36位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合が25.1%と2割を超えている。

また、重要度のスコアは3.353で36施策の中で17位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=737】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
取組の効果	やりすぎ	—	0.1	2.4
	満足（妥当）	5.2	46.5	0.7
	もっとやるべき	<u>25.1</u>	5.3	0.4

単位：%

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・綾瀬市には鉄道が無い為、重要、増加希望 ・あやせの発展と最も重要な課題（駐車場の整備、アクセス向上） ・運行実績の検証が必要、運行評価基準を定め、ダイヤ・路線の再編を考えるべき ・高齢化も進み、コミュニティバスが交通の手段の重要 ・電車の通らない市ですが、充分便利だと思う
疑問	・高齢者の増加に伴い、細かな配慮が必要 ・コミュニティバス 100 円に戻して欲しい（150 円めんどろ） ・コミュニティバスの運行本数を増やすべき ・市域周囲の鉄道網とのアクセスの工夫（不便なのは市役所周辺） ・鉄道の駅の誘致に取り組んでほしい

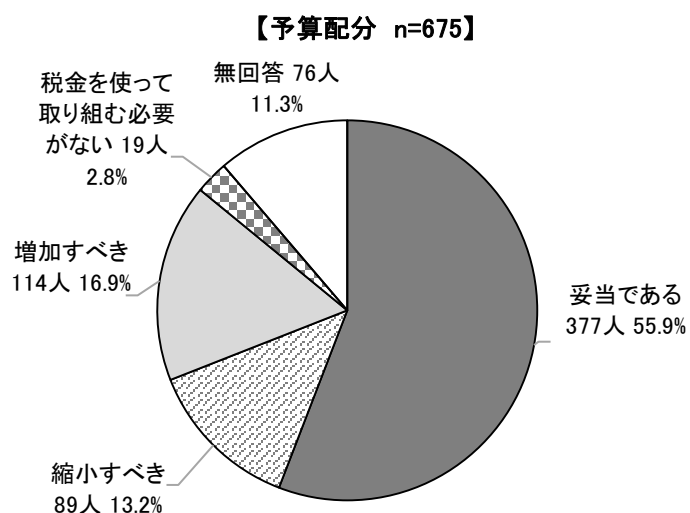
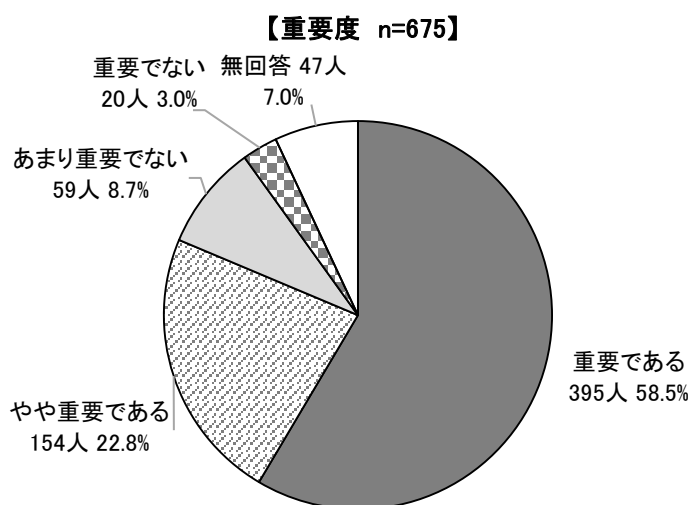
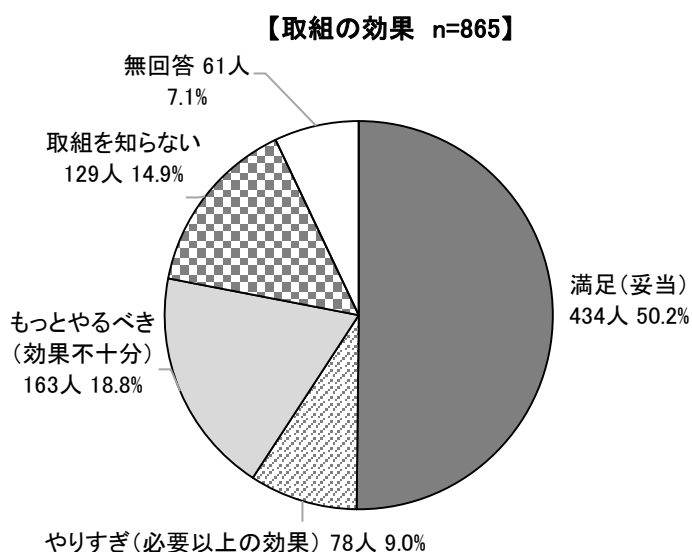
(2) 【施策 36】 利便性に富んだ道路ネットワークづくり

施策概要：(仮称)綾瀬スマートインターチェンジの早期開通を目指して事業を進めるとともに、周辺を含む市内の道路ネットワークづくりに取り組んでいます。また、道路の維持と機能向上を図るため、計画的な整備、維持補修を行っています。

取組の効果は「満足（妥当）」が 50.2%と約5割である。また、「取組を知らない」が 14.9%、「もっとやるべき（効果不十分）」が 18.8%となっている。

重要度（「重要である」＋「やや重要である」）は 81.3%となっている。

予算の配分は「妥当である」が 55.9%となっているが、「増加すべき」が 16.9%、「縮小すべき」が 13.2%みられる。



取組の効果と予算の配分の2つの評価を組み合わせた、「納得度（満足（妥当）×妥当）」の割合は49.9%で36施策の中で34位であった。また、「（取組を）もっとやるべき×（予算の配分を）増加すべき」との割合が14.1%みられる。

また、重要度のスコアは3.230で36施策の中で21位であった。

【取組の効果と予算の配分 n=675】

		予算の配分		
		増加すべき	妥当である	縮小すべき
単位：%				
取組の効果	やりすぎ	—	0.9	7.7
	満足（妥当）	2.8	49.9	4.9
	もっとやるべき	<u>14.1</u>	5.0	0.6

この施策に関する主な意見は、以下のとおりである。

推進	・スマート IC 1日も早く開通すべき!! 駅がないのだから充実すべき!! ・駅のない当市では、特に道路整備は都市づくりの根本課題、50年、100年を見通した道路網整備にむかってほしい ・開通を心まちにしています ・事故のないように、車の混雑、住民人の迷惑とならない計画と工事を願う ・積極的な道路ネットワークの促進
疑問	・スマート IC 36億はかかりすぎ 大反対 ・綾瀬スマートインターチェンジを作る前に、近隣の道路を広げるべき ・渋滞がふえるだけ。近くに海老名 IC があるため必要ない ・費用対効果が具体的に見えていない（綾瀬は通過するだけにならないか?） ・大型トラックが増加することへの不安

I - 4 調査結果（市民意識）

I-4 調査結果（市民意識）

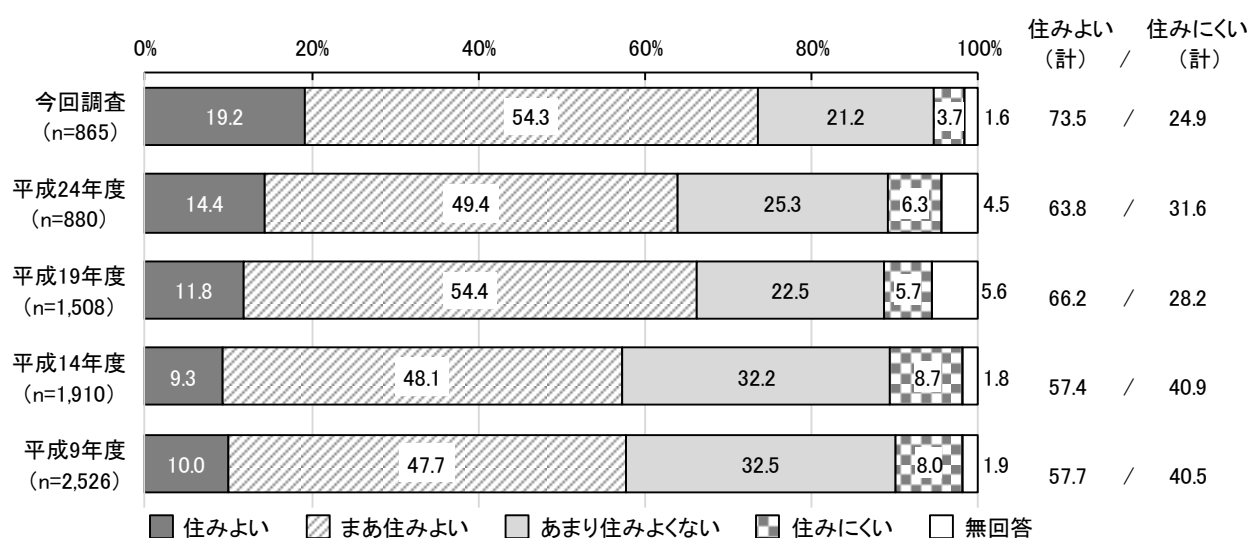
1 居住環境

（1）居留意識

綾瀬市の住み心地は、「まあ住みよい」が54.3%で最も多く、次いで「あまり住みよくない」が21.2%、以下「住みよい」が19.2%、「住みにくい」が3.7%となっている。

「住みよい」と「まあ住みよい」を合わせた「住みよい（計）」は73.5%で、全体の7割以上を占めており、「あまり住みよくない」と「住みにくい」を合わせた「住みにくい（計）」を48.6ポイント上回っている。

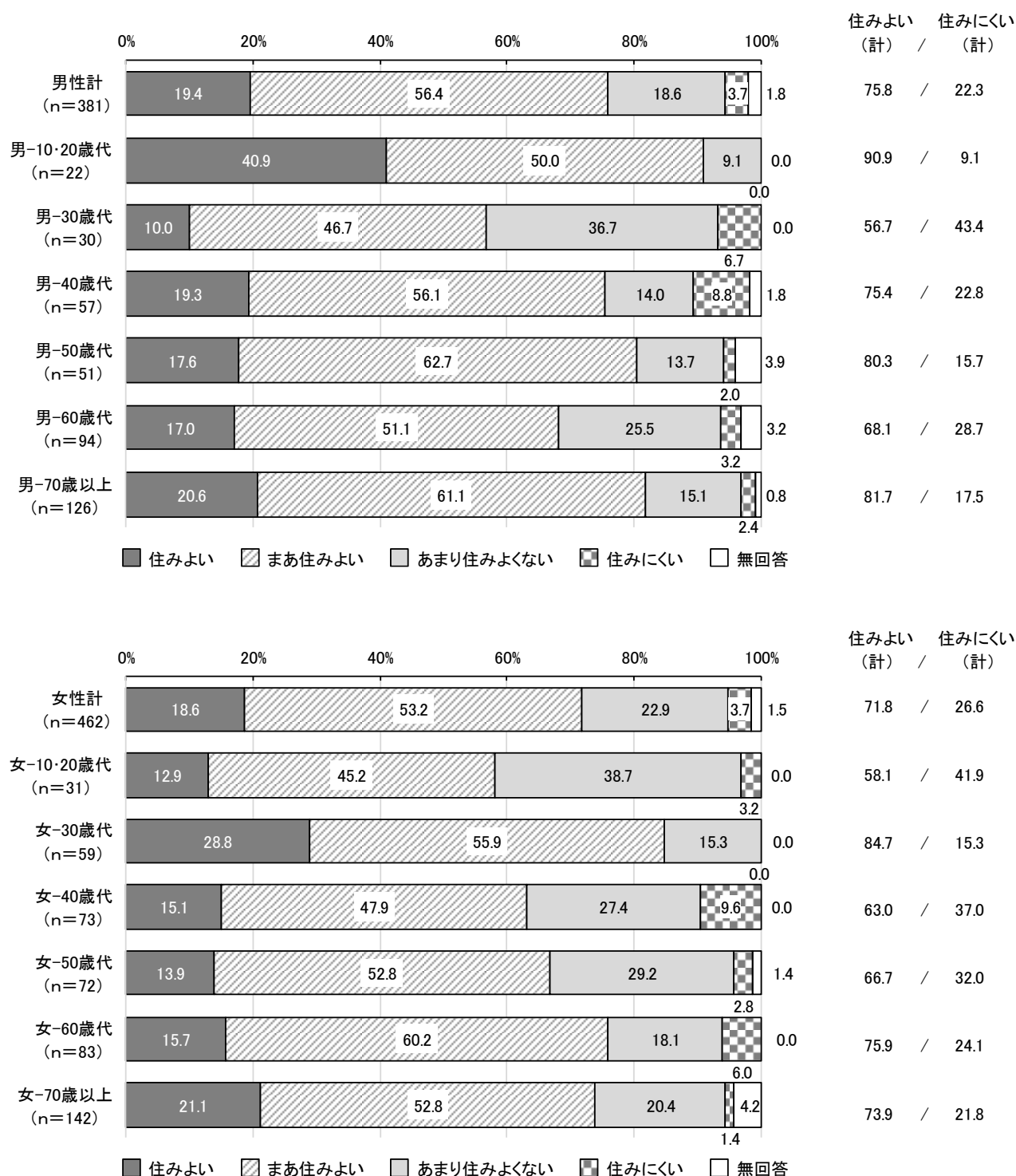
経年比較をみると、「住みよい（計）」の数値は平成24年度にいったん減少したものの増加傾向にあり、今回調査では初めて7割を上回っている。



性別、年齢別に見ると、「住みよい（計）」は「男性」が75.8%、「女性」が71.8%となっている。

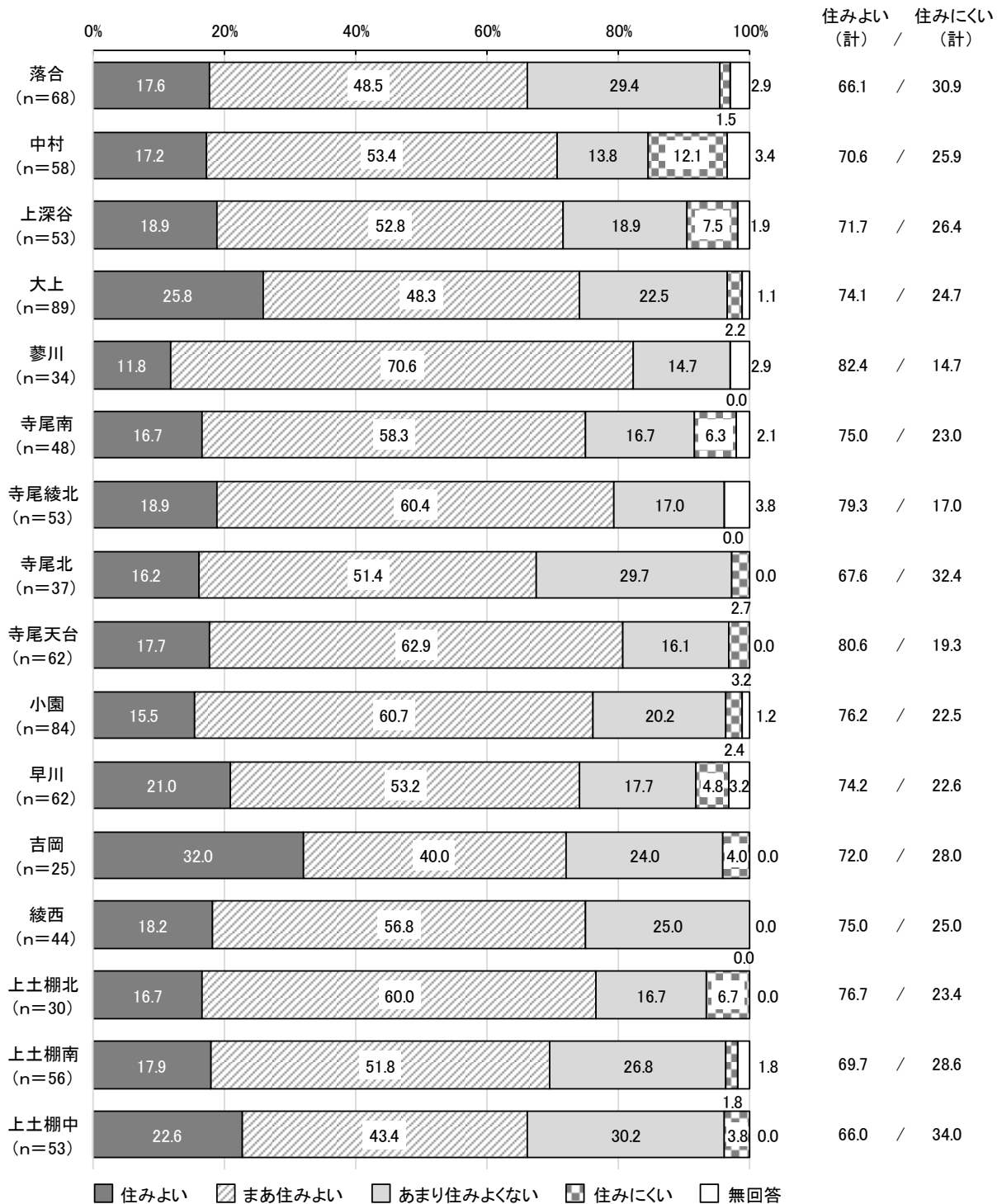
男性では、「住みよい（計）」は「10・20歳代」で90.9%と9割を超える高い数値となっており、「50歳代」「70歳以上」でも8割を超えている。「女性」では「30歳代」が84.7%で8割を超え、最も高くなっている。

一方「住みにくい（計）」は、男性の「30歳代」と女性の「10・20歳代」で4割を超えている。



地域別に見ると、「住みよい（計）」は「蓼川」が82.4%で最も高く、次いで「寺尾天台」が80.6%と、この2地域で8割を超えている。以下「寺尾綾北」（79.3%）、「上土棚北」（76.7%）、「小園」（76.2%）と続く。

一方「住みにくい（計）」は「上土棚中」が34.0%で最も高く、次いで「寺尾北」が32.4%、「落合」が30.9%と、この3地域で3割を超えている。

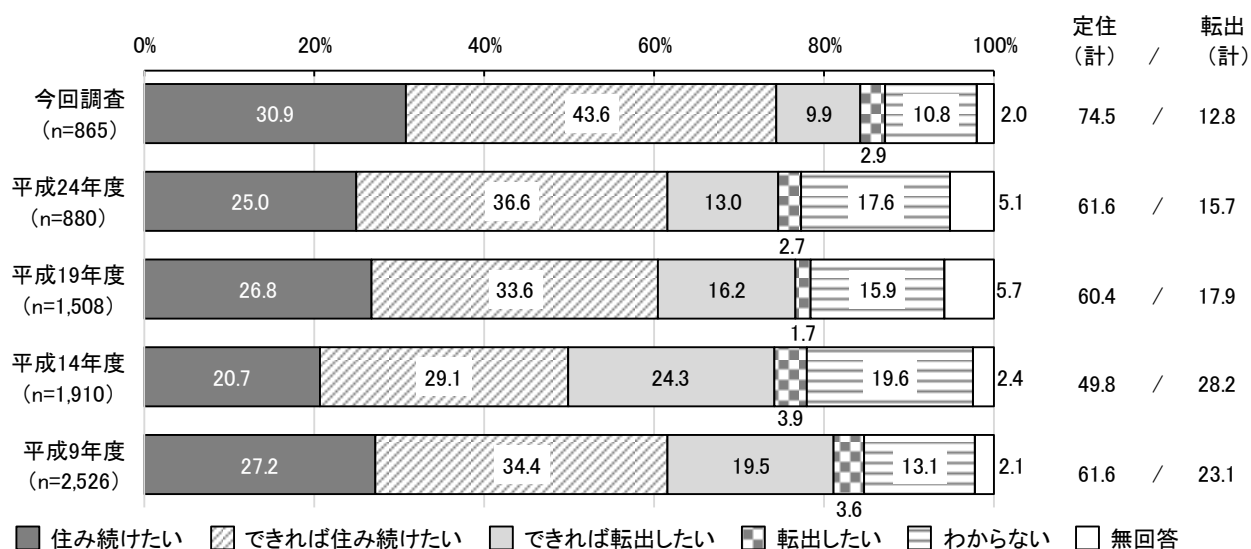


(2) 定住意識

綾瀬市での定住意識は、「できれば住み続けたい」が43.6%で最も多く、次いで「住み続けたい」が30.9%、以下「わからない」が10.8%、「できれば転出したい」が9.9%、「転出したい」が2.9%となっている。

「住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合わせた「定住（計）」は74.5%で、全体の4分の3近くを占めており、「できれば転出したい」と「転出したい」を合わせた「転出（計）」を61.7ポイント上回っている。

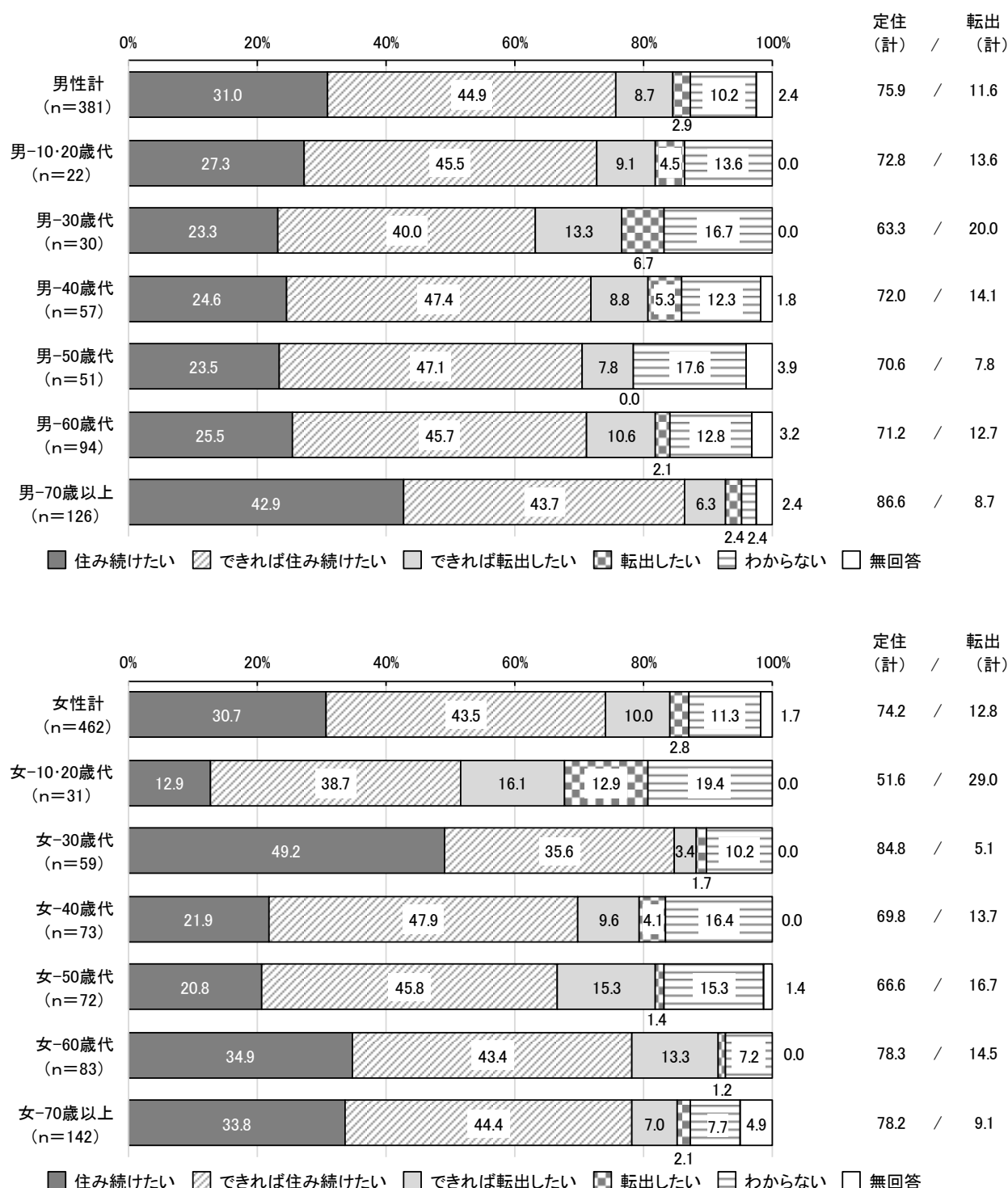
経年比較をみると、「定住（計）」の数値は平成14年度から一貫して増加傾向にあり、今回調査では前回調査を12.9ポイント上回っている。



性別、年齢別に見ると、「定住（計）」は「男性」が75.9%、「女性」が74.2%となっている。

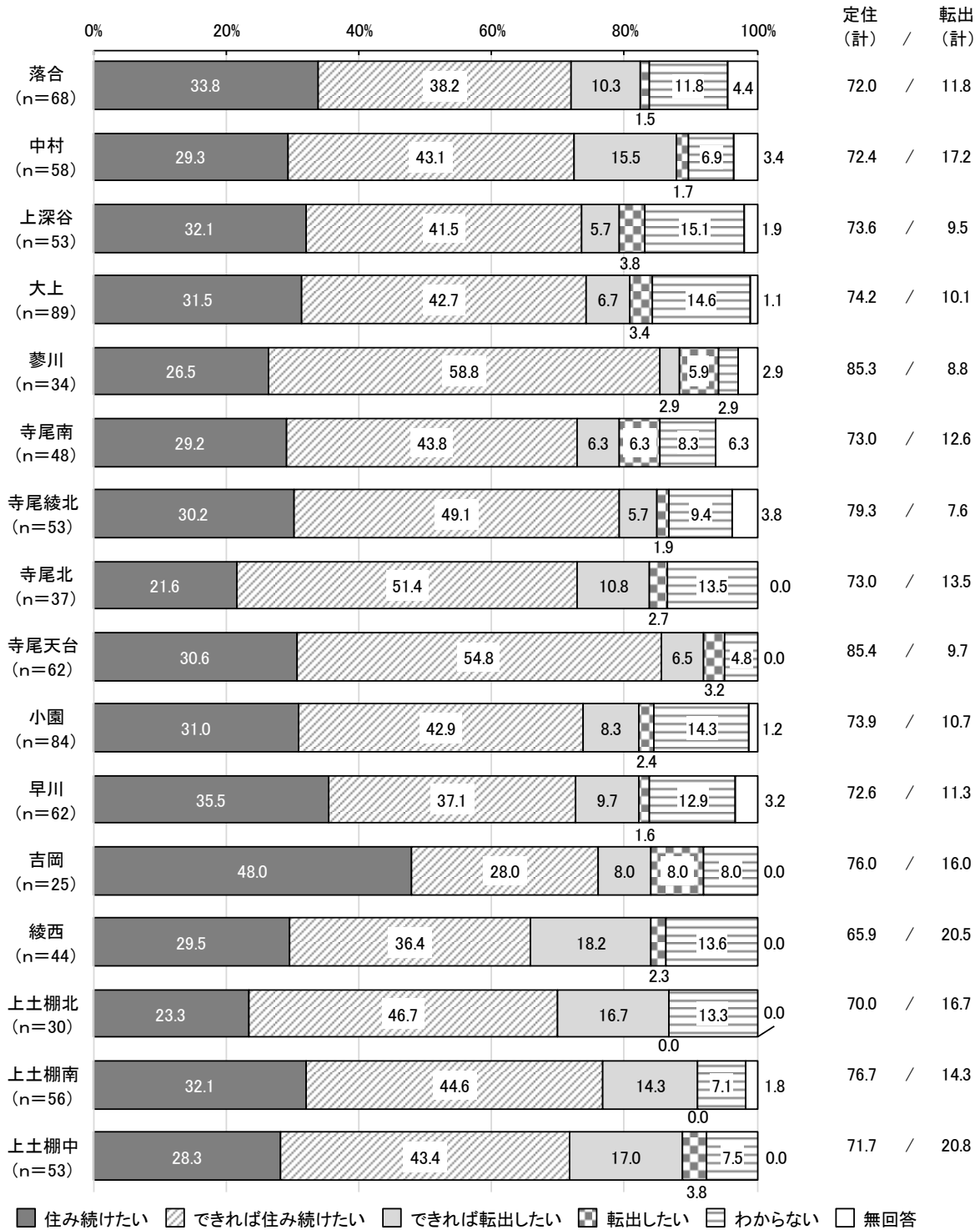
男性では、「定住（計）」は「70歳以上」が86.6%と突出して高く、次いで「10・20歳代」が75.9%となっている。「女性」では「30歳代」の84.8%が最も高く、次いで「60歳代」が78.3%、「70歳以上」が78.2%となっている。

一方、「転出（計）」は男性の「30歳代」、女性の「10・20歳代」で2割を超えている。



地域別に見ると、「定住（計）」は「寺尾天台」が85.4%で最も高く、次いで「蓼川」が85.3%でほぼ並んでいる。以下「寺尾綾北」（79.2%）、「上土棚南」（76.7%）、「吉岡」（76.0%）と続く。

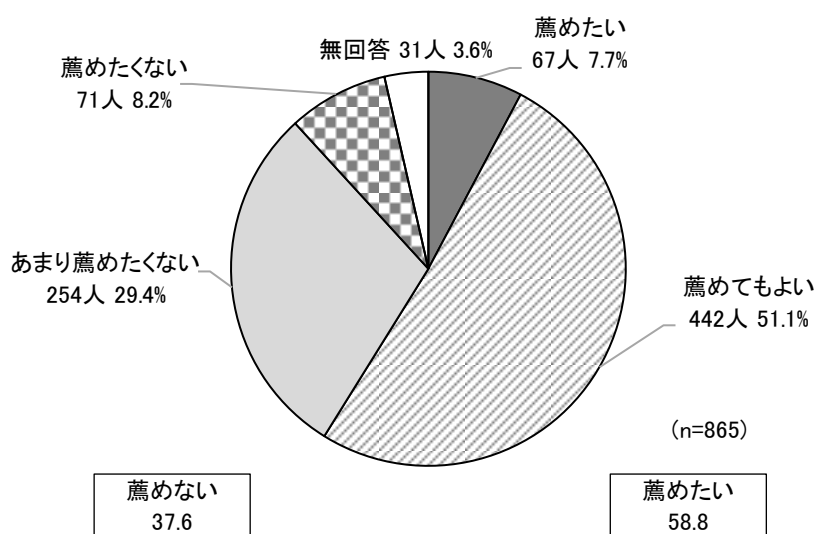
一方「転出（計）」は「上土棚中」が20.8%で最も高く、次いで「綾西」が20.5%の僅差で続き、この2地域で2割を超えている。



(3) 来訪の推奨

綾瀬市への来訪を友人・知人に薦めるかどうかをたずねたところ、「薦めてもよい」が最も多く51.1%で、全体の半数強を占めている。次いで「あまり薦めたくない」が29.4%で3割弱である。以下「薦めたくない」(8.2%)、「薦めたい」(7.7%)と続く。

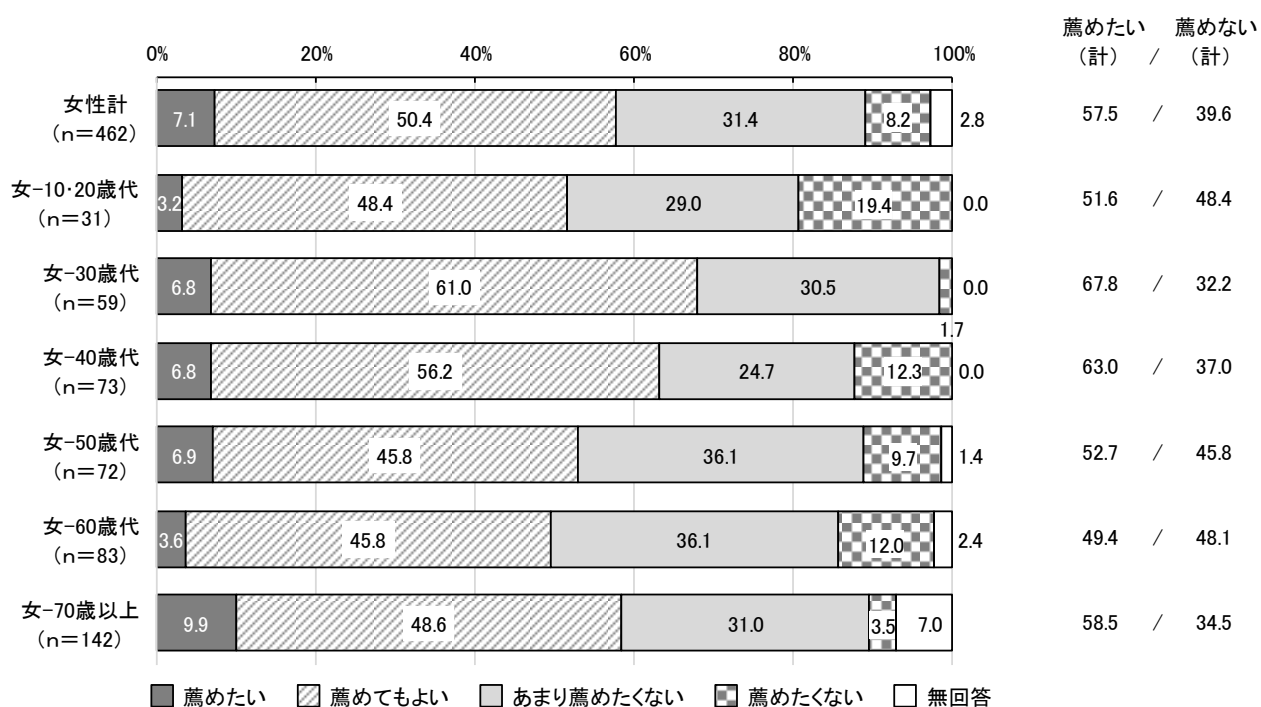
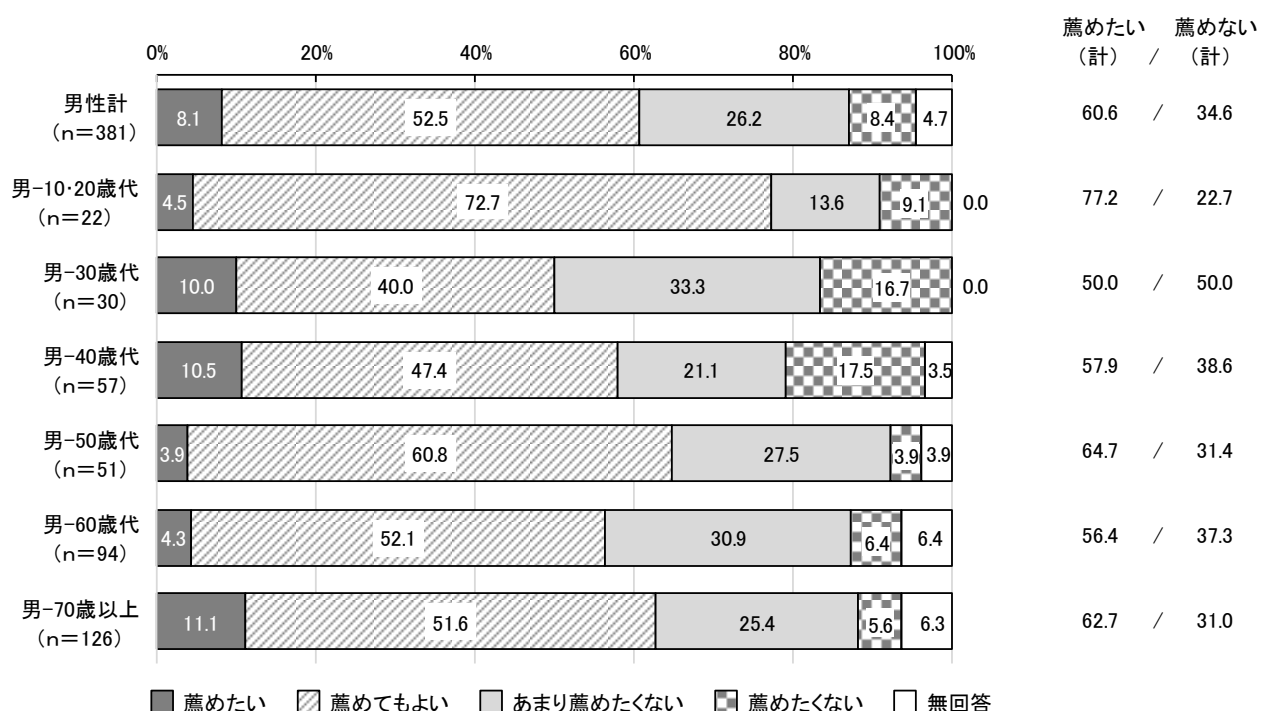
「薦めたい」「薦めてもよい」を合わせた「薦めたい(計)」は58.8%で、「あまり薦めたくない」「薦めたくない」を合わせた「薦めない(計)」を21.2ポイント上回っている。



性別、年齢別に見ると、「薦めたい（計）」は「男性」が60.6%、「女性」が57.5%となっている。

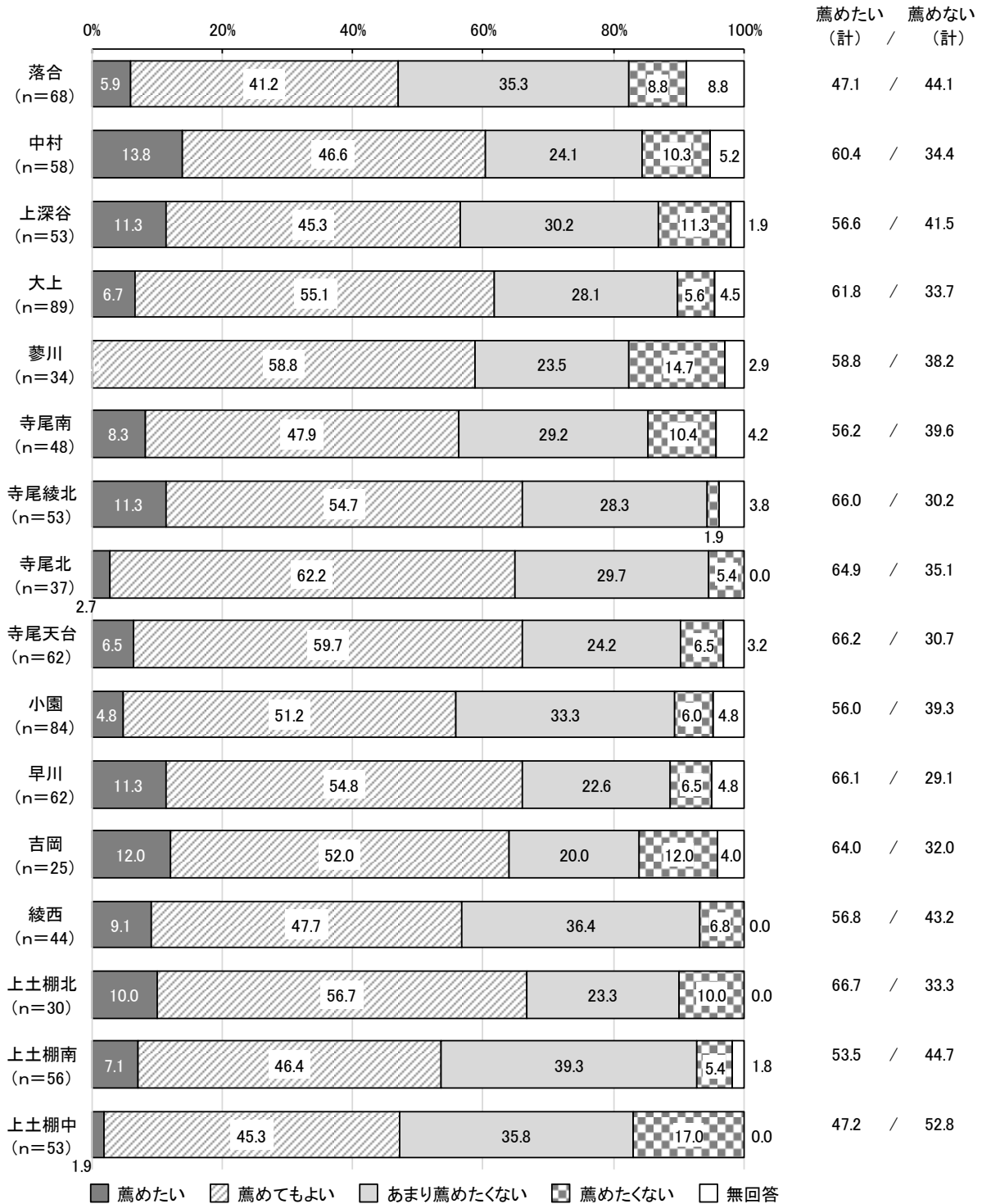
男性では、「薦めたい（計）」は「10・20歳代」が77.2%で最も高く、7割を超えている。以下「50歳代」が64.7%、「70歳以上」が62.7%となっている。「女性」では「30歳代」の67.8%が最も高く、次いで「40歳代」が63.0%となっている。

一方、「薦めない（計）」は男性の「30歳代」で5割に達し、女性の「10・20歳代」「50歳代」「60歳代」で4割を超えている。男性の「30歳代」、女性の「60歳代」では、「薦めたい」「薦めない」がほぼ拮抗している。



地域別に見ると、「薦めたい(計)」は「上土棚北」が66.7%で最も高く、次いで「寺尾天台」が66.2%、「早川」が66.1%、「寺尾綾北」が66.0%でほぼ並んでいる。

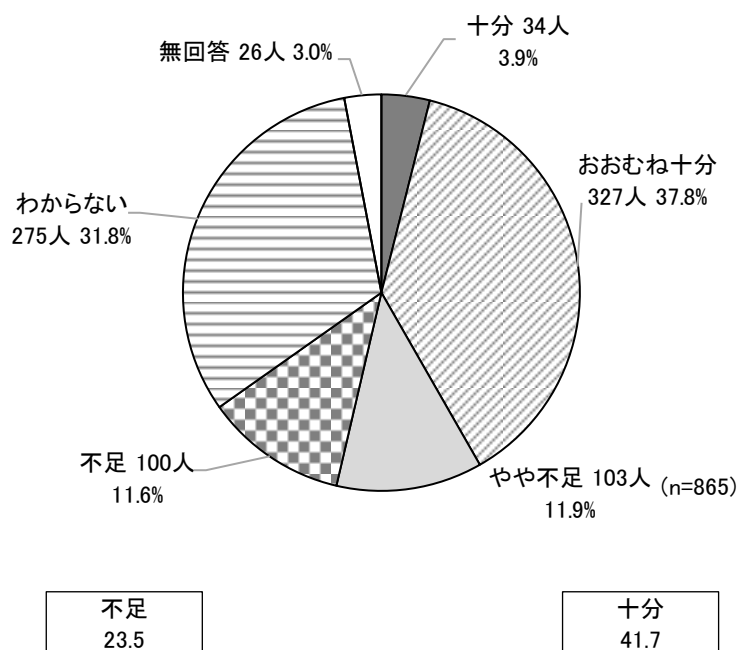
一方、「薦めない(計)」は「上土棚中」が52.8%で最も高く、「上土棚中」のみ「薦めない(計)」が「薦めたい(計)」より高くなっている。次いで「上土棚南」が44.7%、「落合」が44.1%、「綾西」が43.2%と続いている。



(4) 情報発信

綾瀬市をPRするための情報発信についてたずねたところ、「おおむね十分」が最も多く 37.8%で、全体の4割弱となっている。次いで「わからない」が 31.8%で3割強である。以下「やや不足」(11.9%)、「不足」(11.6%)と続き、「十分」は 3.9%にとどまっている。

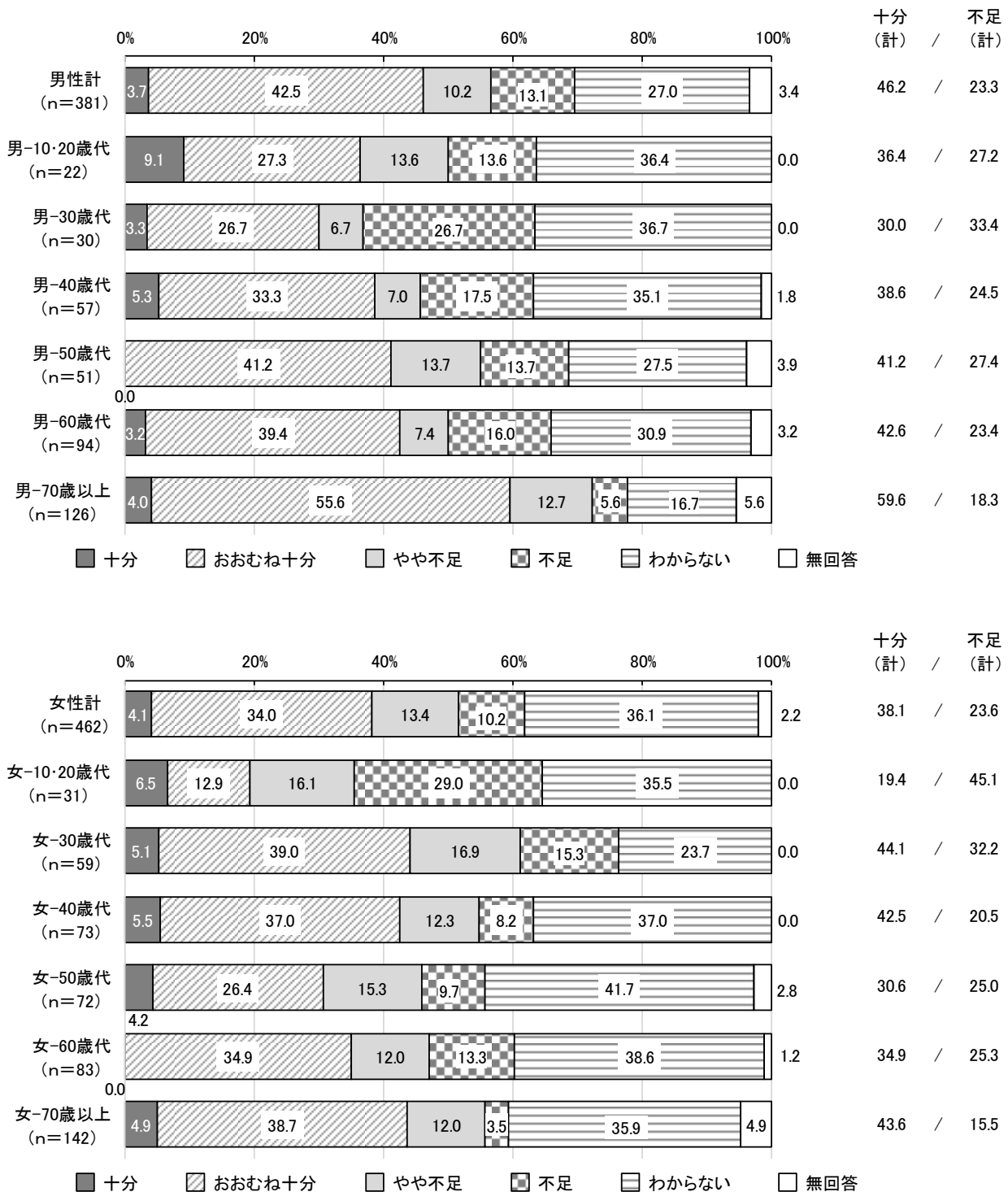
「十分」、「おおむね十分」を合わせた「十分(計)」は 41.7%で、「不足」、「やや不足」を合わせた「不足(計)」を 18.2ポイント上回っている。



性別、年齢別に見ると、「十分（計）」は「男性」が46.2%、「女性」が38.1%となっており、男性は女性より8.1ポイント高くなっている。

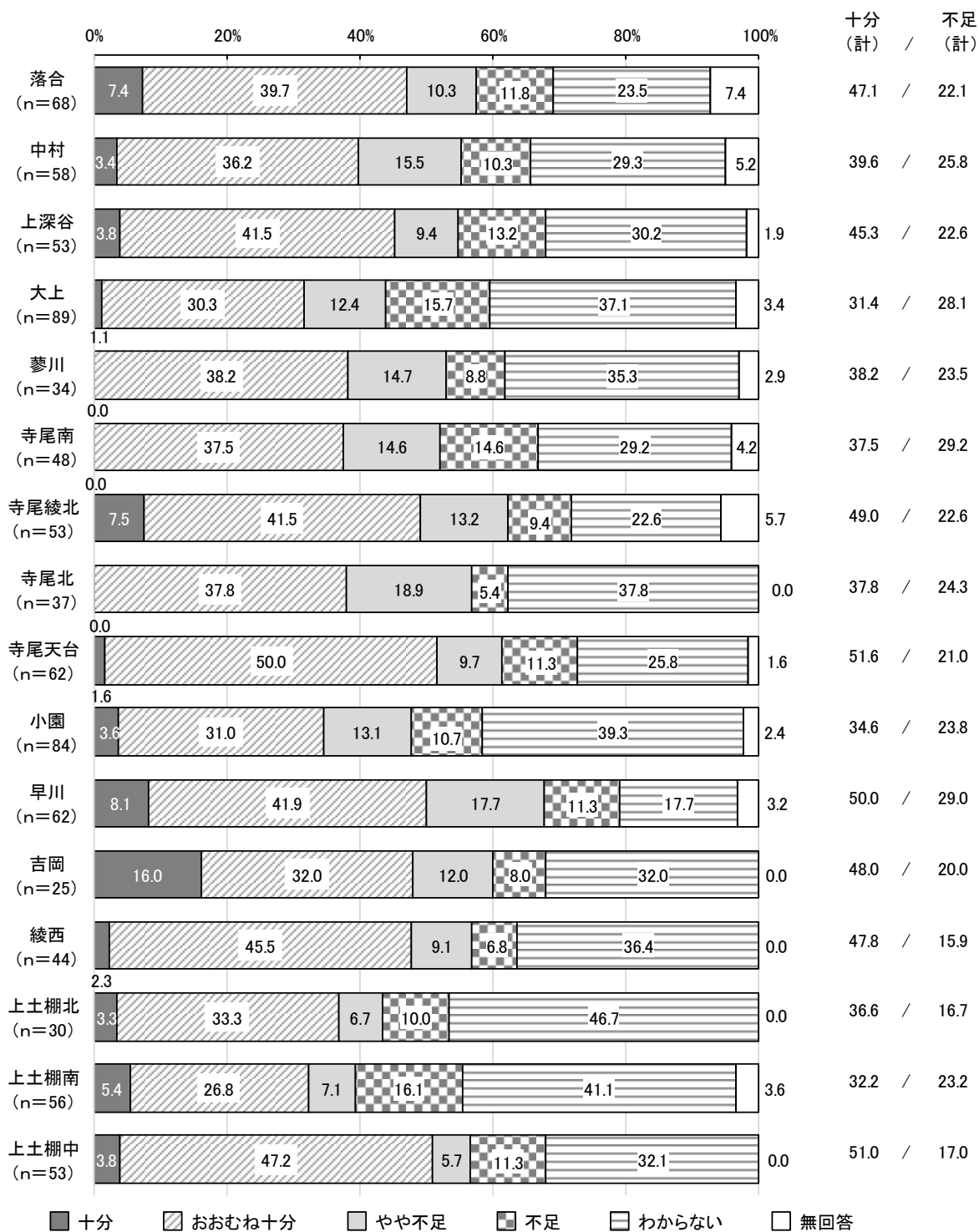
男性では、「十分（計）」が「70歳以上」で59.6%と最も高く、次いで「60歳代」が42.6%、「50歳代」が41.2%と、50代以上の世代で4割を超えている。女性では「30歳代」が44.1%で最も高く、次いで「40歳代」が42.5%、「70歳以上」が43.6%となっている。

一方、「不足（計）」は女性の「10・20歳代」で45.1%と4割を超え、「30歳代」の男女で3割を超えている。このうち、女性の「10・20歳代」と男性の「30歳代」では、「不足（計）」が「十分（計）」を上回っている。



地域別に見ると、「十分（計）」は「寺尾天台」が51.6%で最も高く、次いで「上土棚中」が51.0%となっている。

一方、「不足（計）」は「寺尾南」が29.2%で最も高く、次いで「早川」が29.0%、「大上」が28.1%となっている。

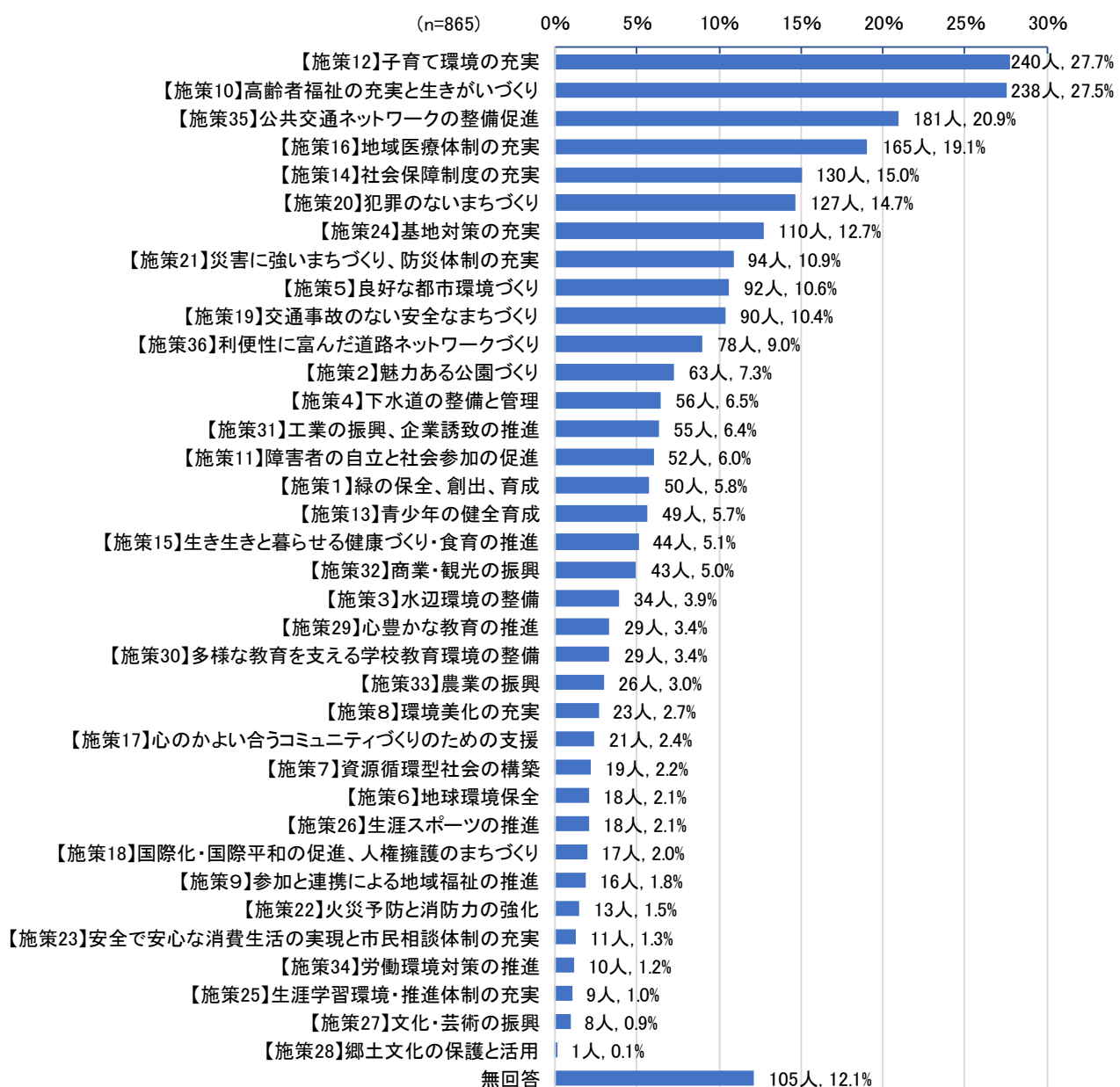


2 施策への要望

(1) 今後充実すべき施策

綾瀬市において今後充実させると考える施策について、3つまでの複数回答でたずねた。

「施策12 子育て環境の充実」が27.7%で最も高く、これに「施策10 高齢者福祉の充実と生きがいづくり」が27.5%と僅差で続いている。以下「施策35 公共交通ネットワークの整備促進」(20.9%)、「施策16 地域医療体制の充実」(19.1%)、「施策14 社会保障制度の充実」(15.0%)、「施策20 犯罪のないまちづくり」(14.7%)、「施策24 基地対策の充実」(12.7%) などとなっている。



年齢別にみると、「10・20 歳代」から「40 歳代」までの世代では「施策 12 子育て環境の充実」、
「50 歳代」以上の世代では「施策 10 高齢者福祉の充実と生きがいづくり」が最も高く、50 歳代を境に傾向が分かれた。「施策 10 高齢者福祉の充実と生きがいづくり」は年齢が高いほど数値も高くなっている。

		問5-1 充実すべき施策																
	合計	〔施策12〕 子育て環境の充実 と生きがいづくり 〔施策10〕 高齢者福祉の充実 〔施策35〕 公共交通ネットワークの整備促進 〔施策16〕 地域医療体制の充実 〔施策14〕 社会保障制度の充実 〔施策20〕 犯罪のないまちづくり 〔施策24〕 基地対策の充実 〔施策21〕 災害に強いまちづくり、防災体制の充実 〔施策5〕 良好な都市環境づくり 〔施策36〕 利便性に富んだ道路ネットワークづくり 〔施策19〕 交通事故のない安全なまちづくり 〔施策2〕 魅力ある公園づくり 〔施策4〕 下水道の整備と管理 〔施策31〕 工業の振興、企業誘致の推進 〔施策11〕 障害者の自立と社会参加の促進 〔施策1〕 緑の保全、創出、育成 〔施策13〕 青少年の健全育成 〔施策15〕 生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進 〔施策32〕 商業・観光の振興																
全体	865	27.7	27.5	20.9	19.1	15.0	14.7	12.7	10.9	10.6	10.4	9.0	7.3	6.5	6.4	6.0	5.8	5.7
年齢 (統合)	10・20歳代	53	45.3	15.1	30.2	7.5	9.4	26.4	7.5	13.2	7.5	18.9	7.5	9.4	7.5	3.8	1.9	3.8
	30歳代	89	55.1	10.1	18.0	14.6	11.2	16.9	13.5	6.7	12.4	11.2	14.6	2.2	5.6	5.6	4.5	4.5
	40歳代	131	43.5	17.6	23.7	15.3	13.7	21.4	9.2	8.4	3.8	18.3	11.5	4.6	5.3	4.6	8.4	6.9
	50歳代	125	26.4	30.4	22.4	16.0	12.8	18.4	14.4	16.8	12.0	6.4	7.2	5.6	4.8	9.6	8.0	4.0
	60歳代	179	17.9	31.3	25.1	26.8	17.9	13.4	17.9	10.6	13.4	10.1	12.3	6.7	7.3	7.8	4.5	6.1
	70歳以上	280	15.7	36.4	15.0	21.4	17.1	7.9	10.7	8.6	13.6	6.4	6.4	6.8	8.2	5.7	5.7	6.8

		問5-1 充実すべき施策																
	合計	〔施策3〕 水辺環境の整備 〔施策29〕 心豊かな教育の推進 〔施策30〕 多様な教育を支える学校教育環境の整備 〔施策33〕 農業の振興 〔施策8〕 環境美化の充実 〔施策17〕 心のかよいのための支援コミュニティづくり 〔施策7〕 資源循環型社会の構築 〔施策6〕 地球環境保全 〔施策26〕 生涯スポーツの推進 〔施策18〕 国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり 〔施策9〕 参加と連携による地域福祉の推進 〔施策22〕 火災予防と消防力の強化 〔施策23〕 安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実 〔施策34〕 労働環境対策の推進 〔施策25〕 生涯学習環境・推進体制の充実 〔施策27〕 文化・芸術の振興 〔施策28〕 郷土文化の保護と活用 無回答																
全体	865	3.9	3.4	3.4	3.0	2.7	2.4	2.2	2.1	2.1	2.0	1.8	1.5	1.3	1.2	1.0	0.9	0.1
年齢 (統合)	10・20歳代	53	1.9	1.9	3.8	3.8	1.9	1.9	1.9	0.0	3.8	7.5	1.9	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0
	30歳代	89	1.1	6.7	7.9	1.1	1.1	1.1	1.1	2.2	4.5	2.2	2.2	3.4	1.1	1.1	1.1	0.0
	40歳代	131	5.3	6.9	5.3	0.8	0.8	0.8	0.8	1.5	1.5	0.8	2.3	1.5	0.8	1.5	3.1	0.0
	50歳代	125	4.0	3.2	0.8	3.2	3.2	1.6	2.4	2.4	4.0	1.6	1.6	2.4	1.6	1.6	0.8	2.4
	60歳代	179	5.0	3.4	1.7	3.4	1.7	2.8	1.1	4.5	1.1	1.1	1.7	1.7	1.1	2.2	1.7	0.6
	70歳以上	280	3.9	1.1	3.2	4.3	4.6	3.6	3.6	1.4	1.1	1.8	2.1	0.4	1.4	0.0	0.7	0.0

地域別にみると、「中村」、「上深谷」、「大上」、「寺尾綾北」、「寺尾北」、「寺尾天台」、「小園」、「早川」、「吉岡」の9地域では「施策12 子育て環境の充実」、「寺尾綾北」ではこれと同率で「施策21 災害に強いまちづくり、防災体制の充実」、「蓼川」、「寺尾南」、「綾西」、「上土棚中」では「施策10 高齢者福祉の充実と生きがいくくり」、「落合」、「上土棚北」、「上土棚南」では「施策35 公共交通ネットワークの整備促進」が、それぞれ最も高くなっている。

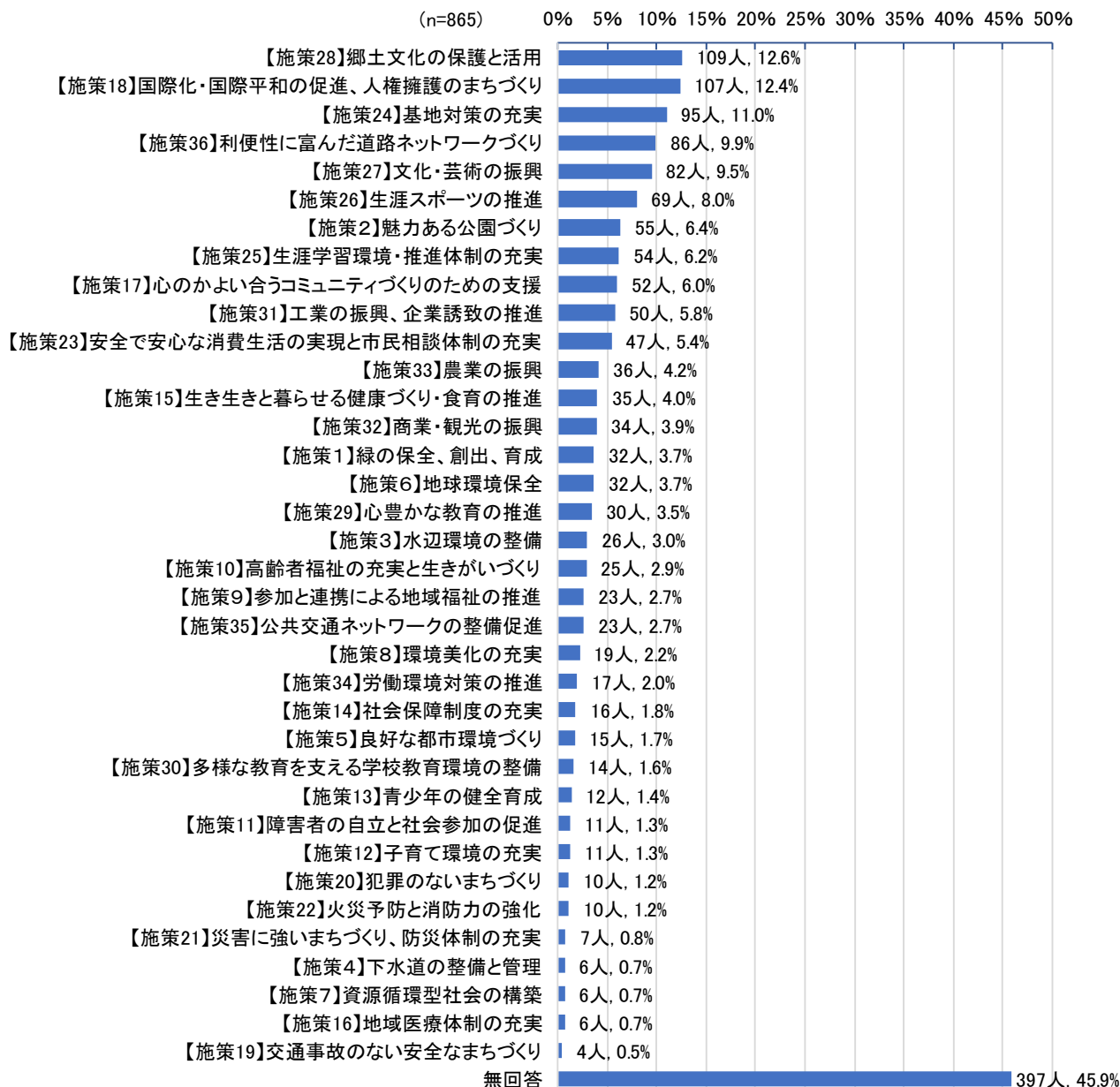
	合計	〔施策12〕子育て環境の充実	〔施策10〕高齢者福祉の充実と生きがいくくり	〔施策35〕公共交通ネットワークの整備促進	〔施策16〕地域医療体制の充実	〔施策14〕社会保障制度の充実	〔施策20〕犯罪のないまちづくり	〔施策24〕基地対策の充実	〔施策21〕災害に強いまちづくり、防災体制の充実	〔施策5〕良好な都市環境づくり	〔施策19〕交通事故のない安全なまちづくり	〔施策36〕利便性に富んだ道路ネットワークづくり	〔施策2〕魅力ある公園づくり	〔施策4〕下水道の整備と管理	〔施策31〕工業の振興、企業誘致の推進	〔施策11〕障害者の自立と社会参加の促進	〔施策1〕緑の保全、創出、育成	〔施策13〕青少年の健全育成	〔施策15〕生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進	〔施策32〕商業・観光の振興
全体	865	27.7	27.5	20.9	19.1	15.0	14.7	12.7	10.9	10.6	10.4	9.0	7.3	6.5	6.4	6.0	5.8	5.7	5.1	5.0
居住地																				
落合	68	20.6	27.9	33.8	17.6	17.6	8.8	11.8	8.8	14.7	5.9	13.2	4.4	5.9	5.9	11.8	2.9	1.5	5.9	1.5
中村	58	29.3	20.7	17.2	13.8	12.1	12.1	12.1	3.4	13.8	12.1	12.1	5.2	5.2	10.3	5.2	5.2	8.6	5.2	6.9
上深谷	53	37.7	34.0	11.3	13.2	20.8	15.1	11.3	7.5	18.9	9.4	5.7	11.3	0.0	1.9	13.2	11.3	3.8	5.7	3.8
大上	89	32.6	30.3	7.9	21.3	12.4	19.1	9.0	11.2	7.9	10.1	9.0	10.1	11.2	5.6	7.9	6.7	4.5	1.1	5.6
蓼川	34	23.5	32.4	20.6	23.5	11.8	11.8	20.6	14.7	11.8	8.8	14.7	11.8	5.9	5.9	8.8	2.9	2.9	0.0	8.8
寺尾南	48	20.8	29.2	22.9	22.9	10.4	14.6	10.4	12.5	10.4	8.3	4.2	6.3	10.4	8.3	6.3	6.3	14.6	4.2	10.4
寺尾綾北	53	22.6	20.8	15.1	17.0	13.2	18.9	18.9	22.6	9.4	11.3	9.4	7.5	7.5	9.4	5.7	1.9	1.9	11.3	0.0
寺尾北	37	40.5	24.3	24.3	13.5	10.8	8.1	18.9	10.8	10.8	10.8	13.5	10.8	10.8	16.2	2.7	2.7	10.8	8.1	5.4
寺尾天台	62	29.0	25.8	12.9	24.2	16.1	14.5	9.7	11.3	8.1	6.5	6.5	9.7	4.8	9.7	4.8	4.8	0.0	6.5	8.1
小園	84	27.4	25.0	25.0	16.7	25.0	9.5	10.7	13.1	7.1	9.5	10.7	6.0	4.8	6.0	3.6	9.5	7.1	2.4	4.8
早川	62	33.9	33.9	17.7	21.0	11.3	21.0	4.8	19.4	6.5	24.2	6.5	6.5	4.8	1.6	0.0	3.2	6.5	1.6	3.2
吉岡	25	28.0	24.0	12.0	16.0	4.0	12.0	4.0	8.0	12.0	16.0	8.0	4.0	8.0	4.0	4.0	4.0	8.0	16.0	4.0
綾西	44	15.9	38.6	27.3	22.7	11.4	11.4	4.5	0.0	15.9	2.3	6.8	11.4	2.3	2.3	2.3	11.4	15.9	9.1	6.8
上土棚北	30	20.0	23.3	26.7	23.3	16.7	20.0	20.0	16.7	23.3	20.0	6.7	0.0	13.3	13.3	6.7	6.7	3.3	0.0	3.3
上土棚南	56	28.6	33.9	35.7	17.9	16.1	14.3	16.1	8.9	8.9	5.4	7.1	3.6	5.4	1.8	5.4	5.4	3.6	3.6	3.6
上土棚中	53	28.3	34.0	28.3	22.6	15.1	24.5	26.4	5.7	3.8	11.3	11.3	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	3.8	7.5	5.7

	合計	〔施策3〕水辺環境の整備	〔施策29〕心豊かな教育の推進	〔施策30〕多様な教育を支える学校教育環境の整備	〔施策33〕農業の振興	〔施策8〕環境美化の充実	〔施策17〕心のかよい合うコミュニティづくりのための支援	〔施策7〕資源循環型社会の構築	〔施策6〕地球環境保全	〔施策26〕生涯スポーツの推進	〔施策18〕国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり	〔施策9〕参加と連携による地域福祉の推進	〔施策22〕火災予防と消防力の強化	〔施策23〕安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	〔施策34〕労働環境対策の推進	〔施策25〕生涯学習環境・推進体制の充実	〔施策27〕文化・芸術の振興	〔施策28〕郷土文化の保護と活用	無回答
全体	865	3.9	3.4	3.4	3.0	2.7	2.4	2.2	2.1	2.1	2.0	1.8	1.5	1.3	1.2	1.0	0.9	0.1	12.1
居住地																			
落合	68	8.8	7.4	1.5	1.5	1.5	5.9	0.0	0.0	0.0	1.5	2.9	0.0	0.0	1.5	1.5	0.0	0.0	14.7
中村	58	0.0	3.4	5.2	6.9	3.4	0.0	0.0	3.4	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	1.7	1.7	0.0	0.0	19.0
上深谷	53	0.0	3.8	3.8	5.7	3.8	0.0	0.0	0.0	1.9	1.9	5.7	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	9.4
大上	89	3.4	3.4	2.2	1.1	6.7	1.1	2.2	4.5	2.2	4.5	1.1	4.5	1.1	2.2	1.1	0.0	0.0	11.2
蓼川	34	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8
寺尾南	48	6.3	2.1	0.0	2.1	2.1	0.0	0.0	4.2	2.1	0.0	2.1	0.0	2.1	0.0	2.1	0.0	0.0	12.5
寺尾綾北	53	3.8	1.9	5.7	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0	3.8	5.7	5.7	0.0	3.8	3.8	0.0	1.9	0.0	11.3
寺尾北	37	5.4	2.7	2.7	0.0	0.0	5.4	8.1	0.0	2.7	0.0	5.4	2.7	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	2.7
寺尾天台	62	1.6	8.1	1.6	1.6	3.2	3.2	4.8	1.6	4.8	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	16.1
小園	84	7.1	2.4	2.4	4.8	0.0	3.6	3.6	2.4	2.4	1.2	0.0	1.2	3.6	1.2	1.2	2.4	1.2	11.9
早川	62	1.6	4.8	4.8	1.6	1.6	4.8	0.0	1.6	4.8	1.6	0.0	1.6	0.0	0.0	1.6	3.2	0.0	16.1
吉岡	25	8.0	0.0	4.0	4.0	0.0	4.0	4.0	8.0	0.0	8.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
綾西	44	0.0	2.3	11.4	0.0	6.8	0.0	4.5	4.5	0.0	2.3	2.3	2.3	0.0	0.0	2.3	2.3	0.0	13.6
上土棚北	30	3.3	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	3.3	0.0	3.3
上土棚南	56	7.1	0.0	0.0	5.4	3.6	5.4	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
上土棚中	53	5.7	1.9	1.9	5.7	3.8	0.0	1.9	1.9	3.8	0.0	1.9	3.8	1.9	3.8	0.0	0.0	0.0	1.9

(2) 今後縮小すべき施策

綾瀬市において今後縮小させるべきと考える施策について、3つまでの複数回答でたずねた。

「施策28 郷土文化の保護と活用」が12.6%で最も高く、「施策18 国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり」が12.4%でほぼ並んでいる。次いで「施策24 基地対策の充実」(11.0%)、「施策36 利便性に富んだ道路ネットワークづくり」(9.9%)、「施策27 文化・芸術の振興」(9.5%)、「施策26 生涯スポーツの推進」(8.0%)などと続く。



年齢別にみると、「10・20 歳代」、「40 歳代」、「50 歳代」では「施策 28 郷土文化の保護と活用」、「40 歳代」「60 歳代」では「施策 18 国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり」、「70 歳以上」では「施策 24 基地対策の充実」、「30 歳代」では「施策 36 利便性に富んだ道路ネットワークづくり」が、それぞれ最も高くなっている。

		合計	問5-2 縮小すべき施策																		
			活用 〔施策28〕 郷土文化の保護と	の促進、人権擁護のまちづくり 〔施策18〕 国際化・国際平和	〔施策24〕 基地対策の充実	路ネットワークづくり 〔施策36〕 利便性に富んだ道	〔施策27〕 文化・芸術の振興	進 〔施策26〕 生涯スポーツの推	〔施策2〕 魅力ある公園づくり	進体制の充実 〔施策25〕 生涯学習環境・推	〔施策17〕 心のかよい合うコミュニティづくりのための支援	誘致の推進 〔施策31〕 工業の振興、企業	実 〔施策23〕 安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充	〔施策33〕 農業の振興	る健康づくり・食育の推進 〔施策15〕 生き生きと暮らせる	〔施策32〕 商業・観光の振興	成 〔施策1〕 緑の保全、創出、育	〔施策6〕 地球環境保全	進 〔施策29〕 心豊かな教育の推	〔施策3〕 水辺環境の整備	と生きがいづくり 〔施策10〕 高齢者福祉の充実
全体		865	12.6	12.4	11.0	9.9	9.5	8.0	6.4	6.2	6.0	5.8	5.4	4.2	4.0	3.9	3.7	3.7	3.5	3.0	2.9
年齢 (統合)	10・20歳代	53	22.6	20.8	9.4	3.8	13.2	3.8	7.5	1.9	9.4	3.8	13.2	5.7	5.7	7.5	1.9	1.9	9.4	7.5	5.7
	30歳代	89	18.0	15.7	11.2	19.1	14.6	15.7	5.6	6.7	5.6	9.0	10.1	2.2	6.7	4.5	6.7	4.5	1.1	3.4	9.0
	40歳代	131	16.8	16.8	15.3	8.4	15.3	11.5	6.1	8.4	9.9	8.4	3.8	5.3	5.3	6.9	2.3	6.1	1.5	5.3	3.8
	50歳代	125	16.8	11.2	8.8	10.4	10.4	8.0	9.6	5.6	8.0	6.4	4.0	3.2	4.0	2.4	6.4	4.0	4.0	4.0	2.4
	60歳代	179	10.1	14.0	8.9	8.9	7.3	7.8	6.1	8.4	4.5	6.1	4.5	4.5	3.9	3.4	2.8	3.9	4.5	1.1	2.2
	70歳以上	280	7.1	7.5	11.1	8.9	5.0	5.0	5.4	4.6	3.9	3.6	4.3	4.3	2.5	2.9	2.9	2.5	3.2	1.8	0.7

		合計	問 5-2 縮小すべき施策																	
			域福祉の推進 〔施策 9〕 参加と連携による地	ワークの整備促進 〔施策 35〕 公共交通ネット	〔施策 8〕 環境美化の充実	進 〔施策 34〕 労働環境対策の推	実 〔施策 14〕 社会保障制度の充	り 〔施策 5〕 良好な都市環境づく	〔施策 30〕 多様な教育を支え	〔施策 13〕 青少年の健全育成	会参加の促進 〔施策 11〕 障害者の自立と社	〔施策 12〕 子育て環境の充実	くり 〔施策 20〕 犯罪のないまちづ	の強化 〔施策 22〕 火災予防と消防力	くり、防災体制の充実 〔施策 21〕 災害に強いまちづ	〔施策 4〕 下水道の整備と管理	業 〔施策 7〕 資源循環型社会の構	実 〔施策 16〕 地域医療体制の充	全なまちづくり 〔施策 19〕 交通事故のない安	無回答
全体		865	2.7	2.7	2.2	2.0	1.8	1.7	1.6	1.4	1.3	1.3	1.2	1.2	0.8	0.7	0.7	0.7	0.5	45.9
年齢 (統合)	10・20歳代	53	5.7	3.8	0.0	3.8	0.0	0.0	5.7	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	1.9	0.0	30.2
	30歳代	89	5.6	3.4	2.2	2.2	5.6	2.2	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	4.5	1.1	2.2	0.0	0.0	1.1	25.8
	40歳代	131	2.3	1.5	5.3	1.5	1.5	3.1	0.8	0.8	1.5	1.5	0.0	2.3	0.0	0.0	0.8	0.8	0.0	35.1
	50歳代	125	3.2	3.2	1.6	0.8	1.6	0.8	2.4	3.2	2.4	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.8	40.8
	60歳代	179	2.2	2.8	2.2	2.2	1.7	1.7	2.2	0.0	0.0	1.7	1.1	0.0	0.0	1.7	0.0	0.6	0.0	50.3
	70歳以上	280	1.1	2.1	1.4	2.1	1.4	1.8	1.1	0.7	0.0	0.4	2.5	1.1	1.8	0.4	1.1	1.1	0.7	59.6

地域別でみると、「中村」、「上深谷」、「寺尾南」、「上土棚南」、「上土棚中」で「施策 28 郷土文化の保護と活用」、「落合」、「蓼川」、「寺尾綾北」、「早川」、「上土棚中」で「施策 18 国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり」、「大上」、「寺尾南」、「小園」、「吉岡」、「上土棚南」で「施策 24 基地対策の充実」、「寺尾北」、「寺尾天台」、「上土棚北」、「上土棚中」で「施策 36 利便性に富んだ道路ネットワークづくり」、「寺尾南」、「上土棚中」で「施策 27 文化・芸術の振興」、「綾西」で「施策 25 生涯学習環境・推進体制の充実」、「施策 31 工業の振興、企業誘致の推進」、「小園」で「施策 6 地球環境保全」が、それぞれ最も高くなっている。

	合計	〔施策 28〕 郷土文化の保護と活用	〔施策 18〕 国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり	〔施策 24〕 基地対策の充実	〔施策 36〕 利便性に富んだ道路ネットワークづくり	〔施策 27〕 文化・芸術の振興	〔施策 26〕 生涯スポーツの推進	〔施策 2〕 魅力ある公園づくり	〔施策 25〕 生涯学習環境・推進体制の充実	〔施策 17〕 心のかよい合うコミュニティづくりのための支援	〔施策 31〕 工業の振興、企業誘致の推進	〔施策 23〕 安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	〔施策 33〕 農業の振興	〔施策 15〕 生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進	〔施策 32〕 商業・観光の振興	〔施策 1〕 緑の保全、創出、育成	〔施策 6〕 地球環境保全	〔施策 29〕 心豊かな教育の推進	〔施策 3〕 水辺環境の整備	〔施策 10〕 高齢者福祉の充実と生きがいづくり
全体	865	12.6	12.4	11.0	9.9	9.5	8.0	6.4	6.2	6.0	5.8	5.4	4.2	4.0	3.9	3.7	3.7	3.5	3.0	2.9
居住地																				
落合	68	13.2	19.1	16.2	11.8	7.4	8.8	10.3	4.4	4.4	8.8	5.9	2.9	4.4	5.9	4.4	0.0	5.9	1.5	1.5
中村	58	19.0	12.1	5.2	8.6	17.2	6.9	5.2	5.2	3.4	3.4	1.7	5.2	5.2	5.2	8.6	3.4	5.2	5.2	3.4
上深谷	53	15.1	9.4	11.3	13.2	9.4	7.5	7.5	3.8	3.8	1.9	7.5	0.0	1.9	5.7	3.8	1.9	0.0	7.5	7.5
大上	89	10.1	13.5	15.7	7.9	11.2	6.7	10.1	7.9	4.5	1.1	5.6	6.7	3.4	2.2	6.7	2.2	4.5	5.6	3.4
蓼川	34	5.9	17.6	8.8	0.0	5.9	2.9	0.0	2.9	2.9	5.9	2.9	2.9	8.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9
寺尾南	48	14.6	10.4	14.6	6.3	14.6	8.3	4.2	12.5	2.1	4.2	2.1	4.2	2.1	2.1	2.1	2.1	8.3	2.1	0.0
寺尾綾北	53	15.1	22.6	3.8	3.8	7.5	20.8	3.8	3.8	17.0	3.8	5.7	5.7	3.8	7.5	0.0	5.7	5.7	0.0	0.0
寺尾北	37	16.2	5.4	8.1	18.9	13.5	13.5	8.1	5.4	5.4	2.7	8.1	0.0	0.0	2.7	8.1	5.4	5.4	5.4	8.1
寺尾天台	62	9.7	8.1	9.7	12.9	1.6	4.8	6.5	8.1	3.2	8.1	6.5	3.2	1.6	3.2	3.2	3.2	4.8	1.6	1.6
小園	84	7.1	6.0	11.9	10.7	9.5	7.1	7.1	4.8	9.5	7.1	4.8	6.0	2.4	4.8	2.4	11.9	1.2	0.0	2.4
早川	62	12.9	14.5	8.1	8.1	8.1	6.5	6.5	3.2	6.5	9.7	0.0	4.8	4.8	0.0	4.8	4.8	1.6	6.5	3.2
吉岡	25	12.0	8.0	16.0	8.0	12.0	0.0	0.0	12.0	4.0	4.0	8.0	0.0	8.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
綾西	44	9.1	9.1	9.1	6.8	4.5	4.5	9.1	11.4	9.1	11.4	9.1	6.8	6.8	2.3	0.0	0.0	4.5	2.3	0.0
上土棚北	30	13.3	10.0	10.0	20.0	3.3	13.3	0.0	10.0	6.7	3.3	3.3	6.7	6.7	3.3	0.0	3.3	0.0	13.3	3.3
上土棚南	56	14.3	12.5	14.3	7.1	7.1	5.4	5.4	1.8	7.1	7.1	12.5	3.6	7.1	3.6	7.1	7.1	3.6	0.0	3.6
上土棚中	53	18.9	18.9	9.4	18.9	18.9	11.3	7.5	9.4	5.7	9.4	3.8	3.8	3.8	7.5	1.9	1.9	1.9	0.0	3.8

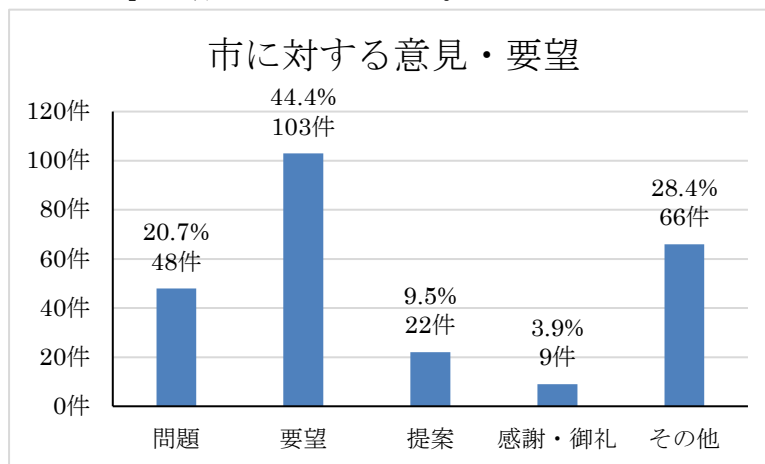
	合計	〔施策 9〕 域福祉の推進	〔施策 35〕 フックの整備促進	〔施策 8〕 環境美化の充実	〔施策 34〕 労働環境対策の推進	〔施策 14〕 社会保障制度の充実	〔施策 5〕 良好な都市環境づくり	〔施策 30〕 多様な教育を支える学校教育環境の整備	〔施策 13〕 青少年の健全育成	〔施策 11〕 障害者の自立と社会参加の促進	〔施策 12〕 子育て環境の充実	〔施策 20〕 犯罪のないまちづくり	〔施策 22〕 火災予防と消防力の強化	〔施策 21〕 災害に強いまちづくり、防災体制の充実	〔施策 4〕 下水道の整備と管理	〔施策 7〕 資源循環型社会の構築	〔施策 16〕 地域医療体制の充実	〔施策 19〕 交通事故のない安全なまちづくり	無回答
全体	865	2.7	2.7	2.2	2.0	1.8	1.7	1.6	1.4	1.3	1.3	1.2	1.2	0.8	0.7	0.7	0.7	0.5	45.9
居住地																			
落合	68	2.9	0.0	0.0	2.9	1.5	1.5	1.5	0.0	0.0	4.4	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.2
中村	58	5.2	5.2	0.0	1.7	3.4	0.0	1.7	1.7	5.2	0.0	0.0	5.2	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	43.1
上深谷	53	3.8	1.9	0.0	5.7	1.9	0.0	3.8	1.9	0.0	0.0	1.9	1.9	0.0	0.0	1.9	3.8	0.0	47.2
大上	89	1.1	3.4	2.2	0.0	2.2	3.4	3.4	4.5	0.0	0.0	2.2	0.0	1.1	0.0	0.0	1.1	1.1	46.1
蓼川	34	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	67.6
寺尾南	48	6.3	10.4	2.1	0.0	0.0	2.1	2.1	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	2.1	0.0	2.1	0.0	2.1	45.8
寺尾綾北	53	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	3.8	0.0	0.0	1.9	1.9	1.9	1.9	0.0	1.9	1.9	0.0	43.4
寺尾北	37	2.7	5.4	5.4	2.7	8.1	5.4	2.7	2.7	2.7	0.0	0.0	0.0	2.7	2.7	0.0	0.0	0.0	32.4
寺尾天台	62	3.2	1.6	1.6	0.0	1.6	6.5	1.6	1.6	1.6	1.6	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	53.2
小園	84	2.4	3.6	6.0	2.4	1.2	2.4	0.0	2.4	1.2	1.2	1.2	0.0	1.2	1.2	0.0	1.2	0.0	46.4
早川	62	1.6	1.6	4.8	1.6	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	1.6	1.6	43.5
吉岡	25	0.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
綾西	44	2.3	2.3	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	2.3	2.3	0.0	2.3	0.0	0.0	6.8	0.0	0.0	0.0	50.0
上土棚北	30	0.0	0.0	3.3	3.3	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3	3.3	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	43.3
上土棚南	56	3.6	1.8	3.6	1.8	3.6	0.0	0.0	0.0	1.8	1.8	1.8	3.6	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	39.3
上土棚中	53	1.9	1.9	1.9	3.8	3.8	0.0	3.8	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.8

(3) 市に対する意見・要望のまとめ

「市に対するご意見・ご要望」の記載総数は 232 件であった。

内容を分類すると、問題 8 件、要望 103 件、提案 22 件、感謝・御礼 9 件、その他 66 件である。施策に関する意見は 145 件、施策以外に関する意見は 103 件である。

施策に関する意見では、「公共交通ネットワークの整備促進」48 件、「良好な都市環境づくり」19 件、「商業・観光の振興」18 件、「基地対策の充実」18 件、「犯罪のないまちづくり」14 件、「利便性に富んだ道路ネットワークづくり」12 件などとなっている。



内容区分		問題	要望	提案	感謝・御礼	その他	計
回答数		48	103	22	9	66	248
施策	1 緑の保全、創出、育成	1	6	0	0	0	7
	2 魅力ある公園づくり	0	5	1	0	0	6
	3 水辺環境の整備	1	2	1	2	0	6
	4 下水道の整備と管理	0	2	0	1	0	3
	5 良好な都市環境づくり	4	14	1	0	0	19
	6 地球環境保全	0	0	0	0	0	0
	7 資源循環型社会の構築	0	1	0	0	0	1
	8 環境美化の充実	4	0	0	0	0	4
	9 参加と連携による地域福祉の推進	0	1	0	1	0	2
	10 高齢者福祉の充実と生きがいつくり	0	5	2	0	1	8
	11 障害者の自立と社会参加の促進	0	1	0	0	0	1
	12 子育て環境の充実	1	5	2	0	1	9
	13 青少年の健全育成	1	1	1	0	0	3
	14 社会保障制度の充実	4	1	0	0	0	5
	15 生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進	0	2	0	0	0	2
	16 地域医療体制の充実	2	4	1	0	1	8
	17 心のかよい合うコミュニティづくりのための支援	0	1	1	0	0	2
	18 国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり	0	2	0	0	0	2
	19 交通事故のない安全なまちづくり	0	5	0	0	0	5
	20 犯罪のないまちづくり	2	10	0	1	1	14
	21 災害に強いまちづくり、防災体制の充実	0	1	0	0	0	1
	22 火災予防と消防力の強化	0	2	0	0	0	2
	23 安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	0	0	0	0	0	0
	24 基地対策の充実	3	13	2	0	0	18
	25 生涯学習環境・推進体制の充実	2	2	0	0	0	4
	26 生涯スポーツの推進	1	1	1	0	0	3
	27 文化・芸術の振興	0	1	0	0	0	1
	28 郷土文化の保護と活用	1	0	0	0	0	1
	29 心豊かな教育の推進	3	4	1	0	0	8
	30 多様な教育を支える学校教育環境の整備	0	0	1	0	0	1
	31 工業の振興、企業誘致の推進	0	2	0	0	0	2
	32 商業・観光の振興	0	8	9	0	1	18
	33 農業の振興	0	3	1	0	0	4
	34 労働環境対策の推進	0	3	0	0	0	3
	35 公共交通ネットワークの整備促進	10	32	4	1	1	48
	36 利便性に富んだ道路ネットワークづくり	2	8	1	0	1	12
施策以外		17	18	5	7	56	103

I-5 調査結果
(グループインタビュー)

I-5 グループインタビュー結果

1 グループインタビュー

(1) 実施方法

各施策に対するアンケート調査結果の背景を把握することを目的に、各施策に対する評価と意見を直接市民から聞くグループインタビューを実施した。

アンケート調査における評価分布において、取組の効果が「満足（妥当）」で予算の配分は「妥当」とする層を施策に対する納得層と定義し、反対に納得していない層として、

①取組の効果が「やりすぎ（必要以上の効果）」で、予算の配分は「縮小すべき」とする層

②取組の効果が「もっとやるべき（効果不十分）」で予算の配分は「増加すべき」とする層と設定した。

主に納得していない層（上記①、②）の各施策に対する評価で、割合の上位を優先的にグループインタビューの質問対象施策とし、その他、組み合わせることにより、より回答が得られやすいと判断した施策を一つの項目とし、まとめてインタビューを行うこととした。

市の目指す特色や、今後特に重要となる取り組みをインタビュー項目に反映するとともに、主な取り組みが綾瀬市以外の機関による施策や、調査結果に関わらず安全面等で行わなければならない施策等については、①、②の順位が高い場合でもテーマから外すこととし、8 テーマ、21 施策を対象として選出した。

グループインタビューのテーマと参加者

実施日	テーマ	施策No	タイトル
1月19日 (金) 14:00-16:00	A	2	魅力ある公園づくり
		6	地球環境保全
		7	資源循環型社会の構築

参加者	年齢	性別	居住年数	綾瀬市のよいところ・悪いところ
	60代	男性	40年	綾瀬の原風景が見られる、夕焼けの山々が魅力
	20代	女性	19年	緑が多い、優しい人が多い

実施日	テーマ	施策No	タイトル
1月21日 (日) 10:00-12:00	B	9	参加と連携による地域福祉の推進
		10	高齢者福祉の充実と生きがいづくり
		17	心のかよい合うコミュニティづくりのための支援

参加者	年齢	性別	居住年数	綾瀬市のよいところ・悪いところ
	40代	女性	1年	夕焼けや自然が良い
	60代	女性	35年	距離感がコンパクト、車がなくては不便
	20代	男性	22年	ずっと住んできたので愛着がある

実施日	テーマ	施策No	タイトル
1月20日 (土) 10:00-12:00	C	15	生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進
		26	生涯スポーツの推進
	D	12	子育て環境の充実
		13	青少年の健全育成
		5	良好な都市環境づくり

参加者	年齢	性別	居住年数	綾瀬市のよいところ・悪いところ
	20代	男性	24年	駅がなくゆっくり時間が流れていること
	60代	女性	18年	生まれた時から全く変わっていないところ

実施日	テーマ	施策No	タイトル
1月19日 (金) 10:00-12:00	E	31	工業の振興、企業誘致の推進
		34	労働環境対策の推進
		18	国際化・国際平和の推進、人権擁護のまちづくり
	F	32	商業・観光の振興
		33	農業の振興

参加者	年齢	性別	居住年数	綾瀬市のよいところ・悪いところ
	30代	男性	36年	田舎のままでよいのに良さが失われつつある
	40代	男性	33年	独特の進化をしてきたところがとても好き
	60代	男性	30年	高い建物がないので空が綺麗なところ、不便
	30代	女性	9年	のんびりしたところが好き、交通の便が悪い

実施日	テーマ	施策No	タイトル
1月21日 (日) 14:00-16:00	G	25	生涯学習環境・推進体制の充実
		27	文化・芸術の振興
		28	郷土文化の保護と活用

参加者	年齢	性別	居住年数	綾瀬市のよいところ・悪いところ
	70代	男性	38年	綾瀬市の行政が身近に感じられること
	30代	女性	4年	緑が多いところと夏の花火大会があるところ

実施日	テーマ	施策No	タイトル
1月20日 (土) 14:00-16:00	H	29	心豊かな教育の推進
		30	多様な教育を支える学校教育環境の整備

参加者	年齢	性別	居住年数	綾瀬市のよいところ・悪いところ
	70代	女性	48年	緑が多く山々に恵まれているところ
	20代	男性	20年	田舎と都会の2面性を持っていること
	20代	男性	20年	ど田舎と都会の中間なのが良い、知られていないこと

(2) グループインタビュー結果

テーマA

魅力ある公園づくり（施策2）

地球環境保全（施策6）

資源循環型社会の構築（施策7）

○把握できた意見の概要

- ・公園整備は必要であり、よい取組であるが、維持管理をきちんとしていく必要がある。
- ・地球環境保全の取組は知られていないので、効果を見える化してもっとPRすべきである。
- ・ごみの分別では綾瀬市は素晴らしい。
- ・資源回収施設の見学など、実際の現場をみることで意識を高める。

施策2：魅力ある公園づくり

◇蟹ヶ谷公園の桜等、大変良い取り組みで、我々も楽しませていただいている。

◇公園は絶対必要である。

◇公園にベンチがたくさんあるが植樹されていないので日陰がなく、いくらベンチがあっても使えない。

◇夜10時に電気が消えてしまう公園がある。周辺に痴漢が出たりしているので電気がつくといい。

◇鳥のフンや落ち葉の清掃なども大変だが、市民活動団体が動いているし、地域清掃は定期的に地域でやっている。

施策6：地球環境保全

◇効果の一例にある数字そのものが多いのか少ないのか、他所に比べてどうなのかわからない。

◇綾瀬はだいぶLEDに変えているが、庁舎内は進んでいない。

◇環境教室等のイベントがあるということも知らなかった。PR不足だと思う。

施策7：資源循環型社会の構築

◇綾瀬はごみの分別が細かく、母が組長になった時に資源回収施設を見学に行き、「分別するとお金になって返ってくる」と驚いていた。そこが素晴らしいと思った。

◇地区社協に出前講座をやってもらった。話を聞くより実際の場を見る方が良い。

◇出前講座をやった時、実際に手作業で分別しているのを見て、もっと家庭で分別しなくてはと声が上がった。

◇焼却場で缶のリサイクルも一括で行なっているのはよいと思う。

◇ごみ出しで困るのは、カラス。

◇ごみ収集が有料になるのも困る。

テーマ以外の意見

【良好な環境について】

◇綾瀬市は40年前と原風景は変わっていない。農業振興地域で手をつけられない場所なので、変わらなくて良い。

◇空気が良いという話はとても良い。私の友人は、綾瀬に来る前に喘息だったが、地産地消でおいしいものを食べ、綺麗な空気で喘息も治ってしまった。空を見ると大きな飛行機が飛んでいるが、それも綺麗な空気が吸えると苦にならない。

◇第2世代として、駅がないのが不便だが、昔と比べると豚農家等が減って臭いもなくなったと感じる。

【観光について】

◇観光という意味では、今やっていることを伸ばせば良い。ロケ地は良い。綾瀬が持っている弱点は、飛行場があることだが、それを逆手に取れると良い。

【商業施設について】

◇商業施設は、土日混むから綾瀬にはいかない。

◇綾瀬にスターバックスができると嬉しい。スターバックスがあったらもっと若い人が利用するだろう。

【図書館について】

◇市内に図書館は4つある。市民センターの図書館が一番大きい。中心にある図書館をもっと大きくしたら良いのかもしれないが、分散した図書館をそれぞれ充実した方が良いとも思える。

●アンケート調査結果を踏まえたコメント

施策2：魅力ある公園づくり

◇アンケート調査では、公園の整備に関して不要という意見はほとんど見られない。むしろ「もっとやるべき」とする割合がやや高く、この背景には、子育てがしやすいまちづくりの資源として公園づくりが重要とする声と、グループインタビューでも指摘された、日陰がなくてベンチが使えない、電気が夜消えるので危険、トリの糞や落ち葉の清掃が大変など、既存の公園の維持管理に関する問題点の指摘への対応の両面が含まれていると考えられる。「綾瀬には魅力的な公園が多い」という指摘は、公園の整備が重要という声と、すでに満たされているのだから税金を他に使った方がよいという声の両面を含んでいると考えられる。街区公園の再編の必要性や今の子どもは遊具では遊ばない等の指摘に見られるように、現在進めている「特色ある公園づくり」をさらに進めていく必要がある。

施策6：地球環境保全

◇アンケート調査では、この施策に関して「取組を知らない」とする割合が25.2%と高く、市民の4分の1が認識していない。知っている人の約8割は重要としており、予算配分も「縮小すべき」よりは「増加すべき」とする割合の方がやや高い。この施策は結果あるいは効果が目に見えにくい性質であり、グループインタビューでも指摘があったように、「見える化」し、もっとPRすることが重要な課題となっている。環境負荷の少ないライフスタイルを目指すことが市民の経済的負担を軽くすることにも通じるところがあるなど、地球環境保全の取組が日々の生活にも大きく影響することをアピールしていくことが重要と考えられる。

施策7：資源循環型社会の構築

◇アンケート調査では、重要度、納得度ともに高く、「もっとやるべき」の割合も高い。ごみの減量化に向けては、分別収集によるリサイクル率の向上、繰り返し利用するリユースなど様々な取組があり、市民生活の中になんまり浸透している。グループインタビューで指摘されたように、分別の現場を見ることで必要性の認識が高まると考えられ、様々な機会を通じて、市民が現場を知る機会を創出することが大事である。分別は進んでいるが、ごみ集積場の管理の問題などがアンケートの意見で指摘されており、今後高齢化のさらなる進展で、分別のできない人の増加などにどのように対処していくかも大きな課題と考えられる。さらにごみの減量を進めるには、これまでの取組に加えて、そもそものごみの発生抑制(リデュース)、食品ロスへの取組などが必要となる。

テーマB

参加と連携による地域福祉の推進（施策9）

高齢者福祉の充実と生きがいづくり（施策10）

心のかよい合うコミュニティづくりのための支援（施策17）

○把握できた意見の概要

- ・「地域福祉」はことばとしても馴染んでいない。働く世代は関わりのないまま暮らしている。
- ・積極的に関わろうとしないと地域との関わりは感じない。
- ・自治会の活動は関わることによるメリットが見えない。
- ・介護＝介護施設という図式ではなく、元気な高齢者が働ける環境づくりが必要である。
- ・町内会を含め、地域の活動に若い人が参加していく仕組みづくりが必要である。
- ・趣味や興味が生かせるのであれば参加は増える可能性がある。

施策9：参加と連携による地域福祉の推進

- ◇「地域福祉」を考えたこともない。具体的に何をやっているのかも普通の生活をしていてはわかりづらい。
- ◇具体的にどのようなものか頭に浮かんでこない。普通に暮らしていると、特に働く世代の方は関わりのないまま暮らしている。
- ◇顔を合わせれば挨拶はするが、積極的に関わろうとしないと地域との関わりは感じない。
- ◇共稼ぎが当たり前の時代なので、日曜日は貴重。地域で集まって何かやろうという事が少なくなっているのは仕方ないと感じている。
- ◇自治会の行事も全部の会員が恩恵を受けられているとは思えない。偏っているのではと思う。皆がメリットを受けられるものと良い。
- ◇役員の負担が一部の人に集中している姿を見ている。それに見合うメリットがあるのか？と疑問に感じている。
- ◇市はいろいろ企画していると思うが、参加するかは個人の問題、働いている人の参加は難しい。魅力ある企画運営が必要である。

施策10：高齢者福祉の充実と生きがいづくり

- ◇元気な高齢者が働ける環境づくりが必要になると思う。就労支援事業の決定が27年28年と増加しているのなら、市も積極的に考えているのだろうし、もっとお金をかけても良いのだろう。
- ◇介護＝介護施設という図式ではなく、もう少し幅広い高齢者が生き生きできるお金の使い方と制度設計が良い。

施策17：心のかよい合うコミュニティづくりのための支援

- ◇町内会に入らないというのではなく、どうせなら実質的な使い方をしてもらいたい。お祭りだけでなく、みんなの生活のために使ってもらいたい。上手に運営するのならあっても良いが、現状では、町内会の趣旨がぼんやりしている。多様化している現代なので、皆のためになっているのか、疑問に感じる。
- ◇長年やってきたことを変えることは大変。その長をやっている人に、若い方がいない。だから皆さんの意見を反映しないといけないうのはわかるが、若い人の参加は少ない。若い人が参加していく仕組みづくりがあるべきなのではと思う。
- ◇例えば、「子どもたちの野球に参加して」という話なら手伝いはできる。できることから少しずつ関わる必要がある。

テーマ以外の意見

【公共施設のあり方】

- ◇これからの公共施設は、外から中が見えるようにするのがよい。(オープンな場所が必要)
- ◇建物にお金をかけるなら、建物の中の方にも気を使って、使いたいと思うような施設にすべきである。

【情報の発信方法】

- ◇情報の発信方法を工夫して欲しい。受け手が選択できるとよい。(回覧板は煩わしいと思うことがある)

【子育て支援】

- ◇仕事がないと保育園に入れない。仕事を持っていない人も入れる保育園や施設が欲しい。そのようなところに入らないと仕事は見つけられない。
- ◇子どもが病気の時に預けられるところが必要。日曜日は支援センターも休みで困っている。公園は大きいのも小さいのもあるので、支援センターのような雰囲気のところがあると助かる。
- ◇ちょっと仕事をやらせてくれる環境。ボランティアっぽくても良いので、子どももいて女性が働ける場所があると良い。

【コミュニティバスについて】

- ◇コミュニティバスは、海老名に行かないが、もしあるなら近くから乗れると良い。

●アンケート調査結果を踏まえたコメント

施策 9：参加と連携による地域福祉の推進

◇今回のグループインタビュー参加者の「地域福祉という言葉聞いたことがない」という発言に象徴されるように、身近に支援を必要とする人がいないとなかなかわかりにくい施策である。アンケート調査では、「高齢化がより進むこれからは、地域福祉の充実が極めて重要」という指摘があり、地域での活動が期待されるところである。この分野では、一般的には支援する人材の高齢化、不足などの問題も指摘されており、アンケートでも「家にいるだけの高齢者にもボランティアしていただきたい」、「避難行動要支援者の登録の扱いに疑問」など、現状の地域の活動への疑問点も指摘されている。地域福祉の推進に重要な役割を果たす自治会に対して、役員の負担が大きいなどの問題点がグループインタビューでもアンケートでも指摘されており、地域福祉を推進するための運営主体や活動のあり方について検討が必要と考えられる。

施策 10：高齢者福祉の充実と生きがいづくり

◇アンケート調査では、重要度は比較的高く、納得度は 50%を超えているものの比較的低位にある。「(取組を)もっとやるべき×(予算の配分を)増加すべき」の割合が高く、より積極的な施策展開が期待されている。この施策には、介護や支援が必要な高齢者への施策と、元気な高齢者の社会参加促進の両面が含まれており、「高齢者問題への対策として必要、不必要な施策が混ざっていて盛り込み過ぎ」の指摘に見られるように、どちらの面で納得しているのかが必ずしも定かでない。介護保険制度のサービス等への評価と、元気な高齢者の生きがい支援とは区別して調査することが必要と考えられる。特に後者は、生涯学習(施策 25)や生き生きと暮らせる健康づくり(施策 15)とも密接に関連していると考えられ、高齢者関連施設の整備・誘導のみで評価を得るのはかなり厳しいと言える。

施策 17：心のかよい合うコミュニティづくりのための支援

◇アンケート調査では、重要度は低く、納得度は比較的高い。取組の効果では「やりすぎ」が「もっとやるべき」を上回り、予算の配分では「縮小すべき」が「増加すべき」を上回っている。施策を推進すべきとする意見の多くは大納涼祭の花火などのイベントに対する評価で、施策に疑問とする意見の多くは自治会活動に対する補助についてである。グループインタビューでも自治会の運営の現状やあり方についての指摘が見られたように、加入率が減少しつつある自治会のあり方を市民とともに考えていく必要があるのではないかな。

グループC

生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進（施策 15）

生涯スポーツの推進（施策 26）

○把握できた意見の概要

- ・ 未病対策が大事である。
- ・ 病気にならない人をピックアップしてアピールし、病気にならない人たちに還元していくことはできないか。
- ・ 生涯スポーツはお年寄りのスポーツと捉えられやすいのでネーミングも重要である。
- ・ スポーツは行わなくてもすぐに命にかかわるものではないので、大事なものと伝えるには努力が必要である。

施策 15：生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進

- ◇これからの高齢化に伴い医療費がかさむと思うが、できることとしては「未病対策」が大事だと思っている。そこが補われていると良いと思う。
- ◇元気なことが当たり前と思っている人に、病気になって初めて当たり前でないと気づくということを伝えることが大事だが、難しい。
- ◇痛くなって病院に行くと医療費がかかるが、全く病気にならない人をピックアップしてアピールし、そのような方に何か還元できないか。
- ◇高齢者対策をやっていてありがたい。また、医療費について中学生ぐらいまで無料になったが、もう少し働いている方で病気の方も見てもらえるとありがたいと思う。

施策 26：生涯スポーツの推進

- ◇スポーツの推進が市民の意識の中でこのように低いところにあるのは残念である。
- ◇綾瀬市内にプールはできず高座施設組合のプールを借りている状況。市内にプールがあるとうれしい。
- ◇新しくノルディックウォークに取り組んでいるが、インフォメーションのやり方がよくなく、受け手と送り手のミスマッチが多々ある。
- ◇他の市では、すぐにサークルができたりしているが、綾瀬には出来ていない。
- ◇スポーツクラブに行くより、普段できること、昼休みにストレッチをしたりすることで良い。
- ◇朝は犬の散歩をしたり実家の農作業でスポーツという形でなく汗を流している。
- ◇「生涯スポーツ」というと、お年寄りのスポーツと感じる。
- ◇食べるものは目に見え結果が出やすいが、スポーツは運動が嫌いでやらなくてもすぐに命に関わるものではないので、大事なものと伝えるのはより一層の努力が必要。

●アンケート調査結果を踏まえたコメント

施策 15：生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進

◇アンケートでは、重要度が比較的高く、納得度も高い施策であるが、取組の効果では「もっとやるべき」が「やりすぎ」を上回り、予算の配分では「増加すべき」が「縮小すべき」を上回っており、さらなる推進が求められている。乳幼児検診や、母子保健の充実に対して、対象の拡大を求める声がみられる。グループインタビューでは、未病対策が重要であるという指摘が中心で、医療費の抑制のためにも、健診の大切さや病気にならない人の事例を紹介するなどの方策が提案されている。高齢化のさらなる進行や未病対策の充実に向けて、全世代を対象に施策を展開する方向が望まれる。

施策 26：生涯スポーツの推進

◇アンケートでは、重要度は低く、納得度は比較的高い。また、予算の配分では、「増加すべき」よりも「縮小すべき」の割合の方が高くなっている。グループインタビュー、アンケートの感想で指摘されているように、この背景には、「必要な運動は自分でもできる」こと、「運動施設を利用する人が一部の人に限られている」などの実情があると考えられる。また、生涯学習でも指摘されたように、生涯という表現が高齢者を対象としているように受け止められていることから、より広い世代を対象に、身近で手軽に運動が出来る機会の創出や PR の充実が重要と考えられる。

グループD

子育て環境の充実（施策 12）

青少年の健全育成（施策 13）

良好な都市環境づくり（施策 5）

○把握できた意見の概要

- ・子育て支援センターなど居場所に行けないお母さんをどう救っていくかが重要である。
- ・子育て支援に関わる人（指導者）を発掘し、育てることが必要である。
- ・青少年の居場所は、子どもたちに考えさせることが必要である。
- ・二世帯住宅が増えている点が評価されている。
- ・「子どもの健全な育成」という視点と「子育て世代の就労」という視点のバランスが必要である。

施策 12：子育て環境の充実

- ◇全戸訪問（赤ちゃん訪問）も一安心だが、そこから子どもを連れて気軽に外に出る場所があるようで少ないと感じる。
- ◇子育て支援センターなど居場所に行けるお母さんは良いが、行けないお母さんをどのように救ってあげるか。
- ◇今はスマホ時代で、若い人とはいくつもの深い谷間がある。中間層の 30 代・40 代の指導者がいたらだいぶ違う。
- ◇子育て支援に関わる人（指導者）を見つけてくるところ、育てるところを行政にやってもらえるとありがたい。
- ◇子育てほどの確かな情報がないものではなく、保健師さんが一言「それでいいのよ」とその方だけに伝えるのが良い。検診の時は、もっとプライベートルームにした方が良く、大勢の中で保健師さんに怒られるのは禁物。
- ◇子育ては、子供がすぐ成長してしまうので、ピンポイントでできるお母さんが繋がっていくことが課題で難しい。

施策 13：青少年の健全育成

- ◇市街地にある学童クラブ利用者の駐車場での騒音が激しく、何回も話し合いをしているが歩み寄って来ない。土日くらいは静かにしてほしい。
- ◇今の子どもは、コミュニケーションが少ないと感じる。子どもは風の子というがスポーツをしなくなり、家でスマホをしている子が多い。
- ◇土曜日まで学童クラブに預けるとなると、青少年の健全育成は、家庭でなくどこに求めれば良いのか疑問に思った。
- ◇30 代が考える居場所という考えと、子どもが考える居場所は違うと思う。ここでは、子どもに考えさせるという感覚が薄いと感じる

施策 5：良好な都市環境づくり

- ◇二世帯住宅が増えているということは素晴らしいと思う。
- ◇綾瀬にインターができるのは、市として車社会を期待しているのかと残念に思った。
- ◇インターチェンジの近くに小学校もあり、子ども達の通学に不安を感じる。
- ◇「バスで行けないところは歩く」という文化を広めたい。
- ◇働く場所が市内にあると良い。なかなか地元の人が働く場所がない。

テーマ以外の意見

【綾瀬のよいところ】

◇綾瀬のよいところは、青い空が見え、時間がゆっくり流れていくところ。

【その他】

◇ブックスタートやゼロの日運動は、皆で盛り上げていかないと続いていかない。

●アンケート調査結果を踏まえたコメント

施策 12：子育て環境の充実

◇アンケートでは、重要度が高く、納得度が低い施策である。特に子育て層と考えられる若年層で納得できない割合が高い。グループインタビューでは、子育て支援の指導者の確保と育成が重要という指摘があり、アンケートでは待機児童が多い点が問題として指摘されている。子育て支援センター等の整備や医療費助成の拡大等の評価は高い一方、子育て支援センター等に行けない、居場所のない子育て層への対応が重要という指摘がある。子育て経験者によるアドバイスやサポートが気軽に受けられるような、身近な子育て支援や問題を抱える子育て世帯の早期発見などの体制づくりが求められている。

施策 13：青少年の健全育成

◇アンケートでは、重要度、納得度とも中庸な施策であるが、取組の効果では「もっとやるべき」が「やりすぎ」を上回り、予算の配分では「増加すべき」が「縮小すべき」を上回っており、さらなる推進が求められている。居場所となる「あやせっ子ふれあいプラザ」等の整備は進んでいるものの、利用者が少ないという指摘もある。グループインタビューでは大人の考える子どもの居場所と、子どもが自ら考える居場所とは異なっているのではないかと指摘もあり、子どものニーズがどこにあるのかを把握していく必要がある。

施策 5：良好な都市環境づくり

◇アンケートでは、重要度、納得度ともに低い施策であり、取組の効果では「もっとやるべき」が「やりすぎ」を上回り、予算の配分では「増加すべき」が「縮小すべき」を上回っている。三世代ファミリーの助成は高く評価されており、今後も推進していく方向が求められる一方、「空き家が多くなっているので助成は要らないのではないか」、「リフォームは個人の資産で行うべき」などの意見も見られることから、定住人口増加に向けては、三世代居住の実態を把握し、市外から見た魅力のある施策としていく必要がある。

テーマE

工業の振興、企業誘致の推進（施策 31）

労働環境対策の推進（施策 34）

国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり（施策 18）

○把握できた意見の概要

- ・ 企業誘致は周辺の工場を活性化し、人口を増やせる流れを作るという点で意味がある。
- ・ 工業の振興という点では、現在ある企業を支援し、実績を伸ばす方に力を入れた方がよい。
- ・ 企業誘致は市民の意向というよりはインターチェンジとセットの政策テーマである。
- ・ 綾瀬に住んで、綾瀬に就職してもらいたいのなら大学があるとよい。
- ・ 障害者雇用への補助金は、人手不足に悩んでいる会社では非常に有益である。
- ・ 女性の労働人口を増やすには、幼児保育の充実が必要。
- ・ 外国人労働力は雇用された途端に納税者になるので市にとっても非常に良い。
- ・ 外国人労働力の家族に対するコミュニケーション等の支援活動が重要である。

施策 31：工業の振興、企業誘致の推進

- ◇今から生活する方の割合で考えないといけないと思う。年金で生活しようとしている人に工場が必要ですかと言われてもいけないと思う。
- ◇綾瀬市の通り沿いに企業を誘致したいというのは市民の意向ではないと感じる。
- ◇今ある綾瀬の企業の実績を伸ばして行く方に力を入れた方が良いと思う。
- ◇誘致して欲しいとは思っていない。誘致して欲しいというのは税金が入る役所だけで、会社は今ある支援をしてもらいたい。
- ◇経営者としては市内の事業所を 1 カ所にまとめ、市内の雇用をしたいが、藤沢でまとまった土地が売りに出ると、綾瀬に欲しいのになと思う。他市に取り残された感覚がする。
- ◇造成して大きな企業ができると、近隣の企業を使うようになるので、有益である。通勤が近いのは、とても意味があるので、周りの工場を活性化したら人口を増やせる流れを作れるので工業振興になる。
- ◇綾瀬に住んで、綾瀬に就職してもらいたいのなら、大学があるとよい。

施策 34：労働環境対策の推進

- ◇30 代の市外で働いている方が子どもを連れて入ってきて人口が増えるが、その方からすると、綾瀬に仕事が欲しいとは思っていない。その子どもが大きくなって、綾瀬で働くのかというと、20～30 年先を考えなくてはいけない。
- ◇「障害者雇用の報奨金」は、障害を持っている子で重度の方は給料がもらえ、雇用者は国から補助金がもらえる。綾瀬市からも報奨金をいただくと、人手不足に悩んでいる会社では非常に有益である。
- ◇障害者雇用は、障害者が企業で働けるので、保護者にとっても親亡き後のことを考えるとありがたいはずである。
- ◇女性の労働人口を増やすのなら、幼児保育を充実しなければいけない。交通の便の良いところに保育園か幼児保育を備えた施設を作らないと女性の雇用は定着しない。

施策 18：国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり

- ◇「国際化」は市としては労働力の確保など方針があり、市としての重要度は高いが市民の生活と関係ないので、重要度が低くなるのではないかと。
- ◇労働力として外国人労働者は大事。雇用された途端に納税者になるので市にとっても非常に良い。きらめき補助金だけでなく何か支援が欲しい。いろいろなご縁ができる。市外からも通えるようにしたい。市で予算がつけられるのなら日本語教室をよりできるようにしたら良い。
- ◇日本語教室も良いが、日本の方にカンボジアやベトナム語を学ぶ機会を与えることも良い。
- ◇働いている人は必死なので自ら語学も学んでいけるが、家族の方などに支援活動が必要。
- ◇外国人労働者が増えているが、その子ども達が集まれる場があれば、遊びながら序列もできマナーも学べ、コミュニケーションがとれるようになる。
- ◇広報は、日本語だし、もっと積極的にその国の言葉で案内があるとよい。
- ◇いろいろな外国語を喋ってくれるソフトがあるので、市が購入して無料貸し出しするのはどうか。取り扱っている言語も増えている。

●アンケート調査結果を踏まえたコメント

施策 31：工業の振興、企業誘致の推進

- ◇アンケートでは、納得度が低い施策である。また、取組を知らない人が3割と多い。グループインタビューでは、既に就労している人にとって関心がわきにくい取組なのではないかという指摘もあったが、市内に事業所を持つ方からは企業誘致は既存企業にもよい影響があるとの指摘もあった。この施策は現在進められているスマートインターチェンジと絡めて議論されており、期待する声と疑問とする声の両方がある。工業の振興は綾瀬市の政策としてどのように位置づけるかが重要であり、技術力の高い中小企業の集積があることなどから、誘致よりも既存企業への支援が重要ではないかという意見もある。既存企業の支援につながる企業の誘致が図られることが望ましい。

施策 34：労働環境対策の推進

- ◇アンケートの取組の効果では「もっとやるべき」が「やりすぎ」を大きく上回り、予算の配分では「増加すべき」が「縮小すべき」を大きく上回っており、施策の充実が求められている。アンケートの感想では、高齢者の就業機会を求める声が見られ、グループインタビューでは障がい者雇用促進が有効であるとの声があった。高齢者の生きがい対策としての就労機会、女性の就労機会の確保など潜在的な就業へのニーズの把握が重要と考える。

施策 18：国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり

- ◇アンケートでは、重要度が最下位となっており、取組の効果では「やりすぎ」が「もっとやるべき」を上回り、予算の配分では「縮小すべき」が「増加すべき」を上回っている。グループインタビューでは、市内に在住する外国人の家族に対する支援が必要という指摘があった。一方で外国人によるごみ出しのマナーに対する批判もあり、外国人とのより積極的な交流の機会を増やし、双方の理解促進を進めていくことが重要と考える。

テーマF

商業・観光の振興（施策 32）

農業の振興（施策 33）

○把握できた意見の概要

- ・ ロケ地はよいので、綾瀬らしい自然があるところをロケ地に出来たらよい。
- ・ 活性化に向けて、インターチェンジの整備とあわせて道の駅のような地域振興施設を作るのはよいが、ハードだけではなく、集客のための工夫も必要である。
- ・ 農業振興では、現在知名度があるとうもろこし、ブロッコリー以外に、新たな地場産品と言えるものを開発していく必要がある。

施策 32：商業・観光の振興

◇綾瀬らしい自然があるところをロケ地に出来たら良い。

◇ロケ地に役所が使われているが、それは無駄だと思う。

◇道の駅のような地域振興施設を作り活性化させるためには、何か工夫しないと潤わない。

施策 33：農業の振興

◇農業だと、とうもろこし、ブロッコリーしか外に対して知名度があるものはないので、新たな品種を増やしていく必要がある。

◇農地振興と言いながら、区画整理や開発を進めるなど、農業従事者のことを考えていないと思う。

テーマ以外の意見

【政策の決定について】

◇政策決定の前に周知を行い、市民の意見をもっと聞いて欲しい。（最近では、消防署新庁舎の建設など）

◇出来上がったものを聞かされるのではなく、市民とコミュニケーションを取りながら作り上げて欲しい。

●アンケート調査結果を踏まえたコメント

施策 32：商業・観光の振興

◇アンケートでは、重要度、納得度ともに低い施策である。取組の効果では「もっとやるべき」が「やりすぎ」を大きく上回り、予算の配分では「増加すべき」が「縮小すべき」を上回っている。グループインタビューでもアンケートでもロケ地に対する意見が多く見られ、賛否両論であるが、綾瀬市を市外にアピールするという点では効果があるものの、観光振興という点では疑問の声も多い。施策の取組の方向である商業と観光の一体的取組という視点では、まだ市民に浸透していないように思われる。今後、市の基本姿勢の理解を求めていく必要がある。

施策 33：農業の振興

◇アンケートでは、納得度が比較的低い施策である。取組の効果では「もっとやるべき」が「やりすぎ」を大きく上回り、予算の配分では「増加すべき」が「縮小すべき」を上回っている。推進すべきとする意見では、綾瀬市産の農産品を増やし地産地消に取り組むなどであり、疑問とする意見では、農業よりも工業に力を入れるべきなど、都市部における農業のあり方に対する指摘とみることができる。大都市圏の一都市として、今後の農業政策をどう考えていくか検討を迫られる課題である。

テーマ G

生涯学習環境・推進体制の充実（施策 25）

文化・芸術の振興（施策 27）

郷土文化の保護と活用（施策 28）

○把握できた意見の概要

- ・生涯学習という言葉にはリタイヤした高齢者のイメージが強いため、より多くの参加を期待するには、別の表現を検討していくことも必要である。
- ・広報は重要であるが、広報を見て知った人に関心を持ってもらえるかどうかは鍵を握っているので、関心を持って見てもらえるような情報発信が必要である。
- ・文化・芸術に関しては、特に受け手側の関心度合いに差があるため、関心のある人、関心のない人がそれぞれどのような属性を持っているか等を分析した上で、重点的に広報していく必要がある。
- ・神崎遺跡の来場者数の維持、増加に向けては工夫が求められる。

施策 25：生涯学習環境・推進体制の充実

◇生涯学習のイメージは、リタイアした方のイメージである。

◇以前は、指導員があちこちコンタクトをとりグループを立ち上げ、一年活動をして、その後、自立して活動していた。その事業で年配者の趣味が充実された。

◇自分で興味が持てる講座があり、日にちや時間帯があれば参加してみたいが、平日の早い時間帯や夜はワーキングママには難しい。

◇広報を見て知っても関心がなければ行かない。

施策 27：文化・芸術の振興

◇文化・芸術に関しては、市としては平均的に情報発信しているが受け手側の関心度合いによる。

◇取組を知らない割合を下げるには、情報をきちんと伝えることだが、知らない人がどのような人かきちんと分析するべきである。

◇綾瀬文化会館の音響がとても良い。

◇綾瀬はモールやジャズバンド、アンサンブルなど市民団体に芸術的なことをやっている人が多くて良い。

施策 28：郷土文化の保護と活用

◇神崎遺跡は、28 年に開園したばかりのため、見込みより来場者が増えているが、今後、来場者数を増やせるかは疑問。神崎遺跡がオープンすることを広報で見たが、実際に行ってみようとまでは思っていない。そのようなものに対して予算の配分が妥当か疑問である。

テーマ以外の意見

【情報について】

◇月 2 回、広報をチェックして情報を得ているが、忙しいとかお子さんが小さい人は得にくいのかもしれない。情報に敏感でいようとしない人もいる。

◇周知の一番身近なのは、自治会の回覧板である。回覧板は見てハンコを押して回すので確かである。

◇独身の時は、市の情報を収集しようとは思わなかった。世帯を持ち、子どもを持って自分に利用できるものがあったら利用したいと関心を持つようになった。独身や学生の方は、関心が薄いのはしょうがないとは言えないが気持ちはわかる。

◇昔に比べれば情報ツールは多くある。

【綾瀬市のアピール】

◇自分が住んでいる綾瀬市がドラマに映った時は嬉しい。

◇ロケ地の取り組みは情報発信をうまくすれば神奈川県の中核に綾瀬市があるとアピールできる。

◇インターができることもアピールできる。

◇綾瀬のもう一つの魅力は地の利で、1時間あれば、県央、県内のどこでも行ける。東京、横浜の超過密したところには住みたくないが1時間程度で行けるという良さ。あまり都市化され過ぎず田舎すぎないところ。

◇神奈川県の真ん中。

【利便性】

◇市役所の前の藤沢～海老名間の道路に鉄塔を建ててモノレールでつなぐと良いのでは。

【子育て環境】

◇小児医療証を小学校6年生から中学3年まで拡大してくれて感謝している。家の近くの保育園に娘もお世話になっている。産休中から吉岡ピッピこと保育園も作ってくれる等、保育園を年度1つのペースで作ってくれている。今年も民間で一つできるかもしれないということ。他に「電動自転車の貸し出し」、「オムツやお尻拭きの月 3,000 円負担」等がとても良く助かっている。

◇市内の小児科は混んでいるため、大和市(高座渋谷)をかかりつけ医として使っている。

【商業振興について】

◇綾瀬市にはショッピングモールもあまりなく売りがあまりない。海老名市に子どもの遊び場施設、大和の駅前のシリウス、綾瀬市も土地はたくさんあるのだから、そのようなものがあると良い。

【高齢者の力の活用】

◇高齢者を頼りにしないといけない時代、免許証の返納の施策も考えられているが、75 歳以上でもうまく高齢者を活動させる仕組みを考えなければいけない。

●アンケート調査結果を踏まえたコメント

施策 25：生涯学習環境・推進体制の充実

施策 27：文化・芸術の振興

施策 28：郷土文化の保護と活用

◇これらの施策はいずれもアンケートでは、重要度が低く、予算の配分では「縮小すべき」が「増加すべき」を上回っている。いずれも取組を知らない割合が 2 割程度とやや高い。グループインタビューで指摘されたように、テーマによって関心の有無が分散する傾向があり、関心のない人と関心のある人の違いを把握し、関心のある人への積極的な PR が必要と考えられる。縮小すべきという意見に対しては、いずれの分野もこれまで蓄積した資源を活かしつつ民の力を活用していく方向が求められる。

グループH

心豊かな教育の推進（施策 29）

多様な教育を支える学校教育環境の整備（施策 30）

○把握できた意見の概要

- ・心豊かな教育の推進には、教師が生徒とゆっくり話す時間、生徒と触れ合う時間を持つことが重要である。
- ・いじめられている子とじっくり話をすれば、心の居場所を確保してあげられる。
- ・少人数教育は有効で、現場で置いてきぼりの子が出ないようなクラス編成があってもよいのでは。
- ・工業に関して、綾瀬市は技術レベルが高いので、学校で実際にものづくりをして自分の想像力を形にする、想像して、現実を作る力を養ったりする「物育」をやったらどうか。（工業と教育の連携）
- ・学校が統合されたら、空いた学校は老人ホームを作ってバリアフリー化など有効利用を検討しておくことが必要である。

施策 29：心豊かな教育の推進

- ◇教師が会議に追われ非常に忙しく、生徒とゆっくり話す時間、生徒と触れ合う時間が少なくなっている。
- ◇いじめは、一人二人、話を聞くことができる生徒とコミュニケーションをとっていると様子がわかってくると思う。
- ◇少人数教育によって、より生徒に親身になって考えられる教師が増えるだろうと思う。
- ◇今の学校教育では、もう少し子どもと教師との距離を縮めた方が良いと感じる。そうすれば、家庭内暴力などのSOSもキャッチしてもらえらるだろう。今は、教師がサラリーマンになっている。
- ◇小学校では全教科どの先生も一生懸命に教えるが、なかなか一人ひとりに気を配って教えられはしないので、全教科を一人で教えるのは無理がある。
- ◇いじめは、教師がどうやって解決できるかわからないので、相談しても助けてくれないと感じた。
- ◇言葉の暴力や無視の方が重い。いじめられている子とじっくり話をすれば、心の居場所を確保してあげられる。周りの教師・親の存在は大きいと思う。
- ◇現場で置いてきぼりの子が出ないようなクラス編成があって良いと思う。
- ◇クラスの中で頑張った人を褒めるだけでもヤル気向上に役に立つ。

施策 30：多様な教育を支える学校教育環境の整備

- ◇「多様な学校教育」は、「生徒一人ひとりの個性を磨く」ことであると思う。美術大学に行ってから、同級生より「多様な教育」の部分に劣等感を感じており、そこに衝撃を受けた。
- ◇ダンスが教科に入って、ダンスに目覚めた人はいるが、興味を探るという点では大きな成果があるだろう。
- ◇小学校の時に多様な教育を受けていたら、ものづくりの興味も湧いてきたのではと感じた。
- ◇子どもが少なくなる中、統合して通学はスクールバスを出せば良いのではと思った。
- ◇学校が統合されたら、空いた学校は老人ホームを作ってバリアフリー化すれば良いと思う。
- ◇工業に関して、綾瀬市は技術レベルが高いし、学校で実際にものづくりをして自分の想像力を形にする、想像して、現実を作る力を養ったりする「物育」をやったらどうか。
- ◇学校で工場見学を実施し、子ども達が興味を持ってくれれば、民間で小さい子が職業体験するような発展もあるかもしれない。
- ◇学校教育のどこかで一度は本物をきちんと見たり、本物の人の教育を受けたりすることが大事。

テーマ以外の意見

【子ども達の意見を聞く】

◇同じようなアンケートを、小中学生にしてみると、重要と思う部分が大きく変わるのではないかな。

◇食育の取組はとてもよい。

●アンケート調査結果を踏まえたコメント

施策 29：心豊かな教育の推進

◇アンケートでは、重要度、納得度ともに比較的高い施策であり、取組の効果では「もっとやるべき」が「やりすぎ」を大きく上回り、予算の配分では「増加すべき」が「縮小すべき」を上回っている。教育の重要性は認識されており、重点的に進めていくべき施策のひとつであることは間違いないが、いじめや不登校などの問題を抱えているのも事実であり、グループインタビューで指摘されたように、一人ひとりの個性を大切にする教育、教師と生徒がふれあい、コミュニケーションがとれる体制づくりが求められる。

施策 30：多様な教育を支える学校教育環境の整備

◇アンケートでは、重要度、納得度ともに高い施策であり、取組の効果では「もっとやるべき」が「やりすぎ」を大きく上回り、予算の配分では「増加すべき」が「縮小すべき」を大きく上回っている。この施策は教育関係の施設整備、学校給食などが主要な事業であり、施設整備に関しては、遊休化した学校施設の有効利用が指摘されている。施策のタイトルの「多様な教育」が幅広く捉えられるためか、グループインタビューでは教育方針についての意見が多く出されている。教育方針に関しては、綾瀬市の特徴である技術力のある工業を教育の中に取り入れていくこと、多様な教育は一人ひとりの個性を磨くことであり、将来を左右する重要な視点であるという指摘があった。いずれも綾瀬市にとって重要な課題と考えられ、心豊かな教育の推進(施策 29)でいう学習指導要領に基づく教育とは異なる視点で教育方針を検討する必要があるのではないかな。

Ⅱ 資料編

Ⅱ 資料編

1 「36施策」の個別の意見

記述形式で頂いたご意見は、原則として原文のまま掲載しています。

【施策1】緑の保全、創出、育成	
1	・遊休農地の活用を考慮すべきと思う。・緑を育む仕組みづくりが欠如しているように思える。・市民の森の確保、街路樹の整備などにも力を入れるべきだ。
2	一部の人が、草取り・花植えをしているが自治会が常に管理すべき
3	綾瀬市の町全体の緑化フェアに関連することなので大事。
4	綾瀬市の豊かな自然はとても魅力的でしたが、最近はどうも切り崩され、流通や倉庫などが建てられ、大変残念に感じています。どうか、これ以上森を減らさないで頂きたい。
5	綾瀬に来て30年以上になるが近頃は建屋が増え緑地が少なくなったと感じています。
6	綾瀬は元々緑が多いので、それをキープできれば良いと思います。
7	家の周りに緑それが日本(きれいな)の原型だと思います。
8	温暖化防止のため緑化は必要。最近住宅地は庭木等が減っています。
9	季節ごとにお花を植えていただいて公園がきれい
10	基本的に渴ききった町に人は来ません。潤いのある町(緑が必要)緑の保全は重要と思う。
11	現在ある森林の活用を住民が利用しやすい様にボランティアだけに頼るのではなく専門家の力借りて欲しい。
12	元来綾瀬は緑が豊かだった。緑化の「推進」という言葉には違和感を感じる。市街化の抑止を行うべき。緑地を宅地にしないでほしい。
13	公園愛護活動への助成→自治会に助成されていると思うが、使い道などの確認はしているのでしょうか?自治会費に入り、別目的で使われてはいないですか?
14	公園周囲の環境(落葉・砂ホコリ・人の声(騒音))など、チェックし対策が必要
15	公園など、良く手入れされている。学校なども花で美しく気持ち良く感じる。
16	公園の木の伐採があまりなされていません。折角の場所が乱雑な植木の為にマイナスです。お金ですか?何とか地域活動を盛り上げる工夫を
17	公園の樹木の手入れがなされていないのでは?大きくなりすぎた木が多くあり枝のぼっさいをして欲しいです。
18	公園の整備、緑地の増加はうれしいと思います。しかし、自分の周りにはあまり緑化を感じないことがあると思います。
19	小園においてはだいたい山林が少なくなり、山林がけずられた所に住宅がたってきている。
20	この取組を知らない人が多い(自分もその1人)と思うので、広報に紹介して下さい。
21	施策の36件は街の為に必要の事と考えます。(良い事である)質問中予算についてはの配分は市で検討下され実施された事であります私は良いと考えます
22	市全体で華やかな形になれば良いと思う(植物の害虫対策、病気対策にもしっかりやる)
23	自然とたわむれる。スマホ育児x。
24	市中心(市役所周辺)は整備傾向だが高齢地域はなおざり傾向である
25	全般に予算の事は、わかりません。
26	適度に緑地があつていいと思う緑化フェアなど楽しみにしています
27	特定地域への重点取組みが必要である。
28	年間を通じてほぼ除草、芝の養成など、取り組まれていると感じます。個人参加の機会を増やしてほしいと思います。
29	花の苗の配布について、イベントで配る事も良いと思いますが、イベントに参加できない人達の為に、自治会にも均等に配布できたら、もっと良いと思います。(予算面で大変でしょうが)
30	必要ならやるべきだけど他にやらなければあるなら
31	町の外観は、若い世代の移住にもつながると思います
32	町をきれいにすることは大変だと思いますが、がんばってください。
33	緑の保全も含めた、計画的な都市開発を進めるべきである。
34	緑豊かだと心も豊かになり良いと思います。
35	緑豊かは大変に良いが、光綾公園以外の小さな公園には緑が少ない。ベンチが少ない、と感じる。緑化フェアは良いが、花の苗の配布は無駄である、と感じる。公園や緑の手入に力を入れる方が良い。
36	もっと市内の市所有の空地进行開放して緑化に励んでほしい。
37	最も効果的に実施願います。
38	元から緑地が多い
39	遊休農地の活用、空地の利用
40	豊かにするだけでなく、剪定するなど景観も考えてほしい。光綾公園の木々は伸びほうだいでみっともなく感じる。
41	緑化運動は安らぎにつながると思う
42	緑化推進と併せて、排水溝等への落ち葉対策も進めて頂けると嬉しいです。
43	緑化するにあたり防虫対策もお願いします
44	緑化は良いが、雑草が伸び放題の場所が気になる
45	緑化フェアで花の苗配布等数が少なく公園愛護活動にて植栽するにも草がいっぱいで草刈りのボランティアに器材を用意し貸していただきたい
46	私も地域のボランティアとして愛護会や防犯に参加しています。続けて行こうと思っています。

47	2000 万以上使う必要があるのかと思う
48	生垣設置補助。道路に面して長さ、もっと短くしてもよいと思う
49	大きな樹木が公園にあります。住民に対してどう考えているのか、落葉に手間がかかるので対応するようにしてほしい。
50	記念日等の花苗配布はやりすぎ。
51	栗の木事業不要（農家は栗の木を利用していない）補助金の為に栗の木 公園必要多くする、緑地不要
52	個人に対しての花の苗配布は必要ないと思う。
53	コストに見合うベネフィットが見出せない
54	杉はへらしてほしい。(花粉が悩みなんで)
55	他の都市に比べ緑地が多いからあまり必要ないと思う
56	作った後に、頻繁に手入れが必要になってしまう庭園にしていると費用のムダになると思う。
57	取組の効果普通
58	花の苗をいただいた記憶がない
59	防衛省の国有地との関係
60	緑化フェアに行ったことがあります。配布する苗をかけることなく毎年(一年中)緑である苗を、もともと綾瀬は畑や森が多くあるような気がします。2700 万も毎年かけてやっている事業が見えない
61	(場所によっては、緑地保全が荒れ、野放しの所が見受けられる)
62	「緑被率」の定義がわからない。県の平均率を示されても何の意味もない
63	市、自らの活動が見えてこない
64	市中で手が入っていない竹林・雑草地が多すぎる
65	実施後のアフタケア（樹木手入れ）の不足・不良で迷惑が多い。
66	市役所前の分離帯が雑草はびこってます。景観悪いです。
67	そのような取り組みを感じたことがない。
68	補助だけで予算を組みはしてませんか。
69	歩道の清掃が不十分、以前里親制度でボランティアをしましたが市の対応十分で、10 年で中止した。
70	名木 100 選の木藤を切ったのはこの施策ですか?公園の施策とどうちがうのですか?タウンヒルズの横の街路樹がなくなったりしたのもこの施策の一環なのでしょうか?公園や道路などと施策一緒にすることはできないのでしょうか?分けている意味は?
71	やります。やりました。だけではなく、やったところは利用されてますか。整理された運営がなされてますかの確認が必要
72	よい結果なのか望ましい結果なのかがみえない。伐採、剪定、かり込み等の作業が少ない。
73	緑化フェア、花の苗木配布しか、知らなかった。
74	緑化フェア（1 回/年）のみで他の取組を知らないです

【施策2】魅力ある公園づくり

1	空き地をもっと有効活用し、公園など子供が遊べる施設をどんどん増やして欲しい。
2	綾西の親水公園は、もっと手入れをして用途を考えるべきです。比留川の遊歩道は中途半端です。きちっと設備しよう。
3	綾南公園運動器具が入れかわったが、その必要があったでしょうか。前のままで良かった。「予算が余ったので」の印象がぬぐえない。
4	安全、安心で子供が遊べる公園が少ない。またあっても整備されていない
5	家の近くにある綾南トンネルの上にある公園は本当に何もなくてほとんど人もこない。朝、犬の散歩してる人がドッグランの用に使ってるか、春になるとタケノコをぬすむ人しか使ってない。
6	いつもシルバーの人がきれいにしてくれていて安心できます。安心して公園の利用が出来るので嬉しいです。
7	犬と遊べる公園つくって欲しい
8	今時の子は遊具でそんなに遊ばない。2億はムダ使い。
9	大がかりな物は望みません。(身近な所は)安全と清潔であれば充分です。
10	大上、蓼川地区落葉樹を配した散策できる公園がない。
11	大きな公園に経費がかかるのは理解しているけれど、住宅地に点々としてある公園が砂のない砂場やひろいがたいらでない土地など徒歩での範囲で遊べなかった。近所で友人できないまた光綾公園・風車は日影がなくあつい。城山は土の水はけ悪い。光綾は駐車場があいていない。
12	大きな公園ばかりでなく、小さな公園の遊具やベンチにもっと目を向けて欲しい。さびれてさみしいです。
13	街区公園の数が多すぎる。再編が必要だと思います。
14	各公園の整備(草むしり)をしっかりとやること！
15	蟹ヶ谷公園に運動用具の設置(子供も大人も遊べる設備)。県立三川公園を参考に。
16	蟹ヶ谷公園の桜に感動する。近くを良く通るので立寄る
17	蟹ヶ谷公園の河津桜等特徴ある事で着眼点が良いと思います。
18	管理をしている人達が一生懸命でとても気持ちよく利用出来ます。
19	近隣市のような県公園が設置されるよう望む
20	区画整理地区内の公園の充実。
21	現状の公園の改善は必要性あるだろうが、それ以上の拡張は不要と思う。
22	県に紹介できるような大きな公園(老いも若きもすべての人に魅力ある)。
23	公園愛護会でボランティア11年しています。大きな木の剪定作業が5年以上たっても行なわれない(依頼はしている)、防犯上も良くない。
24	公園づくりも子供達の遊び場として大切なので安全に遊びやすい場所にしてほしい。
25	公園づくりも必要だが、既存の山林の整備活用に、いまいし目を向けるべきではないか。
26	公園等がきれいになっているのは良い、予算がBestかは・・・？
27	公園にシルバーが使える遊具を置いてほしい。例：腰を伸ばす鉄棒。
28	公園に何度か足を運んでいるが、汚なくてあまり利用する気になれない。ベビーカーが通れる道も少なく大変。
29	公園に緑が多くあるだけで気持ち良いです
30	公園の管理(長期使用中止の告知やトイレ点灯や不法侵入など)徹底してほしいとおもいます。ベンチの上に屋根を付け、急変する天気に対応してほしいです。
31	公園の再整備植えたら植えっぱなし枝払い等が必要な所が多くみられる。地域の緑が好きな方々の、草むしりボランティアをつのってみては・親水公園海老名や藤沢に出向いてます。綾瀬スポーツ公園も親水公園ですが
32	公園の整備は、必要です。時代と共に遊具も変わりますので、危険なものは今の安全なものに変えていってほしい。
33	公園の整備は目に見えて改善されている。しかし光綾公園のバラ園は何を目的にしているのか分からない。市の花はバラではないのか。よく整備されたバラ園は集客効果が高いのに、なぜもっと整備しないのか。座間市も見習った方がよい。
34	公園の設備は予算がかかると思います遊具の改修もとても大事だと思います
35	公園の駐車場が少ない。みんなが行ける公園に。
36	公園のトイレが暗くて、子どもが利用をこわがります。もっとあかるくなるように工夫してほしいです。
37	公園の遊具がどんどん撤去されています。安全面も考えながら昔の遊具もほしい。
38	公園は十分ある。河津桜は伊豆の観光資源である。近隣県が伊豆の観光価値を下げるようなことをすべきではない。神奈川県民も、伊豆へ観光へ行っている。行くべき。
39	公園は本当に魅力的な場所が多いと思います。
40	公園は山、坂が多すぎるのでもっと平坦な場所に設置する方が利用しやすい(小園公園)
41	公園も大事ですけどまず個人のゴミ処理捨て場遠い。
42	公共の交通機関でどここの公園にも行けるようにしてほしい。
43	ここ数年は大変良く整備され、フォローもやられていると思います。
44	ここでも同じ大きい公園を重視している。地域配分要する
45	子育てがしやすい町づくりの一つとして、公園づくりは重要だと思います。
46	子どもがいるので公園が整備されていると嬉しいです。
47	子供から大人までが楽しめる公園がよいと思います。
48	子供達が遊べる場所として良いと思う。
49	子供達が安心して遊べる公園が少ない。
50	子供達が自由にボール遊びができる場所が少ないので増やしてほしい。

51	子供の遊び場として、体をおもいっきり動かせる施設はとても必要に思います。昨年、自宅の近隣に出来た公園はあまり好かれない。せっかく経費を使っているのに、子供が遊びたくなる、集まる公園にしてほしい。（たとえば遊具の種類、地面が土なので、遊ぶだけで汚れる、くつに入るので地面をくふうする）
52	子どもの数が少なくなってきたので公園の場所に高齢者の健康増進の道具をとり入れてみてはどうでしょうか。
53	災害時に利用できる様に(トイレやたき出し)多目的に。
54	災害で市民が利用することが考えられていない
55	散歩、スポーツ他で楽しんでいます。
56	市民のための公園なら重要度は2。予算の配分は1。もし、市外の都会の人に緑と親しめる場所としての観光や居こいの町にしたい思いがあるなら重要度は1。予算は1か3。いまの公園は市外の人々が来ても「素敵な公園があるね」と言われるくらいキレイです。
57	市役所中心部より相当離れた外郭の整備不良
58	樹木・生垣などの管理はとても良いと思いますがトイレなどもう少し明るく清潔感を希望します
59	城山公園内、陰気で薄暗い、木を切って(のび過ぎ)明るい公園にして下さい。
60	城山公園について夜間うるさい、夜間治安悪く、心配してます。日中だけでなく、夜間についても警察と協力する等して管理して欲しい。
61	スポーツ公園の充実を望みます。
62	税金は、もっと大切にしてほしいので公園に使うのはと思う。
63	整備、着手とあるが、維持管理面を充実してほしい。目を向けてほしい。
64	整備は必要だが、自然をあまり変えないでほしい
65	せせらぎ公園どうなるの。河津桜を寄付された人にもうしわけない。
66	世代間で遊べる場所が必要。
67	大和の公園の方が良いから
68	小さい子どもがいるので公園などがキレイだと良いと思います。
69	小さな公園は利用価値がない様に思います。他に利用すると良い
70	小さな公園も各地に有ると避難、散歩と活用が多い。
71	近くの小さい公園の遊具が新しくなり嬉しいのですが、遊具自体は少し小さいものになり淋しいです
72	近くの鶴ヶ台公園の樹木はきれいに刈ったりされています。
73	地区毎の自治会で委託されている公園の手入、定期的な行政のチェック(指導)はどの様になされていますか。
74	中央公園など個人の負担で、管理しているところがあり、花の苗購入など、小額でかまわないので予算を付けてほしい。
75	適材適所を求める
76	適正な維持管理(計画的な除草等)
77	取組の効果普通だが公園のトイレが古くて汚い
78	なぜ河津桜なのか?他の植物は?もっと考えてほしい。それから予算を出す(綾瀬の環境に合う物)
79	夏にうっそうと繁りすぎて暗くてコワイ。蚊とかも多い気がする。
80	南海トラフ巨大地震等非常事態に備えた安全なひなん所等もっとお金を使った方がいいと思います。
81	年配の為の遊具
82	花が増えて、桜名所等になったらうれしいです。また、綾瀬の活性化に繋がると思います。
83	花の名所を作るなら1カ所に集中他市へもPRできる様なものを作ったら良い。たとえば光綾公園のバラ園ももっと広く充実させるとか、座間のひまわりのようにするとか、中途半端では仕方ない。
84	日当たりが悪く、人気も少なく、子供だけで遊ばせるには心もとない。
85	美化が人を生むと私は信じています。
86	必要なのは分かるが、にしても金をかけすぎ
87	人が集まって来たがる様な公園もあれば、さびれてしまっている様な公園もあるような気がします。
88	人が行かない所に公園を作っても…?
89	古い遊具の点検をしてほしい(危険なものも多々見かける)。城山公園の自然豊かなのはよいが、スズメバチがいるので、子どもが恐がっていた。対策してほしい。
90	ボール遊びができる公園を増やしてほしい
91	他の公園の遊具がすくなく子供達が興味をもたず外であそばない。
92	本市は名所が少ないので名所作りが必要であります。
93	毎年バラなど美しい花が見れてうれしいです。
94	松山南公園の地面がひどい状態。光綾公園、綾南公園などの大きな公園に、小さな子供も安心してあそべる戸(ゲート)があると嬉しい(綾瀬スポーツ公園の様な感じ)。
95	身近かにそのような取り組みが行なわれていない。
96	緑や花が多い事は大変良い事だと思う。
97	見栄えが良いだけではない目線での手入れを期待
98	魅力ある公園は大賛成です。大小の公園各々が地域性を生かし、又、大切にする人達の話し合いの場を持てば変わってくるのでは
99	面積はこのままで良いので維持管理をお願いします。
100	もう少し公園の数を増やし、遊具を増やせば、子ども達も楽しんでくれて、遊んでくれるのではないかと思います。外に出て遊ぶ回数も増えるかと!
101	目的を明確にして取組むべきすべて中途はんばのようです
102	予算かかりすぎ。
103	立派な公園を作っても綾瀬に人が来ますか?
104	綾南公園、やぶね公園利用⇒40年以上前から利用子から孫へと桜その他すっかり大きくなりとても嬉しいです。
105	公園のある場所がかたよっている。小さくても家から歩いていける所がいい。

【施策3】水辺環境の整備	
1	(自転車等入らないような)河川空間の利用でウォーキングの出来る整備を進めてほしい
2	19年前に引越して来た時の比留川は、とてもきたなくて散歩する気がしませんでした、今はとても綺麗になり、毎日犬の散歩で寛いでいます。
3	アフターメンテナンス不良・不足
4	あまり必要ではないかな?
5	綾南公園は、もっと整備すべきです。すべて中途半端になっている。
6	綾南ようち園の向いのサイクリングロードを早く作ってほしい。サイクリングロード予定地の前に住んでいるが、雑草がひどい。比留川～蓼川辺りがずっとサイクリングロードになると便利だと思う
7	安全に自転車が走りやすいようサイクリングロードを整備してほしい
8	以前よりも川の水のにごりがなくなり、においもそれほど感じなくなってきた。
9	一度整備すると、管理の面での費用発生は少なくてすむ。なので計画を立て、次の計画を明確にすることが重要
10	害虫(蚊、ハエ)の発生も減少する効果あると思う
11	河川がきれいになっている実感があまりないので、もう少しアピールがあれば良いと思います(イベント等)。
12	河川環境が良くなり、とても良い施策であると思いますが、それによって薬がまけずに害虫が増えていることも事実。
13	河川管理は大事なことなので、今迄以上取り組んでほしい。
14	河川に親しみのもてる市民になってほしい
15	河川の管理は、重要に感じます。草の除去は、子供達の安全・安心にもかかわるので、お願いしたいと思います。
16	河川の草の除却・清掃はもっとやるべきで、美化の行き届く町(綾瀬市)にしてほしい。
17	河川の草の除去をきちんとこまめにやるべき!!
18	河川のコンクリートは、自然がダメになる。
19	河川の清掃をもっともっとやるべきだ(例えば蓼川、比留川)
20	河川を美しく保つことは大切と感じる。
21	川が汚い。サイクリングロードの雑草はもっとひんぱんに刈り取った方が良い。
22	川底の清掃、草・木の除去に力を入れる事を望む又、川底等に市の法みたいなものを作ったら良いと思う。(川にごみを投げ捨てることについて)
23	川底の清掃は水害にも関係ある
24	河には、あゆやかかわせみがよく観られ良い環境だと思います。
25	車の通らない安全な道として利用致しております。
26	下水の管理、汚水の垂れ流し取り締まり。
27	現行のサイクリングロードはアスファルトの道路の凸凹がひどく、自転車走行にはやや無理がある。整備して欲しい
28	この予算を下水道の整備等インフラの充実へ。
29	災害防止を含め進めてほしい。
30	最近の雨で水が出てしまっているようなのでもう少し対策が必要なのかな?と思います。施策1を解体して環境系の所に予算や取組を分けてはどうですか?そうしたら水辺の整備にももう少し予算を分配できないでしょうか?
31	最近の川沿いを散歩すると生活用水もきれいで鴨がいたり鮒のような魚も見うける鳥(かわせみ)も飛んでいたり楽しいです鳥が集まる環境いいですね
32	サイクリング道路はもっと管理、修理を願う。目久尻川サイクリングロードも含む。除草、整備。
33	サイクリングロード整備より川の増水、氾濫が懸念される箇所があり早急に解決を求める
34	サイクリングロードなど、整備は良いと思うが、これらを使用する人のマナーも大事な事だと思う河川ロードの犬の散歩、(フンの後始末)。民家に接していれば、騒音の配慮等
35	サイクリングロードの赤い舗装の劣化、柵の老朽化が長く放置されています。対処して下さい。
36	サイクリングロードの街灯設置の充実を望みます
37	サイクリングロードの整備はとても良いと思います。高齢者の転倒防止の為にも必要
38	サイクリングロードの道が悪い凹凸有り、水たまり
39	サイクリングロードの利用は、年令の中ばある程度限定されてしまうのでは?通学の学生や、若い年令層など、生活には密着していないのではないかな?
40	サイクリングロードまでは要らない。犬の散歩者が増えるとフン等の害が生じる。川底の清掃や、外来種の駆除だけでよい。
41	サイクリングロードを市外の人に知ってもらう活動をして下さい!整備不足の場所も目につき、ロードバイクは走りにくい!サイクリングロードへの看板つくって下さい!
42	サイクリングロードを知らない
43	坂が多く、自転車に乗ろうと思わない。この辺は湘南や、宮ヶ瀬などがあるため自転車のサイクリングロードは必要ないのでは?
44	散歩コースとして利用するが椅子が欲しい。竹、小枝の伐採望む。
45	散歩したくなる歩道をもっと増やしてほしい
46	散歩途中で見かけるが川に草が大きく生えているのが気にかかる(例タウンヒルズ近辺)
47	市域全体及びさらに広域的な連携は必要と思うが、それ以上の整備は不要と思う。
48	市の美化に対する表現の長所である。
49	水質などは重要だけとサイクリングロード等は自転車に乗る人のマナーが悪いので税金でやるのはと思う
50	水質の汚染度が問題にならない程度であれば良い
51	整備は大変でしょうが宜しくお願いします。
52	せせらぎ広場の再整備を強くお願いしたい。
53	台風などでつまったりしないような河の流れをつくってほしいです。

54	台風等の水没対策徹底してほしい。きれいな河川管理は重要です。
55	蓼川サイクリングロードは私のお気に入りの散歩コースです。川にゴミが捨てられているのが目についています、時に川のゴミをそうじしてほしいと思う
56	蓼川沿いに 20 年住んでるが川底の清掃が行なわれてるのを 1 度も見た事が無くゴミでできない。草かりも年 2 度では少ない。
57	蓼川沿いの整備の進行が遅すぎる。
58	蓼川にサイクリングロードがあるのを知らなかったです。
59	蓼川のサイクリングロードを完成して頂きたい。
60	蓼川の遊歩道も早く作って欲しいです。
61	楽しみにしています。
62	地域的に湧き水もあり財産である河川の汚染なくしていきたいものです。
63	近くに目久尻川が流れているので、市の鳥、かわせみが観る事が出来、水が綺麗な事、誇りに思っています。
64	駐車場を増やした方が良い。
65	定期的な維持管理、「木道が朽ちていることのないように!!」
66	取組んでいるのかどうか見えない←目久尻川
67	中川橋周辺の川岸の整備。川が増水した時に水があふれるおそれ有り。
68	長年ボランティアの方が自費で行っていたので良かった
69	年々、整備なされておりますが、安全、安心の場を早急に整えて欲しい。
70	早川の魚や鳥を見によくいきます。息子が喜ぶので。ただサイクリングロードなのか散歩コースなのか怖いときがある。目久尻川はアユやホタルがいたことがあるのできれいだとうれしい。
71	人が行くには、車が必要。駐車場が少ない。
72	比留川沿の散策道を整備して欲しい
73	比留川の川底などゴミがすごくて残念。
74	比留川は汚ない。
75	歩行者優先道路を設置する事。
76	水の流れをみるとおちつきます。比留川にも魚が返ってきました。
77	水辺に親しめる施策を積極的する必要がある
78	昔、中村地区は大雨で冠水したと聞き、数年前に田んぼだったのもあり、川のゴミを取りのぞいたり川の流れをスムーズにするための整備は重要だと思います。
79	目久尻川サイクリングロード、もうすこしきれいになるとよい。
80	目久尻川などは汚れていてきたなく感じるし上手（道）も狭く川添の散歩もしにくい。
81	目久尻川サイクリングロードは知っていますが蓼川の方は知りませんでした。
82	吉岡付近サイクリングロードのガードレールの整備をおねがいしたいです。
83	若釣は楽しいですね。
84	以前ほど臭いがきつくないと感じています。
85	川にゴミが多いのが目立つ。

【施策４】下水道の整備と管理	
1	8か9月にあった大雨の道路上の浸水がひどく対策をしてほしいです
2	雨水用側溝の角部分に水が溜まりに蚊が発生している。駆除が必要である。
3	綾瀬市に住んで40年以上になりますがその時にくらべ大変整備されました
4	家のまわりはない(下水道)
5	以前は側溝の掃除を各自行っていたが、蓋が重くなり難しく、行政での実施は無いですか？
6	一度見学しました最重要と考えます。
7	今、下水道の工事をしているが、どのように改善されるのか、知りたい。
8	大雨時の対策が見えていない（これからどう対応するのか?）
9	経費が少しかかりすぎな気がするが…妥当かな。
10	経費が他の施策よりも高いのが気になります。
11	下水道ないが・・・
12	下水道にふたをしているが溝掃除が出来ていない枯葉がつまり大雨時には溢れていますので年2回の掃除日を活用してはどうか。余りみかけません（下水維持管理）
13	下水道の整備は当然
14	下水道は、命をつなぐ大切な事なので市役所の判断で良いと思う。
15	下水道は、けっこう汚い。昔あった（地域で行っていた）溝さらい。
16	下水道へ切替えの助成を再度行うべき。普及率100%めざす。
17	現状維持、メンテナンスだけでよい。
18	効果は得られていると思うが、近年は異常気象などで、河川など浸水被害が出ている。これらの解消に向けてもっと取り組んでいただきたい
19	個人住宅の無料点検をお願いしたい。
20	今年の集中豪雨で冠水箇所が見られた。対策は焦眉の急だ。
21	最近水道水が以前にくらべ飲みずらくなって来ている
22	最近は台風も大型化し、地震もあるかとさがれているので大切なことです。
23	住宅地区のU字溝よりL字型溝に変更してほしい（ゴミがたまる。清掃が困難）
24	集中豪雨が増加する中、浸水対策にも力点を置くべきと考えます。
25	浄化槽地域（下水の通っていない地区）への助成を望みます。
26	処理場などの施設のリニューアル計画の推進
27	浸水被害等の為にもっとやるべき!!
28	全市の下水道整備を望む
29	専門の方（プロ）が、整備や管理を行っていると思うので、それはノーコメントにします。
30	大変満足しています。
31	天候の変化に、下水道の整備は大事だと思います（浸水の回数が多くなってくると思うので）。
32	特別会計のみでなんとかならないものではないでしょうか。また目久尻川近くにある貯水地(?)雑草だらけでなにもしてないので、ボール遊び等普段別のことに利用できないだろうか
33	どぶそうじもしてほしい
34	畑から流れ出る土が下水道に流れ込んでいる。下水がつまり、道路に流れ出ている時がある。巡回して確認してほしい。
35	普及率が上がってきたのだから、以後はやり方を工夫し、お金がかからない方法でやって頂きたい
36	毎日の生活には不可欠なものなので、抜かりなく行ってほしいと思います。
37	前、県道今市道の長後座間線の静岡中央銀行前の道路の水没は何とかならないのか昭和51年11月に始まり大雨が降る毎に多量になり非常に迷惑している
38	未整備地域は、早急に対処すべきである。
39	元は田んぼや湿地などの上に家を建てたりしているみたいなので重要だと思います。今のまま続けてもらえれば良いと思います。
40	予算が妥当であるのかはわかりませんが必要ならばかけるべきかと思えます
41	流域下水道へ直結により処理場負担減
42	私たちが生活する上で必要なことなので重点をおいてやってほしいです。
43	私の住んでいる所は、もう44,45年位、古い家が多く、下水道も古くなり、やり直していました。
44	特に異常気象時の雨水対策は重要と感じますが、工事費については、正しく入札・競争等がなされているのか不明です。
45	蓼川に下水が流れ込んでいるのを見かけるが気になる

【施策5】良好な都市環境づくり	
1	(仮称)綾瀬スマートインターチェンジは大反対です。交通渋滞を招き、交通事故を増やし、犯罪が増え、排気ガスで空気が汚れ、何のメリット也没有ません。
2	3倍！すごいと思います。3世代で住みやすい都市だと思います。
3	IC出来たからって何がそんなにいいのかわからない。
4	空家が多くなって来ている現在、住宅取得、リフォーム助成は必要ないのでは？
5	空き屋が近所でも多く対策が必要
6	空家に対する政策をもっと推してほしい
7	新しい住宅回りが坂道になっており砂利道大雨には砂利が流れその後を高齢者や子供が歩いてますが滑って危なげである。又崖くずれ？新しい住宅を建てる許可を出す際道路も先に取り組んでおくべきではないんですか。
8	綾瀬IC計画において早園小学校学区への交通安全が確保されてない。信号機や横断歩道を増やしてほしい
9	綾瀬市に鉄道の駅を誘致して下さい。
10	綾瀬スマートインターが出来ても私は利用出来るとは思えません料金の問題です、東京まで通っています。
11	綾瀬スマートインターチェンジ整備後、周辺道路の交通量、違反車、等に対する対処方法の構想はどの様になされていますか
12	綾瀬スマートインターチェンジの早期の開通に期待！
13	今の時代の流れとして、三世帯同居には問題が多いので、その為に予算を使う位なら、子育て支援に回した方が良いと思う。わざわざ同居しなくても近居で良いと思います。
14	インター開設にともない、近隣のみならず広域的整備、特に都計道の伸びは最も重要である。
15	インターチェンジいらない
16	インターチェンジができると車が多くなり道が混んだりして、住宅の中を通る車がふえると学校に行く子供達の通学路にも心配である
17	インターチェンジ周辺の渋滞対策の検討。
18	インターチェンジは？
19	インターチェンジも必要だが、地下鉄の駅をつくってほしい。
20	インター早く作れ！
21	駅がないのでスマートインターチェンジは良いけど三世帯ファミリー住宅等は、最初は、お金のために住んでも合わなくて出てしまったらムダです。
22	快適な都市で欠くことの出来ないもの、綾瀬市にとって最も必要なもの、それは交通の便。これ無くして綾瀬の発展はあり得ない。学者・市・市民3者で考えるべき。私無学で解りませんがモノレールがコスト面で実現可能では？
23	関係ない人には関係ない。もったいない。
24	聞いたことはあるが、実感が小さいと感じます。対象になる家庭数に対しての制度であると思います。
25	クリーン会の一員として、地域の清掃をやっていますが以前より違反屋外広告物等はほとんどありません。しかし、道路の植込みの所は、空かん、ゴミ等が多い
26	車中心の生活スタイルなので、完成を心まにしている。
27	広域幹線が大渋滞が予測される為インターチェンジに伴うバイパス道の整備が急務である
28	工事の進行が何時終わるのですか。早くして下さい。
29	個人への助成は応益負担との均衡をとる必要あり
30	子育て世代の定住が増えるのは目にみえるが、三世帯の家族に、税金よりリフォーム代の助成は世帯収入から見ても必要ない
31	これは率直に助かるでしょう
32	コングリート道路、夏の暑さ、冬の寒さ。綾瀬発の研究は何かないでしょうか。
33	コンビ二なくなって不便
34	三世帯住宅を利用させていただきました。中古購入でしたので修理等につかい助かりました。
35	三世帯って言いますが、年金じゃ家は建てられないです。
36	三世帯ってなかなか少ないのでは？それだったら二世帯世帯に対して手厚くしてあげた方がより定住するのではないのでしょうか？
37	三世帯のものにかんしては、年に〇〇件と制限をかけたほうが良いと思います。市民全体に恩恵があるかどうかわからないものには制限が必要だと思っています。取組じたいは良いと思っています。
38	三世帯ファミリーの実績が少ないと思った。知らない方も多いのでは。
39	三世帯ファミリーの市内同居推奨は良い案だと思います。
40	三世帯ファミリーの助成は必要ないと思う。もともと地元にもどってくる方が多いと思います。それより新しい人に助成したほうが良いと思います。
41	三世帯ファミリーはとなえているが、子供達は都市に勤務又大学等親子の家族エピソード等ありむずかしい。高齢者が自宅で住む為の予算が重要と考える
42	市営住宅の管理やっていますか？
43	住宅もいいが、タウンヒルズまで車で行かなくてもいい様な畑にスーパーほしいです。
44	少人数しか受けられない政策
45	将来の綾瀬の町造りの基本的な課題であり、ビジョンを明確にしてやるべきである。
46	すでに三世帯で同居している世帯にも助成してほしい。
47	スマートIC開通に伴い、周辺の住宅地の道路が抜け道となると思う。通学時間などの通行規制など安全対策を万全にしてほしい。
48	スマートICの実現はストップしたのかと思っていた。やるなら早く！
49	スマートICは本当に必要でしょうか？
50	スマートインターチェンジができた後の車の流れや渋滞が気になる。住宅街への大型が入ってこれないようにするなど対策して欲しい。

51	スマートインターチェンジなどカタカナ文字はわかりにくい
52	スマートインターチェンジは良いけど、三世代のリフォームの助成金は定住につながって良い取組になっているのか？
53	スマートインターとても楽しみにしてます
54	スマートインター付近で渋滞が増加しないようにしてもらいたい
55	せまい道ほど、電線類地中化工事を進めて頂けると助かります
56	定住人口増加について、そもそも駅がないとこれ以上の人口増加は見込めない。スマートICも重要だが、財源を確保し、駅を作ることを早急に検討願いたい
57	定住人口の増加はいい。住みやすさを売りにすると、貧困の外国人などが移り住んで治安が悪くなるのが心配。NPO 法人のピース寮などが近くにあるだけで空き巣や万引きが心配。
58	定住人口の増加を目的に経費を助成しても三世代の家族とは嫁・姑の問題などあり中々難しいと思います。同居の問題は、中々大変です。
59	低所得の人達の住民も必要ですが、高所得者の住宅・マンションも必要です。税収入のためにも、施策を考えてほしい。
60	鉄道の駅が無いと誘致に取り組みをしてほしい
61	鉄道のない町ですから道路を整備することで、それにかえることができます。
62	電線の地中化はしてほしい。三世代同居の住宅の助成はいらないと思う。その分市民全員の為にお金を使ってほしい。
63	電線の地中化は良いと思う(景観の為にも)
64	電線類地中化は他の所もぜひやってほしい。綾瀬の道はせまいので。
65	道路が良くない。道路にあるマンホールの上を車が通るとものすごい音がしたり、横断歩道の白線が薄れていたり、ゴミの散乱が多かったりしている箇所が見受けられる。清掃に力を入れて欲しい
66	道路の拡大、施設の増加
67	通り抜けの車の為に整備するのは、問題外
68	とても良い施策だと思います。一部の方達が対象の様ですが浅く広いと思います。
69	取組み日程の遅れを最小限に！！完成後の車両の流れについて充分な予測と対策を願う
70	取組の効果"よくわからない"
71	取組は知らなかったが、現実知り合いが、子供と同居する為に他市町村へ転居している事実を3件程、知っています。
72	亡妻が名古屋出身早期実現を願っていた。
73	バスの車内広告などで「三世代～」の取組みは知っていましたが、実績件数からみても、限定的で対象となるものがもう少し増えるような取組を願っています。
74	崩壊対策は重要だが、三世代・・・リフォーム経費の助成は個人で行うべきもの。
75	歩道について、良く思うこと。アスファルトやコンクリートを行う時、もう少し歩行側に立って施工して欲しい！急傾斜の歩道が多い。（ある市では、歩道が平で、本当に歩行しやすかった。）
76	本当にスマートインターチェンジは必要だったのでしょうか？
77	魅力のある綾瀬市をつくってほしい
78	モノレールが欲しい
79	予算の事は余り良くわからない。
80	リフォーム等の助成金制度は良いと思うが、市内の業者を利用した場合と市外の場合で差をつけるべき。市内の業者を助ける施策が必要ではないか。
81	リフォームなどは個人の資産で行なうべき。

【施策6】地球環境保全	
1	(購入費用の一部を助成)→いらない
2	(太陽光発電設備)→必要性が感じられない。他県でトラブルも聞く。
3	(太陽光発電設備の設置や、エネファーム)→全住民の事を考えて下さい。
4	PRは必要だが、実効性のない対応は考慮すべきである。
5	綾瀬市の公共施設で太陽光発電をして良い見本を見せる。
6	エネファーム、リフォーム等購入費用一部助成利用しました、助かります
7	エネファームなどカタカナ文字はわかりにくい。
8	応益、一方的な助成は縮減する必要あり
9	大型施設やマンション等でも補助を受けたり、変更の設備に投資できるようにしてほしいと思います。
10	温暖化対策は、未来の子供たちには今、必要だと思います。もうすこし補助の仕方を工夫したら、効果にむすびつくと考えます(少額でも全世帯がやりたいな!と思うようなこと)。すみません、アイデアがあまりないのですが…。
11	各河川の清掃をして下さい。比留川、タテ川、目久尻川、市内3川
12	各家庭で判断すれば良い事。家は17年前にオール電化にしました。
13	経費の割に、実際の補助件数が少ないような…
14	原発に頼らない電気のためにも、予算を増やすべきと思う
15	原発よりも、自家発電をすすめるべきです。原発事故は100年以上過ぎないと現状復帰しないから。
16	こういった助成があるのを初めて知った。もっとアピールしてほしい!
17	講演、啓発も地域密着高齢の住民達ははたして参加できるのか?の発想
18	効果に対する費用が莫大化してきている。特に太陽光発電設備は電力会社の買取り価格が年々低下してきている。
19	公共の建物も実施してほしい。
20	広報をみるが色々催されている様子である。が、平日働いているので参加は出来ない現状です。
21	高齢化になるため、火の取りあつかいが、出来ず、火災が増加する様に思う。太陽光発電設備は必要と思う
22	高齢になって温暖化も大変な事になっているのは分かるが、いろいろな設備を付けるのにはお金が高額すぎる。
23	個人宅で、設備があれば、電気代が安くなるかも!
24	個人でやればいい。助成は不要。
25	再生エネルギーの更なる推進が必要
26	施策1とあまりかわらない予算なのでもう少し予算を増加してもいいと思いますが満足です。
27	これは率直に助かるでしょう
28	市民生活全体に係わる水質調査等や環境への対応は良いが個別に補助金を出すのはいかがかと考える。
29	小・中学校の屋上に太陽光発電を設置し、環境教育にも役立てるべきと考えます。
30	新築する時には太陽光発電補助金交付をうけようと考えてます
31	世代交代で同居した時には考えたい
32	説得性ある方法で設置を促す助成が必要である。
33	設備設置に対する補助金は国レベルで出すべきでは?
34	前記に同じ。市内の工事業者はかなり厳しい状況と聞いている。助成金が市内の業者に流れるようにした方が良い。
35	大変良いので考えるのですが単身世帯としては、この年令(75才)になるとまずは良いか?と思っている。
36	太陽光で利用させていただきました。国の補助もなく買値も下がり、環境のためとはいえ高い買いものだったと思います。もう少し、補助があると助かるし、増加するのかな。まだまだついている家が少ない気がします。
37	太陽光発電、エネファームがもっと普及するように助成してほしい。特にエネファームに給湯器と同じなので耐用年数が10年の割に高額なため。
38	太陽光発電設備の一部助成は知っていた。
39	太陽光発電設備の費用助成を多くして欲しい
40	太陽光発電に興味有り。講演会など聴講したい。
41	太陽光発電の助成は助かったので良いと思う環境教室は、何だかダラダラやっていて無駄だと思った
42	太陽光発電は使用していないが我家の電化製品はallLED 井戸水は水質検査の結果花の水やりにのみ使用。落葉は肥料に生物ゴミはコンポストを利用、夏はグリーンのカーテンで温度2℃~3℃低く電気代5000-程度、ランニングコストに活躍される。
43	太陽光発電やエネファームの設置は、お金持ちにしかできない。
44	地球温暖化対策はとても必要です
45	地球温暖化対策は必要であるが太陽光発電に対し一部助成は不必要と思います。
46	地球環境を考える前に己の市に力を入れれば、それは自然とそこに繋がるので、先ず、綾瀬市に全力を傾けましょう。
47	賃借に住んでいる為太陽光発電設備は出来ないの…
48	農地で行なう太陽光発電の推進は?
49	初めて知った、周知があまり渡っていないのでは。
50	日照時間の長い家庭には、太陽発電を奨励すべきだと思います。
51	補助金の額をもっとふやしてほしい。
52	わが家も太陽光発電設備の助成金を利用しました。多少でもありがたいです。
53	我が家も補助金をいただき、太陽光パネルをつけました。ありがとうございます。

【施策 7】資源循環型社会の構築

1	(回収場所が未だにわかりません) リサイクルセンターに持ち込めるので分別するのも苦じゃないです。
2	(分別収集の下請化) 有料化など、合理化が必要だと思う。
3	(私も 10 年位やったが) 蓼川は一般の人が協力し、回収が良く出来ていると思う。
4	※判定は良く分からない。資源物回収の時、私達のところでは当番で力出し、見張り等で当番しています。高齢化や若い方達は仕事がありとても負担になってきています。行政は考えてほしい。
5	厚木基地内にゴミ処理施設を作って活用すべきである。
6	綾瀬、海老名、座間、3 市に住みましたがそれぞれの分別が違い、業者によるゴミのあつかが不透明。高座負担金はしかたがないとして、粗大ごみ場にシルバー者の方を利用する等努力しているとは思いますが、不燃物等の買取等でもう少し経費縮小できないか。
7	家の隣がゴミの停留所ですが無責任な人が多くて困っています。大和市みたいに生ゴミは個別回収して頂きたい。生ゴミだけ。
8	海老名市は、ゴミ当番がないと聞きました。綾瀬市では、ゴミ当番をなくすことは難しいのでしょうか。
9	大型ゴミのリサイクルを無しようにしてもらいたい。
10	思い切り剪定したので当分圧縮できる。
11	家庭ごみ等祭日にも収集して下さりとてもたすかります。とくに夏。
12	可燃、不燃ゴミの収集日数には満足しています
13	管理運営費以外の予算額に対して効果がでていないと感じる。
14	組合の運営費の中味(人件費の増大に留意すること)
15	現在も、これからも重要な施策だと思います。市民も事業者も、もっと出来ることをしないといけないと思います。
16	公平に負担しているのならばよいですね
17	効率化を求む
18	古紙回収コンテナが最近増えていますが、どんどん導入していつでも古紙が出せる環境を増やして欲しい。
19	この件は、よく取組まれています。市民の動向でやり方考える必要が出てくるかも。
20	個別収集の見通しが不透明
21	ゴミ(特に資源ゴミ)の収集時の立会いなど地域住民に負担がかかりすぎている。収集場所など整備すべきです。
22	ごみ回収を交通量の少ない夜間の実施。清掃行政の民間移行の積極的な取り組みを。
23	ごみの在り方についての市民意識が高まるよう市からの働きかけもっとほしい
24	ごみの減量に強力なる PR お願いします。
25	ごみの減量には気を付けています。生ごみは畑にて肥料にして削減してます。
26	ごみのリサイクルは大変良い。
27	ごみ袋を有料化しても、一戸一戸ゴミを取りに来てもらえると助かる。
28	ごみリサイクル、資源回収においては、綾瀬市の対策は良いと思います。
29	様々なトラブルを経験しています。資源化分別収集の方法について疑問を感じています。担当者へのお金は必要なく座間市や海老名市のような収集方法も是非検討していただきたく思います。
30	資源ごみ、生ごみ等を出す収集場所が遠いので大変です。戸別収集になると助かる
31	資源ゴミ回収者への援助金が多い低額で委託しても良い。
32	資源ゴミの収集場所で働いている年配の方々は、ぼんやりしているか、しゃべっているだけなので、いつも腹が立つ。
33	資源ゴミの日に担当の人が立っていますが、あまり必要性を感じない。人が立たなくても良いのではないかな
34	資源ごみの分別作業、ごみ出し後の監視など…市が自治会や住民に依存しすぎ。高齢化も踏まえ、住民負担の軽減を考えてほしい。
35	資源ゴミ搬出時の立合い(立合いはボランティア)にお金を配っているのが疑問。交代で実施しているからお金は不用では・・・?
36	資源のない日本で限られた資源の有効活用大切だと思います
37	資源物回収等の分類が出来ない人がいる(マナーが悪い)
38	資源物の分別収集は、大変素晴らしい取組だと思います。但し各自治会による資源ゴミの毎週の当番は高齢者や働いている世帯には負担となるので、出来る世帯が代行(ワンコイン)という案を提案したりしています。
39	資源分別収集施設に勤務者はシニアスタッフか?おうへい。ていねい対応が不足している。
40	施策は良い。ただ困っているのはゴミ出しの時間が 7 時~9 時と限られていること。仕事の都合によりこの時間帯にゴミ出しが出来ずに困る。やむえず時間外に出してしまうが近所の目が心配。
41	自治会加入者数に応じて資源ゴミの立看費用が助成されているが、自治会を脱退する世帯が多いので、居住世帯数に応じた助成等、検討して欲しい。
42	焼却場をもたない市としては、予算(運営費)負担はしかたがないかな…
43	新居入の人が届け出た時にその地区によって生ゴミ、資源ゴミの収集場所が違うという事を確認する事を伝えて欲しいです(曜日だけでなく)。
44	専門的になるのでフーコメント。(個人が出来る事は、徹底してやること。が必要と思う。)
45	たいして目に見える効果がないような
46	地球を守るためにはだいじなことだと思います。
47	定住外国人向けのアナウンスが足りない(分別してない、出し方が汚い)
48	適せつに行なわれていると思います。
49	当然のこと。
50	共働きの人たちが多い今、年に数回といっても資源ゴミの日の当番で 30 分立たなきゃならないのはかなりの負担だと思う。その 30 分のためにちょっと遅刻も困るけど人によっては休まなきゃならない人もいます。シルバーセンターの人たちとかにおねがいしたい人もいると思う。

51	生ゴミの処理をもっと知らせるべき。徹底的に。
52	引き取り項目を増やしてほしい
53	日々生活していてごみはでてしまうので、分別してリサイクルできるのはとてもいいことだと思います。
54	藤沢市、大和市みたいにゴミ問題は高齢者大変です。住宅の前、費用がかかっても必要
55	不用品交換のシステムを効率化すべきだ。ネットを利用するとか。
56	分別、資源化を今後共推進してほしい。
57	分別ごみを意識している
58	まだまだ資源の分別が出来ていない所が多い紙類、ビニール、プラスチック等全てもえるゴミに出している人が多い 其の為焼却炉の補修費用が増大している個人の分別努力をもっと上げる事が必要
59	もっとリサイクル率が上がるとよいと思う
60	大和のようにごみ袋の有料化により処理量の減少につながれば良い。
61	有効利用出来るゴミが増えればリサイクルでゴミ削減できる
62	良いと思います
63	リサイクルセンターとても便利に使わせていただいています。
64	リサイクルセンターの作業員の態度が悪い人がいる。
65	リサイクル当番の廃止→特定の人に依頼（有償）
66	リサイクル率をより上げるための工夫がほしいです。

【施策 8】環境美化の充実	
1	(犬猫のふん等による公害の防止に取り組む) →もっときびしく管理する様願いたい
2	(犬猫のふん等) →どんな公害防止をしているのでしょうか。
3	※ネコのふんは年々問題となっている。ネコの数がどんどん増加してきている。一方エサをやる丈でふん尿管理、去勢手術管理をやっていない人が激増している
4	綾瀬市に関心を持ってもらえば、良い綾瀬市になる。
5	綾瀬小への通学路の一部にいつも犬のフンがあります。ひとつではなく 5~6 コあるので、子供たちが心配です。毎日フンが落とされているように思います。
6	綾南トンネルからセイムスの所の道路犬のふんがすごい。手ぶらで犬の散歩するヤツ多すぎ。綾瀬乗馬クラブからセイムス横の大通りに出る時、すぐ左にある横断歩道の所の横断歩道と歩道の間の木(うえこみ)が車に乗っているとジャマで左からくる車が見えにくい。
7	イヌ、ネコ、カラス対策をもっと取り組んでほしい。ゴミの集積所に来るカラス対策してほしい。
8	犬、猫に対し税金をかけるべし (ペット税)
9	犬、猫のふんが目立つ、マナーを徹底させるべき!
10	犬猫のふん、特に猫のふんで迷惑している。自衛処置はしているが、飼う場合は申告させ注意を促すなどの方策も必要ではないか。
11	犬猫のふん等には困ります
12	犬猫のふん等の公害に対しての効果があまりみられない。
13	犬のふんがたくさん落ちている。
14	犬のふん尿には本当に困っている。川沿いの遊歩道にも多く困っている
15	犬のふんは良く見る。効果が表われていない。
16	犬や猫のふんはきちんとかたずける人もいるけどそうでない人もいます。そんなことの公害にとりくんでいてもらえるのは、うれしいです。
17	美しい町づくり楽しい町づくり美化運動大賛成
18	お金を使わない様にして、美化運動を考える。
19	各家庭が各々独自で取り組みれば良いと思う。手の回らない所を市で重点的に行った方が良いのでは?
20	カラス駆除に取り組んで欲しい。
21	環境美化、1 人 1 人の意識の改革。(自戒を込めて。)
22	キャンペーン活動など、無意味とは思わないが、施策 7 同様、市は住民に頼りすぎ、依存しすぎていると思う。
23	強制にならないようにして欲しい
24	居住地近くに沢山のゴミがすてられている事がある夜半に置いていくと思われるが夜半の見廻りは無理なのか?
25	近隣で、ネコでの被害で困っており、市に連絡もしました。飼い主への注意を、ちゃんとしてほしい。
26	継続してやらないと意味はないと思うが (出て来る人はいつも同じ人)
27	現在、ゴミ問題大変です。個人個人がうるさくて!!
28	公園で犬を散歩するのは良いがふんをしたりするのを見ることが多い。子どもが遊ぶ場なので公園での散歩を禁止してほしい。
29	効果があまり見られない。
30	効果でゴミ収集量の増加は、汚れているのでしょうか?
31	ごみ置場が汚い。犬猫のふんが多いと思います。
32	ゴミの減少策、少量化を推進する
33	最近のら猫が多くふん等でこまっている
34	作業の下請化、合理化を図るべき (地域が業者、シルバーなどに業務委託するなど)。
35	参加人員が少なくなっているように思います。
36	市が墓園をするのではなく民間にまかせた方がいい
37	施策 8 となにがちがうのですか?統一美化キャンペーンでそんなにお金がかかるのですか?墓園、助成、ふん害の防止は約 1 億のうちどのくらいの割合なのでしょう?
38	自治会が中心になって代執行しているのに、自治会のことは関係ないとする行政の対応は理解出来ない。
39	自治会の美化キャンペーンは、毎年参加する世帯と参加しない世帯が決まってしまっていて不公平。そして、綾瀬市内おおむね同日に行われるため、職場の勤務希望が重なってしまっていて困っている。
40	市民ひとりひとりが気をつけたいしたことではないと思います
41	市民一人ひとりの美化に対する意識をもっと高める施策が必要!
42	小園地区はアスファルトが多く、むしる草が無い
43	スズメバチの駆除は通学ルート (小・中学校) をメインに徹底して欲しい
44	スズメバチの巣の駆除をした際、領収証に"スズメバチの巣"と書いていないだけで助成金対象外となった。写真を見ればスズメバチの巣とわかるのにいかなものか。
45	スズメバチの巣は駆除しなくても 1 ヶ月もたてば巣立っていなくなる。金を使って駆除する事が必要か?
46	スズメバチは命にかかわる問題なので、市で駆除を対応すべき。お金がない家は駆除できないでは済まされない。
47	スズメバチは日本の最恐の生物と言われるので、スズメバチの巣の駆除をした方への助成は手厚くしてほしい。
48	統一美化キャンペーン、我が家では家の前のドブ板を上げ、泥をすくうのみです。コンクリの板を上げるのも毎回危険と思いつつ、もう使っていないドブさらいは必要な? と思っています。
49	統一美化キャンペーンの市民の参加が大事だと思います。盛んな所と、いろいろだと感じます。不法投棄にも力を入れてほしいです。
50	統一美化キャンペーンは近所の人とも会い非常に有効と思います
51	統一美化キャンペーンへの参加率など明確にし、呼びかけ方法など工夫した方が良い。
52	当然だと思います。

53	道路際の清掃をもっと増やして欲しい。
54	道路にゴミが落ちすぎている。キタナイ。
55	庭に猫のふん公害あり、私が処理しているが、市は何をしているのか。
56	猫等のふん害になやまされている。ネコなどの飼い主への注意かんきをお願いしたい
57	猫のふんに困っています。野良猫の駆除を進めて欲しいです。
58	年1回のクリーンキャンペーンなどは形がい化しており特に目立たないのでもっとPRすべき。
59	農家の畑より草で道路が危険な場所は？
60	のら猫のふん害には悩まされています(毎日)
61	ノラ猫やカラスが多くふん等の公害の防止にもっと取り組んでほしい
62	ハチの巣駆除の助成は、スズメバチ以外のハチにも出してほしい。
63	春1回の美化キャンペーンではなく秋にもやっても良いのでは？
64	美化キャンペーンに参加する人をあまりみない…。
65	美化キャンペーンの実施回数が地域によって差がありすぎる
66	美化キャンペーンの実施日について一般市民は関心度が無い様に思います。
67	美化キャンペーンは、近所の方々と、お掃除(草とり)できて良い活動だと思う。
68	美化キャンペーンは地域の人達とのふれあい。
69	美化キャンペーンは年に2回あっても良いかと思いますが
70	日頃からゴミの分別やゴミをなるべく少なくする心掛けが大事ですね。ビン・カンや粗大ゴミを人気のないごちゃごちゃした所に捨ててしまう人がいるのでやめてほしい。
71	墓園使用者や飼い主の責任では?墓園維持や犬猫のふんに税金をなぜ使うのかがよくわかりません
72	本蓼川周辺地区の美化努力は年々良い
73	毎日、防犯で地域を回り、ゴミも拾いながら歩いています。他から来る方からほめられますね!!
74	目久尻川のサイクリングロードに犬のフンが放置されている時有り。持帰りの啓もう活動要→カンバン等
75	大和斎場の運営費の負担は必要性がわからない。
76	大和市のいつみの森公園の様に本蓼川墓園を中心に人々が集う公園
77	私が感じている事は、犬猫のふんを片付けているオーナーは25%位、人が見てなければ放置してしまう75% (特に猫のふん等に、もっと厳しい市の法を作成して欲しい。)
78	対策5の所で記入してしまったが、綾瀬市には意外にポイ捨て場所が多いように思える。美化キャンペーン内容が充実したものになっているか?の取り組みとして地域のポイ捨て個所の掃除などに力を入れた方が良い。家の囲り等の雑草を抜くだけの様なキャンペーンは不要。

【施策 9】 参加と連携による地域福祉の推進

1	「満足」と評価したが、ブラザの効果は今後をみないとわからない。市役所は坂の上なのにブラザまでは坂をくだってまたのぼる。大変だ。コミュニティバスで直通がありますか？私個人としてはブラザの位置は、行くのが不便です。老後に利用できるか自信ない。
2	10/14 に行きました。りっぱな建物で設備も整っていて、よかったです
3	8 年位、この仕事をして来ましたが、横浜市を手本にすると良いと思う。
4	新しい保健福祉ブラザが市民全員に利用されることを願います
5	新しくいろいろな取り組みをされている様で楽しみにしています。
6	新しくできた福祉ブラザへの交通手段（利用の際）がないのでなんとかしてほしい
7	綾北福祉会館にだけ経費がかかるのですか？他の会館は？
8	綾北福祉会館は場所がわかりやすく使いにくい（活用しにくい）と思います。（施策の感想じゃなくてすみません）
9	あやせ 24 時間健康相談は何度かお世話になっています。心配や不安、ムダな救急車を呼ばずに助かっています。ぜひ続けて下さい。
10	新たな建物を造る費用にたくさんの税金を使うより、拠点を既存の物で賄い、集約するのは市役所等で行えば良いと思う。人口の割に市役所は広いと思うので…
11	家に居るだけの高齢者様にも、もっとボランティアして頂く。認知症対策につながる。
12	医者が少なすぎるので、もっと増やしてほしい（市民にいい医者を。内科）。
13	未だ支援体制に地域差が大きい。遅れてる地域への支援強化を
14	医療技術の進歩、国の在宅介護推進効率化等、病院での入院期間が短くなりつつある。高齢者の医療介護、福祉は密接な関係をもっている事が多く今後、このような連携拠点を作り、内容の充実は不可欠になっていくと思う。超高齢化社会に向けての取組に期待しています。
15	学生が使えるスペースがあっても良かったと思った
16	活動費用や団体の内容が旧態のまま、合理化すべき。
17	記事で見たことはある。
18	旧保健医療センターでは何が足りなかったのか？跡地利用は？
19	経費がかかりすぎ。税金のムダ使い。
20	啓もう活動がもっと必要だと思う
21	効果があまり感じられません。
22	効果が見られない
23	高齢化社会で自立できない老人を手助けする為ボランティアを確保する制度の確立を！例えば手助けした分の時間をプールしておきやがて自分が手助けが欲しくなった時、プールしておいた時間を無償で受けられる制度。
24	高齢化になるこれからは、福祉の充実が必要と感じます。
25	高齢化にむかうのでよい方向だと思う
26	市営の病院が欲しい。
27	支援体制が明確でない、よりすぐしやすい施設に
28	施設が 1 ヶ所に集まったのは良いです。
29	実際に即した体制を
30	市に一カ所だけでなく福祉会館などを地域ごとに作るなど拡大した方が良いと思われる。
31	市民が集まれる場所があると、人・地域のつながりによくなると思います。
32	市立の総合病院を設立してほしい
33	新保健福祉ブラザの場所と経費に少し疑問を感じた。
34	建物が立派すぎる気がする
35	地区の民生委員の活動を目にしていない。相談ごとがあれば、市や泉正園などの施設に直接連絡する。以前の民生委員はいろいろな問題があり、民生委員とは何をする人か疑問をもった。困りごととは近所に話したくない。口外される心配があった。
36	適切に行なわれていると思います。
37	当然だと思います。
38	取組は知ってるけど、母子家庭の大変な人なら良いけど、うそついてる人などいるのでちゃんと調べてほしい。なので、不満に思う。
39	日曜、夜間などに子供の体調が悪くなりすぐに受診できて安心しました。
40	必要な施策と思うが、利用者と、全く関わらない（知らない）人の間に大きなギャップがあるように思う。
41	ひとり一人がもっと自分自身の健康等を考えるべきである。食べ物の特に添加物の多いのに気付く少なくする事を考える様に努力していきたいですね。
42	避難行動要支援者の登録の扱いに疑問を感じています。せっかく声を挙げて頂いたのに、災害時に何ができるのか、誰が何をするのかどこまで踏み込むのか分かりません。不安です。
43	福祉に関する事は関心があり、色々と勉強したいです。
44	福祉ブラザがどうなったか楽しみです
45	ブラザの今後の維持費（抑制基調必要）増に留意
46	保健師を増やしてほしい。地域の看護職の活躍の場を増やしてほしい。
47	保健福祉会館の有効利用をお願いします。
48	保健福祉ブラザ、一般の人はそんなに利用しないかも…と思います。
49	保健福祉ブラザの開所にとまなう、利用させる PR を十分にしたい
50	保健福祉ブラザの活用を期待します
51	保健福祉ブラザの建設年度で費用が増えたのはやむなし、しかし場所が良くない、入りにくい！出にくい！
52	保健福祉ブラザの使用が様々な活動にわたるよう願います。
53	保健福祉ブラザをまだ利用したことがないが、車で利用すると思うので、駐車場を広くしてほしい

54	保健福祉プラザを利用して、すごく使いやすくて良い。もう少しイベントがたくさんあると、なお良いと思う。子どもや赤ちゃんと一緒に参加できる英語図書など!!やってほしい。
55	保健プラザ開所、広々として職員さんの動きがみえ親しみを覚えます。いろいろ情報が発信され、また、見える化も楽しみです。
56	ボランティアを3年目老人ホーム(かいかや (3日/週 囲将麻の相手)
57	身近に感じない。機能してると思えない。
58	民生委員協議会、社会福祉協議会などへの補助??はたして住民に密着はんえいされているかです。
59	民生委員の仕事とは…?綾瀬市に35年なりますが、民生委員と話した事無
60	民生委員の人選について見直しの時期が必要か?
61	無駄が多すぎる
62	もっと、シニアがはたらける場面を作ってもらいたい
63	もっとアピールする事が必要
64	役に立つ民生委員を育ててほしい。あて職で行動が伴っていない委員がいます。本当にこれでいいのか疑問を感じます。
65	大和市、海老名市にあるような、市民が気軽に使える大きな図書館を作ってほしいです。魅力的な施設があれば市民が増えると思います。
66	よくわからない。取組の効果は、どちらともいえない、
67	わからない プラザ開所まもないため効果も不明

【施策 10】高齢者福祉の充実と生きがいづくり	
1	60 才以上の健康な人の働く場所が少ないのでは？
2	65 歳以上の方が働ける企業を、もっと探してほしい。
3	70 歳とかになっても働きたいと思ってる人たちが働ける場所がふえるといい。ボケ防止にもなりそう。
4	海老名のコミセン利用させて頂いている
5	大きくなくても良いので、各地域に会館（いこいの場）があったらと思う。
6	介護特会への補てん額は適正か疑問です。
7	介護に関しては厳しい決まりごとの中での事業と聞きます。実態状況の把握がたりないのでは。
8	各年代の適性に応じた環境作りの取り組みに期待しています
9	気軽に行けるような集会場が多く出来ることを願いたい(徒歩で)
10	元気な高齢者にはほとんど働いてもらった方が良いと思う。そうすれば、自治と認知症抑制になると思います。もっと活用を場を広めてほしい。
11	元気な高齢者の就労支援、強力に進める。
12	県内 6 位とは知らなかった。何故、効果となるのか？
13	高齢化社会→高齢社会
14	高齢化社会に対してもっと取り組んでほしい
15	高齢化社会に向け国の支援も必要と思う
16	高齢社会の中で重点的な福祉施策（厳選配分と推進）を積極的に取り組む必要
17	高齢者にお金使すぎて、子供に回っていない金がある。だから人口増加しないのだと思う。
18	高齢者の 1 人暮らしの人に対するサービスはどうなっているのか分からず不安が（今は 74 才の老々の二人暮らし）
19	高齢者の自立自生支援・推進を進めてほしい。
20	高齢者の人々が多いので増やしたほうが良いと思う。
21	高齢者のみではなく広く開かれた福祉会館の使い方を考えて下さい。
22	高齢者福祉会館がどこにあるのか知らないが、せめてふれあい会館の図書室の充実度を向上させてほしいもの。
23	高齢者福祉会館等の運営など、有意義に利用してほしいと思います。また、予防にも取り組んでほしいです。
24	高齢者福祉会館の利用年齢を拡大して、もっと開放的に出来ないか？
25	高齢者福祉に付いて（やってやるんだ方式。申請者しか知らない取組は改めるべき）。
26	高齢者問題への対策として色々もろこみすぎ。必要、不必要な施策がまざってる
27	こどもや若者を中心に健康についてもっと考える様に施設で話し合いやセミナーを行うと良い方向に？
28	これから大変な時が来ると思う。健康老人でありたい。
29	これからも増加する高齢者問題は必要であり、もっと充実と継続が必要だと思います。
30	今後、高齢化が進んでいく中で、ずっと綾瀬にすみたいと思えるかはなぞです…。（高齢者にとったら住みにくい）
31	市の高齢者推移をみて対応が必要（ハードソフト両面）
32	若年層に力を入れるのは反対しませんが、もっと高齢者に力を入れて欲しい。何故なら人生の終わりが近いからです。
33	充実と生きがいづくり、食事健康のバランス気をつけてます
34	従来の福祉会館にあった施設の復活を望む。
35	就労支援はするべきだが、あちらこちらにグループホーム等があり過ぎると思う。
36	主観的になりすぎてすみません
37	先述したように、新たに定住してくれる人口を増やすよりも、今まで綾瀬を愛し、永年住んでくれていた住民が老後を心地よく過ごせる生活できるような対応を望みます。そうじゃないと離れていきますよ。
38	宝の持ち腐れになってしまうのは、もったいない。
39	但し、行きたい、参加したいがそこに行く方法がない
40	地方出身者である私には、綾瀬市の高齢者対策はとても進んでいると思う。
41	超高齢化社会に向けて、準備、取組を期待します。
42	特別養護老人ホームの充実を図るべきだと思います。
43	とても良い取り組みだと思う
44	名前だけで行動を伴っていない役員が多いようだ。いまのままならば、予算は縮小すべきです。
45	年金から引かれる介護保険料が高すぎると思う。
46	年配者との交流はとても良いと思います。
47	パートが終わったら趣味の活動に利用したい。
48	バス利用の回数券等があると便利
49	働きやすいシルバーにする為、班長は、人を大事にする人。ダメ班長はクビに。
50	福祉サービスを充実してもらいたい。
51	ボランティアは自分の為にもなっている。将棋、麻雀の相手、表情イキイキに握手でバイバイ
52	本格的な老人社会になる前に、必要と思われる施策を行って頂きたい
53	益々高齢者が増加するので力を入れて取り組んで欲しい。
54	むずかしい
55	大和市の様に高齢者に手厚い支援策を希望します
56	宜しく願います。
57	利用する時に自分に合う所がすぐ見つけられますように
58	若者向けに予算を当てるべき
59	私の家もデイサービスを利用しています。だからサービスの充実するのはとてもいいことだと思います。

【施策 11】 障害者の自立と社会参加の促進	
1	(もみの木園の維持運営) →どこに有るんですか
2	大人の障害者の存在が今は見えて来ないので善処を
3	親の責任をどう考えているのか?
4	近所に白杖を持っている方がいるが、杖はついていない。頻繁にデイサービスの方が来ているが、本当に障害があるのか、きちんと調べてから補助をしてほしい。
5	具体的なことが良くわからなかった。健常者が、もっと目を向けなくてはいけない問題だと感じます。すみません。
6	軽度の障害児にもっとてあつい助成をしてほしい。色々支援がひつようでお金がかかるので。
7	経費のことはなんとも分かりづらいです。
8	現在の取組大変でしょうが宜しくお願いします。
9	個々の内容が違うので一とくくりにはできない
10	三障害への取組社会参加自立の取組家族の勉強
11	施策の取組は妥当だと思います
12	静岡県にあるような、社会福祉法人かなの家みたいなのが、もっとできればいいと思いました。
13	児童の障害者には手厚いサービスが必要と思いますが成人の障害者の家族の中には努力を怠りサービスに甘えている(一部)
14	社会参加のあり方の工夫
15	障害者、産みたくない。でも誰の責任でもないの、社会で助けていくのがすじでしょうか。
16	障害者ではなく、今は障がい者です。
17	障害者に十分配慮した政策が必要と思う。(願いたい。)
18	障害者の支援は市の重要施策の一つである(文化度がわかる)
19	障がい者への施策は大事だと思います。
20	障害のある人にとって暮らしやすい「市」になってほしい。
21	障害を持った子を受け入れる周りの人の気持ちも育てた方が良い。個性として、こういう子もいると言う軽い感じに思える人が増えればどちらも生きやすいと思う
22	自立を目的としているなら会社・企業と連携をとり本当に収入となる活動をしてほしい。
23	済みません、何とも言えません……。勉強不足です……
24	その他の内訳がわからないので、縮小すべきとは言いきれないが、思っていたより多く感じた
25	どういう関わり方をすれば良いのか分かりません。一般人に何かできる事はあるのでしょうか?
26	特に、心のバリアフリーは重要と思う。
27	人間はいかなる人も平等に出来るようにするので重要だと思う。
28	バス代など無料にしてもらいたい。障害者に、もっと思いやりを持ってもらいたい。
29	発達障害への取組が足りない、遅い、近隣の市に頼りすぎ
30	民生、社協の役員がもっとと行動してほしいです。いまのままなら、予算はけずる。
31	やさしい綾瀬を希望します。
32	例以外でどのくらい障害者で医療負担・助成・経済的な支援を必要とする人達がいるのでしょうか?それにより予算の妥当性がかわってくると思います。
33	障害者支援は大切ですが、もっと各家庭の自己負担を増やす=助成を減らすべき。障害者を施設(病院等)にあずけて家族はゆったり生活し、施設の職員に対して文句を言うのはおかしい。自分で産んだ「子」なんだから親がもっと負担すべき。助成してもらってあたりまえと思うな!!

【施策 12】子育て環境の充実	
1	0才～6才保育園の無料化
2	18歳まで医療費の助成対象にしてほしい。
3	2人目以降のおむつ支給はとても助かっています。子どもの健診は、今集団検診で行っているものを、個別受診のものを少し増やしてもらえると受けやすいです。
4	4人目の子であっても18才以上の兄弟だと、1人目としての手当分しかもらえないのはおかしいと思います4人も子供がいると生活が苦しいのは同じです
5	赤ちゃんサロンの時間（水曜 PM）が使いづらいです。もっと増やしてほしいです。
6	綾瀬市に待機児童居るの…?近くには若いお母さん達がテニスをしています…
7	医療費が無料の為、1日2～3のクリニックを受診している。薬などのムダが多く感じる。例）RSウイルスキットは1才以下でOK1才以上ではコストが取れないがここからの感染が多い。必要、不必要は経費を検討してほしい。医療費のムダが多いと感じる。
8	医療費助成対象高校3年まで拡大されると嬉しい
9	医療費助成対象の拡大は助かります。待機児童が意外と多い。
10	医療費の拡大はありがたいが、健康であることの意識が高まるようにも目を向けてほしい
11	医療費の助成は選挙権がもらえる前までで良い気がする。
12	医療費の助成は大変助かっております
13	産み育てやすくしたいと言いながら待機児童が多いのはおかしい
14	お友達のママは、子供が3人いて自転車は必要なのに貸出の抽選にもれてしまい、仕方なく自腹で購入しました。幼稚園には、さほど必要ないのに貸出が当たったから使っているという人もいます。もっと各家庭の状況を考りよして貸出を行ったほうが良いのではないかと思います。
15	親の責任をどう考えるのか？
16	学童の充実など就学前の子供だけでなく小中学生向けの施策検討を行ってほしい
17	学童の不足、施設整備が不十分。安全な通学路の確保を求む。
18	完全無料化、他の市などより遅れている（小学迄）
19	国に合わせず、子育てするなら綾瀬と言っているならもっと充実してもいいと思う。
20	公立保育園から私立保育園への移行（行財政改革推進のため）
21	公立幼稚園が少なく思う。
22	高齢者、子育て等社会福祉事業に重点を置く。
23	小児をかかえてお母さんが共働き出来ないでこまっている家庭が沢山あると思います。そのこれをなんとかしてほしい。共働きはきついが収入も増えるので子育ても安心して出来るように。
24	子育てがしやすく育てやすい町になれば若い人が増えるでしょう
25	子育てしやすい環境整備はもっと促進していくべき
26	子育て世代が暮らしやすくすることで、若い世代が増え、高齢者の割合を小さくすることができます。もっと補助を増やしてほしいです。
27	子育て対策は必要だと思います稼ぐ年代を市に移住してもらうには、私自身も幼児をかかえておりますので医療費の中学生までに悩み海老名厚木を検討しました。拡大してくれたことでうれしいです。中学生にもなれば利用は減っていると思うのです(学校のケガは学校から出るので)けれど不安なので保険と思って。待機児童は0になることは不可能だと思います。できたら働きたいと思っている人は多くいるし。(今の収入でできる生活でも)
28	子育てばかりに税金使うのではなく高齢者にも目を向けて。
29	子供が大人になった時、綾瀬の発展、在住化。見返りとして求めて行く事も重要。
30	子ども手当を増額して欲しい
31	このまま続けていってほしいです。
32	これから育っていく子供達のため環境の良い子育てにして下さい。
33	これからの時代には重要な取組です！
34	資質の向上に努めるには、家庭内環境を最も重視しなければならず、人材確保が要かと。
35	児童手当は、もう少し金額を多くしてもいいのでは？
36	児童手当を増額して欲しいです。できたら1.5～2倍くらいが希望です。
37	市内に子供と行ける室内施設をもうすこし増してほしいです。
38	自分で産んだ子なんだから親が面倒みるべき。あずけるところなど、そういうことは産む前に考えておくべき。自分で育てる!助成不要!!育てられないなら産むな
39	社会をつくるためにも重要である
40	社会を担う小児・子育て重要
41	収入に応じて、取り組んでほしいです。
42	出産をUPさせるには子育て環境の充実である、もっともっと妊婦にやさしい社会をつくること。子連れの女性にやさしいこと。Etc
43	出生児を増やすならば、子育てのかんきょう、補助金・保育所や保育手当を増やすべきです。
44	小学校の子供と未就園の子供がいるのですが、自転車の貸出はしてもらえないので、みんなが貸し出してもらるようにしてほしいです。又、用品購入も1人目だけなので残念でした。
45	小児医療の補助や、自転車などとても充実していると思います
46	小児医療費が中学3年生までになったのはすばらしい。今の世の中若い人達にとって大変生きづらい世の中だと思います。派遣社員等これから若い人達が希望を持てるような綾瀬市になったら良いなと思います。
47	小児医療費助成の拡大はとてもありがたいです。ぜひ継続して欲しいです。
48	小児医療費の助成対象が中学3年生に拡大されたのがやっとという思いです。ぜんそくで苦しみ入院したり（何度も）通院した子供が昨年高校生に家計も大変でした早く（海老名の様に）拡大されていたらと思います。海老名に比べるとというんな面が遅いように思います
49	助成、手当などは、所得制限をすべきだ。

50	女性が社会に出て活躍出来るためにも保育所待機児童の解消に早急に取り組んで欲しい。
51	女性の社会参加のためのみならず、将来の社会を背負う子どもの環境整備は、最重要課題である。
52	全国的な重要課題、他の行政の範となる様に…（保育園）
53	早期に待機児童解消を実施するよう！
54	待機児童 0 を目指して欲しい
55	待機児童解消に向けての取り組みは、引き続き行ってほしいです。
56	待機児童ゼロを目指してほしい。そうしないと出生率も上がらないと思う。働きたくても働けない。
57	待機児童はすみやかに解消すべし
58	待機児童は周りにもたくさんいます。待機児童 0 を目指して、保育施設の拡大を図って下さい。
59	多様化する保育ニーズ・・・の前に、もっとやるべき事があるのではないかと・・・とついつい思ってしまいます。
60	地域子育て支援、良くなりましたが保育料が高い。
61	中 3 にまで拡充し、大変うれしく思います！
62	中学、高校入学する時にも制服などお金がかかる。購入費の補助があったら大変良いと思う。高校まで目を向けて欲しい！
63	使い方を考えて欲しい
64	適正な人口と年齢構成
65	出来たら高校、大学専門学校に対しても補助があればと思います
66	とても助かっています。
67	とても助かっています。
68	認可保育園に確実に入れるようにしてほしい。保育士さんの待遇を良くしてほしい。
69	年金生活者にも医療費を無料にしてほしい、
70	働きたい母が、自分を犠牲にせず、存分に働ける環境作りは必須です。女性の能力を充分活かせる様、早急に動いてほしいと思います。
71	病児保育をしてくれる病院を増やしてほしい。
72	米軍基地の子供達と交流するなど、英語力に力を入れてみては…綾瀬独自の教育方法になるのでは…
73	保育園、幼稚園のこども園など綾瀬市は少なすぎて困る。他の市で考えたいほど不十分その面で引っ越しなども考えないと思うほど。
74	保育園だけでなく、幼稚園への補助も増やしてほしい。
75	保育園の格差はすごいと思う…。1つ1つの保育園の見学などは行っているのか？医療費はすごく助かる!!
76	保育園の入園条件が厳しい子育て世帯としてはもっと重視してほしい
77	保育園ばかりに目が行っている気がする。待つより幼稚園へ通わせている家庭も多い。平等な感じがしない。
78	保育園や子供の遊べる場所などをふやしてほしい。
79	保育所への入所も収入が安定していないと、預けられないのが実態。低所得者には、子供を預け入れることは、容易ではないと思う。
80	保育所を、もっと早く設立して欲しい。
81	保育に関する情報を分かりやすく周知してほしい（リーフレットのようなものなど）
82	身近にいないこともあり、良くはわからなかったが、次の世代への充実は大事だと思います。
83	未就園児の室内あそび場や児童館を増やしてほしい!!
84	未来を考えて子供対策の比重は大きくしても良いと思う
85	宜しくお願いします。
86	若い世代には重要だと思う
87	若い人たちが定住できるよう図ってほしい。
88	若い人に定着してもらう為にも必要
89	私共は子ども育てましたがほとんど助成される事がなく育ててきました。それは、今は、やりすぎです。税金をうちはかなり払ってますが本当に必要な事にしてほしい

【施策 13】 青少年の健全育成	
1	(あやせっこ、どの程度予算をかけているのか) あやせっこの利用者が少ないですね。子どもたちの自主的遊びとなれば職員はそれほどいらないと思う。しかし人数増やして遊びと一緒にしてやるのも手を出すのも望みません。
2	綾瀬小周辺の学童が少ない。遠い。
3	育成教育は必要な事である。
4	親が働きやすい環境作りをされていると思います
5	各地区への児童館を作ってほしい!!
6	学童が学校の敷地内に出来た事が安心できます。
7	学童の子どもたちが遊べる場があると良い。公園で学童の子が遊んでいるのは良いのだが、小さい子が遊びづらい。
8	学校との共通意識のもと、重点的な施策展開が必要である。
9	学校の空教室の有効活用を積極的に取り組むべきである。
10	公共施設の自治会館の利用を民設放課後児童施設として開放を。資格がなくてもある程度の教育を受けさせて指導出来るようにする。
11	公設クラブと民設クラブの年間費などは変わるのですか?差が少しでもあるなら、全部民設化して支援にするか全部公設にするか統一する案はありますか?
12	公設放課後児童クラブが開設されたが、内容が伴わないので、離れた民間クラブを通わなくてはいけない。内容を民間並みにしたらもっと便利になると思う。
13	公設放課後児童クラブが少ないです。
14	子供は全地球の宝です。
15	この頃は共働きが多いので賛成です。
16	寂しい子供が多すぎる→非行に走ってしまう。
17	事業仕分け
18	次世代をになう子供たちですので、大切なとりくみだと思います。
19	施設に行けない子供達もいると思いますが?
20	施設利用だけで評価をとらえないこと利用者以外の視点
21	自治会及び元気な高齢者の利用・お願い依頼の促進
22	児童クラブの利用料金が高い。
23	小学生以上の青少年への施策は?城山公園周辺の夜間明け方のバイク等騒音(時期もありますが)ひどいです
24	上記の取組はありがたい事ですが障害を持った子供へのとり組はどうなのでしょう。養護の先生方(保健の先生)の精神障害児への理解等(市で行う家族会の勉強会講師を呼ぶ)
25	少子化である今、子供を大切に!は社会全体で守るべきこと。国はもっともっと努力すべき。
26	すくなくです。
27	整理統合が必要かと思われる。同じ学校に類似した機能が存在しており、保護者はわかりにくい。
28	当然
29	どのような使い方なのかかわからないので予算は?
30	取組に伴う実効に乏しいのでは。(取組方 etc.)
31	南部ふれあい会館で時たま、非行化しそうな児童達の姿を見かける。
32	認知度が低いと思いますので、もっとアピールを
33	働く親が多いので、おそい時間まであずけられるように、夏休みなどもあずけられればいいと思う。
34	ブラザで働く人に比べて来ている子供は少ないから予算かけすぎ
35	ブラザは知っているが内容については理解してない
36	ブラザは本当に良い考えだと思う。
37	ふれあいの家で児童に会うことある。ゲームを通して対話等
38	ふれあいブラザなどは、どの位何カ所開設されているのでしょうか。地域ごときめ細かくあると良いです。又中高生がボランティア活動のできるようなこともあったら良いと思う。
39	放課後児童クラブはかなり過密な状態のところもあるようです。(物理的に)広い場所で運営できるよう補助の充実を…。
40	放課後のブラザは大変良いと思います。しかも無料はすごい。
41	孫がブラザに参加している。楽しいと喜んでいる
42	民営でよい。市営ならば自宅へ帰ったあと隣家への騒音に注意するなどのモラルを親子ともに指導してほしい。隣家の子供のうるささに、自分の子供を産むことをはばかれてしまう。
43	もう少しお金を高齢者医療を助けて下さる方向にして頂けると助かります。
44	もっと学童保育等を増やして充実させて欲しい。
45	もっと現状をみてもらいたい。専門のカウンセラーや健全育成にとりくんでいないと思う。
46	もっと低価格で子供を預ける施設を増やしてほしい。土日も預かってくれる所も。
47	もっと増やして欲しい、綾瀬市は保護者主体の学童が多いが仕事もあるのにやる事がまた増えて負担大です。それでは子供を産もうと思う人が減って当然だと思う。
48	宜しく願います。

【施策 14】 社会保障制度の充実	
1	(723 世帯 (H28)) →生活保護を受けてる方が車を乗り回してる? 年 1 回毎に審査してから実施された方が 良いと思います
2	生活保護世帯の実情が判然としない様におもう。
3	生活保護を受けている人の方が年金(国民年金)を受けとっている人よりもらえる金額が多いのでは?・さまざま な理由により保障を受けなければならないので仕方がない。
4	TV 等で、安価な食堂が話題になりますが、どこかに作れば、無駄な食料を持ち寄る人も出るのでは
5	今の高齢者だけでなく将来を見すえての保障の充実をしてほしい。
6	生まれ育った子供は貧困を受けるために生まれたわけではない。標準的な生活教育を受けさせてほしい。
7	外国人に対する生活保護の支給は納得がいかない
8	介護保険後期高齢者制度、又年金含めて高齢者の負担が増加しているようみえる。お金持の高齢者は別として生 活保護を受けている人と大差がない高齢者は不満
9	介護保険料も含め、保険料の支払いもふえているしかたない年か
10	学習支援は、ありがたい。
11	学習支援やっていたことは知らなかった。社会保障は、行政でやっているものと思っている。
12	継続してほしい
13	経費は高額ですが、社会的弱者が安心して生活する事は大切なので、重要な事だと思います。特に児童が学ぶ権 利は尊重できる市であって欲しいです。
14	後期高齢者になると税の増額になる事はさけてほしい
15	国民健康保険、高齢医療が高すぎます。
16	国民年金では生きていけない事が、65 才になって分かりました。
17	今年高齢者医療制度を始めて利用させてもらい、股関節の手術をしました。助かりました。
18	子供世帯への生活保護は理解できますが、単身者への保護は納得しかねるところがあります。
19	子どもに対する学習支援はもっと充実させるべきだと思う。
20	子どもの貧困最重要課題だと思います。
21	子どもの貧困は親の責任があるので縮小すべき。
22	この内容だけが社会保障にあたるのか、分かりづらい。この予算の必要性を考えづらい。
23	自活への誘導策。介護：高齢者、国保税の負担増への対応
24	自助努力もせず、税金に頼る人を見ると、うんざりします。そういう人達をなんとか自立できる様に取り組む税 金使用だったらいいのですが。
25	社会保障費は費用の割合は多いのですね。診療報酬・調剤技術料は高い。これは国としての問題です が・・・・・・。
26	少しでも生活保護をもらっている人が減るとりくみも考えてみてほしいと思う。
27	生活困窮世帯とは?ひとり親世帯のみ?夫婦そろっていても困窮している世帯はあるので、学習支援は平等にす るべきだと思う。
28	生活困窮世帯の中学生に対する学習支援とは、実際、どのようなことをやっているのでしょうか。
29	生活保護、現状対策だけでなく、若い人達が将来自立でき本人の力で生活できる施策をする。
30	生活保護運営上、その資格及び定期点検調査の強化促進を望む。
31	生活保護事業費
32	生活保護者の見きわめの基準が甘いのでは?
33	生活保護受給者が妥当なのか税金で受給しているので、やはり不満です。本当は受給しなくて良かったり、受給 している方が楽だからと甘えている人がいるのでは…。しっかり確認してほしい。働いている人もいます。
34	生活保護受給者の中には、それに頼りきっている人も居ると思う受給申請時に審査を念入りに行ってほしい
35	生活保護世帯をゼロ化。ハードルの調整要す。
36	生活保護に甘んじている方もいると思う。
37	生活保護に対しては、賛成しているのですが、本当に必要な世帯に行なわれているか確認すべき!!
38	生活保護認定後の積極的な関与が更なる必要がある。
39	生活保護のありかた厳格にするべき
40	生活保護の方に自立を!!外国籍の人に生活保護支出を公表して!!
41	生活保護の認定の徹底
42	生活保護の人が多すぎると感じます。
43	生活保護の不正受給のニュースをよく耳にするので、本当に必要な人をきちんと見きわめてほしい。
44	生活保護費の不正使用の監視を厳正にしてほしい
45	生活保護費を要領良く受けてる人がかなり多いと聞きます。ワーキングプアの方々が気の毒だと思います。保護 者の方が豊かな生活をしています。
46	生活保護も検討してほしい。必要な人は支援は必要だが、必要でない人も支援を受けていて、不公平感を感じる
47	生活保護や障害者(精神)減らしてほしい。知り合いにこの人が?!と思う生活の人が多くいてびっくりします。
48	制度に依存することなく、自立支援が前提と考える。
49	妥当でしょう
50	中学生に対する学習支援の取り組みについては、知りませんでした。
51	低所得者は多いですが、生活保護の不正は正して欲しい。
52	出来れば、国民健康保険が、3 割なので、二人とも病院通いが多い為少なくしてほしい 2 割位に!!
53	どんどん格差が広がっているから困窮世帯の子の学習支援は必要
54	日本は資本主義では?親ががんばって働いて(生きて) こなかった結果その子供が貧困でもそれは妥当では?がん ばって生きてきて、そこそこの生活でがまんしてる世帯は何か助けてもらえる?我が家よりも生保の方がよっぽ どよい生活ゆとりのある生活をしていてうらやましい。
55	扶養家族のない単身者の自らは、働いた半分は税金として納めているような気がします。

56	勉強したい子には平等にその機会を与えたい。その社会保障の充実を!
57	保護費も年金も下がって行って、よけい生活がくるしい。
58	本当に困窮している世帯へ支援できていれば良いが、本当に困っている人は、必死で頑張っているので、その判断してほしい。
59	本当に生活保護世帯に充当するのか調査をしっかりとしてほしい。
60	本当に生活保護を受けるべき人とそうでない人を見極めてほしい。周りに助けてくれる人がいるなら受けるべきではないと思う。
61	本当に生活保護を必要としているのか審査をしっかりとしてほしい介護保険は少ない年金から多く引かれ、年金だけでは生活していけない
62	本当の生活困窮者には温かく手を差し出し。しかし生活保護制度は見直すべき（毎年、必要性を確認する）。
63	みんなが健康なら病院に行くこともなくなり、健康保険も使わなくなって医療費もへる。1年間国民健康保険を使わなかったら次の年は保険料を安くするとかにしたら、みんなもっと健康に気をつかっていくんじゃないかな。
64	難しくて答えられません。
65	予算が妥当かわかりませんが、生活困窮世帯の学習支援というより中学校自体の学習に力を入れてほしい。塾に行くのがあたりまえになっている現状がおかしいと思います。
66	宜しくお願いします。
67	老化で医療費がかかる事ばかりは皆一緒、誰でも必ずおとずれる時にお金がなくて病院へ行かれない事がないよう75才以上の高齢者医療費お薬無料にして頂いたら助かります。
68	若い人の生活保護者に対する審査をきびしく。
69	若者（勤労年令者）への生活保護家庭への金銭支援よりも就労支援を
70	私たち今の老人は良い時代だと思います。しかし若者たちにとっては保険・年金の税額が割高で大変のようです。
71	私達が若い時、一生懸命働いて頑張って生活してきて、今の若い人は車もいい車に乗ったりしているのに、いろいろと補助が多すぎると思います。
72	本当に保ゴを必要とされる者が保ゴされているのかしっかり調査してほしい。

【施策 15】生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進

1	5 歳児検診の必要性をあまり感じられません。幼稚園を休まないといけなくて、せめて土日やってほしいです。
2	あまり取り組みを行っていない気がする。がん検診は無料の市町村が多かったですがここはどうなんですか？
3	綾瀬市にクラブ無い。湘南台のクラブへ 18 年目になる 現在プール 4-5 日/週（午後から）
4	綾瀬市民は健康で安心して生活出来るよう、育児かんきょうを作って明るい街にしてほしい。
5	医療費抑制のためにも、医療機関と連携した検診体制の充実が必要だと思う。
6	大磯の学校の給食配給会社って綾瀬市にある会社じゃなかったでしたよね？子供の食べ物をあつかう民間会社への栄養指導も考えてみてはいかがですか？
7	お金を使わなくても出来る事があるのでは…
8	各種の実施団体の紹介と支援を考えては。
9	かなり充実していると思っている
10	がん検診 1 年おきに検診できる検診は意味があるのでしょうか？1 年うけられなかったためにがんになって時間がたってしまい命をおとした人がいます。毎年あったらよいと思います。
11	がん検診などを別々にするのではなく、一度ですむように人間ドックを受けた時に補助金として、後日、受けとれるようなシステムなどがあると良いと思います。
12	がん検診の受診率の低さにおどろきました。私も受けなくては…!!もっと上がる方法があると良いですね。
13	がん検診は、無料になれば受診率も向上すると思います。
14	がん受診通知の経費がむだに感じる。10%の受診率なら。
15	経費がかかりすぎ。少子化なのに 5 億はありえない。
16	結果がともなっていない
17	健康診査受診率が上がらないのは、個々に人間ドックに移行したのか？
18	健康診断方法を高度なやり方（内視鏡、CT、MRI など）を入れて欲しい
19	健康づくりの取組は大変良いと思う。今後も期待してます。
20	健康ほど大事なものはありませんから、これからも妥協すること無く、施策、取組に邁進して欲しい。
21	検診後再診になってからの受診病院が少ないと思う
22	検診については職場 or 主人の配偶者を利用しているので市を受診したことありません。
23	検診の事前予約を前日ぐらいまで緩和してほしいです。また介護についての相談等もできるような取り組みも願います。
24	健診は大事なこと。早期発見は治療・医療費の軽減にかかってくるので、充実が大事と感じます。
25	高齢者の健康診断に胃部レントゲン検査があるが、胃カメラにすべきだ。医師はバリウムは無意味と言う。
26	個人がこのような施策をどんどん利用すべきだと思います。
27	子供については、十分に取り組んでほしいと思いますが、成人した人達は自分の健康は自分で良いと思います。
28	子どもへの食育は重要だと思う。
29	集団検診の人数が少ないと思います。
30	受診券使いました。
31	受診率が低いのは料金のことがあるのではないかな。
32	食育に取り組む講座が沢山あれば、高齢者の方も楽しそうに生き生きと暮らしていけると思いました。
33	食育は栄養指導ではありません。土から育てることに手を染め、五感で育てることです。
34	新生児、又、がん検診な健康に対する検診など充実するべき
35	新生児の全戸訪問について。来た人は若い人で、妻の質問にも答えられなかった。形だけなら止めた方が良い。訪問する人材は経験豊富な人でないと意味がない。
36	新生児の全戸訪問は必要？第 2 子以降は希望する人のみにして欲しい。小児の検診を 1 日でやるのは、混むし時間も掛かるので止めてほしい。月に 2 度あると分散されるのでは？
37	専業主婦の健康管理に力を入れてほしい。食育は親のつとめ。栄養指導はいらない。そういうものに関心がある親は自分で食育できてる。
38	ただし食育推進は進めるべきである
39	妥当
40	中高年の乳がん検診にもエコーが追加されるとよいと思います。"高濃度乳房"タイプではマンモグラフィーでは見つけにくいと言われていると聞きます。多少自己負担があってもよいので（¥3000 位まで）実施して欲しいです。
41	特定、同じ人が教室参加で食育が広がるのか
42	取組に積極的にやっていると聞かれます。
43	何年か前に無料で受けたスマホ de ドックは良かった。毎年は無理かもしれないけど、また無料で受けたい。健康診断も大事だけど、病気にならないで健康でいるための予防をもっとやって医療費を減らしたい。
44	乳癌検診（マンモ）を 30 代でもできるようにしてほしい
45	乳癌検診の実施はあるようですが〇才と〇才〜までとか自分の年令に当てはまる時がなく若い時 1 度のみ触診を受けた事あり以後自分で 50 才位より毎年触診マンモグラフィーを受け続け石灰化のつながりや乳管の癌化の早期発見につとめている
46	乳幼児健診の際の職員の状態、ここで言う事ではありませんが、とても態度が悪い方がいらっしました。いすに座っているにも関わらず、下から見上げ、影になっている絵は何の絵か当てるクイズをした時に、こんな事もできないのかというような態度で、子供も怖がって、出来るはずの事ができず、親である私は市職員に対して不満と不信感を抱きました。職員教育もしてください。
47	人間ドック受診の助成があれば良いと思う。
48	婦人科のガン検診について、年齢によって、受診機会を分けているので改善してほしい。
49	良い制度、もっと充実すべき。
50	予防策として妥当だと思います。
51	宜しく願います。

【施策 16】 地域医療体制の充実

1	(診療所)綾瀬一市での運営ではなく近隣市共営の診療所で、休日と夜間診てもらえると助かります。
2	20 年以上居住していても、かかりつけ医が見つかりません。電話での健康相談、休日診療は利用したこともあり、助かりました。
3	綾瀬市内の病院の質やサービスの確保を望む。
4	既存の病院と同等以上の病院を追加新設し競争させる事も大切。
5	綾瀬市、独自の夜間診療を充実してほしい。
6	綾瀬市内の大型病院が必要である。(私は市外の病院に通院中)
7	綾瀬市及び周辺の市の医療機関の名称・診療科目等の詳しい情報を一覧で作って配布してほしい。
8	綾瀬はいなかだから周辺都市ともっと連携すべき
9	綾瀬は急患の受け入れがなく、消防に聞いてもダメでした。
10	安心してかかる病院が欲しいです
11	安心して利用できる病院がない(綾瀬市内に)。
12	いざ、という場所があるのはありがたかったです(特に子供が幼かった時は)利用者が減っても、重要性は変わらないと思います
13	以前、年末年始に子供が高熱と咳がとまらない時に休日診療所に電話した時にかかりつけに行くよう言われたが年末年始でかかりつけが休診だから電話したのに対処法も言われず不満結局藤沢市の病院に行きマイコプラズマ肺炎と言われた。
14	一次救急二次救急三次救急の医療の受診方法をもっと明確に市民におしえて欲しい又、ホーム Dr の定着紹介
15	一流病院が市内に出来る事を切に望む
16	一層の休日診療所 PR を要する。実績も見てもわかるように。
17	いつ病気になるかわからないので助かります。
18	医療機関(病院等)の認定審査の強化(評判等の妥当性にかける)
19	医療機関間などの改善を求めます(待時間など)
20	医療機関をもっと増やしてほしい。総合病院が必要だと思います。
21	医療圏内の位置は。近隣市町との連携
22	駅前のかかりつけ医が無くなり、最寄りのクリニックへはバスがなく、高齢で歩いて行くのが大変でとても困っています
23	大きな医療病院などが不足している他の市に行く
24	かかりつけ医院が市内ではない場合はどのようにしたら良いでしょうか
25	各個人が「かかりつけ医」をもっているほど体制ができていない。市立病院設置を推進して欲しい。
26	皮フ科が綾瀬市に少ない(綾瀬に皮フ科のかかりつけ医がなく、他の市に行っています)、歯科が多すぎる。診療のかたよりをなくしてほしい。
27	皮フ科が少ない。
28	救急車で行くほどでもない時には休日、夜間診療が出来るのはありがたいです。
29	救急の時に絶対に必要だと思う
30	休日、夜間の診療所が少なく、遠いから不安。
31	休日・夜間医療、開所してますか? 座間に行ってるが...
32	休日診療所、小児は座間に行く(小児科の先生がいる)(以前綾瀬の方に行ったら小児科ではなく内科の先生だったので。)の知らなかったのもう少し分かりやすく表示してほしいです。
33	休日診療所の歯科は必要ないのでは。
34	休日診療所の先生は義理的で冷たい対応が多い。
35	休日夜間診療所はとてもありがたいです。
36	急病時に医療を受けられる事、助かってます。
37	広域的体制を進めるべきと思う。
38	交通が不便な為市内の医療機関に行かないで市外へ行っている。
39	高齢者の多い中、特に内科医の内一軒は評判よくなく一軒に集中している。
40	子供が産まれてから初めて熱を出した時、夜間の連絡先がわからず、病院に電話したら、たらい回しになりました。連絡先の周知と、病院アナウンスの改善が必要!
41	子供が小さい頃は、特に当番医等が近隣市の時は、移動に苦労しました。近くで早くと思ったので、これからも充実してほしい。
42	この間、たらいまわしにされたので、あきらめましたから、休日・夜間の整骨院とかもやってほしいです。
43	残念ながら市内でかかりつけ医見つけられず!
44	歯科の救急医療の重要度があまり伝わらないが...
45	市内に総合病院がもう 1 件必要かも
46	市内に夜間診療所がほしい。
47	市内の病院の紹介で市外の病院へ
48	市内の町医者には設備が整ってない
49	小児科、療育キカンが少ないです。
50	小児科が少なく、緊急の際にすぐに連れていけないので、小児科を増やしてほしいです。
51	職業柄もありますが主治医(かかりつけ医)は重要
52	市立の総合病院を設立してほしい
53	市立病院の開設。
54	市立病院を設立してほしい
55	総合病院が欲しい。
56	総合病院の充実化が望まれる。(綾瀬市内で...)
57	大学病院の誘致も考える。

58	足りないかと思います。こういうのは不便(いつでも利用できる体制にしておかなければ)であつたら意味がない。
59	地域に必要なお医者さんこれからは総合医（特定の病気の専門医だけでなく）が必要だと思う。特に高齢者は病気を複合的にかかえている人が多い。そして在宅医療になるなら、訪問医師看護師が不可欠となると思う。医師や看護師が非常に少ないのでは？
60	地域によって差があるが医療機関が少なく、緊急時などの対応に困るので診療所などを増加した方が良い。
61	出来るだけ市内で!遠いと意味がない
62	出来れば、質の良い総合病院が出来れば、良いと思う
63	特に就労者には良い取組に思う。
64	土曜日もみてもらいたい。とくに午後。
65	二次救急 100%確保は一見良いようですが、その実態はどうでしょうか？限られたスタッフに過剰な業務となっていないとよいですが。
66	熱が出て子供・自分何回かかかりました。休日診療はとても大事なのでとくに子供のいる家庭とか、もっとやるべきと思います。
67	働く方が多くなりましたので休日に受診できる所があると助かります。けれど+aかかれば医療費負担増になるので休日も通常診療が増えるといい
68	病院が少ない。かかりつけ医をみつけにくい。
69	プラザも近く、周辺都市との連携など安心感あります。
70	平日の夜間、座間まで行くのは大変なので、市内でできるようにしてほしい。
71	方向、取組としては重要。しかし綾瀬市にはかかりつけとなる良い医院がありませんのでは?というのが実感。1つだけ個人的に個人病院に長くかかっていたが、先生も高齢になられ閉院され、結局他市の病院に通っている。(歯医者も含め)
72	訪問医療充実するべし
73	孫が何回か利用させてもらって助かります。
74	もっと医療機関を増やしてほしいです（少ない）。厚木市位してほしい。
75	夜間診療の充実に向けての施策検討。24H 健康相談は Tel がつながらないことが多い。
76	夜間診療は綾瀬はないのですか？
77	夜間帯の診療所が座間なので具合の悪い子どもを連れて行くのに大変な思いをした事があり綾瀬にあればよいなと思った。
78	夜間に救急でいける所が少なく、大変困る。綾瀬市内で何とかならないか？
79	夜間の救急に対して受け入れる病院の確保してほしい
80	宜しく取組をお願いします
81	利用しづらいので市の情報は参考にしない
82	利用しています。とても助かっています

【施策 17】 心のかよい合うコミュニティづくりのための支援

1	自治会主催はだいたいつまらない。イベントいらない。
2	細かい事は分からないが、市民活動が良くなれば良い。
3	自治会活動への参加もなるべく努力していますが、なかなか決まった方のみで難しいと思います。
4	有意義な活動を的確に見極め、適正に補助すべき。
5	隣人の顔を知らないとか無いような地域でのとりくみが何かあるといいですね
6	花火は楽しみにしているがきらめき補助金は興味がない
7	郷土意識を持ってもらう事は大変ですが、根気強くお願いします。
8	お祭りは辺りのお店の利益にも通じている気がするので産業の活性化にも1役買っていそうですね。自治体への補助もいると思います。あとは少しボランティアという名の趣味にも似ているのかなと思います。若い人のセンターの利用とかありますか?あまりないような気がするので商工会がしている「街コン」みたいなのも考えてみては?
9	チャレンジボランティアに参加した際、「お願いしてボランティアを受けいれてもらっている」ときいてビックリした。ボランティアで人助けをする気持ちでいたためそれ以来ボランティアをやめました。
10	自治会への費用は削ってよし。ボランティアは原則全額自己負担でよい。
11	こういう活動は良いと思いますが、なかなか参加できません。
12	例えば大納涼祭は、今では市外の方にも浸透してきて良いと思う。綾瀬市にはまだ目玉に成るものが無いので、これからも力を入れて欲しい。
13	補助金は見直し検討の要素あり
14	環境体制の整備は必要だが、基本は自主自立。運営の合理などの指導は必要と思う。
15	子どもが小さいので綾瀬のイベントは楽しく参加させてもらってます。
16	自治会加入者が減っているやめる方入らない方多くなりましたね。助け合いなのにこまります。
17	花火は、毎年楽しみにしています。
18	中央公民館内の催し物、度々利用しています。
19	高齢化がひどく進み、自治会の活動がままならない。この現状を良く理解すべきである。
20	納涼祭などの露店の出店管理・許可がちゃんと出来ているのか気になります。衛生面、食品を扱っている意識をさせ、タバコや異物混入にシビアに目を向けてほしい。異物が混入していました（こんなクリップ焼きそばに入っていた、本当です。）
21	良いと思います。近隣の人々と共に活動しております。
22	共働きが多くなり、参加人数も少なくなるのではないのでしょうか?あやせ市民という自覚を感じるようになってほしい。
23	一部分の市民のためにしかになってない
24	高齢化の時代にはだいたいなことだと思います
25	地域住民が気軽にコミュニティできる場所の提供して欲しい
26	自治会活動が年々難しくなっているのでは。自治会加入率が年々低下して来ており、抜本的な取組みが必要である。
27	ボランティアは廃止すべき。民間に任せるように。
28	自治会費の支出が適正なものかどうかチェックはされているのでしょうか？ 加入率が下がるのは、組長になることを嫌ってのことかも…。
29	自治会加入者が少ない。勧誘のやり方？
30	自治会館は知ってるが、自治会は何をしてる所かよくわからない。
31	高齢で一人暮らしですので会館へ行くのがやっとで、中央公民館の方にはとても行けません
32	もっと強い危機感をもち、巨大地震の際の避難所にお金を使い、万全の準備をした方がいいと思います。
33	自治会役員の負担が多いような気がする。辞退する人が多い。
34	自治会の活動などあまりないでしょう。
35	自治会運営の効率化を求めます。自治会役員の役割負担が加入率が下がる理由になっています
36	独り暮らしの方のサポートをしてほしい。綾瀬が暮らしやすい町一番になるように。
37	集まる場所が不便（バスしかない）なので年寄りには利用出来ないことが多い。
38	私達の住んでいる地域でも10何年か前の自治会長、副会長は自治会費を飲み食いに使っていた事が有る
39	あやせ大納涼祭の意義をあまり感じない。（特に花火!）
40	参加している人はいつも一緒だと思う。
41	市民センターを使った事が無い、魅力がない。
42	自治会の再編成（細分化）が必要ではないか。
43	自治会費を払っているのに、更に税金で補てんしなくてはいけないほど表立った活動してるとは思えない。
44	小園地区の自治会活動や見まわりパトロールはとてすばらしいと思います。
45	市の自治会に対する依存度が高いと感じるので、そのスタンスが変わらないならそれなりに予算を組んでほしい。
46	知らない人がいる可能性があるため宣伝が必要。
47	市立小中学校の余裕教室を、市民の身近な活動の場として有効利用を図るべきだ。
48	自治会加入率をもっと増やすべき。予算の件は難しいです。
49	「市民活動センターあやせ」は知らなかった。
50	あやせ大納涼祭時、臨時バスを増やして欲しい。
51	大勢の参加、魅力ある活動、郷土力向上
52	近辺の人のみ利用となる
53	転入時に自治会の加入をPRして下さい。
54	自治会活動、納涼祭とても大事だと思います。花火大会もとても楽しみにしています
55	(あやせ大納涼祭開催)→いらない
56	自治会活動を行った6年間、印刷、拡大コピー等では大変お世話になりました。
57	高齢化により、自治会に加入しても組長の任務が負担になる。加入していなくても、ゴミ出しや資源ゴミ当番がまねがれるので不公平です。今後は、加入率が減少すると思う。

【施策 18】国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり

1	「郷に入りては郷に従う」慣習の徹底化。（言葉の壁か）
2	アジア系の方多くなっているようです。ゴミのルールなど指導が必要。
3	綾瀬は基地もあり、外国の方も多いので良いと思います。
4	幼い時期からの国際教育・平和教育は、基地の側に住み、外国人比率が高いこの地域の子どもにとって非常に重要であるため、より一層の独自かつ手厚い教育を求む。
5	海外の方が市内にたくさん在籍していることに驚きました。
6	外国人が多いと費用が増加する。税収の多い人を増やすべき。
7	外国人が増える事による犯罪防止について、どんな対策をしているか全く見えない。
8	外国人来ないでよい。出ていけ。
9	外国人支援は賛成。拡充して欲しい
10	外国人でも日本に来たらその土地のルールを守るのがあたりまえです。ゴミ出し他日本のルールをしっかりと教えてほしい
11	外国人の方への支援はもっと必要だと思う
12	外国人の子供が遊んでいるのをみかけたが菓子の上箱紙類をすてて去った。社会公共性意識を教えるのも大事かと思う。
13	外国人は治安を悪化させる
14	外国籍が多くなるとやはり防犯・防災には気をつけるようになった。
15	外国籍住民の方との資源ゴミなど生活基本的ルールのようなことでトラブルがあるように思います。指導等徹底していただきたい願います。
16	外国籍住民へ義務を果たさせる（納税、ゴミ出しなど）教育・啓発必要
17	外国労働者のために日本人労働者がどんどん解雇されているのが現実です。
18	外国人は国に帰ってほしい
19	近所でたまに夜遅くまでさわいでいる外国人がいます。こわいのでなんとかしてもらいたい。他は国際交流はいいと思います
20	近所を歩いていてしょっちゅう外国人グループに出くわすが日本人と歩いている姿はまず見ない。交流の場はあるのだろうか??
21	県内 2 位外国人比率の特徴を生かしてない
22	県内 2 位の外国人比率にはびっくりでした。
23	県内 2 位の外国人比率初めて知り、おどろきました。
24	国際化っていうけれど、綾瀬って鉄道もないですよ。いなかですから。
25	国際交流のイベントを、もっと大々的にやった方が良い（知らなかったです）。外国人はどこにでもいるわけではないので、この恵まれた環境をチャンスに変えるべき!!
26	市内にはかなりの外国人がいる（労働者も含め）。日本語力を高める活動が求められる。
27	市内にも外国人の為の夜間学校を設けたら、どうかと思う。私が米国にいた頃（1972 年）米国には、こう言った夜間学校が有りました。
28	市は外国人が多い現状を良しとしているのか。なぜ外国人が増えているのか分かっているのか。自分達の税金が外国人の支援に使われるのなら、それ相応の義務を課して欲しいと思う。
29	社会が国際化しているので重要性は認めます。
30	住民としてのマナー指導に力を入れてほしい。ゴミの出し方。
31	小規模工場に勤務する外国籍住民は、担っていると思う。
32	小中学校と米軍の積極的な交流を推進すべき
33	人権は外国人だろうと重要。しかし、わざわざ別の施策を立てて税金をつかう意味がわからない。
34	住む地域によると思うので、多くの外国人が居住しているという実感が無い。
35	生活支援も大切だが、好き勝手している人も居るのが実際。無断駐車や夜間に騒ぐ等。日本の文化やマナーも知って欲しい。
36	生活保護外国籍は増やさないで!もらえるものはもらっとけ、もらったらつかいきらなきゃ。感謝ないですよ。
37	税金を払っている人々の事も考えてほしい
38	男女共同参画の促進のためになにをしているのか知らないです。
39	男女共同参画は、重要な視点と思う。
40	近い将来、ヨーロッパのように移民が増えて、日本国民がおびやかされることのないよう考えるべきです。人手不足という名をかりた外国人労働者は、将来こまります。
41	隣の空屋に外人さんが入居。少しでも英語が話せたら?と思う。
42	日本語教室だけでなく、逆パターン〇〇語教室っていうのがあっても、いいんじゃないですか?タガログ語・ポルトガル語・スペイン語 etc...
43	日本人は外国人に甘すぎる他国を見よ!特に中国
44	日本のルールに付いて強力に指導してほしい。
45	平和意識ってなに?国際化もいいけど日本文化をおしえてあげる方が良いのでは?日本人にはその国その国の常識などを学べると旅行などいっても安心ですよ。その国の常識は他国で非常識なんてことはままあるので、それがいざこざの原因なら、それを学べる方がいいです。ばくぜんと平和とかいわれても規模が大きくてわかりにくい。
46	平和啓発の取組が後退しないように（参加者数が減少傾向なので）
47	町全体へのこの施策をアピールし、海外に出て活躍する人又綾瀬市変わってきたし国際化・海外の人が住みやすい環境等考える必要がある。
48	マナーが悪い人、話が通じない人が多すぎる!!
49	もっと日本人に対して目を向けてほしい
50	宜しくお願いします。
51	わが家も娘が外国生活をしております。地球は一つ。人種の差別はいけません
52	私の子供たちもそうですが、近所にも日本語があまりわからない、もしくは全くわからない外国人が居るので、日本社会にもっとなじめるような何かがあったらいいなと思います。

【施策 19】交通事故のない安全なまちづくり	
1	・通学路の安全性を、もっと高めて下さい（ガードレールなど）・住宅街、通学路（冬期の下校時、うす暗い所が多い）の照明を増やしてほしい。
2	※免許証の申請と交付が出来ないか
3	PTA で地域を見守っています。地域のボランティアさんたちの見守りがとても大事で、ありがたいです。
4	朝の安全指導者の方々の御苦労に感謝します。あまりに高齢の方は、逆にひかれないか心配になります。
5	綾小の子たちの道の歩き方がひどい子がいる。歩道から車道に出て歩いてたり、道がせまいのに車を運転してるどめいわく。緑のベスト着てる人たち見てるのに注意しないし、何のために立ってるのかわからない。
6	綾瀬高校前の事故の多さに対して、早めに対応してほしい。
7	綾瀬は細い道が多いのに、スピードを出している車が多い気がする。夜道も暗く、街灯が少ない、夜歩くのがこわいので、もっと整備してほしいです。
8	安全なまちづくりに賛成です。
9	上土棚南に3本の坂道があります（ふれあい会館・保育園・綾南小学校そば）スーパーで買物して坂をくだって手押車で帰る時とてもこわい。道のはしに手すりがあると良いのですがと言う老人に話を聞きました。参考までに書いてみました。良い案だと思いました。
10	横断歩道が消えている所があります。
11	横断歩道などの白線がほとんど消えてしまってる場所があるのを把握してますか？それで事故防止を努めていると言えるのでしょうか？
12	横断歩道のシマシマが消えてから久しい。もっと予算をかけてもいいのではないかなと思う
13	横断歩道の線がうすくなって見え辛い場所があり、直したほうがいいと思います。→市じゃないのかな？
14	大型トラックの交通が多いのに信号はない横断歩道は少ない、標識はない、ガードレールもない所が通学路になってます。
15	お年寄りの方がボランティアでたってますが、まとめてたっていてお話をしてて、かえって運転してる人には見えづらく安全に見えない。
16	街灯を多く
17	風車公園からの横断歩道や、スーパーの出口付近など、危険な道路について検討していただきたいです。自転車専用道の設置を願っています。
18	かんたんにできる高齢者の方の認知症テストもあればいい。
19	危険運転防止対策のためにマイナンバーで免許更新ではなくマイナンバーでなくてもっと違う方法対策で免許更新にして頂きたいです。お願い致します。
20	給与も上がります。指導員のもお願いします。
21	行政のみに頼らず、家族ぐるみでの意識が要
22	暗い所は暗いので照明灯を増やしてほしい（多目的広場の横の道）
23	車社会ですので、気をつけるより仕方ありません。
24	車とすれちがう時にスレスレの歩道が多く、子供だけで出かけさせるのが心配な所があります。
25	景観を損なう標語はやめてほしい（命令口調）良い気分はしない。
26	交通安全教室のあり方を考え直してほしい。スタントショーを見せるのではなく、「止まれ」は「止まった方があぶなくないですよ。」の意味であると教えていくべき。安全運転無事故が一番経済的工コ。事故をおこすと大金がかかります。無事故無違反が一番安い!
27	交通安全に更に積極的に取組んで下さい。感謝しています。
28	交通安全は道路整備が必要。一般的に狭い。
29	交通量の多い場所、事故多いところに信号機をつけてもらいたい。
30	子ども・大人、免許の有無に関わらず、交通教育を重視したい
31	子供達の通学路あぶない道見直ししてほしい!!
32	産業道路の分離帯が、草が高くてとてもみにくくあぶないです!!右折がしにくい
33	事故をまだまだ減らす方法に進んで欲しいです。
34	自転車がかわい。
35	自転車で運動公園に行けない（車なら行ける）
36	自転車の人と安心して乗れる様に!!車に乗ってみたいとアブナイ(専用の走れる場所があると良い)
37	市道の標示がうすく見えない所が有り。センターライン、及び横断歩道、路側帯
38	市道の路側帯の白線が長い年月消えている→点検と補修
39	市内には狭くて危険な道路が多い。安全対策は不可欠。
40	市役所交差点、右折信号短い時がある。また、右折信号でても、直進してくる車が多い（特に朝）。
41	市役所の大通り以外は、全体的に悪路な上、道幅が狭く、歩道が途切れてしまっている箇所がたくさんある。危険を感じます
42	車道へ入る場所が特にあぶない
43	重要
44	小・中学生の歩くマナーが悪すぎる。何を教育しているのかと疑問すら感じる。親の質が下がっているから、子がマナーすら守れない。まさに悪循環である
45	小学生ばかりな気がする。中学生にも目を向けるべきでは？部活等で夏は帰宅も遅いので、照明灯を増やして欲しい。
46	すばらしい。
47	狭い道路が多いため
48	蓼川の市道には信号機が無く危険
49	段差のある歩道を平らにし高齢者にやさしい歩道にして欲しい。主道路の歩道に段差が見られる。バリアフリー化を!
50	近くの外灯は、LED に変わってよかった。ただ、すごく少ない所にもっと外灯が増えたら、安心感がもてます。

51	長後座間線等の歩道の不整備はひどい
52	通学の安全確保は重要。
53	通学路時間帯の交通規制など必要である。
54	通学路にガードレールがなさすぎる。とくに天台。
55	通学路に指導員の方が横断歩道を渡る子供の補助をしているのを見て、子供の安全に通学できるように取り組んでいてとても安心できます。又、ここは子供が通るから車の運転を気を付けようと思います
56	通学路に歩道がない所、街灯がない所が多すぎる。深谷浅間橋の交差点の事故多発を早急に対処してほしい。
57	通学路に歩道がない所がある。
58	通学路の安全が確保されていない。通学路の幅が狭いなどベビーカーも通れない。
59	通学路の安全性を今より以上にしてほしい
60	通学路の更なる整備が必要である。早期の危険道の解消を願いたい。
61	寺尾釜田東牧土木前の道路規制はやりすぎ。曲がりが多く前方が見えずいつか事故が起きると心配しながら通行しています。
62	寺尾北と大上の間のバス通りを渡るための横断歩道・信号が少ない
63	寺尾西一丁目東名高速道の下に信号機つけて？
64	登校時間に危ない車が多い
65	道路ガードレールは必要
66	道路が狭くて車の通りが激しい所は歩行者が安心して歩ける様に対策してほしい。
67	道路照明灯や信号機など子供安全にかかわる設備がたりない
68	道路の整備、通学路の色ぬりとてもいいと思います
69	道路の側溝整備をもっと、私道に手を入れて
70	道路の幅が狭いのと歩道もすごく狭い。
71	道路反射鏡が午前中は良いのですが午後になると太陽の光で見えない場所がある。
72	ドライブレコーダーの補助や学校付近の防犯カメラなど
73	年配の方や子供の飛び出しが本当に多く、こわい。
74	バイクの路上駐車を取り締まり強化をしてほしい
75	必要、重要
76	暴走、そう音車のとり締まりを求める
77	歩行者の道路を広く、大きく確保してもらいたい。
78	歩道がない道やせまい道が多いです。対策をお願いします。
79	歩道が不十分なのに自転車は車道なんか通すことは出来ない。歩道の拡幅が必要です。出来るまでは自転車は歩道を走らせるべきです。
80	歩道のない通学路はあぶないので、歩道を作ってほしい。
81	歩道の拡幅と照明灯の充実を望みます。
82	歩道を確保してほしいです。
83	歩道を設置する事。
84	見通しの悪い所にはミラーを！
85	免許の更新の際、講習会で警察署で昨年より交通事故の件数がふえている。3 倍位、と言われた高齢者の事故も多い。もっと取りくんでほしい。
86	夜間の道路照明灯が少ないと思います。暗い。
87	大和市のような道路上自転車通行帯の色分けをしては？
88	私の周知では、この件は、ある程度の水準にあると思っています。でも、さらなる努力が必要。

【施策 20】 犯罪のないまちづくり	
1	"あやせ 110 番の家"事業とは?よく意味が解らない。子供 110 番の家もそうだが、利用しやすさという点で果してどの位の効果があるのかわからない。
2	「あやせ 110 番の家」あまり見かけないが、件数が少ないのでは?
3	「あやせ 110 番の家」が、どこにあるかわからない。
4	110 番の家、偶に目にしますが解りづらい。
5	青色回転付パトロール、防犯上大変良いです。
6	青色回転付パトロール車を見ると安心感がある。パトロールの回数は?警察署設置是非。
7	青パトのスピーカー音が、朝 7:30 前後から聞こえる時がある(少し、うるさく感じる)。
8	空地、空家の増大により暗い路上
9	新しく家が建ち始めた場所の街灯増やしてほしい。
10	綾瀬警察が早急に出来る事を願う。安全安心な生活が送れるように。
11	綾瀬警察署がないのが???おどろきです。
12	綾瀬警察署設置を早くやって欲しい。
13	綾瀬警察署の設置に要望します
14	綾瀬警察署の設置を希望します。
15	綾瀬警察署の設置を要望する。
16	綾瀬警察署はいらない。空き巣対策の強化を強く求む。
17	綾瀬警察署はぜひ設置して欲しいです
18	綾瀬市内に警察署を設置して下さい。
19	綾瀬市の町は暗いイメージがある。(夜間) もっと照明や、街灯をふやし明るくしてほしい。強盗などもある。被害にあった。(H28 年)
20	綾瀬に警察署ができたらずい。安全・安心メールの不審者情報のメールがいつも次の日だったりするけど、こういう情報はすぐ配信するべきだと思う。
21	綾瀬も昔は、こんな件のは無かったけど、最近は時々発生している様です(新聞等で知る)。パトロールの強化が要。
22	いつもパトロールごころう様です
23	今まで通りでおねがいします。パトロールはすごくありがたいです。
24	駅をもたない綾瀬市民にとって最寄り駅から自宅までの道は暗く人出も少ない箇所が多い。夕方以降常に不安だ
25	海老名市のようにパトカー地域を走行することが予防にもつながる
26	大型交番において、免許証の手続、交付が出来るよう要請を願いたい。
27	街灯が少ない。
28	街灯が少ないので、女の人の一人歩きがこわいです。路地に入ると暗くてこわいです。
29	街灯を増やした方がよい。
30	近所でも空き巣があり、もっと活動すべき。
31	警察署がないのがおかしい
32	警察署が必要
33	警察署設置は必要か。(大型交番設置時に問題は解決をしたのでは)
34	警察署の設置は重要だと思います。
35	警察署の設置を強く願います。
36	警察署の設立
37	警察署のない市は、過度の活動を貪欲に取り組んでほしい。
38	警察署は現状でよいと思う。
39	警察署より交番や駐在所の設置をした方が良いのでは?"110 番の家"は、入りにくいと思う。
40	県警の知人から、警察署は 100%無理と聞いている。無駄なことは止めた方がよい。警察署ができない理由をもっとよく理解して欲しい。
41	公園、通学路、住宅地の防犯灯、防犯カメラを早急に増やして下さい。
42	公園に防犯カメラ設置してほしい
43	効果ありですねえ～。まだ暗い道とかもあります。
44	効果がない。警察署は欲しい
45	交番等が少なく、安心感を得られない。パトロール車はよく走っていて有難いが、外国の方も多く住んでいる地域なので、警察の方の目をもっと必要だと思う。
46	国際化をめざすなら大切なことだと思う。言葉が通じない。文化が違うでなにかあってからもめたり、国外ににげられたりするので未然に犯罪させない町?
47	子どもの通学路で、暗くて危ないところがある。ライトや防犯カメラの設置をお願いしたい
48	これからも宜しくお願いします。
49	自治会でのパトロール活動は賛成しています。
50	市の端の方に防犯カメラ等設置はあるか?設置数の増加も至急進めるべき。
51	重要
52	正直必要性があるのか疑問。(青色回転付パトロール車)
53	人口もふえてきたので警察署が出来るといいですね
54	早期の警察署設置希望
55	ただパトロール車が回っているだけでは勿体ない
56	手続き等、大和警察になり、身近になると嬉しいです。
57	どろぼう?にはいられるのはその後も不安です。
58	泥ぼうが多発している地域などの情報を分かりやすく知らせて欲しい
59	南部地区に交番が必要。

60	パト車はあまり効果を感じてない
61	パトロールカーによる巡視は、効果的だと思います。
62	パトロール車がまわって下さると防犯になるので、助かります
63	パトロール車は必要ない。広報することで、ドロボーはかくれることが出来る。小園みたいに自主歩行パトロールにすべきです。
64	パトロール車は不要。パトカーの巡回台数を増やすべき。
65	パトロール車みかけると安心です。
66	パトロール車よくみかけます。安心できます。
67	パトロールはとてもよいです
68	パトロールは日中のみじゃなく、夜もやった方がイイ。特に夏休み。
69	早く綾瀬警察署を設置してほしい
70	犯罪を予防させるためなのに予算額がとても少ない
71	不審者が多いので、防犯カメラ付防犯灯をたくさん設置してほしい。
72	防犯カメラ付きの防犯灯の増設
73	防犯カメラ付防犯灯の設置拡大を望む。・最近火災発生が多いと感じるが火災発生原因の広報は検討要（放火） ー次ページ、施策 22 の項目でした
74	防犯カメラの設置が重要
75	防犯カメラの設置を!警察署の設置を
76	防犯カメラを公園等に付けていただきたい。(不審者の出るところ)
77	防犯カメラを増す方が良いのでは。…悲しいけどそんな時代になっています。
78	防犯カメラをもっと多くの家や店につけて欲しいと思ったので、付けるにあたっての補助金を出すなどして、犯罪を減らしてほしいです。
79	防犯灯・防犯カメラ付防犯灯を充実させてほしい。
80	防犯灯の設置の増加、積極的に警察署設置要望活動
81	防犯には良い事です。
82	本の数、館内にテーブルに椅子とか、警察署より、図書館を先に考えて欲しい駐車場が狭い!
83	まだまだ人通りが少ない場所、暗い場所などが多い。私も夜道で車に乗った痴漢に追いかけられた事がある。綾瀬警察署ほしいですね。
84	まだまだ防犯灯等が少なく、うす暗い所が多い。
85	見たことないです。
86	メール等で配信されると、すぐに情報がわかり安心する。
87	夜間早朝の巡視が必要
88	夜間の公園、騒いだりする若者がいる（特に週末夜）。怖いので注意できない。夜も、パトロール等して欲しい。（深夜） 青色回転灯は 19～20 時頃に見かけますが騒いでいるのは、そのずっと後です。
89	ゆきとどいていて感じる。
90	よくパトロール車をみます。安心します。
91	よろしくお願いします。
92	私の思う所なのですが、青パトの運転者も歳がいつている様に見える…ギャクに心配な方がいます!!

【施策 21】 災害に強いまちづくり、防災体制の充実

1	・自然災害―異常気象（地球温暖化等）による今まで被害がなかった所でも被害発生してくる・地政学リスク―北朝鮮などの軍事的緊張による被害発生、特に基地をかかえることからのリスク、等含む　・問題になっている、住宅のあき家（マンション等、あき部屋）等、対策補助
2	いつ何があるかわからないので、準備は必要ですね。
3	衛生面から簡易トイレ充実を、各自治会へ呼びかけて欲しい。
4	大型地震や北朝鮮の脅威に対し避難訓練等でもっとキキ意識を高め各自の備蓄をうながすのも…
5	大地震に備える。
6	河川、浸水対策は、温暖化からみてとても重要
7	河川増水で今一の地域有（水害）
8	川の汚れを除去作業を見た事があるので雨水対策は知っています。遊水地は意外と広く、公園にしたらとても良いと思った事もあります。
9	感謝しています。
10	危険箇所への対応は早めにしてほしいです。
11	近年の気候変更に（雨・気温など）対応した対策強化
12	訓練等自治会でやってはいるがいざという時に訓練通りに出来るか心配です。
13	これから何が起こるか?分からないので、備えあれば憂いなし!ですね。
14	災害に備えることは大事であり、防災に力を入れていることが分かります。
15	災害に強いまちづくりは大切!
16	災害放送が聞こえづらいです。メールにて確認してます。
17	最近の異常気象で雨水が排水が追いつかず洪水になる
18	自治会でも防災訓練が少なすぎるのでは?
19	重要
20	水害対策は、全くできていないと思う（引地川）
21	先日の大雨の時に避難している人が居るか居ないのか近所の状況がわからなかった。避難者数等がわかると、「私も避難しよう!」とかの判断に役立つ。
22	ソフト面での防災事業を推進すべきと思います。
23	大災害に備え、消防力の強化を図るため防災ボランティアの育成・指導を図るべきだ。
24	対策は大変でしょう。
25	談合どうなった?防災無線入らないけど!!
26	ちゃんとやって頂いてるのが分かります。
27	天候が異常な時代ですから…大変です。川河のライブカメラの8ヶ所、良い事だと思う。
28	道路にかかる大きな木の伐採を希望
29	道路の水害にも目を向けて、雨量に依る側溝の見なおしを!
30	土砂災害危険地域の整備強化と水害対策上河川等排水増巾強化
31	日本各地で地震などおきているので防災体制については重要度は大きいと思っている。
32	非常食を市が支給しても良いのでは!?
33	備蓄食材の賞味期限入れ替えはどのようにになっているのか、有効活用して欲しい。
34	比留川、タテ川、目久尻川のゴミの撤去、清掃する事
35	防災訓練の実施は納得しているが、中味がない。具体的例を挙げて実施（例えば地震）した方が良い。
36	防災訓練を防災の日以外についても、防災意識の向上のため必要である
37	防災上の地域整備はもとより、防災訓練の合理化・自主化及び浸透が重要である。
38	防災対策には各自への細かい伝達が欲しい。
39	防災無線がデジタル化になって放送の声が男性の声の時ちょっと聞きとりづらい感じがする。
40	防災無線の活用に付いて市内の催事の放送より地震・気象・その他災害がおりやすい事柄に付いて細部わたり放送してほしい。
41	防災無線の目的外使用が多すぎる。
42	防災用無線機は自治体ですか?ききづらいです。
43	未来の為に川の氾濫対策が必要。前回の大雨の時の様な事があるので、未然の対策が要。
44	昔にいただいた、防災無線の受信機、新しいものになるのでしょうか。もっと、広報して欲しい。Jアラートの試験放送の時も、広報少なく知らず、日曜日の朝から、びっくりした。
45	無線が必要性感じられない
46	遊水地の利用を考えて下さい。公園とかお花とか、軽いスポーツの施設。
47	予算の配分については、わからない。

【施策 22】火災予防と消防力の強化	
1	綾瀬市は救急車が少ないのか、他市の救急車が現場対応している場面をよくみかける。以前は相模原消防の救急隊もいた
2	一部の住民が消防署の移転に反対している様ですけど、消防力の強化が住民には特に必要だと私は思っております。
3	一般家庭における火災の初期行動などもっと広めて欲しい
4	火災はおこさぬよう気をつけたいです。
5	火災はこわいから、備えは大切。
6	火災予防の為の結活動で安心して暮らせる。
7	火事があると、遠い消防署から何台も消防車が来ている。毎回、大きな火事ではないのにどうしてそんなに何台も来るのか不思議だ。夜中の火事ではありませんでした放送も迷惑だ。はっきり言ってムダ使い!
8	感謝しています。
9	救急依頼をしても受け入れ体制が不十分なため、救急車両の出発がスムーズでない。もっとす早い出発ができないものか。
10	救急車の有料化
11	救急車は一台と聞いています少なすぎます、藤沢市に救急車の要請する事がある様です
12	高機能の設備期待致します。
13	高齢者が住んでいる家の火災予防対策を充実させてほしい。
14	子供達の安全対策をもっとしてほしい。通学路の危険箇所が多いと思うので対策を考えてほしい。
15	自分でも火災予防に気をつけている
16	市役所のような合理的でない建設は消防本部庁舎はいらない
17	住宅用火災警報器を無償配布して欲しいです。
18	重要
19	消火器など 1 年に 1 回ぐらいは無料で配布してもらいたい。
20	消火要請のアナウンスの誤報が多すぎでは？
21	消防車両の走り出来ない道路多数の地域有り
22	消防署移転計画に反対活動している人が居ますね。それならぜひ上土棚中に移転して下さい。歓迎です。
23	消防署からの誤配信が多いように思う寝入ばなにメールが来て後でまたまちがえだったメールがきたり、困るおおかみ少年にならないように
24	消防団員の確保、消防士の技術、技能向上
25	消防団制度は時代にあった、根本的な変革が必要と思う。
26	消防本部庁舎の移転先は、住宅地ではなく市庁舎の近くに出来ないのか？災害対策本部設置時には、近い方がよいのでは？
27	消防本部庁舎の移転には、経費かかるが、もっと救急救命に力を入れてほしい。実際消防士の人々の活動は、ひんぱんに行なわれているのでしょうか?活動していない。
28	消防本部庁舎は、今のままでよい。ムダに税をつかわない。
29	消防本部庁舎新しくなるんですね。場所はあのままでいいのに…？？
30	初期消化のため消火栓の増設より近所の住民による消火
31	女性消防隊員は不要。消防団（男性）の義務化。
32	少し高く感じる。新庁舎必要？リフォームでも良い気がするが…
33	整備されるべきなのだろう
34	設備強化は必要でも、もっと人材強化を。人材確保と教育向上を。
35	普通救命救急を 3～4 年に 1 回で更新しつづけています。
36	古い消防署は早く新しくすべき
37	本部庁舎は地の利も良く、そのままで拡張するのは良いと思う。むしろ、分団の施設を整えるのが優先かと。
38	メール送信について、深夜・早朝などの時間帯には、内容によって送信を決定してほしいです。
39	よくわからない。
40	我が家では住宅用火災警報器しか対策がとれていません。心配です。

【施策 23】安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	
1	(夜間も実施しています) → 必要なし
2	・消費者団体の育成・活動支援の充実・時代に対応した消費問題の啓発活動をもっと取り組むべきと思います。
3	・農家と連携した産直などにも取り組むべき。
4	一度相談受けたことが過去にあった。良かったです。
5	何時でも相談出来る事で安心してます。
6	いろいろな問題が複雑化してくる為相談、トラブル解決へ
7	思ったより少ない経費で驚いた。これでは十分な体制を整えるのに少なすぎる。
8	広報あやせにのっているので諸問題の解消窓口として利用できるのでは安心だと思う。
9	市でなくても、国や専門機関でも良いと思う
10	市役所だけでなく自治会館などでも相談出来るようにした方が良い。
11	専門家の指導に従い安全、安心を守って行けば良い。
12	専門相談員(弁護士等)の教育が必要!! 近隣トラブルで相談に行っても弁護士は実際その場所に住んでいないので無責任な回答が多い。その為もっと大きなトラブルになっている(例・内容証明で苦情を隣に送れ!!等)無責任!!
13	相談窓口がわからない。知らなかった。隣家の子供の騒音に対する相談窓口は有りますか?
14	対応大変でしょう。
15	知人が利用した。中途半端に感じた。無料相談には限界があるように思う。
16	続けていってほしい
17	特に法律相談は拡充すべきと感じる。
18	年金者は、すぐにトラブルに合ったりするので。
19	法律相談は、どんな内容を受け入れて頂けるのか?離婚前に、どうしたらいいかわからなくて相談しに行きましたが、あまり納得できる回答を得ることができませんでした。
20	法律相談は機能してない。
21	法律相談は迷っていましたが、思いきって前に進む一歩になりました。相談してよかったと思います。夜間実施など、もっと告知してほしいです。
22	法律相談日の増設
23	法律相談夜間も実施は知りませんでした。
24	他方面でもっとスムーズに相談等できるとよい。
25	もっと宣伝すべきです。

【施策 24】 基地対策の充実

1	(TV 共同受信施設を廃止)→早目に撤去してもらいたい
2	(経費 2 億 1,674 万円)→なくなるので来年は必要ない予算ですよね?
3	・静かな環境がほしい・体調が悪い時は特にうるさい
4	・もっと防音工事を積極的にやってほしい。まだまだ騒音が続いています。解消して下さい。
5	18:00 以降の飛行止めて下さい
6	20 年以上住んでいるが、金をかけたわりに騒音問題が解消されているかという点に疑問。これ以上税金をつかっても無意味。
7	20 年位前にしたら、大分、騒音は弱くなったが、今でも夜間時としてうるさい夜間飛行がうるさい。
8	30 年も基地の近くに住んでいるが未だに防音工事をやらせてもらえてません(大上)
9	ケーブルテレビに委託してから電柱の配線処理がきたなくなった。災害時の事を考えるとゾッとする。ケーブルテレビに要指導。
10	ケーブルテレビわからん。適当すぎる
11	NHK の受信料徴収は必要ないと思う。
12	TV 受信の民間移行及び共同受信施設撤去費用はいつまでかかるのでしょうか?
13	TV 受信を民間に移行はしかたないと思うけど 1 社だけ市で応援しているやり方はよくないと思う
14	TV どうこうじゃなく、とにかくうるさい。
15	新しい家屋のためか、気になった事はありません。防音窓にするだけで、かなり軽減すると思います。
16	厚木基地の近くに住んでいますが、防音工事は行なわれているのですか?
17	厚木基地を最終的にどうしたいのかのビジョンが不透明
18	厚木飛行場が無くなる限り、騒音は無くなると思います。
19	家は基地に近いのでヒコキ等がとぶとテレビが消えてしまいますので本当に嫌になってしまいます。
20	生まれた時から綾瀬市在住者にとっては飛行機の騒音は気にならない。騒音だと訴えている人は綾瀬から出て行けばいい。厚木基地のおかげで綾瀬市はうるおっているのだから。
21	沖縄の基地負担軽減につながっているのではないかな。仕方ない。沖縄だけでないことをもっと広報すべきと思う。
22	折り込みチラシで「騒音の訴訟を」というのがあったのでそういう情報も欲しい
23	関係機関への働きかけの結果を公表して欲しい。
24	北朝鮮の核実験の影響からか、夜間に飛行が見られた。航空機騒音は、これからも増加するのではないか。防音工事の一つとして、やりっぱなしでなく老朽化していく物への保守などの働きかけにも取組で欲しい
25	基地が近いので万一のときの万全体制をとってほしい。騒音だけでなく。
26	基地は昔から有り今さら。基地収入も有る。
27	基地をなくしてほしい。
28	共同アンテナの撤去はいつ? すぐに撤去されると思い、ケーブルテレビに直ちに変更したが、未だにそのままの人がいる。(不満です。)
29	共同がなくなったため出費が増えている
30	共同受信施設が廃止されたということは来年度以降はその分の経費はかからなくなるということですか?
31	共同受信施設民間移行はすごいことでした。
32	共同受信の民間代は評価できる。騒音問題の解消も必要だが、基地の理解促進を進めてほしい。
33	共同受信を廃止したことにより、結果的にケーブルテレビを利用することとなったが、ケーブルテレビの受信が以前より悪い。外の会社を利用できれば良かった。
34	具体的に何を行っていますか? すぐうるさくて、子どもが起きてしまいます。
35	国を守るのはどうすればよいのか?
36	航空機騒音がひどすぎるもっと効果のある対策を取ってほしい
37	航空機騒音はなくならないので、永遠にやり続けるしかないのか?
38	航空機騒音は何をしても全く効果なく、TV は字幕で見える有様!
39	航空機騒音はなんとか耐えてます。
40	航空機による騒音は依然として解消していない。関係機関への働きかけを強く行って欲しい。
41	航空機の騒音が解消されていない
42	国防と義務と権利
43	ご承知と思いますが、騒音には本当に困っています。
44	個人で CATV を選択する人もいる。(米軍艦載機も移転した)市の補助にあまり予算を充てる必要はないのでは?
45	この騒音は、年寄りには、酷である。引続き、軽げん策をお願いしたい。
46	この問題は、綾瀬市だけで県はどの様な方針か?
47	この問題は難しい。騒音を訴えても解消はされない。特に大上基地周辺はヘリコプターがとてもうるさいが、高度の問題。なぜヘリが夕方になると飛ぶか等、どうにもならない。測定しても結果が解消にならないならムダである。逆に基地へのお金の使い方、たとえば基地周辺の草刈の回数がやたら多い。このお金は思いやり予算かといった方が問題である。
48	これからの時代、そんなにテレビ電波が重要かな?
49	今夏は、夜 10 時以降のジェット機騒音被害があった。
50	静かな空がほしい
51	市内、全域に防音工事をやってほしい。
52	市の行動には限界あり.県との連携強化
53	すごいうるさいのに NHK の減免対象でないのが不満
54	少しでも飛行機が飛ばなくなるといいと思う
55	騒音回数は減少したが、騒音度数は減少していない(テレビが聞こえない)

56	騒音がひどいから。子供達がかわいそう。
57	騒音測定するのに、2 億もかかるんですか?国がやるべき。青少年の健全育成や教育に少しまわしてほしいです。
58	騒音のうるさい所に住んでいるけど、小さい頃にくらべたらかなり静かになったし、もうなれたので音はそこま で気にならない。共同受信からケーブルテレビになったけど、ケーブルのチャンネルが見れないことがよくあ る。共同受信のほうが電波は良かった。
59	騒音の関係は頭上を通過する地区も減免の対象とすべきです。茎点から何 km と決めないで、頭上も対象とす る。
60	騒音の根本的解消を希望
61	騒音のない街造り基地撤去願う（要望）
62	騒音は物どころついたところから解消してほしいと思っています。
63	騒音被害の軽減をぜひ！！
64	騒音問題、何も進展していないのでは？税の無駄使い。
65	騒音問題頭のいたい事ですな
66	騒音問題等何十年行っても同じではないか?昭和 27 年頃よりは良いが
67	騒音問題について、私は市全部の家の防音工事が妥当だと思う。今対策（国の）は、不平等で、行動が遅い。も っと敏速に動いて欲しい。
68	騒音問題の解消へ力を入れて下さい。
69	騒音問題の完全解消の早からん事を…
70	騒音問題は幼児・病身の人にとっても精神的にも影響が大きい。市長、県知事もっとしっかり米軍へ申し出て欲 しい。
71	タッチアンドゴーの時の騒音は今でもテレビ、電話の音が聞きづらい。
72	時々、夜 22：00 以降に飛んでくる!うるさい!
73	日本を守る？ために基地があるのだと思いますが、飛行訓練の騒音は非常にストレスになります。ジェット訓練 はすぐにでも考えてほしい。聴力の低下になると思う。恐怖感もあります。
74	爆音はあきらめている。
75	飛行機が飛んでる時は、TV が見れない（聴こえない）時があるので NHK 代はタダにしてほしい。
76	飛行機の騒音はすごいので、国などにうたててもらえる所があるのはありがたいです。
77	飛行機まだうるさい。
78	防音工事はしてもらっているが飛行回数が多い時は効果なし
79	防音工事をして欲しい
80	本当に騒音がすごいので、引き続き頑張って働きかけてほしいです。
81	本年 8 月～9 月の騒音はガマンの限界を超えていた。もっと申し入れをしてほしい。（本気でやっているのとし ょうか）
82	民間移行された時点では受信料が同料金でしたが将来値上りしないか心配です。
83	民間移行により受信料が安くなり、よかったです。以前は、市内で差がありましたから。
84	民間に移行した分予算は少なくてもよい
85	もっと働きかけて深夜の騒音を減らしてほしい。
86	ものすごくうるさい時が度々ある。
87	夜間、早朝の飛行の情報が欲しい。
88	夜間騒音などもっと強い規制をしてほしい。
89	夜間の航空機飛行はやめて頂きたいと思います
90	夜間の騒音は困る。昼間は仕方ない…とあきらめている
91	夜間の離着陸は、やめてほしい。
92	大和では NHK 受信料割引があったが、真下の綾瀬の方が圧倒的にうるさいのに割引がないのはおかしい
93	夜中の航空機迷惑
94	より対外的な働きかけを求む。
95	夜もうるさい。昼はずっとうるさい。
96	騒音問題の解消はあまり効果がない様に思うが、防音工事も完ぺきに終了してない状況を早くして欲しいです。

【施策 25】生涯学習環境・推進体制の充実	
1	「指定管理者制度」でどのように「効果的・効率的」になったか具体的に知りたい。無料にしてほしい。
2	PTA は不要もしくは任意とすべき
3	いろいろな事を知ることは大切です。
4	海老名や大和の様な、みんなが行きたくなる様な図書館がほしい。綾瀬のは地味なイメージ。
5	海老名や大和のように、すてきな図書館がほしい。
6	お届けバラ講座の PR 不足の感あり、マンネリ化になっている。
7	各集会施設の充実が必要
8	家庭教育は最も重要。
9	巨大地震に備え非常事態策へやむなくお金を増やした方がいいと思います。
10	講座を昼間だけでなく、働く人々の為に夜間も開催してほしい。
11	個人の問題。
12	ご無沙汰、図書館の利用再開したい
13	これが必要かどうかは個人の感想になると思う
14	今後共、この施策を続けて欲しい。重要ですね。
15	事業は本来市がすべきなのに、合理化のために実施してよいもののでしょうか。
16	施策 25,26,27,28,29,30、市文化教育対応としてバランス良い推進だと思います
17	時代が変わり PTA 活動も変化していかなければいけないので、生涯学習の方面からも変化発展の方向でご協力をお願いします。
18	指定管理者制度導入はよかった。(親切。ていねいな対応)
19	指定管理は評価できる。家庭・保護者の教育が重要と思う。
20	市の財政は潤ったが、地区センターで学習するのに有料(1H=500 円)となり年金生活者には痛手である。
21	生涯学習における発表の場を増やしたら良いと思う。その方が活動が活発になるのでは?
22	人材バンク指導員に登録しても施設が無い事には話しにならない
23	蔵書数が少ない。近隣市の図書館との相互利用を図るべきだ。
24	そんなに利用する人はいないと思うから。
25	他県の図書館とくらべると、綾瀬市の図書館はひどすぎる。利用する気がおきない。
26	使わせてもらっています。大変ありがたいです。
27	図書館(中央)の規模・内容をもっと充実させて下さい。
28	図書館が、大和、海老名、座間と比較して、小さい。
29	図書館が使いやすくなったと思います。海老名のように cafe の併設など将来的にあるといいと思います。
30	図書館が貧弱となっている書と閲覧室
31	図書館がもっときれいになったらいいなあと思います
32	図書館がもっと使いたいと思える所になってほしい。
33	図書館に海老名市同様、カフェの導入を入れて欲しい。
34	図書館にもっと使ってもいいと思います。
35	図書館の拡大しゆったり読める場所が欲しい。
36	図書館の更なる充実をお願いしたい。
37	図書館の駐車場が少ない
38	図書館の駐車場は平日昼間は長時間利用者が多く、いつも満車。文化会館 P は遠くて大変不便。改善を。
39	図書館は、時々利用しています。指定管理は知っていました。
40	図書館は海老名と一緒にすべき
41	図書館はもう少し立派でも良いのでは?又、本が古すぎる。少ないかなとも思う。駐車場が狭い。
42	図書館他近隣市並にして下さい
43	図書館予算配分多くして学習意欲を豊かにする施設を作ってほしい
44	図書館を、もっと使用しやすく大きくしてほしい。
45	図書館をあたらしくすべき
46	図書館を建て替えてきれいにしてほしい
47	必要性は認めるが、家庭教育への過度の介入は避けるべきと思う。
48	人を増やすよりも、施設(書籍新聞雑誌も含め)の充実を望む。
49	民間移行して経費の節減がはかられば良いと思います。
50	無駄とはいいいにくい。
51	もっと学生が勉強しやすい施設や環境をつくるべき!
52	大和市の文化創造拠点(シリウス)生涯学習センターを利用しました。市民の勉強意欲や、くつろぎの場所としてとても魅力的で、人が集まれる場所ではないかと思いました綾瀬市にも一つの手本としてこれと同じでなくても、魅力的な公共施設作りに取組期待
53	ゆっくりできる図書館を作ってほしいです。
54	利用できる人が限られてしまう。
55	今の海老名とくらべると図書館利用しづらい、せまい。昔の海老名はすごしでも話すと職員に注意され子づれは行かれなかった時よりおおらかさは良い

【施策 26】生涯スポーツの推進	
1	綾瀬市にも水泳など気軽に行けるスポーツセンターがもう一つくらいほしい。水泳がほしい。水中なら障害者の人にも使用できるから。災害の時にも利用できるような場所にもなるような所を作ってほしい。
2	いいんじゃないですか。天候を気にしないでスポーツが出来たら、健康的です。
3	一部の人にしかメリットないですね
4	運動はしたいと思っていますが…。
5	カーリング場を作ってほしい。
6	開催している教室等をジュークチする方法を考えて欲しい
7	車をもたない者には不要、海老名、大和を利用している
8	公と私の役割（どこまで公が入り込むのか）
9	高齢者に対する、体力向上に対するイベントを計画してもらいたい。
10	個人のもんだい。
11	コストダウンしてもらいたい。地域によって利用率も変わっているはず
12	今年息子がプール教室に参加しましたが、あれだけのことが無料で受けられるなんて驚きました。
13	子供が予約なしでも自由に使えるグラウンドを増してほしい
14	参加する人は充実してほしいと思うだろうが利用しない者にとって？
15	参加人数が増加するよう、もっと広く、分かりやすく周知を。
16	仕事をしていると参加不可能。利用したくてもできない。
17	施設の維持経費のため、利用者負担の再拡張も考えていいと思う。
18	施設は充実していると思うが、実際活用しようとする市民は少ないのでは？綾瀬市民は意識が低いと感じる
19	室内プールがほしい
20	市のスポーツセンターは高齢者に無料にしてください。前は無料であった
21	市の目玉に成る様な大会を作って欲しい(知名度 up の為)。(市外の人もエントリー出来る様な大会を)
22	小学生が天候が悪い為、ほとんどプールに入れなかったもので何とかしてほしいです。(綾北小)
23	水泳教室はとてもありがたかった。うちの子も泳げるようにしてもらった。
24	スポーツ施設の利用などが増加されることを期待します。
25	スポーツ施設の利用方法の検討（利用しにくい）
26	スポーツ推進で健康になり、医療費が減るといいですね。室内温水プールがあるといいなあ…。
27	スポーツセンター施設が機能的にも場所にも改善すべき
28	スポーツセンター全体を改修して、プールとお風呂も作ってほしい。
29	スポーツセンターにプールがほしい。
30	スポーツセンターの使用料（高い）。（料金が安ければ）多勢が利用出来ると思う。
31	スポーツセンターの使用料が高いと思います。
32	スポーツセンターの放送設備老朽化。蓼川スポーツ公園多目的広場等に放送設備の設置を望む。蓼川スポーツ広場への交通網の充実が図れないか！！
33	スポーツセンターまでが遠い。利用したことない。綾瀬市内に屋内プールの設備がないので、近隣の市営プールの設備を援助してほしい。
34	税金を使って取り組む必要があるのかな…
35	そんなに利用する人がいると思えないから。
36	体育館利用不正利用が多いためサークル活動減少している
37	大会がある時駐車場が不足している
38	他市に比べてスポーツに関する事が少ない気がする。子どもが習えるスポーツ（陸上・体操等）がない。
39	テニスコートの電気（ナイター用）をLEDにして欲しい、夜、虫がたくさん集まり、使用できる状態でない。
40	トラックが全天候型になるのは知らなかったです。
41	トラックの改修はしりませんでした。
42	プールが欲しい。
43	本蓼川にプールの建設を希望
44	ママさんでも気軽に参加できるイベントをやってほしい。ママヨガなど…
45	民間に主導権を持たせるべき。近隣の市のしせつを使ってもいいと思う。
46	やはり避難対策へお金をかけた方がいいと思います。
47	利用料を上げるべき。利用者はリピーター！私も使用してます。
48	利用料をゼロにすべき(市民の健康づくりのため)
49	老若男女への呼びかけは、
50	私は 17 才の時、この武道(スポーツ)は一生涯掛ける事が出来ると思い始めた。他の市町村には施設が有るが綾瀬にはない。
51	学校の開放のプールが午前、午後とわかれているし土曜日日曜日は休みだし昨年今年も 1 回しかつれていられなかった

【施策 27】文化・芸術の振興	
1	(文化会館) 駐車場が不便。入口がわかりにくい。1 台分のスペースが狭い。中の移動ができない(1 度道に出ないといけない) 第 2,3 は白線もなく停めにくい。
2	あまり変化を感じない
3	あやせは、文化・芸術振興をよくしていると聞きます。
4	あやせは都市から遠く、交通も不便で文化面は特に遅れている。
5	維持管理にかかる経費と、利用度との比較について知りたいです。
6	いつの間にか、オーエンスになっていた。
7	海老名市レベルが達成できないなら止めるべき。
8	大人も生の演奏をききたい。市民ホールコンサートは仕事都合が合わず一度も行けてない。
9	音楽鑑賞も良いと思いますが、演劇鑑賞も子ども達の情操をおおいに育むと思いますので、是非色々と設けて頂きたい。
10	現施策は評価できるが、夏にふみこんだ取組もほしい。(ex) プロとアマの〇〇活動の支援など、市内プロの支援育成など。
11	個人のもんだい。
12	今年度実施した市民向け事業の理由が不明(予算か事業の中味か)
13	子供達への芸術等の機会を与えることは必要
14	子供のうちから行えば、耳がよくなったりするから。
15	様々なエリートと子供達を接触させるべき。
16	実施場所が不便であり利用者が少ないと思われる。
17	市の目玉に成る様な取組が要。
18	市民コンサートを増やすべきではないか。
19	市民文化センターの喫茶店?食堂?の利用率は?
20	市民ホールコンサートが大好きですが、火曜日なのでなかなか行けません。時々曜日を代えて頂けないでしょうか?
21	市役所 7F のギャラリーは 1 年おきに使います。設備の充実をもう少ししてほしい。天井についている照明が使いにくい。高所作業台があるとよいのですが
22	市役所内のコンサートは良いと思います。
23	収入を上げましょう。
24	小学生のうちにオーケストラなどを見せてあげたい。
25	上記に共通し、綾瀬市民(自分も含め)は、鑑賞したいと思う意識が低いと思う(生活に余裕もないせいかな?)
26	優れた芸術文化の鑑賞だい賛成です。
27	チビっ子芸能大会縮小はさみしかった。子どもたちがもっと活躍できる場所がほしい
28	中央公民館 2F 広間の音響設備が老朽化 市内広域放送で市行事の PR をやってほしい。(行事を知らない人が多い)
29	取り組み活動の PR 不足では…?
30	一人暮らしで子供が遠くですと何かを見に行くことも出来ず専ら家で字を書いたり新聞や本を読む位です
31	プロだけではなく、市内のアマチュアの団体も活用すべき。
32	文化会館での催しが少ない。稼働率が低いのでは?
33	文化芸術祭は良いと思うが、マンネリ化してないか。それよりも、もっと演奏会などあると良いと思う。小学生ばかりでなく中学生にも良い演奏を聞く機会はあると良い。もっと充実した都心に行かずとも聞ける音楽会や演劇など呼んで欲しい。
34	文化センターの老朽化に伴い、小劇場建設により文化向上の必要性
35	文化センターを新しく建て替えてほしい、古い。
36	減らしていいと思う。
37	本物の音楽家の演奏等を聞くことは、素晴らしいと思います。続けることを望みます。
38	もっと、いろんな方のコンサートが聞きたい(みたい)
39	やはり避難対策へお金をかけた方がいいと思います。
40	利用者が減少しているのなら機能していないのでは?
41	老若男女がかかわらず楽しめる催しをお願いします。
42	ロビーの改装を!

【施策 28】郷土文化の保護と活用	
1	「神崎遺跡」への案内板等が少ないのでは…
2	あまり必要な施策ではない。
3	綾瀬の観光スポットとして充実して欲しい
4	綾瀬の魅力は他に頼るべき。
5	維持管理がかかるものはあまり作って欲しくない
6	遺跡資料館の公開が綾瀬としては遅いと思います。
7	遺跡も大事だと思いますが、ほどほどに。
8	一度行きましたが、何もする事がなく、1 分程で帰りました。
9	学校での社会の時間に使ったりできますね。
10	神崎遺跡資料館で働いているおじさん達がちゃんとしていない。言っていることがバラバラで子供がとまどってしまう。
11	神崎遺跡とはどこにあるの？アナウンスが足りない。
12	神崎遺跡の資料館はこうひょうです
13	神崎遺跡は、もっと広く知らせるべきである。
14	神崎のお土産クッキーおいしくない
15	神崎の整備は楽しみ。今後の PR、利用拡大を期待します。
16	神崎の夏休みイベ定員少ない。回数もヤル気を感じられない。
17	管理には、もっとボランティアを活用すべき。
18	広報あやせなどの特集での記事も重要だと思いました。他市からの来訪も増加してほしいです。
19	渋谷一族と綾瀬市との関連の常設展示は出来ないか？
20	市民がもっと関心興味深くないと意味なし
21	資料館の前も通るし遺跡の場所も見ましたが、まだなんなのかわかりません。なにが出てきたとか、生活後なのかとか、まったくわからないまま資料館から出て来た人もなんだかわからなかったそうです。人工的な土器などが出てきただけなのか人がすんでた村のあとなのか？城なのか？いったいなんでしょう？認知度は低そうです。
22	神崎遺跡観光で綾瀬市内をめぐるツアー参加した事はありませんが魅力は感じます。機会があったら参加したいと思う。
23	是非見に行きたい。
24	先祖があって今がある。遺跡を見るとロマンを感じます。
25	専門家に良く見てもらい重要な物は市の宝として保管して欲しい。
26	地理的に少し遠く感じます。
27	取組の効果→よくわからない
28	長く県内に住んでますが、綾瀬市役所に行くまで史跡を知りませんでした。ぜひもっとアピールを！
29	文化財保護は重要と思う。
30	防災や医療、高齢者福祉の方が優先されると考えました
31	保存にだけ金をかけるべき。
32	まだ行ってないがバリアフリーでないと聞いた・・・
33	昔の遺跡を知ってなにになるのか。
34	やむなく避難対策にお金を使った方がいいと思います。
35	来年が楽しみです。
36	利用者ほとんどいないし、箱もの無駄遣いの典型!!

【施策 29】心豊かな教育の推進	
1	H25 年の調査結果ではだめですね。ゆとり教育が終わってからの中学生はどういう結果ですか？
2	綾北は教員の質が悪いから子がダメになる。めんどうだからとちょっとしたイジメをムシするな！子どもをあしらうな！
3	綾瀬のいじめ問題などどうなんでしょう。早い気づき、対処が肝心です。
4	荒れているといわれる中学校が多くて不安
5	今、中学生の多くが塾に行っている結果、学校の授業のあり方を変えて行く必要があると思います。なぜ塾に行くのか？学校の授業の内容に問題があるのでは？生徒それぞれに合った、実のある内容の授業にする為には、数学と英語は習熟度別学習が必要だと思います。これをする事により、子ども達を救うことが出来、伸ばすことが出来、授業が分かる様になれば、学校がもっと楽しくなる事でしょう。この取組は差別でなく、伸ばす為の区別です。
6	親の教育が必要と思う
7	学力向上、情報化、とても大切な事ですがそれと同時に、人の心の痛みがわかる、心の教育（道徳）などの授業も大切にして、全国でニュースになっている、いじめ問題がなくなるよう努力して頂きたい。
8	学力の向上が重要とする、教育がいいとは思わない。
9	学校・授業が好きと思う児童の割合がもっと増えるよう取り組んでほしい
10	学校教員を単年契約にして、テストの点にこだわらせた方がよい
11	家庭においての図書・読書への習慣など、家庭との連携の教育も大切だと思いました。
12	基本である
13	教育には惜しみなく税金を投入すべき。
14	教員と生徒のふれあいが少ないのではないのでしょうか。
15	教員の数を増やして、1つの授業につき2人の教員が見るようになれば、生徒の小さな変化を気づき、学力も生活面も安定すると思います。
16	教員の生徒による査定制度を希望。
17	教員の育てかたと教え方に重要性ありだと思う
18	教師に責任をおしつけすぎ？親がもっと子供を見るべき(しつけるべき)
19	ここに入るのか分からないが、小学校では支援級の子どもの交流が多かったが、中学校に入るとパッタリとなくなるのはなぜ？学力向上も大切だが、手を借りないと出来る事が少ない子との関わりの中で、学ぶ事もあるのでは？大げさかもしれないが、子どもの世界を狭めていると思う。
20	子供が少ないから少人数学級になっているのでは？
21	子どもの学習レベル向上は必須である。
22	個に応じた教育がなされるよう、さらなる人員の確保をしていただきたいです。
23	これ以前に質の良い教師を採用して欲しい。特に中学校教員はまともな人が少なすぎる。
24	司書がふえて、良い変化がありますように。
25	授業が好きな児童、個性を尊重した教育が必要
26	小学生全クラスを30人以下（1人の先生が余裕をもって指導できる）にして下さい。
27	少子化なのにこんなにお金がかかりますか？
28	少人数学級大賛成です。子ども達は40人クラスでとても大変だったので…
29	少人数学級の拡充（6年生まで）
30	少人数学級の拡充がきめ細かな教育、学力向上の推進に寄与しているか疑問です。
31	少人数学級は、必要だと思うから。
32	進路（進学）への効果は出ているのか？
33	生徒と先生がコミュニケーションを密にし、互いに理解出来る様な関係の構築が必要に思う。
34	全国的に見て、綾瀬市は学力向上が低いと言われているが？
35	先生の質の良い人が少ない。
36	沢山の知識を学び、自ら選択し、社会に出てほしい。希望・夢を持って社会人になれるように、いろいろな経験をしてほしい。
37	担任、教員が、ゆとりを持って子供達に接せられるよう、人数を増やすなど又研修など充実して欲しい
38	地域人材の活用
39	中学生に対して生徒ともっと向き合って話し合ってほしい
40	中学生の魅力ある学校生活を導入してほしい
41	トイレへ行って手が洗えないとコレラ、エボラ出血熱等、歯がみがけずうがいできないと肺炎、心筋こうそく等、人の命が1番なので避難対策へお金を。
42	図書室の整理のほか、教員の補充や教員支援を進めてほしい。
43	人と人との交わりは、大切ですから。
44	みんな大人で子供はいませんので
45	向きあう時間は大事だと思うが、教師の質の低さをなんとかしてほしい。弱者（子供）が優先される世の中だからと、何でも許されるという教育をしないでほしい。

【施策 30】多様な教育を支える学校教育環境の整備	
1	「いじめ」はありませんか。
2	・学校給食はもっとおいしい物、安全な物を提供してほしい。
3	13 億…よくわからない金額、不透明。
4	綾北中学校の施設老朽化への対応はどうなっていくのでしょうか？開校以来、大規模な改修はされていないようですが…。
5	綾瀬市は空調設備が整っていて、学習環境が大変良いと思われます。
6	綾瀬の給食、食べてみたいです。茅ヶ崎で問題になりましたが食は大事です。
7	委託によって、安かろう悪かろうでは、いみがない。
8	親が責任を持って育てるのが必要です
9	学校給食は考えるべき。学校の奨学金は増やしてほしい。
10	学校教育環境は、いいと思う。空調設備羨ましい。
11	学校施設の改修工事は、少しずつ進めてほしい。
12	学校の遊具が放置してある。
13	環境の整備で安心して学べる事は大事だと思います。
14	給食の日数は増えているのに、給食費の大幅な増加がないからか、一食分が少ないと子ども達は不満そう。おかずのみ提供し、主食は持参等、考えた方が良いのでは？
15	給食はありがたいです。学校の老朽化にたいしてはできるだけ早く対応してほしい。大地震などおきて、死者多数なんてことにならないようお願いしたい。
16	給食費滞納者の回収徹底して。今年度は？も？すごい金額でしょうね。
17	給食費払わない家庭をなくしましょう。自分の子供の食費ぐらいちゃんと払おう！
18	給食を作るところや改修工事の現場を子供達に見せたり、手伝いをさせたりできると子供がよるこびそうです。見たり手伝ったりした子供は大事にしたりすることを覚えそうです。そういう勉強とはちがうけど学べる事があるといいんじゃないでしょうか？
19	教育は未来に向かって大切な事である。
20	教員の質の向上を
21	経済的支援がどの程度なのかの判断がとても難しいと思う。
22	経済的支援が必要とされる家庭だけでなく、普通の所帯の人にも支援してほしいです。
23	子供達の食育は、とても大事だと思います。耐震のことあり、施設の改修は進めてほしいです。
24	施設の改修は最重要。また、学校の合併・廃止の議論を広めるべきである。
25	重要性を感じる。
26	少子化の中で、学校施設の統廃合が必要になって来ている。
27	少しお金をへらして避難対策へお金を。
28	素晴らしい取組みだと思う
29	すべての学校のトイレを様式にしてほしい。
30	専門家の意見が要。
31	そこまで支援が必要なのか。
32	男子トイレの個室化を希望します。（大便をしづらい環境の様です。）
33	中学校まで給食というのは、色々な面でいい事だと思います。
34	とても有難い取り組みですね。感謝です。
35	必要
36	フライがあがっていない魚のおかずが出たことがあるとききました。メニューの内容が、栄養のかたよったてんが多かった。お金をはらっていたので、まともなものをあたえてほしかった。
37	保育園など若い世代の働き易い環境づくりができていない
38	綾南小に孫が通っているが外壁がかなり汚れている 40 年以上の建物で、きれいにしてほしい
39	老朽化している校舎のトイレの整備等もしてほしかった。少人数の学校はまだ不備なところもある。
40	私は、給食は食べたことのない年令です。親の作った弁当です。私は、給食反対派です。

【施策 31】 工業の振興、企業誘致の推進	
1	(仮称)綾瀬スマートインターチェンジは大反対です。トラックが増え、排気ガスで空気が汚れ、緑豊かな綾瀬市が失われてしまいます。
2	〇〇女子という言葉は嫌いです。
3	IC 新設を機会に企業誘致を早期に推進させる
4	綾瀬市が、綾瀬市らしければよい。
5	綾瀬市は都会に隣接しながら、まだ発展途上都市と思われます。雇用が促進され職住近接も期待できるので、推進していただきたい。
6	綾瀬スマートインターチェンジに期待します。
7	いいですね。
8	良いんじゃないでしょうか。
9	インターチェンジが完成し交通の混雑が心配。又事故等も多くなりそうで心配です。
10	インターの有効活用は、大きな課題。都計道を整備して、企業環境の充実が重要である。
11	インターの立地特性を活かし、市の産業の発展につなげてほしいです。
12	がんばってほしい
13	企業誘致(部品製作 OK)を進め、工場が出来ると活性化出来る
14	企業誘致が少ない気がする
15	企業誘致増進されること望みます
16	企業誘致できる環境整備がまだ不十分
17	企業誘致は市の今後を左右する重要な問題である。適切な取組みを求める。
18	期待してます。職場が近い方が長く住めそうなので。
19	現状維持で
20	工業及び新市街地整備上、緑地も防犯上確保が必要で要注意。
21	市街化よりも企業の誘致を望む。道路には限りがある人口増やすと生活しにくくなる。
22	市内にどんな企業があるのか知りたい
23	職住近隣施策の積極的な展開・観光会館(工業会館)の建設
24	所得収入のない零細小企業は誘致すべきでない。税金をしっかりと支払う企業を積極的に誘致すべき。
25	スマートインターが完成後の道路の混雑が心配です。通学路をしっかりと確保して下さい。
26	スマートインターチェンジ待ちました。
27	スマートインター有効活用の為企業誘致するには、インターの大型車輛も出入出来る様にしてほしいと思います。
28	多種類の企業の誘致を望む
29	土地を整備しすぎないで下さい。豊かな自然あつての綾瀬です。
30	働く場所を作るべき(物流以外に)
31	働ける場をもっとつくってほしい
32	法人税を増やしてほしい。
33	法人の数を増やすべき。
34	本社機能を持つ企業誘致を大々的に。
35	もっと積極的に企業の誘致をすべきである。地理的にも関東圏、横浜、羽田、成田にも近い。企業が増えると雇用も増え市全体の活性化へ
36	物づくり分野で働いている女性は、かんたんに解雇され苦しめる女性が多いのが現実です。この対策も必要なのです。
37	私も働く一人としてこのような活動は重要だと思います。

【施策 32】商業・観光の振興

1	「購買力指数」の定義は？
2	「市民のための」商業・観光の振興という視点が必要。今後の充実が楽しみ。
3	綾瀬市 PR の為にも大いに発信してほしい
4	綾瀬市で“観光”とか、“メジャー化”と云われてもピンと来ない。不要。
5	綾瀬市の PR のためにも必要です。インターが出来ればもっと活用出来ると考えています。
6	綾瀬市はどんな町？これからの綾瀬市どこへ行くの？
7	綾瀬って本当に何も無いのに…。
8	綾瀬の魅力のポイントがはっきりしない。魅力的な資源を作るべき。
9	綾瀬ロケ地 MAP はワクワクした。
10	良いんじゃないでしょうか。
11	イベントを通じて綾瀬市の魅力を発信
12	エキストラが必要なロケを誘致してほしい
13	海老名が大型商業施設整備や民間施設に図書館を委託するなど、一足先を行っている様な気がする。規模では勝ち目ないが、綾瀬もどんどん発展して欲しい。
14	オリジナルの取り組みを今後も進めていってほしいです。
15	きもち悪いブタッコリーをやめてかわいいキャラにしたい。住民よりも「ロケ隊優先！」という対応のロケ隊が居た。不快。
16	高座豚の美味しさ加工食品の様々な美味しさを音楽で表現したり花火大会で表現したり綾瀬の美味しいブドウやブルーベリーでワイン作りを。
17	越してくるまで「綾瀬といえば足立区の？」でした。もっとアピールしてほしいです。
18	参加してみたい
19	自分の町のおいしいおすすめ品など知ってきたい。
20	市役所→病院に、ドラマで変化してた。
21	市をもっとアピールするためには、もっと一体となった施策が必要である。
22	素晴らしいと思います。綾瀬の魅力を感じます。
23	生産された製品・商品の PR 不足を感じ、積極的な取組みを
24	潜在資源の掘りおこし
25	そもそも、綾瀬に観光の振興が必要なのか疑問です。子育て（教育）や農業・工業に力を入れるべきでは？
26	他市、他県からも来たいと思える、魅力あるまちづくりをしてほしい。
27	他市町村で行っている事ではなく、市独自の魅力有る企画が必要だ
28	地方、産地のテーマは少し変えた方がいいと思う。
29	当地グルメの「とんすきメンチ」は 1 ケ 160 円、高いです。大きさを小さくして 1 ケ「100」「110」円にしたらもっと売れると思う。
30	とても楽しく基地の方とも交流できる場で満足しています
31	なかなか難しいと思いますが、人が集まるまちになればいいなと思います。
32	謎施策。意味あるのこれ？市政に携わってる人たちの自己満足にすぎない。
33	農畜産物の PR も取り込んだ活性化策を（例：道の駅とか）。
34	農地の多い綾瀬の地域資源を活用した観光農園なども検討すべきだと思います。
35	必要かどうかはとも
36	本年 7 月の綾瀬のバスツアーに参加しました。畑での収穫体験 etc…楽しかった。住んでいる街の良い所再発見、といった感じですが他県の方が来て楽しく感じるかは疑問です。旅行会社の商品にはならない感じ。
37	魅力ある町となれば、住民数も増えるでしょう。
38	見るべき場所はない
39	名刹、名城、観光スポットのない
40	目的をしばり込むべし。
41	やはり避難対策へお金を。
42	やるのならもっと力を入れるべき、中途半端
43	予算を何とか工面して観光の振興に努力して欲しい！
44	ロケーションサービス等で、綾瀬市を知るチャンスだと思う。そのことで、活性化が進むと良いと思います。
45	ロケ地 MAP など、さがみ野・かしわ台駅周辺で見ますが、横浜・新宿などからの観光目的の宣伝等、力を入れてほしいです。
46	ロケ地紹介して、それに伴う名物とかはあるのでしょうか？行くだけで満足するのかな？
47	ロケ地誘致はユニークで良いと思いました。
48	ロケ地をあっせんしているが目玉となるものが綾瀬市にないので次につながらない
49	ロケ誘致できる魅力あふれる街であってほしい。
50	ロケ誘致によって楽しみがふえましたね。
51	ロケ誘致はとても良い案であり、今後も増えていってほしいです。
52	駅から徒歩可能な蓼川、大上方面にも力を入れて。

【施策 33】 農業の振興	
1	空地の有効活用。綾瀬特産野菜の発案。
2	余ってる農地を生かすべき。
3	綾瀬 J A ができて良いと思ったが、海老名や寒川などと比べると今ひとつ活気がないように思う。もう少し力を入れてはどうか？又市役所そばの農作物販売など中途半端で市としても支援して活気あるものにしたら良いと思う。
4	綾瀬産の食品を積極的に学校給食につかうべき。
5	綾瀬産の農畜産物をもっと増やして行くといいと思う。
6	あやせはブロッコリーよりトウモロコシと里いもがおいしい。トウモロコシなんて畑に時期だけトウモロコシ小屋が出来るのだからぜひブランドにしてみても？
7	休耕地を放置しないで、貸し出せる土地は貸し出して活用すべきです。
8	後継者不足に伴い農業法人の立ち上げ、農地集約化により、更なる付加価値のある農産物の発掘
9	市民農園など、もう少しあってもいい。
10	体験型農園（個人貸出し農地）をもっと多く作る（特に市南部）
11	体験型農園が増えてくれると嬉しいです。
12	農業部門では全国に知られる特産物を育てる必要あり。イチゴ、さくらんぼ、メロン等のようになにか綾瀬の特産品を。
13	農業も機械化され近代農業として取組んで下さい。農地の利用率を高める。
14	農産物の品質の向上を図るため有機農業の促進を図るべきだと思います。（畜産農家と耕作農家との連携）
15	農地の保全と有効活用
16	野放しの耕作地が多い印象です。気軽に農業、畑ができるように図って下さい
17	無農薬や無化学肥料の野菜をつくってほしい。せめて、買える所をつくってほしい。
18	（農家の無人販売を良く利用している）地場産の新鮮な農畜産物は大切である
19	「綾瀬らしさ」を基として、振興を進めてほしい。
20	新しく農地を確保するのは困難ですが、現在では他都市と比較して農地が広く感じられます。この有利さを生かして振興が推進されることを望みます。
21	綾瀬の野菜・果物、一年中あるので好き。直売所やスーパーに置かれる地元の農家さんの出品した野菜等、新鮮な野菜や果物はとても良い。農家の所得向上するように、日本の食物がもっと国内で消費されるようにしてほしい。私は国産をなるべく購入するよう心掛けています!!
22	以前ふれあい農園で、とても楽しい経験が出来ました。援農ボランティアの養成など続けてほしいと思います。
23	鎌倉野菜の様な、数多くの種類の野菜の耕作を県央で農地が生かされる事を願う
24	観光資源もあまりない本市ですが遠くの大山、丹沢富士山を背景に農地を整備し美しい風景を作ってほしい
25	市内の田畑を減らさないで！田畑があるのが綾瀬なんだから。
26	すばらしい取り組みだと思います。
27	地産地消 安心です
28	都市化農業は大切です。緑を守るためにも。
29	必要。良いものは、次の世代にのこしましょう。
30	豊かな綾瀬の台地を大事に農業の担い手育成したい
31	機械化が進む中、農家は採算割れしている事業者が多いのではないかとこれは流過程に問題があるのです。野菜の一つ当たりの価格が安過ぎるのです。今後の価格問題について話し合う事が必要だ（そうしないと農家をやる人がいなくなる）（生活が出来なくなる。）
32	農家の二代目はいらっしゃるが農業の担い手となっていないお宅が回り軒をつらねており近所ながら休んでいる畑を見ると日本の農業の未来に不安を感じる。畑を一手に借り上げ株式会社にして、若者やシニアの方に農作業していただく等積極的に都市型農業推進や子供達の授業の中で食育の中で芽生えさせる。
33	農業環境、変化は政策悪化から、税等の見直し優遇処置が必要では。
34	農業は株式会社方式にしてはどうですか
35	綾瀬のキャラクターのブタッコリーは豚とブロッコリーを足したものであるが、いつからブロッコリーが名産になったのか？意味が分からない。キャラクター一つにも本気さと信念が感じられない。
36	何も作ってない畑の多いのはもったいない。
37	農家のあとつぎが課題では？
38	農業をする人々が減少している。
39	ブタッコリーが苦手です。
40	まんねり化してませんか。
41	やはり避難対策へお金を。
42	工業を充実し、農業政策は縮小する。
43	農業促進はもう諦めよう。

【施策 34】労働環境対策の推進	
1	60 才過ぎてもまだまだ健康ですので働きたいと思いますが、なかなか受け入れてもらえませんね。
2	高齢者の雇用機会をもっと多くしてもらいたい
3	これからは長寿になるから 80 才でも働ける環境作りを。
4	年々高齢化するため働ける場所作り
5	障害者の飲食企業への就労はやめてほしい。いくら指導しているとは言っても衛生面が心配。
6	軽度の人達の支援もお願いします。カウンセラーもつくるとよい。
7	ジョブスポットあやせの運営等市役所内にある事を知りませんでした。そこには障害者を担当する職員もいるのですか。ハローワークからの職員ですか。
8	・相談に何回か行ったが、対応できない事が多く大変不満である。もっと積極的に取り組んでほしい(専門科が居ない)
9	県・国との役割分担（市の領域はどこまでか）
10	効果を感じられない
11	好条件の雇用が求められる。断片→総合的に。
12	此の施策、細部（末端にまで）行届いてないのでは？
13	社福でやっていることと何がちがうのか？就職後の退職率も調査してほしい。
14	やはり避難対策へお金を。
15	労働者の福利厚生に力を入れるべき。
16	良くわからない。
17	市民の所得を伸ばすという視点が重要。底上げのための事業展開を期待する。地域企画の就業促進を進めてほしい。
18	全ての人が、自分らしく生きる為にもっと活動してほしい。
19	働きたい方のニーズをすくい上げてほしい
20	もっと広報をした方がよいと思います。知らないで損をしている人がいると思います。
21	弱者に優しい「市」であってほしいので良いと思います。
22	大事。
23	方向性等、必要なことではある。
24	大和まで行かなくて調べられるのは、うれしいです。

【施策 35】公共交通ネットワークの整備促進	
1	(仮称)綾瀬スマートインターチェンジは大反対です。そのようなお金があるなら児童手当を増額して欲しいです。
2	「綾瀬バス停」へバスで市内から行きたい。
3	「長坂上」方面の最終バスの時間をもっと遅くしてほしい。22 時は早すぎ!
4	3 号車コミュニティバスがグリーンハイツに入るため、バスがいままでより 7~8 分おくれる為雨の時バスにのっていたがのれなくなった。会社に遅刻する。
5	パチンコ屋の前の道路について、住民に何故あーいった道にしたのか、また、あの道路についての説明を市役所に置いて欲しい。(理解出来ないの。) 東名の側道(北側)について、理解が一部出来づらい。道路の上に斜線がありますが、あの通りだと対向車とすれ違いが難しいのですが、何か説明書を作って市役所内に置いて欲しい。
6	綾瀬 IC→駐車場ではなく、バスを整備してほしい。交通量がふえ、周辺住民に影響がでます。
7	綾瀬 IC への配慮をお願いします。
8	綾瀬インターも良いが、駅もほしい。相鉄線湘南台~海老名が繋がらないだろうか? 市内に 2~3 個駅があると Best。
9	綾瀬市には鉄道が無い為、重要。増加希望。
10	綾瀬市は車がないと生活上も不便です。高齢化が進み運転もしなくなる老人が増えることになるのでコミュニティバス運行の細分化も重要になると思います。スマートインターチェンジも結構だが日常の細かな所に配慮を!!
11	綾瀬市は公共交通機関が悪くて残念です。
12	あやせの発展と最も重要な課題です(駐車場の整備、アクセス向上)。
13	一定の年令、収入的に低所得者にコミュニティバス無料なり少し考えてほしい。増やしてほしい
14	今の所車がないと不便なので(吉岡は特に)コミュニティバスの運行や、公共交通機関の利便性向上に取り組んでいただきたい!!
15	今はマイカーやがて利用する
16	運行時間を増してほしい
17	運行実績の検証が必要と考えます。運行評価基準を定め、ダイヤ・路線の再編を考えるべきタイミングでは。
18	駅がないので、バス等公共機関の充実是不可欠。高齢化も深刻なので。
19	駅がないので、隣接市の駅や病院まで行く便を増やして欲しい。交通の便が悪いと、高齢になってもなかなか、運転免許が手放せない
20	駅がないのでバスの利便性・駐車場向上をお願いします
21	駅がないのにバスの本数が少ない。
22	駅が欲しい。車がなくても生活できる環境を。
23	駅まで行けて良くなった。
24	大上 1 丁目から大上 5 丁目に出るバスがほしい。
25	革命、鉄道(湘南台~綾瀬~海老名)地下鉄の建設計画を立ち上げる。
26	かしわ台駅行きのバスが欲しい。
27	期待してます
28	休日運休路線に対する補充を望みます。
29	車、自転車などに乗れない人にとっては便利です。
30	車がないと動きがとれない。市内移動でも、バス運行回数が少なく不便。
31	車がないと不便なところなので、もっとがんばってほしい。
32	公共交通機関としての電車の乗り入れがない事特に市役所、厚生病院等、基幹施設に行くのに、バスしかない。各コミュニティバスも、1 日の本数少なく、路線バスも時間不規則、これらが綾瀬市の発展を妨げているのでは?
33	高齢化も進み、コミュニティバスが交通の手段の重要なものになると思います。
34	高齢者ドライバーの免許返納などにもない、コミュニティバスの利便性向上に努めていただき、その上で路線検討や乗り放題システムなど検討していただきたいです。
35	高齢者の増加に伴い、細かな配慮が必要です。
36	コミバス運行時間帯(利用度)に応じての時刻の調整が必要では...
37	コミバスの運賃が上がったのには、びっくりです。他市町村をみて下さい。180 円は高い。
38	コミバスの価格をキリ良くするか(→高くなってもいい)、おつりの出る料金箱にしてほしい
39	コミバスは大変に便利。さらなる充実を期待する。 ex バスネット、ルートの広域化など。
40	コミバスは本数を増やさないと利用できない
41	コミバスもうすこし有効利用ができないか考えている
42	コミュニティバス(5 路線)の再検討をしつつ、検討の結果によっては、路線バスへの支援による充実が必要である。(約 1 億円の費用対効果)
43	コミュニティバス 100 円に戻して欲しい(150 円めんどろ) コミュニティバスを利用したくても本数が少ない。路線が大まかすぎる。大上に住んでいるのですが、車がなくては不便です。高齢化になると車に頼れない
44	コミュニティバスー市内の細やかな場所にも行ってほしい。高齢者の足として数を増やす。路線を増やすなど、主な道路以外にも走らせてほしい。
45	コミュニティバスがでてない地域なので利用したことはありませんが普通のバスより安いとききます。あつたらよいなと(この地域にも)思います
46	コミュニティバス時間増加して欲しい
47	コミュニティバス停がなくなり利用しなくなりました

48	コミュニティバスの運行回数増やせませんか。1 時間に 1 本位。
49	コミュニティバスの運行に重点がほしい
50	コミュニティバスの運行は助かってますが、1 時間に 1 本欲しいと思います。夜 7 時のも切られましたし。
51	コミュニティバスの運行本数が少ない。ベビーカーでは利用しづらいです。
52	コミュニティバスの運行本数を増やすべきだと思う。
53	コミュニティバスの間隔をもう少し短くしていただきたいです
54	コミュニティバスの高齢者専用乗車カードのカワセミの所なんであやびいじゃなくただのカワセミなんですか?残念だ。IC の所より雨の日の路線バスの本数をふやしてほしい。雨の日はバスがおくれる以外に駅に近いバス停の所は人がいっぱい乗れない事もあるので困る。次のバスをご利用下さいってありえない。長後駅は藤沢市だけど自転車置き場がもっとあればバスじゃなく自転車で行くの。綾瀬は車がないと不便だから、高齢者が車に乗ってるのをよく見かける。コミュニティバスがもっと駅の方まで行ってくれば 100 円で乗れるからバス使ってくれるかな。
55	コミュニティバスの本数、せめて 1 時間に 1 本はほしいです。不便すぎて使いづらい。
56	コミュニティバスの本数が足りない。少なくとも、1 時間に 2 本は必要。
57	コミュニティバスの本数をふやしてもらいたい。地下鉄の駅を市役所下につけてほしい。湘南台行きのバス、もしくは、地下鉄がほしい。
58	コミュニティバスの利用者数、これからこれで成り立つのか?
59	コミュニティバスはたくさん利用して便利です。
60	コミュニティバスは不要。民間に任せるべき。
61	コミュニティバス便の回数の増便を。
62	コミュニティバス路線に不服あり、以前回数券の利用が出来ない
63	コミュニティバスを時々利用するが時間通りに来ないのが困る
64	コミュニティバスを乗りかえないと病院等へ行けないので不便で使っていません
65	コミュニティバスをもう少し細かな場所にも走ってほしい。
66	コミュニティバスを利用させてもらってます。買物、市役所、病院等々。しかし買物弱者は 300m~400m 間隔で良いから 2~3 つのベンチがほしい!
67	コミュニティバスを利用したい人はいっぱいいるのですが、約 1h に 1 本では、行ったはいいが帰ってこれなくなるので利用しにくいです。
68	コミュニティバスを利用できる地区は良いが、路線バスを利用している者は、料金は普通運賃で市役所等行かなければならない。
69	コミュニティバス始発時刻早くしてほしい。大上 9:25→8:00~8:20
70	これはこれで必要だとは思いますが、根本的に必要なのは鉄道である。鉄道以外は何をやっても根本的解決にはならない。
71	市域周囲の鉄道網とのアクセスの工夫（不便なのは市役所周辺）
72	施策、35、36、インタチェンジが出来る事をチャンスに綾瀬全体の交通の利便性を検討（検討されている事でしょうか）され市役所を中心に海老名駅を利用して鉄道と結ぶ等検討されては。
73	市内の鉄道敷設をお願いしたい
74	市役所へのアクセスが不便なのでバスルートを検討してほしい
75	渋滞がふえるだけ
76	湘南台へアクセスしやすいバス路線を作って欲しい。特に夜間帯の時間で、飲んだ後にバスで帰ることができたら嬉しい。
77	城山中学区の為、IC 付近の車の増加が気になる。駐車場を作る事で路駐は減るかも知れないが、交通量が増え、事故の危険性は?
78	スマート IC、とても楽しみです。あの近辺のトラック駐車も減るとうれしい。
79	スマートインター周辺に駐車場! いいですね!
80	スマートインターチェンジはいらない。コミュニティバスは増発してほしい。
81	是非綾瀬に駅もお願いしたい。駅がない所は綾瀬ぐらいです。
82	他市に比べてバス代が高い
83	多少高くても、乗合タクシーみたいなサービスがあると良いと思います。
84	地区により、バス会社の系統が分かれ、接続に時間がかかる。
85	鉄道駅のない綾瀬にとっては、公共交通の充実、道路整備は重要。
86	鉄道の駅がないのは仕方ないので、コミバスを思い切ってレトロなバス風にするとか、特色を出しても楽しいかも。
87	鉄道の駅の誘致に取り組んでほしい
88	鉄道の駅の誘致を早急をお願いします!
89	電車がなくてバスの本数が増えた点は良かった。
90	電車の通らない市ですが、充分便利だと思います。
91	電車の誘致が必要（市に電車を通す努力）をもっとやるべき。（市内を廻る鉄道網の建設等）
92	東名高速道路綾瀬バス停、駐車場の向上を期待します。
93	東名高速道路バス停へのアクセスより近隣市鉄道駅へのアクセス向上を図って欲しい。
94	東名につなげるのはよくわからないが、交通の便はよくした方が良い。
95	端の方（吉岡地区等）にもっとバスを通してほしい。不便すぎる
96	バスが居るために渋滞になっていることが多い。綾瀬の道路はバスが走ることを想定していない。バスの便数を増やすと通勤が困る。
97	バスが少なすぎる
98	バスだけが頼りなのに始発と終バスが遅いし、早くて不便。
99	バス停まで 7、8 分かかり、長後駅まで 10 分…綾瀬市民としてはよい方?
100	バスの運行本数を増やしてほしい。
101	バスの時間をもっと多くしてほしい。30 分に 1 台程度。

102	バスのルートや時刻表が分かりづらく、使ったことがない。
103	バスはもっと小がたでもいいのではないですか
104	バス便が少ない。老年になるとバス移動が必要となるので。
105	バス路線再検討を！我家は利用したくてもできません！！
106	必要でない運行が多い。必要な運行をしてほしい。
107	便数の増と小型車（10 人程度）の導入できめ細かい運営を！
108	北進道路は必要ない。ただし、予算（お金）使う必要ない。
109	ほどほどに。インターチェンジ周辺にこだわっていますねえ～。何か?あるんですか?
110	もっと利用しやすく!!周辺駅への乗り入れ充実
111	モノレールや鉄道を誘致してほしい。
112	やはり避難対策へお金を。
113	大和市では相模大塚駅発は 20 分に一度発車してます
114	利便性の強化を企業と共同で推進させ、即実施。
115	老令化に対応する施策には特に留意願いたい。

【施策 36】利便性に富んだ道路ネットワークづくり

1	(仮称)綾瀬スマートインターチェンジは大反対です。そもそもインターチェンジを作らなければ、このような莫大な税金を使わずに済み、市民の生活向上に使ってほしいです。
2	1日も早く開通すべき!!駅がないのだから充実すべき!!
3	36億はかかりすぎ。
4	ETCだけでなく現金でも高速道路から出れると助かる
5	IC不要。
6	綾瀬市内の道路が遅れている。狭い道路が、藤沢、座間、横浜、大和への通い道に利用され、事故が増えるのではと心配です
7	綾瀬スマートインターチェンジを作る前に、近隣の道路を広げるべきだと思う。
8	綾瀬にインターチェンジが無くても別に困らないと思っているので。
9	安全対策を万全にしてほしいです。おそらく周辺が抜け道になり、とても危険です。
10	家周辺は一通でもないのに車がすれ違うのが困難。なぜこのような道路幅を作ったのだろうか?不思議
11	一応期待。
12	一段落したら、道路施策→鉄道(地下鉄)へシフトする。
13	今更だけど…道路がこれ以上混雑すると思うと…近くに学校もあるのに…
14	インター自体も大切だが、周りのまちづくりも重要!!道路が混まない様な整備、来た人がお金を使ってくれるお店等、全体的なバランスを見てほしい
15	インター設置後は、教育や交通に予算を充てて頂きたいです
16	インターチェンジ設置による、物価の高騰。固定資産税の増加による、市民への影響。
17	インターチェンジ用地からの移転地が2割ほどまだ出来ていないとの発表には「おどろき」でした。信じられません。
18	インターの必要性が分からない
19	インター早くしてくれ!
20	駅のない当市では、特に道路整備は都市づくりの根本課題。50年、100年を見通した道路網整備にむかってほしい。
21	大型トラックが増加することへの不安。↑信号が連続する場所で↑のない信号で信号無視で突っこんできたトラックに数回でくわしている。信号のタイミングや、取り継ぎ等にも考慮してもらいたい。
22	開通すればもっと綾瀬が活気づくと思う。より出掛けやすくなるのでは。
23	開通を心まちにしています。
24	企業誘致には必要であるが、それ以外はただの通過点になるだけで、排ガスをまかれるだけだと思う。
25	期待しています
26	基地周辺の道路が混雑する。基地の中に一般道を通して利便性を良くして欲しい。
27	計画してから50年も経過している。早く完成すべきだった。
28	工事費など正しく予算が使われているかのチェックもしていただきたく思います。
29	高齢の為、余り興味がない。
30	こまないかなあ〜?
31	今回だけ予算を組みましたかな、これが?ですね。
32	災害時を考えると早急な対応が必要かと思いますが、物流が綾瀬付近でとどこおり、近隣に迷惑がかかりそう。
33	事業推進の為、地権者の方々のご協力を願いたい
34	事故のないように、車の混雑、住民人の迷惑とならない計画と工事を願うアフターもよろしく
35	私道および公道の道幅がせまい。車1台しかとおれない。
36	自分達の移動する足ですから。
37	渋滞が気になりますが、利便性が良くなることを優先すればやむを得ないと思います。
38	渋滞がふえるだけ。近くに海老名ICがあるため必要ない、海老名SAにスマートインターチェンジをつけた方がいいんじゃないでしょうか?
39	渋滞する道路が多すぎる。高速は不要なので幹線の整備を
40	商工を活性させる事による綾瀬市の重要性をもっと全国に知らせるために。
41	正直、海老名ICがあり、郵便局も本局が移転したのに、綾瀬に開設する意味がわからない。住民に対して説明不十分だと思う。
42	スマートICの早期開通を望みます。
43	スマートIC、取りかかった以上早急に進めてほしい。郵便局前の橋がなくなったことがどれだけ不便か考えてほしい。
44	スマートICの早期開通が望まれる。
45	スマートインター計画から実現まで時間がかかりすぎ。もう40年も住んでいるので今さら必要ない。騒音とか振動が増えそうなので作ってほしくなかった。
46	スマートインターチェンジ周辺の安全の確保をしっかりしていただきたい
47	スマートインターチェンジの開設は、他市からの通過車両の増加を招き、都市環境を悪化させるだけで、当市にとってはメリットが少ないと考える。
48	スマートインターチェンジも重要ですが市内の歩道、自転車が行ける幅等の整備にも力を入れてほしい
49	積極的な道路ネットワークの促進
50	早期開通祈念す。
51	早期開通してほしい。土地買収が済んでいないと聞いている。速やかに行って欲しい。
52	早期に供用開始への移転先確保を!!
53	早期の実現を。
54	通学路が抜け道とならないよう、周辺道路の整備をお願いします
55	通過する車で混雑するのでインターチェンジは以外、市人の利用者は少ない

56	通過道路、便利道路にならぬ様市内に必要という企画を!
57	電車のない市なので道路の整備に費用はしょうがない
58	道路の機能向上は理解出来ますが、少なくとも近隣の人(家)には、その施工した事の説明書(何故、あの様な道路にしたのか等)を配布して欲しい!
59	道路の悪いところが沢山あります。早く直してもらいたい
60	道路保全はどこをやっているの?全然足りません。
61	取組の効果は分らない。
62	早く開通してほしい。
63	早く開通してほしいと思います。
64	早くして下さい。いつまで工事してるんですかー。
65	早く整備を行なって欲しい
66	早く郵便局の所の橋通れる様にしてほしい。あそこ通れないと大通りの所の信号短いから混んだりする。ICできててもそんなに必要性を感じない。もっと他の事に使えばいいのに。綾瀬には何も無いんだから通過されるだけじゃん。
67	費用が大きい。これだけの費用を使うなら、もっとこままっている市民の方にこの費用の半分位はまわすべき。
68	費用対効果が具体的に見えていない(綾瀬は通過するだけにならないか?)
69	藤沢への道路整備されて良く利用しています。
70	申し訳ありませんが、海老名市に JCT が出来た今、綾瀬につくる利便性が感じられません。混雑を解消するなら逃げ道を作るより他の方法を考えてほしかったです。安直すぎます。
71	もっと拡充して欲しい。
72	やっとな綾瀬市にインターチェンジ、待ちどおしい! 電車の駅もない、高速道路のインタもない。便利になるでしょう。今までは町田(横浜インター)まで 30~45 分もかかってました。
73	やはり避難対策へお金を。
74	山・坂の多い場所が多いので道幅を拡げるなどの対策がもっと必要。
75	よくわかりませんが駅のない綾瀬便利になるのは歓迎です。
76	北伸道路は必要ない。予算(お金)使う必要ない。

綾瀬市 市民納得度調査

【市民の皆さまへ調査のお願い】

市民の皆さまには、日ごろから市政の運営についてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

市では、将来都市像「緑と文化が薫るふれあいのまち あやせ」の実現に向けて、「都市づくり」、「産業の活性化」、「地域福祉社会の実現」、「子ども・女性政策」、「都市の質の向上」の5つの政策を柱として「活力と魅力に満ちた綾瀬をつくる」施策を実施しております。

このたび、市民の皆さまから見た総合計画「新時代 あやせプラン21」の各施策に対する取組の効果や重要度、予算の配分などの意識を確認させていただき、より市民目線に立って施策に取り組んでいくため、「市民納得度調査」を実施いたします。

今回の調査では、満18歳以上の市民の皆さまの中から、3,000人を無作為に選ばせていただきました。

調査でお答えいただきました内容等については、統計的に処理し、ホームページ等で公表させていただきますが、個別に公表することはありません。

この結果は、今後の市政の方向性を決定する基礎資料として、施策の展開に活用させていただきますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成29年10月 綾瀬市

【提出方法】

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
10月28日（土）までに郵便ポストにご投函くださいますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

綾瀬市役所 経営企画部 企画課 政策経営担当
電 話 0467-70-5635（直通）
メールアドレス wm.705635@city.ayase.kanagawa.jp

綾瀬市施策の全体像について

※各施策の設問回答の前に、綾瀬市施策の全体像をご確認ください。

- 市では、将来都市像「緑と文化が薫るふれあいのまち あやせ」の具現化と将来像「産み育てやすく、住み続けたい・訪れてみたいまち あやせ」の実現を目指して、次のとおり、施策別に様々な取り組みを実施しています。

第1編 人と自然がふれあう環境共生のまちをめざして

施策1：緑の保全、創出、育成 **施策2**：魅力ある公園づくり **施策3**：水辺環境の整備
施策4：下水道の整備と管理 **施策5**：良好な都市環境づくり **施策6**：地球環境保全
施策7：資源循環型社会の構築 **施策8**：環境美化の充実

第2編 人の心がふれあう安心生活のまちをめざして

施策9：参加と連携による地域福祉の推進 **施策10**：高齢者福祉の充実と生きがいづくり
施策11：障害者の自立と社会参加の促進 **施策12**：子育て環境の充実 **施策13**：青少年の健全育成
施策14：社会保障制度の充実 **施策15**：生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進
施策16：地域医療体制の充実 **施策17**：心のかよい合うコミュニティづくりのための支援
施策18：国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり **施策19**：交通事故のない安全なまちづくり
施策20：犯罪のないまちづくり **施策21**：災害に強いまちづくり、防災体制の充実
施策22：火災予防と消防力の強化 **施策23**：安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実
施策24：基地対策の充実

第3編 人と文化がふれあう個性尊重のまちをめざして

施策25：生涯学習環境・推進体制の充実 **施策26**：生涯スポーツの推進 **施策27**：文化・芸術の振興
施策28：郷土文化の保護と活用 **施策29**：心豊かな教育の推進
施策30：多様な教育を支える学校教育環境の整備

第4編 人と未来がふれあう産業創造のまちをめざして

施策31：工業の振興、企業誘致の推進 **施策32**：商業・観光の振興
施策33：農業の振興 **施策34**：労働環境対策の推進

第5編 人と人がふれあう交流拠点のまちをめざして

施策35：公共交通ネットワークの整備促進 **施策36**：利便性に富んだ道路ネットワークづくり

- 上記施策の実施に係る市全体の経費（予算額）は次のとおりです。

OH27～H29 年度の一般会計予算額について…

一般会計 年平均 約248億8,693万円
（3年間総額 約747億円）

※特別会計（保険料・使用料等で賄っている会計）が別に5つ（国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業、下水道事業、深谷中央特定土地地区画整理事業）あり、合計で年平均207億1,067万円（3年間総額 約621億円）となっています。

※一般会計予算額は、「第6編 総合計画の実現に向けて」の他、本アンケートに関わらない施策等を除いています。

●5つの政策について

少子高齢化や人口減少社会に転換した中で、本市が将来に向けて持続可能な都市となっていくため「活力と魅力に満ちた綾瀬」をつくる施策を重点的に実施することとし、平成29年度予算より、次に掲げる「5つの政策」を予算の柱としています。

1.都市づくり（第1編、第4編、第5編）

（仮称）綾瀬スマートインターチェンジを最大限活用することで、全国に向けて「ひと」と「もの」が行き交うとともに、「企業」が活発な活動を展開できる都市づくりを推進する。

2.産業の活性化（第1編、第4編）

「ものづくりのまち」の特性を生かした「メイド・イン・アヤセ」の工業製品や、農業の6次産業化による綾瀬産農産物のブランド化などにより、産業競争力の強化、販路拡大につなげる。また、ロケ地を観光資源として整備するとともに、名産品やグルメなどの普及・開発に取り組む。

3.地域福祉社会の実現（第2編、第3編）

医療・介護が必要な高齢者が、住み慣れた地域でその能力に応じて自立した生活が営めるよう、綾瀬の地域特性に合わせた「地域包括ケアシステム」を構築するとともに、元気な高齢者が今まで培ってきた知識や経験を地域社会で生かし、社会参加を促進することができる独自のシステムを確立させる。

4.子ども・女性政策（第2編、第3編、第4編）

女性の活躍を推進するため、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援策や、待機児童の解消、多様な保育ニーズへの対応を進めるとともに、子どもたちがこれからの時代に求められる資質・能力を身に付けられるよう、基礎・基本を身に付ける教育の充実を図る。

また、貧困の連鎖を断ち切る対策や環境づくりにも取り組む。

5.都市の質の向上（第1編、第2編、第3編）

「安全・安心」を確保するため、自助・共助・公助の3つが相互にしっかりと連携できるよう、地域に根ざした防災対策を推進するとともに、地域の特性を生かした特色ある公園づくりや緑豊かな自然環境の保全を進める。

また、外国籍市民が綾瀬の一員として活発に活動できるよう支援策を講じる。



「綾瀬市マスコットキャラクター あやびい」

●各設問の見方と判定方法

■ 施策の方向・取組 は、施策の代表的な事業の内容を示しています。

また、※ 効果の一例 のように具体的な数値や成果がわかる実績等を紹介していますので、これらをもとに、右の「取組の効果」の判定をお願いします。

■「あなたの判定」について

〈取組の効果〉 施策の内容を踏まえて、一番近い印象の番号に○をつけてください。

1	満足(妥当)	市民にとって、ちょうど良い効果が得られていると思う
2	やりすぎ(必要以上の効果)	効果があつたことは良いが、必要以上の効果を出しているので、やりすぎだと思う
3	もっとやるべき(効果不十分)	効果が全然得られていないので、もっと力を入れて取り組むべきと思う
4	取組を知らない	そもそも、取組自体について知らない

■ 5つの政策については、2ページをご覧ください。

★施策10 高齢者福祉の充実と生きがいづくり

5つの政策 3. 地域福祉社会の実現

■ 施策の方向・取組

介護を社会全体で支える介護保険制度をはじめ、高齢者が自立した生活を送ることができるよう、各種福祉サービスの提供充実、認知症高齢者グループホームなど高齢者関連施設の整備・誘導を進めています。また、就労支援事業として、働く意欲のある60歳以上の方と企業との橋渡しを行い、元気な高齢者の社会参加を促進するほか、60歳以上の方が趣味の活動等に利用できる高齢者福祉会館などを運営しています。

※効果の一例

参考: 高齢者人口 22,465人(H29.4.1)

高齢者数に占める介護認定者割合 12.13%(H26) → 13.07%(H28) 県内6位〔特別会計事業〕

就労支援事業による就労決定者 79人中33人(H27:H27.10開始) → 177人中95人(H28)

高齢者福祉会館・憩の家年間利用者数 77,966人(H26) → 75,362人(H28)

■ 経費 (H27～H29年度の一般会計平均予算額)

8億1,683万円(全体に占める割合 3.28%)

うち、介護特別会計に補てん 6億7,059万円

参考…介護特別会計 44億9,200万円 (H27～H29年度平均)

「H28」は平成28年度…のように、それぞれ表記を読み替えてください。

■ この施策に対する自由な感想

全体に占める割合は、今回調査する施策全体に対し、どの程度の割合なのかパーセントで表しています。

計算式…該当施策／施策全体×100により算出。

※ 施策1から施策36までの合計に対する割合を示しています。

あなたの判定

取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
	2 やりすぎ(必要以上の効果)	
	3 もっとやるべき(効果不十分)	
重要度	1 重要である	「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
	2 やや重要である	
	3 あまり重要でない	
	4 重要でない	
予算の配分	1 妥当である	「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
	2 縮小すべき	
	3 増加すべき	
	4 税金を使って取り組む必要がない	

判定した理由や、感想、提案などありましたら、自由に記入してください。

■「あなたの判定」について

〈重要度〉 施策に取り組むことは、綾瀬市の将来にとってどのくらい重要であるか、一番近い印象の番号に○をつけてください。

■ 経費 は、施策を実施するための経費と全体に占める割合を表示しています。これらを一つの参考とし、ほかの施策や市全体を見すえて、右の「予算の配分」の判定をお願いします。

なお、単年度のみのも事業も、3年平均(1/3の経費)で算出しています。また、算出した平均値に1万円以下の数値がある場合は繰り上げています。

■「あなたの判定」について

〈予算の配分〉 施策の内容を踏まえて、一番近い印象の番号に○をつけてください。

1	妥当である	この施策に掛けるお金(税金)としては、ちょうど良いと思う
2	縮小すべき	この施策にはお金(税金)を掛けすぎだと思う
3	増加すべき	この施策にはもっとお金(税金)を掛ける必要があると思う
4	税金を使って取り組む必要がない	この施策にはお金(税金)を使う必要がないと思う

【あなた自身についてお伺いいたします。】

次の項目ごとに、該当する番号を1つ選んで○をつけてください。

※記入の際は、平成29年10月1日現在の状況でお答え下さい。

質問項目		回答欄				
性 別		1 男	2 女	3 その他		
年 齢		1 10 歳代 5 50 歳代	2 20 歳代 6 60 歳代	3 30 歳代 7 70 歳以上	4 40 歳代	
職 業		1 常勤 (自営を含む) 5 無職	2 非常勤 (パート・アルバイト)	3 主婦(夫)	4 学生	
家族構成		1 単身世帯	2 夫婦のみの世帯	3 2 世代(親と子)の世帯		
		4 3 世代(親と子、孫)の世帯		5 その他		
同居家族の中に高校生以下の子どもがいますか。		1 いる	2 いらない			
同居家族の中に(自身を含む)65 歳以上の方がいますか。		1 いる	2 いらない			
綾瀬市での居住年数		1 5 年未満	2 5～10 年未満	3 10～20 年未満	4 20 年以上	
現在お住まいの地域		地域名		町丁名		
		1	落合	落合南一丁目～九丁目、落合北一丁目2番～7番、10 番～12 番、二丁目～七丁目		
		2	中村	落合北一丁目1番、深谷中三丁目、深谷中四丁目7番～13 番、16 番～17 番、22 番～29 番、深谷中五丁目1番、4番～7番、9番～24 番、深谷中六丁目～九丁目、深谷南一丁目～七丁目、本蓼川、深谷 1720～1972、3579～3632、3750～3756、3757-2～3777-1、3777-3～3849		
		3	上深谷	深谷上三丁目～八丁目、深谷中四丁目1番～6番、14 番～15 番、18 番～21 番、深谷中五丁目2番～3番、8番、寺尾南一丁目6番、深谷 3633～3749、3757-1、3777-2、3850～4292		
		4	大上	大上一丁目～九丁目		
		5	蓼川	蓼川、蓼川一丁目～三丁目		
		6	寺尾南	寺尾釜田一丁目～三丁目、寺尾南一丁目1番～5番、寺尾南二丁目～三丁目		
		7	寺尾綾北	寺尾本町一丁目～三丁目、寺尾中一丁目、寺尾中三丁目～四丁目、寺尾台一丁目9番 36 号		
		8	寺尾北	寺尾北一丁目～四丁目、寺尾台四丁目5番 16 号～17 号		
		9	寺尾天台	寺尾台一丁目1番～9番 35 号、寺尾台一丁目9番 37 号～14 番、寺尾台二丁目～三丁目、寺尾台四丁目1番～5番 15 号、寺尾台四丁目6番～7番、寺尾中二丁目、寺尾西一丁目～三丁目		
		10	小園	小園、小園南一丁目～二丁目		
		11	早川	早川1～1318、1320～1345-6、1345-8～28、1345-49～55、57、58、59、1346～1528-3、1528-5～7、1528-9～3408、早川城山一丁目～五丁目、吉岡 1335-2、3、1336-3、1672-8、12、21、22		
		12	吉岡	吉岡1～1335-1、1335-4～1336-2、1336-4～1672-7、1672-9～11、1672 - 23～3425、吉岡東一丁目～五丁目、落合北一丁目5番～12 番		
		13	綾西	綾西一丁目～五丁目、早川1319-2、7、9、1345-7、1345-29～48、1345-56、1528-4、8、吉岡 1790-120、124、2366-1		
		14	上土棚北	上土棚北一丁目～五丁目		
		15	上土棚南	上土棚南一丁目～六丁目		
16	上土棚中	上土棚中一丁目～七丁目				

★施策1 緑の保全、創出、育成	5つの政策	1. 都市づくり 5. 都市の質の向上	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 緑豊かなまちづくりを行うため、市民・事業者・行政の協働により、緑化を推進しています。啓発事業として緑化フェアにおいて花の苗の配布等を行うほか、公園愛護活動に対する助成や、緑地保全事業(緑地保全・保全樹木・生垣設置)への補助などに取り組んでいます。 ※効果の一例 緑地の確保 402.0㍍(H26) → 404.0㍍(H28) (都市公園、公共施設緑地、民間施設緑地、法・条例・協定による緑地の合計) 緑被率 36.45%(H22) 参考: 県の平均緑被率 55.89%(H22)  ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 2,703 万円(全体に占める割合 0.11%) ■ この施策に対する自由な感想	取組の効果	1 満足(妥当)	4 知組 らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の 回答は不要です		
		2 やりすぎ (必要以上の効果)			
		3 もっとやるべき (効果不十分)			
	重要度	1 重要である			
		2 やや重要である			
		3 あまり重要でない			
		4 重要でない			
	予算の配分	1 妥当である			
		2 縮小すべき			
		3 増加すべき			
		4 税金を使って取り 組む必要がない			
		1 重要である			
		2 やや重要である			
		3 あまり重要でない			
		4 重要でない			
★施策2 魅力ある公園づくり	5つの政策	5. 都市の質の向上	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 市民の憩いの場としての魅力ある公園の整備に取り組んでいます。一例として、花の名所とするため、蟹ヶ谷公園に河津桜や陽光桜を植樹しました。また、光綾公園の全面的な再整備に向け、計画の策定にも着手します。このほか、公園施設長寿命化に向けた計画の策定調査、城山公園などの公園遊具の改修、釜田第7公園の整備、(仮称)目久尻川親水公園の設計などを行っています。 ※効果の一例 市内公園数 129カ所(H29.4.1.現在・合計面積 55.94㍍) 市民一人当たりの公園面積 6.3㎡(H26) → 6.5㎡(H28) ※ 県内の市で6位(H28.3.31.現在) 参考: 県全体の県民一人当たりの公園面積 5.41㎡(H28.3.31) ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 4億2,369万円(全体に占める割合 1.70%) うち、公園の維持管理にかかる経費 2億9,372万円 ■ この施策に対する自由な感想	取組の効果	1 満足(妥当)	4 知組 らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の 回答は不要です		
		2 やりすぎ (必要以上の効果)			
		3 もっとやるべき (効果不十分)			
	重要度	1 重要である			
		2 やや重要である			
		3 あまり重要でない			
		4 重要でない			
	予算の配分	1 妥当である			
		2 縮小すべき			
		3 増加すべき			
		4 税金を使って取り 組む必要がない			
★施策3 水辺環境の整備	5つの政策	5. 都市の質の向上	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 水質など環境に十分配慮した良好な河川環境の形成に取り組むほか、川底の清掃、草の除去など、河川管理を行っています。また、市民の方々が河川に親しむことができるよう、河川空間を利用したサイクリングロードなどの整備を進め、人と自然にやさしい水辺づくりに取り組んでいます。 ※効果の一例 蓼川サイクリングロード整備率 43.7%(H26:917m) → 47.0%(H28:986m) 水辺環境の整備に満足している市民の割合 31.9%(H28 実施、基本計画成果目標の確認のためのアンケート結果による) ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 3,262 万円(全体に占める割合 0.13%) ■ この施策に対する自由な感想	取組の効果	1 満足(妥当)	4 知組 らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の 回答は不要です		
		2 やりすぎ (必要以上の効果)			
		3 もっとやるべき (効果不十分)			
	重要度	1 重要である			
		2 やや重要である			
		3 あまり重要でない			
		4 重要でない			
	予算の配分	1 妥当である			
		2 縮小すべき			
		3 増加すべき			
		4 税金を使って取り 組む必要がない			

★施策4 下水道の整備と管理		5つの政策	5. 都市の質の向上	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 健康で快適な市民生活を確保するため、下水道の整備に取り組んでおり、汚水管の市全体での普及率は、94.3%となっています。また、浸水被害等の解消を図るため、計画的な雨水管の整備についても積極的に取り組んでいるほか、終末処理場(下水処理場)の更新・耐震補強・維持管理なども行っています。 ※効果の一例 下水道整備面積 1078.7㏎(H27.4.1) → 1083.1㏎(H29.4.1:人口普及率94.3%)〔特別会計事業〕 参考:県内下水道人口普及率 96.5%(H28.3.31) 雨水管の計画面積に対する整備率 68.0%(H26) → 68.0%(H28)〔特別会計事業〕 浸水対策:小園バイパス管工事の進捗率 78.5%(H28) ※H29 完成予定〔特別会計事業〕 ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 13 億 9,973 万円(全体に占める割合 5.62%)〔下水道特別会計に補てん〕 参考:下水道特別会計 35 億 9,467 万円(H27～H29 年度平均・上記 13 億 9,973 万円含む) ■ この施策に対する自由な感想				取組の効果	1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない
				重要度	1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				予算の配分	1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない	
★施策5 良好な都市環境づくり		5つの政策	1. 都市づくり、2. 産業の活性化、5. 都市の質の向上	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 市民がすくすく、快適性や安全性が確保された住環境の整備を図るため、(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ周辺地区の地区計画の策定や急傾斜地の崩壊対策、電線類地中化工事などに取り組んでいます。あわせて、定住人口の増加を目的に、三世代の家族が市内で同居するために住宅を取得・リフォームする場合などにその経費の一部を助成しています。このほか、市営住宅の維持管理、違反屋外広告物の除却などを行っています。 ※効果の一例 三世代ファミリー住宅取得・リフォーム実績件数 8 件(H27) → 24 件(H28) 都市景観に満足している市民の割合 25.7%(H28 実施、基本計画成果目標の確認のためのアンケート結果による) ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 1億2,106万円(全体に占める割合 0.49%) ■ この施策に対する自由な感想				取組の効果	1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない
				重要度	1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				予算の配分	1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない	
★施策6 地球環境保全		5つの政策		あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 環境負荷の少ないライフスタイルの定着を目指し、地球温暖化対策を推進するため、太陽光発電設備の設置やエネファームの設置などに対して、購入費用の一部を助成しています。また、河川や事業所、地下水の水質調査を行うほか、環境教室や環境都市推進講演会などを開催し、啓発に努めています。 ※効果の一例 補助金交付による太陽光発電設備の累計出力 3,346kW(H26) → 4,158kW(H28) エネファーム等の設置補助件数 49 件(H26) → 58 件(H28) ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 4,293万円(全体に占める割合 0.17%) ■ この施策に対する自由な感想				取組の効果	1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない
				重要度	1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				予算の配分	1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない	

★施策7 資源循環型社会の構築		5つの政策	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 限られた資源の有効活用を図る「循環型社会」の構築に向け、市民や事業者と協働し、ごみの減量やリサイクルの推進を図るため、資源化分別収集を行うなど資源物回収等に力を入れています。また、家庭から出るごみやし尿を適正に処理するため、高座清掃施設組合の管理運営費等を綾瀬市、海老名市、座間市で公平に負担しています。			取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない
				2 やりすぎ(必要以上の効果)	
				3 もっとやるべき(効果不十分)	
				1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
			2 やや重要である		
			3 あまり重要でない		
			4 重要でない		
			重要度	1 妥当である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				2 縮小すべき	
				3 増加すべき	
				4 税金を使って取り組む必要がない	
			予算の配分	1 妥当である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				2 縮小すべき	
				3 増加すべき	
				4 税金を使って取り組む必要がない	
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 12 億 4,953 万円(全体に占める割合 5.02%) うち、高座清掃施設組合の管理運営費として負担している経費 7 億 2,395 万円					
■ この施策に対する自由な感想					

★施策8 環境美化の充実		5つの政策	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 ごみのない快適なまちづくりを推進するため、市民、事業者、市が一体となって統一美化キャンペーンを行うなど、美化運動を実施しています。このほか、本蓼川墓園の維持管理やスズメバチの巣を駆除した方への助成、犬猫のふん等による公害の防止に取り組んでいます。			取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない
				2 やりすぎ(必要以上の効果)	
				3 もっとやるべき(効果不十分)	
				1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
			2 やや重要である		
			3 あまり重要でない		
			4 重要でない		
			重要度	1 妥当である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				2 縮小すべき	
				3 増加すべき	
				4 税金を使って取り組む必要がない	
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 1 億 5,025 万円(全体に占める割合 0.60%) うち、広域大和斎場の運営費として負担している経費 4,734 万円					
■ この施策に対する自由な感想					

★施策9 参加と連携による地域福祉の推進		5つの政策	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 福祉に関する多様な相談への対応・情報提供機能や包括的な支援体制の充実を図り、福祉・介護・保健・医療の連携拠点とするため、平成 29 年 10 月に保健福祉プラザを開所しました。また、社会福祉団体等の活動を支援し、地域の中で共に支え合う体制づくりに取り組んでいます。このほか、民生委員協議会や社会福祉協議会などへの補助等を行っています。			取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない
				2 やりすぎ(必要以上の効果)	
				3 もっとやるべき(効果不十分)	
				1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
			2 やや重要である		
			3 あまり重要でない		
			4 重要でない		
			重要度	1 妥当である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				2 縮小すべき	
				3 増加すべき	
				4 税金を使って取り組む必要がない	
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 7 億 7,781 万円(全体に占める割合 3.13%) うち 保健福祉プラザの建設に関する経費 6 億 2,080 万円 綾北福祉会館の維持運営にかかる経費 899 万円					
■ この施策に対する自由な感想					

★施策 10 高齢者福祉の充実と生きがいづくり		5 つの政策	3. 地域福祉社会の実現	あなたの判定			
■ 施策の方向・取組 介護を社会全体で支える介護保険制度をはじめ、高齢者が自立した生活を送ることができるよう、各種福祉サービスの提供充実、認知症高齢者グループホームなど高齢者関連施設の整備・誘導を進めています。また、就労支援事業として、働く意欲のある60歳以上の方と企業との橋渡しを行い、元気な高齢者の社会参加を促進するほか、60歳以上の方が趣味の活動等に利用できる高齢者福祉会館などを運営しています。 ※効果の一例 参考: 高齢者人口 22,465 人(H29.4.1) 高齢者数に占める介護認定者割合 12.13%(H26) → 13.07%(H28) 県内6位(特別会計事業) 就労支援事業による就労決定者 79 人中 33 人(H27:H27.10 開始) → 177 人中 95 人(H28) 高齢者福祉会館・憩の家年間利用者数 77,966 人(H26) → 75,362 人(H28) ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 8 億 1,683 万円(全体に占める割合 3.28%) うち、介護特別会計に補てん 6 億 7,059 万円 参考…介護特別会計 44 億 9,200 万円(H27～H29 年度平均・上記 6 億 7,059 万円含む) ■ この施策に対する自由な感想				取組の効果	1 満足(妥当)	4	取組を知らない
					2 やりすぎ(必要以上の効果)		
					3 もっとやるべき(効果不十分)		
				重要度	1 重要である	↓	「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
					2 やや重要である		
					3 あまり重要でない		
					4 重要でない		
				予算の配分	1 妥当である	↓	「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
					2 縮小すべき		
					3 増加すべき		
					4 税金を使って取り組む必要がない		

★施策 11 障害者の自立と社会参加の促進		5 つの政策	3. 地域福祉社会の実現	あなたの判定			
■ 施策の方向・取組 障害者やその家族が住みなれた地域においてサービスを受け、自立できるよう、社会福祉施設等への交通費の助成や在宅福祉サービスの充実など総合的な取組を行っています。また、重度障害(児)者への医療費負担の一部助成など経済的な支援を行うほか、もみの木園では、就学前の知的な発達に遅れのある児童の生活習慣の自立・機能回復の訓練等を行っています。 ※効果の一例 月あたり在宅福祉サービス(訪問系)利用時間 1,291 時間(H26) → 1,883 時間(H28) 移動支援事業の延べ利用者数 237 人(H26) → 276 人(H28) ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 17 億 9,995 万円(全体に占める割合 7.23%) うち、もみの木園の維持運営にかかる経費 1 億 403 万円(保育士人件費を含む) ■ この施策に対する自由な感想				取組の効果	1 満足(妥当)	4	取組を知らない
					2 やりすぎ(必要以上の効果)		
					3 もっとやるべき(効果不十分)		
				重要度	1 重要である	↓	「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
					2 やや重要である		
					3 あまり重要でない		
					4 重要でない		
				予算の配分	1 妥当である	↓	「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
					2 縮小すべき		
					3 増加すべき		
					4 税金を使って取り組む必要がない		

★施策 12 子育て環境の充実		5 つの政策	4. 子ども・女性政策	あなたの判定			
■ 施策の方向・取組 小児医療費の通院にかかる医療費の助成対象を平成29年7月に中学3年生までに拡大したほか、子育て用品購入費に対する補助や幼児二人同乗用自転車の貸出などを行っています。また、多様化する保育ニーズへ対応し、保育所の待機児童解消を目指すため、市立保育園を運営するほか、民間の保育園の延長保育等への補助、民間保育園が新たに作られる際の施設整備への補助などを行っています。このほか、児童手当など全国一律に行われている子育て支援にも取り組んでいます。 ※効果の一例 地域子育て支援拠点(子育て支援センター)の数 2 カ所(H26) → 3 カ所(H29.10) 保育所待機児童数 137 人(H27.4.1) → 99 人(H29.4.1) ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 41 億 8,889 万円(全体に占める割合 16.83%) うち 国・県からの補助金等 23 億 1,088 万円 公立保育園の維持運営にかかる経費 3 億 2,969 万円(保育士人件費を含む) ■ この施策に対する自由な感想				取組の効果	1 満足(妥当)	4	取組を知らない
					2 やりすぎ(必要以上の効果)		
					3 もっとやるべき(効果不十分)		
				重要度	1 重要である	↓	「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
					2 やや重要である		
					3 あまり重要でない		
					4 重要でない		
				予算の配分	1 妥当である	↓	「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
					2 縮小すべき		
					3 増加すべき		
					4 税金を使って取り組む必要がない		

★施策 13 青少年の健全育成		5 つの政策	4. 子ども・女性政策	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 就労等により昼間家庭にいない保護者に代わり、安全で安心な居場所を確保するため、公設放課後児童クラブの整備、民設放課後児童クラブへの運営支援、学校と地域の方が協力しながら子どもたちの自主的で自由な遊び場を提供するあやせっ子ふれあいプラザの運営などを行っています。このほか、専門のカウンセラーによる青少年相談や青少年の仲間づくりの機会の提供、親子きずな育成事業などにより、次世代を担う青少年の健全育成に取り組んでいます。 ※効果の一例 あやせっ子ふれあいプラザ平均参加人数(一日あたり) 46 人(H26) → 46 人(H28) 公設放課後児童クラブの整備数 3 カ所(H29.4) 青少年相談の年間件数 新規 67 件・継続 426 件(H26) → 新規 67 件・継続 354 件(H28) ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 2 億 2,433 万円(全体に占める割合 0.90%) ■ この施策に対する自由な感想				取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない
					2 やりすぎ(必要以上の効果)	
					3 もっとやるべき(効果不十分)	
				重要度	1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
					2 やや重要である	
					3 あまり重要でない	
					4 重要でない	
				予算の配分	1 妥当である	
					2 縮小すべき	
					3 増加すべき	
					4 税金を使って取り組む必要がない	

★施策 14 社会保障制度の充実		5 つの政策	3. 地域福祉社会の実現 4. 子ども・女性政策	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 将来に対する不安の解消や生活の安定・維持のため、国民年金や国民健康保険、後期高齢者医療制度、生活保護など、各種社会保障制度の運営・普及啓発に努めています。また、子どもの貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯の中学生に対する学習支援を行っています。 ※効果の一例 生活保護世帯数の推移 758 世帯(H26) → 723 世帯(H28) ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 37 億 8,059 万円(全体に占める割合 15.19%) うち 生活保護事業費 16 億 9,805 万円(約75%が国庫支出) 国保特別会計に補てん 11 億 3,739 万円 後期高齢者特別会計に補てん 1 億 2,388 万円 参考・・・国保特別会計 112 億 5,867 万円(H27～H29 年度平均・上記 11 億 3,739 万円含む) 後期高齢者特別会計 9 億 3,434 万円(H27～H29 年度平均・上記 1 億 2,388 万円含む) ■ この施策に対する自由な感想				取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない
					2 やりすぎ(必要以上の効果)	
					3 もっとやるべき(効果不十分)	
				重要度	1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
					2 やや重要である	
					3 あまり重要でない	
					4 重要でない	
				予算の配分	1 妥当である	
					2 縮小すべき	
					3 増加すべき	
					4 税金を使って取り組む必要がない	

★施策 15 生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進		5 つの政策	3. 地域福祉社会の実現	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 健康づくり教室や健康診断の実施により、健康管理や疾病予防の正しい知識の普及に努めています。また、安心して育児ができるよう新生児の全戸訪問を行うほか、乳幼児健診や各種予防接種、母子保健の充実を図ります。がん検診については、早期発見・早期治療を目指した検診体制の充実を図るとともに、個別に受診勧奨通知を送付し、受診率の向上を図っています。このほか、食育推進のため、栄養指導を行っています。 ※効果の一例 生活習慣病予防のための健康診査受診割合 47.8%(H26) → 47.7%(H28) がん検診の受診率 10.2%(H27) → 10.7%(H28) 乳幼児予防接種の接種率 73.4%(H26) → 74.0%(H28) ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 5 億 6,055 万円(全体に占める割合 2.25%) ■ この施策に対する自由な感想				取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない
					2 やりすぎ(必要以上の効果)	
					3 もっとやるべき(効果不十分)	
				重要度	1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
					2 やや重要である	
					3 あまり重要でない	
					4 重要でない	
				予算の配分	1 妥当である	
					2 縮小すべき	
					3 増加すべき	
					4 税金を使って取り組む必要がない	

★施策 16 地域医療体制の充実		5 つの政策	3. 地域福祉社会の実現	あなたの判定				
■ 施策の方向・取組 地域で安心して医療を受けることができるよう、かかりつけ医の定着を推進するとともに、診療所と病院間の連携強化により、地域の医療提供体制の充実を進めています。また、休日・夜間における救急医療については、周辺都市と連携し、急患診療の受け入れ先の確保に努めるほか、綾瀬休日診療所において医科・歯科・調剤の業務を行っています。				取組の効果 1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です			
※効果の一例 綾瀬休日診療所患者数 4,118 人(H26) → 3,772 人(H28) 24 時間 365 日の二次医療体制(小児科・内科・外科)確保の割合 100%(H26) → 100%(H28)								
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 1 億 1,558 万円(全体に占める割合 0.46%)								
■ この施策に対する自由な感想								
重要度 1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない								
予算の配分 1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない								
★施策 17 心のかよひ合うコミュニティづくりのための支援		5 つの政策				あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 市民活動への理解と市民活動の活発化を目指し、中央公民館内にボランティア活動や地域活動をサポートするため「市民活動センターあやせ」を設置しています。また、郷土意識を高め、人間性豊かな地域づくりを図るために、あやせ大納涼祭開催を支援しています。このほか、市民活動への財政的支援として、きらめき補助金制度や自治会活動への補助などを行っています。						取組の効果 1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です	
※効果の一例 市民活動センターあやせ利用者数 8,408 人(H26) → 11,069 人(H28) 自治会加入率 78.1%(H26) → 76.3%(H28) ※県内の市で7位(H28.4.現在) 参考 県平均自治会加入率 71.2%(H28)								
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 1 億 878 万円(全体に占める割合 0.44%) うち、自治会育成補助事業費 4,896 万円								
■ この施策に対する自由な感想								
重要度 1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない								
予算の配分 1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない								
★施策 18 国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり		5 つの政策	4. 子ども・女性政策 5. 都市の質の向上	あなたの判定				
■ 施策の方向・取組 県内2位の外国人比率を有する外国籍住民への生活支援や、地域住民との交流促進など、国際化の促進を図るため、行政通訳員の配置や日本語教室への支援、国際フェスティバルの開催などを行っています。国際平和の推進では、人権・平和映画会の開催などにより、平和意識の普及啓発と人権意識の高揚を図っています。また、家庭や職場、地域活動などにおける男女共同参画の促進に努めています。				取組の効果 1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です			
※効果の一例 あやせ国際フェスティバル来場者数 400 人(H26) → 900 人(H28) 審議会等への女性委員登用率 32.0%(H26) → 31.1%(H28) ※県内8位 平和啓発イベントへの参加者数 平和人権映画会 約 800 人(H26) → 約 600 人(H28) 平和展 406 人(H26) → 387 人(H28)								
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 2,915 万円(全体に占める割合 0.12%)								
■ この施策に対する自由な感想								
重要度 1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない								
予算の配分 1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない								

★施策 19 交通事故のない安全なまちづくり		5つの政策	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 交通安全教室の開催や交通指導員による通学路での街頭指導など、交通安全の意識啓発や交通事故防止に努めています。また、道路照明灯や道路反射鏡、通学路防護柵・ガードレールなどの交通安全施設を整備・管理することで、交通の安全性を向上させています。			取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				2 やりすぎ(必要以上の効果)	
				3 もっとやるべき(効果不十分)	
※効果の一例 交通事故発生件数 305 件(H26) → 282 件(H28) 交通安全教室参加者数 7,209 人(H26) → 6,729 人(H28) 道路反射鏡の設置数 1,593 基(H26) → 1,623 基(H28)			重要度	1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				2 やや重要である	
				3 あまり重要でない	
				4 重要でない	
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 1 億 1,977 万円(全体に占める割合 0.48%) うち、交通安全施設(道路反射鏡、防護柵等)の設置・維持管理にかかる経費 7,033 万円			予算の配分	1 妥当である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				2 縮小すべき	
				3 増加すべき	
				4 税金を使って取り組む必要がない	
■ この施策に対する自由な感想					

★施策 20 犯罪のないまちづくり		5つの政策	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 青色回転灯付きのパトロール車による市内巡視や安全・安心メールの配信、防犯灯・防犯カメラ付き防犯灯の設置、子どもや高齢者、女性などの緊急避難所として「あやせ110番の家」事業を実施するなど、地域の安全確保に努めています。また、綾瀬警察署の設置に向けた要望活動を実施しています。			取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				2 やりすぎ(必要以上の効果)	
				3 もっとやるべき(効果不十分)	
※効果の一例 犯罪発生件数 621 件(H26) → 655 件(H28) 参考:凶悪犯(強盗・放火)の件数 7件(H26) → 1 件(H28) 犯罪のないまちづくりに満足している市民の割合 24.9% (H28 実施、基本計画成果目標の確認のためのアンケート結果による)			重要度	1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				2 やや重要である	
				3 あまり重要でない	
				4 重要でない	
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 4,775 万円(全体に占める割合 0.19%)			予算の配分	1 妥当である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				2 縮小すべき	
				3 増加すべき	
				4 税金を使って取り組む必要がない	
■ この施策に対する自由な感想					

★施策 21 災害に強いまちづくり、防災体制の充実		5つの政策	5. 都市の質の向上	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 防災訓練の実施などを通じ、防災体制の強化に取り組むとともに、防災行政用無線のデジタル化や非常用食料等の整備、木造住宅の耐震化への補助など、災害対策の充実に努めています。あわせて、民間事業者と物資の集積や配送及び避難所等への食料提供の協定を締結しています。水害対策の面では、引地川流域の浸水被害の軽減に向け、国・県・市が連携して様々な対策を講じているほか、比留川の雨水浸水対策のため、遊水地の整備にも着手しています。				取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
					2 やりすぎ(必要以上の効果)	
					3 もっとやるべき(効果不十分)	
※効果の一例 災害用備蓄食料の整備(目標数:114,890 食) 65,700 食(H28) ※他に 10 社と食料提供協定締結 参考:目標数は、避難者想定数のうち自助分を除いた3食3日分として算出している。 木造住宅耐震化補助による改修実績棟数 96 棟(H26) → 112 棟(H28)				重要度	1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
					2 やや重要である	
					3 あまり重要でない	
					4 重要でない	
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 4 億 8,509 万円(全体に占める割合 1.95%) うち 防災行政用無線の整備のための経費 2 億 2,158 万円 比留川遊水地用地取得にかかる経費 2 億 2,956 万円				予算の配分	1 妥当である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
					2 縮小すべき	
					3 増加すべき	
					4 税金を使って取り組む必要がない	
■ この施策に対する自由な感想						

★施策 22 火災予防と消防力の強化		5 つの政策	5. 都市の質の向上	あなたの判定			
■ 施策の方向・取組 複雑多様化する災害に備え、消防車両や装備品等を充実させ、迅速な消火・救急・救助活動に努めるとともに、救命率の向上を図るため、救命講習会や救急訓練を実施し、救命処置の普及啓発を行っています。このほか、住宅用火災警報器の設置及び維持管理を推進し、住宅の防火対策を図っています。また、防火対象物に対する査察を実施し、事業所等からの出火防止対策を推進しています。さらに、老朽化した消防本部庁舎を移転建設し、災害活動拠点としての機能強化を図ります。 ※効果の一例 火災発生件数 20 件(H26・うち建物火災 10 件) → 21 件(H28・うち建物火災 5 件) 救急講習受講者数 562 人(H26) → 624 人(H28) ※延べ受講者数(H7～) 9,905 人 救急救命士数 20 人(H26) → 19 人(H28) ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 11 億 1,226 万円(全体に占める割合 4.47%) うち、消防本部庁舎の建設にかかる経費 1 億 5,210 万円 ■ この施策に対する自由な感想				取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない	
					2 やりすぎ(必要以上の効果)		
					3 もっとやるべき(効果不十分)		
				重要度		1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
						2 やや重要である	
						3 あまり重要でない	
						4 重要でない	
				予算の配分		1 妥当である	
						2 縮小すべき	
						3 増加すべき	
						4 税金を使って取り組む必要がない	

★施策 23 安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実		5 つの政策		あなたの判定			
■ 施策の方向・取組 市民が抱えている諸問題の解消のため、各種相談を受け付けています。特に法律相談は日中来庁できない方のために夜間も実施しています。また、専門の相談員による消費生活相談では、架空請求や商品トラブルへの助言・あっせんを行うとともに、被害に遭わないための啓発活動として、消費者問題出前講座を行っています。 ※効果の一例 法律相談件数 昼:292 件(H26) → 293 件(H28) 夜: 80 件(H26) → 91 件(H28) 消費生活相談件数 314 件(H26) → 383 件(H28) ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 2,076 万円(全体に占める割合 0.08%) ■ この施策に対する自由な感想				取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない	
					2 やりすぎ(必要以上の効果)		
					3 もっとやるべき(効果不十分)		
				重要度		1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
						2 やや重要である	
						3 あまり重要でない	
						4 重要でない	
				予算の配分		1 妥当である	
						2 縮小すべき	
						3 増加すべき	
						4 税金を使って取り組む必要がない	

★施策 24 基地対策の充実		5 つの政策		あなたの判定			
■ 施策の方向・取組 市民生活に深刻な影響を与えている航空機騒音の測定を行い、得られた騒音の発生状況を訴えながら、騒音問題の解消に向けて関係機関への働きかけを行っています。このほか、テレビ電波の地上デジタル化により、厚木基地を離着陸する航空機による受信障害が減少したことから、TV共同受信施設を廃止し、施設利用者の視聴環境を民間に移行しました。 ※効果の一例 航空機年間騒音測定回数 15,337 回(H26) → 16,463 回(H28) TV共同受信施設民間移行率 58.5%(H27) → 100%(H28) (移行件数:13,856 件) ■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 2 億 5,553 万円(全体に占める割合 1.03%) うち、TV受信の民間移行及び共同受信施設撤去のための経費 2 億 1,674 万円 (約 65%が国庫支出) ■ この施策に対する自由な感想				取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない	
					2 やりすぎ(必要以上の効果)		
					3 もっとやるべき(効果不十分)		
				重要度		1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
						2 やや重要である	
						3 あまり重要でない	
						4 重要でない	
				予算の配分		1 妥当である	
						2 縮小すべき	
						3 増加すべき	
						4 税金を使って取り組む必要がない	

★施策25 生涯学習環境・推進体制の充実		5つの政策	4. 子ども・女性政策	あなたの判定					
■ 施策の方向・取組 市民の学習活動の支援や市民の学習ニーズを捉えた学習機会の提供、市民の生涯学習の場に市職員を講師として派遣する生涯学習お届けバラ講座、PTA活動の振興支援と家庭教育力の向上を図る研修会や講座を開催しています。また、効果的・効率的な管理運営を行うため、図書館や中央公民館等に指定管理者制度を導入しました。				取組の効果 1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です				
※効果の一例 生涯学習人材バンク利用者数 15,505 人(H26) → 16,670 人(H28) 図書館の延利用者数 115,423 人(H26) → 118,601 人(H28)						重要度 1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない			
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 2 億 2,206 万円(全体に占める割合 0.89%) うち 地区センター・コミュニティセンターの維持運営にかかる経費 8,213 万円 図書館の運営経費 9,827 万円							予算の配分 1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない		
■ この施策に対する自由な感想									
★施策26 生涯スポーツの推進		5つの政策	3. 地域福祉社会の実現			あなたの判定			
■ 施策の方向・取組 市総合スポーツ大会、市駅伝競走大会、あやせファミリーマラソン大会、水泳教室などの開催や、市内の小中学校のグラウンドや体育館、プールなど運動施設を開放し、競技スポーツ、生涯スポーツの場の提供に努めています。また、スポーツセンター陸上競技場トラックの機能が低下しているため、平成29年度より全天候型への改修を行います。						取組の効果 1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です		
※効果の一例 市主催のスポーツ教室・イベント参加者数 3,669 人(H26) → 3,033 人(H28) スポーツ施設年間利用者数 459,453 人(H26) → 471,240 人(H28)								重要度 1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない	
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 2 億 4,662 万円(全体に占める割合 0.99%) うち スポーツ施設の維持運営にかかる経費 1 億 634 万円 屋外運動場の改修のための事業費 8,114 万円(約60%が国庫支出)									予算の配分 1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない
■ この施策に対する自由な感想									
★施策27 文化・芸術の振興		5つの政策						あなたの判定	
■ 施策の方向・取組 あやせ文化芸術祭等を開催することで、芸術文化活動の発表の場を提供するとともに、優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供しています。あわせて、プロの音楽家等を小学校へ派遣する音楽アウトリーチ事業を実施し、小学生が生の演奏を聴く機会を設けています。なお、平成29年度は10校全ての小学校へ派遣を行います。				取組の効果 1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です				
※効果の一例 文化会館年間利用者数 120,179 人(H26) → 143,622 人(H28) あやせ文化芸術祭来場者数 25,282 人(H26) → 21,505 人(H28) 市民ホールコンサート来場者数 1,926 人(H26) → 1,566 人(H28)								重要度 1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない	
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 3 億 5,055 万円(全体に占める割合 1.41%) うち、市民文化センターの維持運営にかかる経費 1 億6,846 万円 ※ 市民文化センターの施設改修にかかる経費 4 億 5,774 万円(平成27年度単年実施)									予算の配分 1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない
■ この施策に対する自由な感想									

★施策28 郷土文化の保護と活用		5つの政策	5. 都市の質の向上	あなたの判定				
■ 施策の方向・取組 国指定史跡「神崎遺跡」を保存し、活用・公開するため、平成28年5月に神崎遺跡資料館を開館しました。あわせて、神崎遺跡公園の整備も進めており、平成30年度の全部開園を目指しています。また、郷土綾瀬の歴史を広く市民の方に知っていただくため、市史の計画的な編集・発行に取り組むほか、埋蔵文化財の調査、遺跡出土遺物等の整理、有形・無形文化財の保護などに取り組んでいます。				取組の効果 1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です			
※効果の一例 指定文化財数 21 件(H28) 神崎遺跡資料館年間来館者数 5,000 人(見込) → 9,507 人(H28)								
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 1 億 7,601 万円(全体に占める割合 0.71%) うち、神崎遺跡の保存整備にかかる経費 1 億 2,494 万円(3 年平均・国 1/2、県 1/6 補助)								
■ この施策に対する自由な感想								
重要度 1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない								
予算の配分 1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない								
★施策29 心豊かな教育の推進		5つの政策	4. 子ども・女性政策			あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 きめ細かな教育の推進を実現するため、学力向上推進支援者や学校司書等の配置、少人数学級(35人以下)を導入しています。あわせて、ICT機器の導入に伴う校務や教育の情報化により、事務の効率化を進めるとともに、教員が児童・生徒と向き合う時間を増やし、授業改善、教育の質の向上につなげています。						取組の効果 1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です	
※効果の一例 学校司書の配置校 1 校(H27) → 15 校(H29) 少人数学級の拡充 小学校 4 年生まで(H29～) ※県内唯一の取組 授業が好きと思う児童・生徒の割合 小 57.3%・中 40.8%(H25・教育基本調査による)								
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 5 億 336 万円(全体に占める割合 2.02%)								
■ この施策に対する自由な感想								
重要度 1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない								
予算の配分 1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない								
★施策30 多様な教育を支える学校教育環境の整備		5つの政策	4. 子ども・女性政策	あなたの判定				
■ 施策の方向・取組 児童・生徒が安心して、良好な学習環境で教育が受けられることを目指し、老朽化している学校施設の計画的な改修工事を進めるなど、環境の整備・充実を図っています。また、経済的支援が必要とされる家庭に対して、小・中学生への学用品費や学校給食費などの就学援助、高校生への奨学金の給付を行っています。このほか、学校給食を通じて食育を推進しています。				取組の効果 1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です			
※効果の一例 小・中学校15校の空調設備の更新(累計) 7校(H26 まで) → 9 校(H27 まで)								
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 13 億 931 万円(全体に占める割合 5.26%)								
■ この施策に対する自由な感想								
重要度 1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない								
予算の配分 1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない								

★施策31 工業の振興、企業誘致の推進		5つの政策	1. 都市づくり、2. 産業の活性化、4. 子ども・女性政策	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 「made in ayase・あやせ工場プロジェクト」により、中小企業の競争力強化に繋がる取組をとおして、市内企業の更なる発展を目指しています。このほか、技術継承セミナー「工匠塾」の開催、ものづくり女子創出事業(ものづくり分野へ就職を希望する女性の発掘)などに取り組んでいます。また、(仮称)綾瀬スマートインターチェンジを有効活用するため、工業系新市街地を整備し、企業の誘致を図ります。				取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない
					2 やりすぎ(必要以上の効果)	
					3 もっとやるべき(効果不十分)	
					1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				2 やや重要である		
				3 あまり重要でない		
				4 重要でない		
				重要度	1 妥当である	
					2 縮小すべき	
					3 増加すべき	
					4 税金を使って取組む必要がない	
				予算の配分	1 妥当である	
					2 縮小すべき	
					3 増加すべき	
					4 税金を使って取組む必要がない	
※効果の一例 製造品出荷額等 3,959 億円(H26) ※県内 10 位 早川上原地区区画整理進捗率 76.6%(H26) → 100%(H28) 誘致企業数 3 社(H26) → 2 社(H28) 誘致企業数累計 8 社(H26～H28)						
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 1 億 6,170 万円(全体に占める割合 0.65%) うち 工業振興施策にかかる経費 2,503 万円 (3 年平均) 企業立地施策にかかる経費 3,339 万円 (3 年平均) 市街地整備にかかる経費 7,489 万円 (3 年平均)						
■ この施策に対する自由な感想						

★施策32 商業・観光の振興		5つの政策	2. 産業の活性化	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 平成27年度より「光・食・文化の祭典」を開催し、綾瀬オリジナルをテーマに、綾瀬の食の魅力を発信しています。また、綾瀬ロケーションサービスが誘致したロケ地やご当地グルメを紹介する綾瀬ロケ地MAPを作成するなど、個性ある観光と商業を一体的に取り組む、商業の活性化を図っています。このほか、地域資源を活用し本市の魅力を発信するツアーの実施や、観光まちづくり組織の設立に向けた検討などに取り組んでいます。				取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない
					2 やりすぎ(必要以上の効果)	
					3 もっとやるべき(効果不十分)	
					1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				2 やや重要である		
				3 あまり重要でない		
				4 重要でない		
				重要度	1 妥当である	
					2 縮小すべき	
					3 増加すべき	
					4 税金を使って取組む必要がない	
				予算の配分	1 妥当である	
					2 縮小すべき	
					3 増加すべき	
					4 税金を使って取組む必要がない	
※効果の一例 購買力指数 0.77(H26・神奈川県を 1.00 とした場合の値) ※近隣 6 市中 5 位 光・食・文化の祭典出店者販売額 48 店舗 約 471 万円(H27) → 50 店舗 約 565 万円(H28) ロケ誘致作品数・撮影日数 30 作品・39 日(H26) → 28 作品・45 日(H28)						
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 8,697 万円(全体に占める割合 0.35%)						
■ この施策に対する自由な感想						

★施策33 農業の振興		5つの政策	2. 産業の活性化	あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 都市化の進展や担い手不足など、農業を取り巻く環境が変化する中で、施設整備や機械化への支援、体験型農園の開設など都市型農業を推進しています。また、新規就農者の発掘や援農ボランティアを養成し、農業の担い手の確保とともに不耕作地の発生防止に力を入れています。さらには、新鮮な綾瀬産地場農畜産物のブランド化を図るため、販売促進活動を支援しています。				取組の効果	1 満足(妥当)	4 取組を知らない
					2 やりすぎ(必要以上の効果)	
					3 もっとやるべき(効果不十分)	
					1 重要である	↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です
				2 やや重要である		
				3 あまり重要でない		
				4 重要でない		
				重要度	1 妥当である	
					2 縮小すべき	
					3 増加すべき	
					4 税金を使って取組む必要がない	
				予算の配分	1 妥当である	
					2 縮小すべき	
					3 増加すべき	
					4 税金を使って取組む必要がない	
※効果の一例 体験型農園の開設 1 園・利用者 10 組(H28) 新規就農者数 1 人(H26) → 4 人(H28) 援農ボランティア数 29 人(H26) → 34 人(H28)						
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 1 億 2,923 万円(全体に占める割合 0.52%)						
■ この施策に対する自由な感想						

★施策34 労働環境対策の推進		5つの政策	4. 子ども・女性政策	あなたの判定				
■ 施策の方向・取組 全ての就労希望者に良好な労働環境のもとでの雇用を図るため、職業訓練事業への補助や障がい者を雇用している中小企業への支援、職業相談・職業紹介を行う「ジョブスポットあやせ」の運営などを実施し、適切な情報提供と均等な雇用機会を確保するよう努めています。				取組の効果 1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です			
※効果の一例 勤労者生活資金貸付制度利用者数 4人(H26) → 9人(H28) ジョブスポットあやせの運営実績(就職者数) 381人(H26) → 515人(H28) 障がい者雇用促進報奨金制度利用者数 44人(H26) → 47人(H28)								
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 1,814 万円(全体に占める割合 0.07%)								
■ この施策に対する自由な感想								
重要度 1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない								
予算の配分 1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない								
★施策35 公共交通ネットワークの整備促進		5つの政策	1. 都市づくり			あなたの判定		
■ 施策の方向・取組 コミュニティバスの運行やバス停等の整備により、公共交通機関の利便性の向上に向けた取り組みを進めています。また、(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ周辺において駐車場等を整備し、東名高速道路綾瀬バス停へのアクセス向上を図ります。このほか、公共交通乗換拠点の整備を目指しています。						取組の効果 1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です	
※効果の一例 コミュニティバス利用者数 181,427人(H26) → 181,439人(H28) 路線バス利用者数 11,120,051人(H26) → 11,542,227人(H27)								
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 1 億 1,862 万円(全体に占める割合 0.48%)								
■ この施策に対する自由な感想								
重要度 1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない								
予算の配分 1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない								
★施策36 利便性に富んだ道路ネットワークづくり		5つの政策	1. 都市づくり	あなたの判定				
■ 施策の方向・取組 (仮称)綾瀬スマートインターチェンジの早期開通を目指し、県や中日本高速道路(株)と連携して事業を進めるとともに、周辺を含む市内の道路ネットワークづくりに取り組んでいます。また、道路の維持と機能向上を図るため、計画的な整備、維持補修を行っています。				取組の効果 1 満足(妥当) 2 やりすぎ(必要以上の効果) 3 もっとやるべき(効果不十分)	4 取組を知らない ↓ 「重要度」「予算の配分」の回答は不要です			
※効果の一例 市内特定地点間の所要時間 南北 20分・東西 15分(H24) → 南北 19分・東西 11分(H25) 道路のネットワーク環境や維持管理に満足している市民の割合 22.0% (H28 実施、基本計画成果目標の確認のためのアンケート結果による)								
■ 経費 (H27～H29 年度の一般会計平均予算額) 36 億 7,409 万円(全体に占める割合 14.76%) うち (仮称)綾瀬スマートインターチェンジの設置にかかる負担金等 18 億 2,911 万円 協定に基づき(仮称)綾瀬スマートインターチェンジの用地取得のため、県及び中日本高速道路株式会社が負担する費用 8 億 1,952 万円								
■ この施策に対する自由な感想								
重要度 1 重要である 2 やや重要である 3 あまり重要でない 4 重要でない								
予算の配分 1 妥当である 2 縮小すべき 3 増加すべき 4 税金を使って取り組む必要がない								

【綾瀬市の市政全般についてお伺いします。】

問1 あなたは、綾瀬市を住みよいまちだと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

1.住みよい

2.まあ住みよい

3.あまり住みよくない

4.住みにくい

3. 4を選んだ方は、その理由をお聞かせください。



問2 あなたは、これからも綾瀬市に住み続けたいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

1.住み続けたい

2.できれば住み続けたい

3.できれば転出したい

4.転出したい

5.わからない

3. 4を選んだ方は、その理由をお聞かせください。



問3 あなたは、友人や知人に綾瀬市への来訪を薦めたいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

1.薦めたい

2.薦めてもよい

3.あまり薦めたくない

4.薦めたくない

3. 4を選んだ方は、その理由をお聞かせください。



問4 綾瀬市をPRするための情報発信は十分だと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

1.十分

2.おおむね十分

3.やや不足

4.不足

5.わからない

3. 4を選んだ方は、その理由をお聞かせください。



問5 今後充実すべきと考える施策及び縮小すべきと考える施策について、次の中から、それぞれ3つ選んでください。

○充実すべき施策

施策No. _____

施策No. _____

施策No. _____

○縮小すべき施策

施策No. _____

施策No. _____

施策No. _____

1. 緑の保全、創出、育成
2. 魅力ある公園づくり
3. 水辺環境の整備
4. 下水道の整備と管理
5. 良好な都市環境づくり
6. 地球環境保全
7. 資源循環型社会の構築
8. 環境美化の充実
9. 参加と連携による地域福祉の推進
10. 高齢者福祉の充実と生きがいづくり
11. 障害者の自立と社会参加の促進
12. 子育て環境の充実
13. 青少年の健全育成
14. 社会保障制度の充実
15. 生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進
16. 地域医療体制の充実
17. 心のかよい合うコミュニティづくりのための支援
18. 国際化・国際平和の促進、人権擁護のまちづくり
19. 交通事故のない安全なまちづくり
20. 犯罪のないまちづくり
21. 災害に強いまちづくり、防災体制の充実
22. 火災予防と消防力の強化
23. 安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実
24. 基地対策の充実
25. 生涯学習環境・推進体制の充実
26. 生涯スポーツの推進
27. 文化・芸術の振興
28. 郷土文化の保護と活用
29. 心豊かな教育の推進
30. 多様な教育を支える学校教育環境の整備
31. 工業の振興、企業誘致の推進
32. 商業・観光の振興
33. 農業の振興
34. 労働環境対策の推進
35. 公共交通ネットワークの整備促進
36. 利便性に富んだ道路ネットワークづくり

【市に対するご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。】

--

ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、同封の返信用封筒にて10月28日（土）までにご投函ください。

綾瀬市市民納得度調査

報告書

発 行 日 平成30年3月

編 集 ・ 発 行 綾瀬市 経営企画部 企画課 政策経営担当

〒252-1192 神奈川県綾瀬市早川550番地

TEL. 0467-70-5635